

平成26年度

認知症介護研究報告書

〈若年性認知症者の生活実態及び効果的な支援方法に関する調査研究事業〉

社会福祉法人 仁至会

認知症介護研究・研修大府センター

目 次

平成26年度研究成果

背景と目的	1
対象と方法	2
結果	4
<1次調査>	
<2次調査>	
I. 担当者に対する調査の結果	
II. 本人・家族に対する調査の結果	
考察	46
まとめ	49
添付資料	51
1. 調査結果集計表	
表 1. ～表 7. 1次調査	
表 8. ～表 32. 2次調査（担当者に対する調査の結果）	
表 33. ～表 93. 2次調査（本人・家族に対する調査の結果）	
2. 2次調査 担当者からの回答における自由意見	
3. 2次調査 本人・家族に対する調査票の回答者による自由意見	
4. 調査票	
(1) 1次調査票	
(2) 2次調査票（担当者用）	
(3) 2次調査票（本人・家族用）	

若年性認知症者の生活実態及び効果的な支援に関する調査研究事業

背景と目的

働き盛りの65歳未満で発症する若年性認知症は、高齢者の認知症と比べて社会的認知がまだ十分でなく、必要とされる支援が本人や家族に届いていないのが現状である。

これまでに、国による全国の若年性認知症実態調査は2回行われているが、平成21年3月に公表された2回目の調査の結果では、若年性認知症の人数は37,800人と推計された。平成20年度の「認知症の医療と生活の質を高める緊急プロジェクト（以下、「緊急プロジェクト」）（厚生労働省）において若年性認知症の対策が取り上げられた。平成21年度には「若年性認知症対策総合推進事業」が創設され、都道府県における若年性認知症実態調査、意見交換会の開催によるニーズの把握が求められるようになった。

認知症介護研究・研修大府センター（以下、大府センター）には、平成21年10月1日に、「緊急プロジェクト」に基づき、全国唯一の若年性認知症相談窓口、「若年性認知症コールセンター」が開設された。

平成24年6月、厚生労働省認知症施策検討プロジェクトチームによる、「今後の認知症施策の方向性について」が報告、これに基づいて同年9月に公表された平成25年度から29年度までの「認知症施策推進5か年計画（オレンジプラン）」の中でも「若年性認知症施策の強化」が取り上げられている。

大府センターでは、平成18年度から若年性認知症に対する効果的な支援体制を構築する事業を継続してきた。これまでに、愛知県における実態調査、事業所（産業医）調査、本人と家族の交流会の立ち上げやサポーターの養成およびこれらの継続的支援、障害者支援施設での福祉的就労の試みと評価、若年性認知症専門デイケアにおける適切なプログラム開発と評価、地域包括支援センターにおける若年性認知症相談業務に関する調査などさまざまな取り組みを行ってきた。さらに「若年性認知症コールセンター」に寄せられた相談内容を集計・分析し、認知症高齢者とは異なった、若年性認知症の人や介護家族、関係者のニーズを収集・分析し、公表・発信してきた。

平成24年度には、若年性認知症の人が診断直後から、その状態に応じた適切なサービスを利用することができるように、医療機関や自治体の担当窓口など、若年性認知症と診断された人が訪れやすい場所で配布し、活用できる「若年性認知症ハンドブック」を作成し、全国都道府県・政令指定都市、認知症専門医療機関等に送付、その後「若年性認知症コールセンター」ホームページからダウンロードできるようにするなど、インターネット上での入手も可能とし、活

用を促した。

平成 25 年度には、若年性認知症の相談業務を担当する担当者等が、本人や家族から相談を受けて対応したり、支援をする際には、ハンドブックの内容に基づいて、さらにきめ細かく対応することが重要と考え、そのため、ハンドブックに盛り込んだ内容をさらに詳細に解説した、担当職員向けの「若年性認知症支援ガイドブック」を作成した。

こうした取り組みをする一方、

- ・若年性認知症の人とその家族は現役世代であることが多く、発病によって休職したり、退職すると、経済的な困難に陥ると予測される。
- ・それを支援する制度やサービスの情報は届きにくく、また十分に活用されているとは言えず、生活上の困難や将来への不安を抱いている人が多い。
- ・若年性認知症の人は人口の多い都市部に多いと考えられているが、その実態は明らかではない。
- ・また、人口の少ない地域に在住する場合は、行政の目も届きにくく、情報やサービスも乏しいと考えられる。

といった課題も浮き彫りとなり、こうした課題に対応するために、その生活実態について、改めて取り組むべき必然性も生じてきた。

若年性認知症の実態調査は、冒頭で述べた調査以外にも、愛知県や千葉県などの20か所以上の自治体で行われているが、調査対象や調査項目、調査方法はまちまちであり、就労や障害福祉サービスの利用、生活上の困りごとや経済的な状況に関する調査内容にも違いがみられ、地域ごとの比較は困難である。

このため、平成 26 年度においては、大都市を含む地域と、比較的人口が少ない地域から 15 か所を選び、若年性認知症の人とその家族の生活実態を詳細に調査し、明らかにするとともに、課題を抽出して、今後の支援・施策に関する基盤データとすることを目的とする。

対象と方法

対象地域の選定：これまでに24の都道府県で若年性認知症の実態調査が行われており、平成21年度の「若年性認知症対策総合推進事業」創設以降でも19道府県で行われている。このうち、報告書が入手可能であった13県について、それぞれの報告書から、調査期間、調査対象、調査票発送数、回収数、該当者数、性別、年齢、診断名、要介護度、就労の有無、職業、障害者福祉サービスの利用、手帳・年金の有無等について抜粋して検討したところ、調査対象や調査項目、調査方法、集計方法等がまちまちであり、また、就労や障害福祉サービスの利用、生活上の困りごとや経済的な状況に関する調査内容にも違いがみら

れ、地域間の比較は困難であった。特に、調査時にすでに65歳以上の人も含まれている場合も多く、本来の支援を必要とする対象者の実態を反映しているとは言えない。

そこで、今回は、統一した方法および調査票を用いて調査を行うこととし、平成22年度から平成25年度までに調査が行われた県を除外し、今までに調査が行われていない府県を優先して、愛知県、大阪府、秋田県、山形県、富山県、石川県、福井県、岐阜県、三重県、和歌山県、岡山県、山口県、香川県、長崎県、宮崎県の15府県を選定した。

対象機関：各府県における調査対象は、① 医療機関として、認知症専門医療機関（認知症疾患医療センター、認知症専門医および公表されている認知症サポート医が所属する医療機関）、精神科・神経内科・脳神経外科・老年内科を標榜する診療所、② 介護保険施設として、居宅介護支援事業所、認知症対応型通所介護事業所、認知症対応型共同生活介護事業所、介護老人保健施設、③ 障害者施設として就労継続支援B型事業所である。平成26年7月のWAMNET掲載分を対象とした。

調査方法：2段階調査とした。すなわち、1次調査として、若年性認知症の利用者の有無や相談・支援など関わりの有無を問い、「あり」と回答した対象事業所・機関に対して、より詳しい2次調査を行うものである。

1次調査票は郵送し、FAXによる返信を依頼した。なお、FAXは調査専用の回線を設けた。

2次調査票は、1次調査で若年性認知症の該当者「あり」と回答した対象事業所・機関に対して、事業所の担当者が記入する調査票と、調査に対する協力に同意が得られた本人・家族に直接答えてもらう調査票の2種類を郵送し、郵送で回答を求めた。

担当者用2次調査票の内容は、性別、年齢、発症年齢、診断名、合併症の有無（ある場合は病名）、家族歴の有無、既往症の有無（ある場合は病名）、認知症の程度、対象者の就労状況、認知症の自立度、日常生活動作の状況（歩行、食事、排泄、入浴、着脱衣）、認知症の行動と心理症状の有無（ある場合は内容）、介護認定の有無（ある場合は要介護度）、利用している介護サービス、障害者手帳の有無（ある場合は種類）、年金受給の有無（ある場合は種類）であった。

本人・家族用の2次調査票の内容は、性別、年齢、同居者、気づいた時期、気づいた人、気づいた症状、受診した時期、受診科、医療機関を選んだ理由、診断された時期、診断名、合併症の有無（ある場合は病名）、介護認定の有無（ある場合は要介護度）、利用している介護サービス、介護申請しない理由、利用し

ているサービスや制度、発症時の就労、勤務形態、職場の対応、調査時の就労、自動車運転、世帯の収入、ローンの有無、家計の状況、子どもの養育、必要と感じた情報、現在の困りごと等である。

調査対象期間：調査の対象となる期間は、平成 25 年度（平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までの 1 年間）とし、1 次調査票の発送は平成 26 年 8 月 28 日、2 次調査票の発送は平成 26 年 10 月 27 日であった。

結果

<1 次調査>（巻末添付資料：表 1～7）

1 次調査票は前記の対象機関 21,525 件に送付（郵送）した。県別・事業所別の送付数と回収数、回収率、若年性認知症該当者ありの機関数、若年性認知症該当者数を巻末資料の表 1～7 に示す。宛先不明や廃業等による対象外は 97 件、回収数は、全体で 11,320 件（回収率：52.8%）であった。回収率は府県別では、63.0%から 44.2%であった。該当者ありの機関数は全体で 1,641 であり、該当者数（調査票記載者人数）は 4,087 人であった。このうち、79 人は同じ人が複数の機関で把握されている重複例であることが判明した。したがって、該当者数から重複数を差し引いた 4,008 人を今回の解析の対象（若年性認知症人数）とした。

男性は 2,336 人（58.3%）、女性は 1,658 人（41.4%）、無回答が 14 人（0.3%）であった。

調査時点の年齢では、全体で 61～65 歳が 2,092 人（52.2%）と最も多く、次いで 56～60 歳が 919 人（22.9%）であった。府県別、機関別、性別にみてもほぼ同様であった。

発症年齢は、1 次調査では無回答が多かったが、明らかになった範囲では、全体では 56～60 歳が最も多く、次いで 51～55 歳であった。

処遇は、全体では「通院」が最も多く、1,830 人（45.7%）、次いで「通所」の 899 人（22.4%）であった。府県別では、「入所」が最も多い地域（秋田県）、「通所・入所」が最も多い地域（石川県）、2 番目に多い処遇が「入所」である地域（山形県、香川県、和歌山県）や「入院」である地域（福井県、山口県、宮崎県）がみられた。

愛知県と大阪府については、名古屋市、大阪市とそれ以外の地域に分けて分析した。愛知県では、市内と名古屋市以外の比較で、市内では男性が 504 人（71.5%）と女性 200 人に比べ多かったが、市外では男性 228 人（50.6%）であり、女性 222 人との差が少なかった。大阪府では大阪市内の男性 94 人（62.3%）

女性 56 人、市外の男性 337 人（54.3%）、女性 283 人であり、やはり市内の方が男性の割合が多かった。発症年齢は、名古屋市でも市外でも、56～60 歳が最も多く、次いで 51～55 歳であった。大阪府では、大阪市で 56～60 歳が最も多く、次いで 51～55 歳と 61～64 歳が同数であり、市外では 56～60 歳が最も多く、次いで 51～55 歳であった。

名古屋市では医療機関における該当者が多く、介護施設では少なかったが、名古屋市外の愛知県では介護施設の割合が 4 分の 1 であった。大阪市では医療機関における該当者数は 3 割以下であり、居宅介護支援事業所が最も多かった一方で、市外では医療機関が最も多く、4 割以上であった。愛知県全体では医療機関の割合が 5 割以上であったのに比べ、大阪府全体では 4 割以下であったことが上記のような違いを生じた可能性がある。

<2 次調査>

2 次調査票は、1 次調査で該当者ありの機関に対し、担当者用調査票 4,087 通、協力するとした本人・家族用調査票 1,005 通（協力の有無が無記入を含む）を送付し、それぞれ 2,210 通、383 通、回収した。

I. 担当者に対する調査の結果（巻末添付資料：表 8～32）

担当者による回答から、重複を調整した後の 18 歳から 64 歳までの若年性認知症の人は 2,129 人であった。

表 1. 性別 N=2,129

男性	女性	無回答
1,200 (56.4%)	922 (43.3%)	7 (0.3%)

男性 1,200 人（56.4%）、女性 922 人（43.3%）であり、7 人は性別不明であった。

表 2. 年齢 N=2,129

30 歳以下	31～40 歳	41～45 歳	46～50 歳	51～55 歳	56～60 歳	61～65 歳
6 (0.3%)	26 (1.2%)	49 (2.3%)	84 (3.9%)	209 (9.8%)	547 (25.7%)	1,208 (56.7%)

年齢は、61～65 歳が最も多く 1,208 人（56.7%）、次いで、56～60 歳 547 人（25.7%）であったが、障害者施設では 56～60 歳が最も多かった（23.4%）。

初診あるいは利用開始日では、約 2 割は無回答であったが、回答があった中では、全体では、平成 16 年 3 月以前が最も多く、平成 24 年 4 月から平成 25 年 3 月までも同程度であった。居宅介護支援事業所では、平成 16 年 3 月以前が最も多く、医療機関では、平成 25 年 4 月以降が多かった。

表 3. 原因疾患 N=2,129

血管性認知症	581 (27.3%)
アルツハイマー病	997 (46.8%)
前頭側頭型認知症	163 (7.7%)
レビー小体型認知症	53 (2.5%)
頭部外傷後遺症	55 (2.6%)
アルコール依存症	75 (3.5%)
脳腫瘍	27 (1.3%)
感染症	12 (0.6%)
その他	241 (11.3%)
無回答	21 (1.0%)

*原因疾患は複数回答した人がおり、合計は 2,129 を超えている

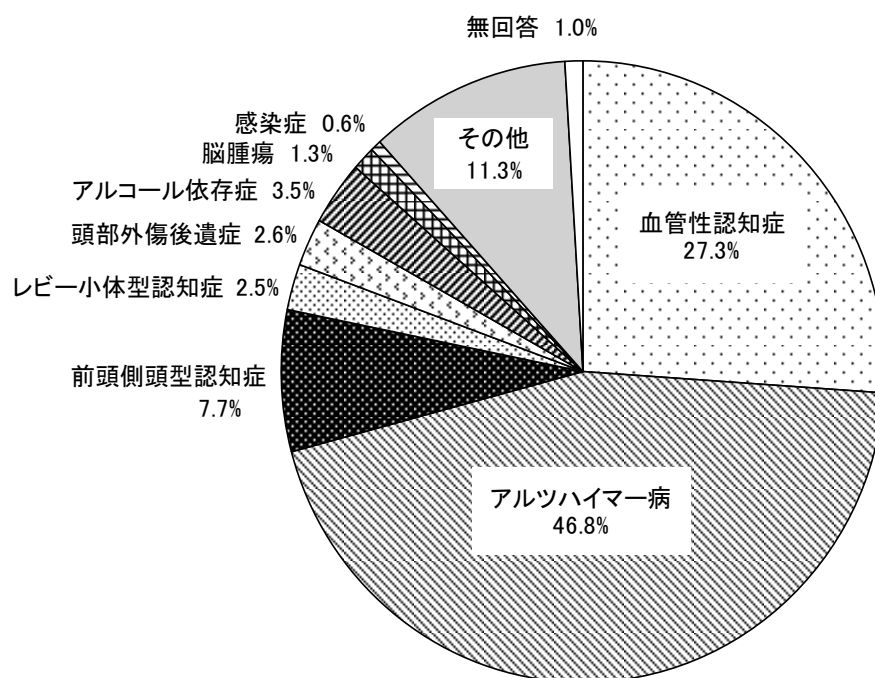


図 1. 原因疾患

原因疾患は、全体でも施設別でも、アルツハイマー病が最も多く、次いで血管性認知症であった。医療機関では約60%がアルツハイマー病であった。原因疾患のその他の内訳は、多い順に病型不明、パーキンソン病（症候群）、ハンチントン病、脊髄小脳変性症等であった。

表 4. 合併症、家族歴、既往症

N=2,129

合併症			家族歴			既往歴		
なし	あり	無回答	なし	あり	無回答	なし	あり	無回答
958 (45.0%)	1,117 (52.5%)	54 (2.5%)	1,638 (76.9%)	242 (11.4%)	249 (11.7%)	1,064 (50.0%)	893 (41.9%)	172 (8.1%)

合併症は全体の5割以上でみられた。認知症の家族歴があるのは約1割、既往歴は約4割にみられた。

合併症の内訳（複数回答）は、多い順に高血圧症（336件）、糖尿病（219件）、てんかん（101件）、高脂血症（高コレステロール血症含む）（95件）、パーキンソン病（43件）等であった。

既往歴の内訳（複数回答）は、多い順に高血圧症（133件）、脳梗塞（102件）、糖尿病（95件）、脳出血（43件）、てんかん（32件）等であった。

表 5. 調査時の本人の就業状況

N=2,129

就いている	161 (7.6%)
今まで通りの職場である	65 (3.1%)
職場は同じだが、配置転換などがあつた	25 (1.2%)
一旦退職し、別の会社等に再就職した	18 (0.8%)
休職中	49 (2.3%)
無回答	4 (0.2%)
就いていない	1,848 (86.8%)
定年で退職した	135 (6.3%)
定年前に自己退職した	996 (46.8%)
解雇された	119 (5.6%)
仕事に就いたことはない	253 (11.9%)
無回答	345 (16.2%)
無回答	120 (5.6%)

本人の就業状況では、調査時点で仕事に就いていた人の割合は、全体で7.6%であり、9割近くは就いていなかった。今まで通りの職場で働いていた人は3.1%であった。退職は定年前の自己退職が約5割と最も多く、解雇された人も5.6%

みられた。

表 6. 認知症の自立度

N=2,129

I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	わからない	無回答
184 (8.6%)	190 (8.9%)	355 (16.7%)	469 (22.0%)	121 (5.7%)	466 (21.9%)	181 (8.5%)	119 (5.6%)	44 (2.1%)

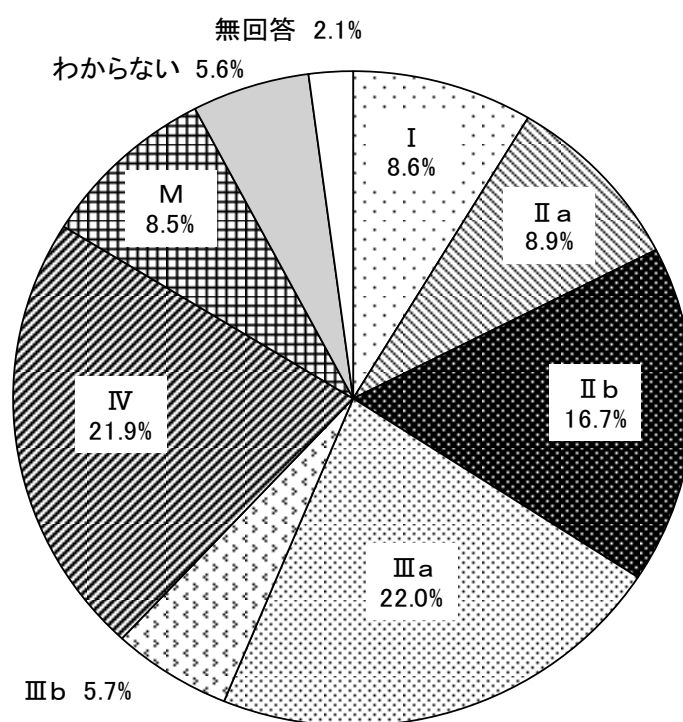


図 2. 認知症の自立度

認知症の自立度では、全体では「Ⅲa」が最も多く、次いで「Ⅳ」がほぼ同程度であった。居宅介護支援事業所と介護施設では、「Ⅲa」が最も多く、医療機関では「Ⅳ」、障害者施設では「I」が最も多かった。

表 7. 日常生活動作の程度

N=2,129

歩行					食事				
自立	一部 介助	全介助	不明	無回答	自立	一部 介助	全介助	不明	無回答
1,102 (51.8%)	436 (20.5%)	453 (21.3%)	76 (3.6%)	62 (2.9%)	1,158 (54.4%)	509 (23.9%)	341 (16.0%)	72 (3.4%)	49 (2.3%)
排泄					入浴				
自立	一部 介助	全介助	不明	無回答	自立	一部 介助	全介助	不明	無回答
817 (38.4%)	587 (27.6%)	607 (28.5%)	74 (3.5%)	44 (2.1%)	519 (24.4%)	766 (36.0%)	700 (32.9%)	96 (4.5%)	48 (2.3%)
着脱衣									
自立	一部 介助	全介助	不明	無回答					
633 (29.7%)	754 (35.4%)	611 (28.7%)	88 (4.1%)	43 (2.0%)					

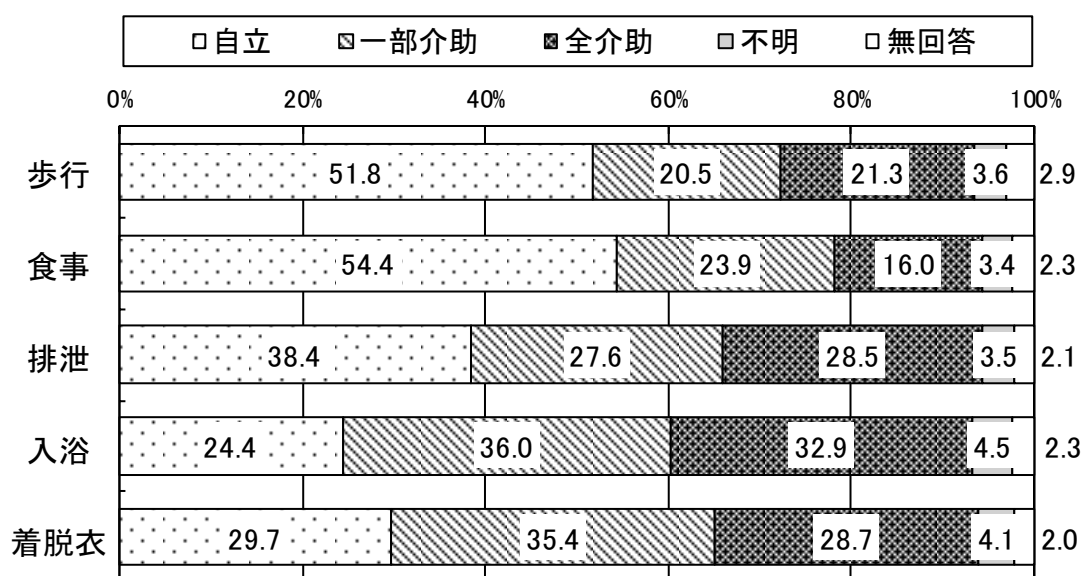


図 3. 日常生活動作の程度

日常生活動作 (ADL) では、歩行に関しては、全体では「自立」が最も多く 5 割以上であり、「一部介助」と「全介助」は同程度であった。障害者施設では、

4分の3以上が「自立」であった。食事に関しては、全体の5割以上が「自立」であり、次いで「一部介助」であった。障害者施設では、8割以上が「自立」であった。排泄に関しては、全体で「自立」は4割以下であり、「全介助」が約3割であった。介護施設では「自立」の割合が低く、障害者施設では高く、医療機関ではやや高かった。入浴に関して、全体では「一部介助」が最も多く、次いで「全介助」であり、「自立」の割合は障害者施設では高く、医療機関ではやや高かった。着脱衣に関して、全体では「一部介助」が最も多く、次いで「自立」であった。

表 8. 認知症の行動・心理症状 (BPSD) N=2,129

ない	608 (28.6%)
ある	1,391 (65.3%)
妄想	295 (13.9%)
幻覚	197 (9.3%)
興奮	607 (28.5%)
うつ	287 (13.5%)
不安	408 (19.2%)
多幸	33 (1.6%)
無関心	299 (14.0%)
脱抑制	155 (7.3%)
易刺激性	220 (10.3%)
異常行動	285 (13.4%)
その他	244 (11.5%)
無回答	3 (0.1%)
無回答	130 (6.1%)

認知症の行動・心理症状(BPSD)は、全体の65.3%にみられ、内容(複数回答)では、「興奮」が最も多く、次いで「不安」であった。「興奮」、「不安」の割合は、介護施設では全体の平均よりいずれも高く、「幻覚」、「異常行動」の割合も高かった。

その他の内容は、多い順に暴言、独語、暴行・暴力、昼夜逆転、感情失禁、不潔行為、異食などであった。

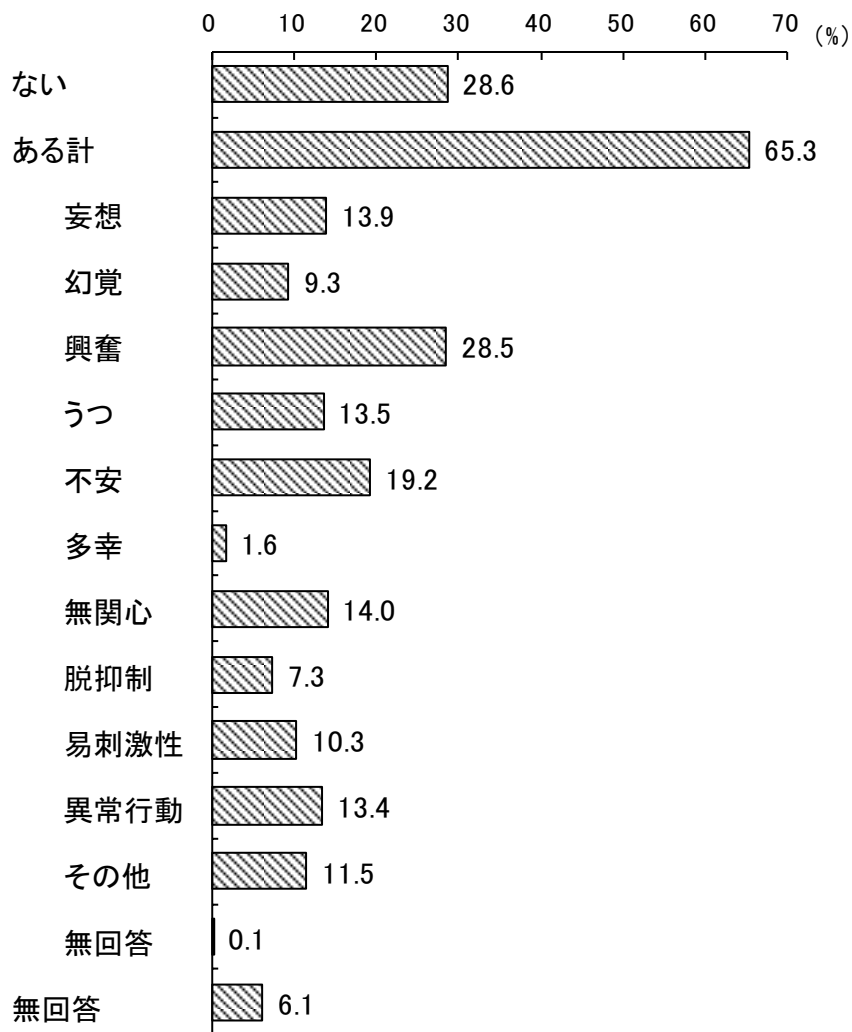


図 4. 認知症の行動・心理症状 (BPSD)

表 9. 介護保険申請状況

N=2,129

申請していない	400 (18.8%)
申請中	25 (1.2%)
認定されている	1,561 (73.3%)
要支援 1	22 (1.0%)
要支援 2	15 (0.7%)
要介護 1	251 (11.8%)
要介護 2	277 (13.0%)
要介護 3	340 (16.0%)
要介護 4	242 (11.4%)
要介護 5	329 (15.5%)
非該当	1 (0.0%)
わからない	71 (3.3%)
無回答	13 (0.6%)
申請したかどうかわからない	103 (4.8%)
無回答	40 (1.9%)

要介護認定に関して、申請していない人の割合は全体で 18.8%、医療機関で 37.9%、障害者施設では 67.5%であった。認定されている人の中では、全体では「要介護 3」の割合が最も多く、次いで「要介護 5」であった。障害者施設では「要介護 1」の割合が多く、医療機関では「要介護 5」が多かった。

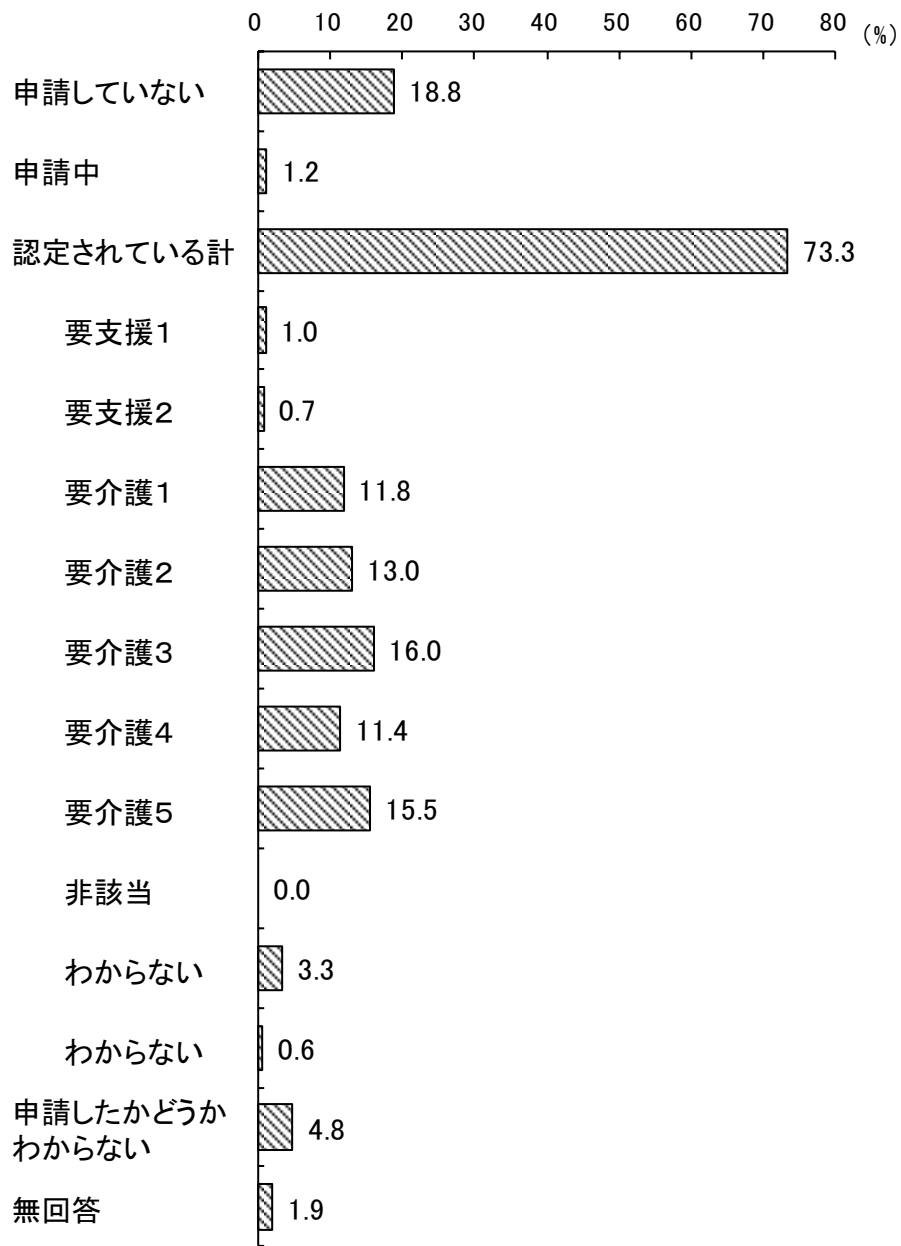


図 5. 介護保険申請状況

表 10. 介護サービス利用状況（複数回答）

N=2,129

通所介護（デイサービス）	705 (33.1%)
通所リハビリテーション	181 (8.5%)
短期入所生活介護（ショートステイ）	271 (12.7%)
訪問介護	290 (13.6%)
訪問看護	173 (8.1%)
訪問入浴介護	21 (1.0%)
訪問リハビリテーション	81 (3.8%)
福祉用具の貸与・販売	338 (15.9%)
住宅改修	97 (4.6%)
夜間対応型訪問介護	1 (0.0%)
小規模多機能型居宅介護	19 (0.9%)
認知症対応型共同生活介護	167 (7.8%)
介護老人保健施設	166 (7.8%)
居宅介護支援事業所	458 (21.5%)
訪問診療（往診や歯科診療等）	112 (5.3%)
介護保険以外のサービス	274 (12.9%)
利用していない	429 (20.2%)
無回答	245 (11.5%)

利用しているサービス（複数回答）に関して、全体では、通所介護（デイサービス）が最も多く、次いで居宅介護支援事業所であった。介護施設では、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）が最も多く、次いで介護老人保健施設であった。介護保険以外のサービスの内容は多い順に、生活介護、訪問介護などの障害福祉サービス、就労継続支援B型事業所、有料老人ホーム、療養型病床や精神科病院へ入院、精神科デイケア等であった。

サービスを利用していない人の割合は全体の 20.2%であった。

認知症の自立度「Ⅲa」の 4 割以上的人是はデイサービス、2 割以上の人福祉用具の利用をしており、自立度「Ⅳ」では、デイサービス利用者は 4 割以下であったが、ショートステイの利用は 2 割以上と「Ⅲa」より多かった。

また、要介護 1~3 では 5 割近くがデイサービスを利用しており、ショートステイは要介護 3~5 で 2 割以上の利用者がみられた。要介護 5 では福祉用具の利用も約 3 分の 1 と多かった（巻末資料：表 32）。

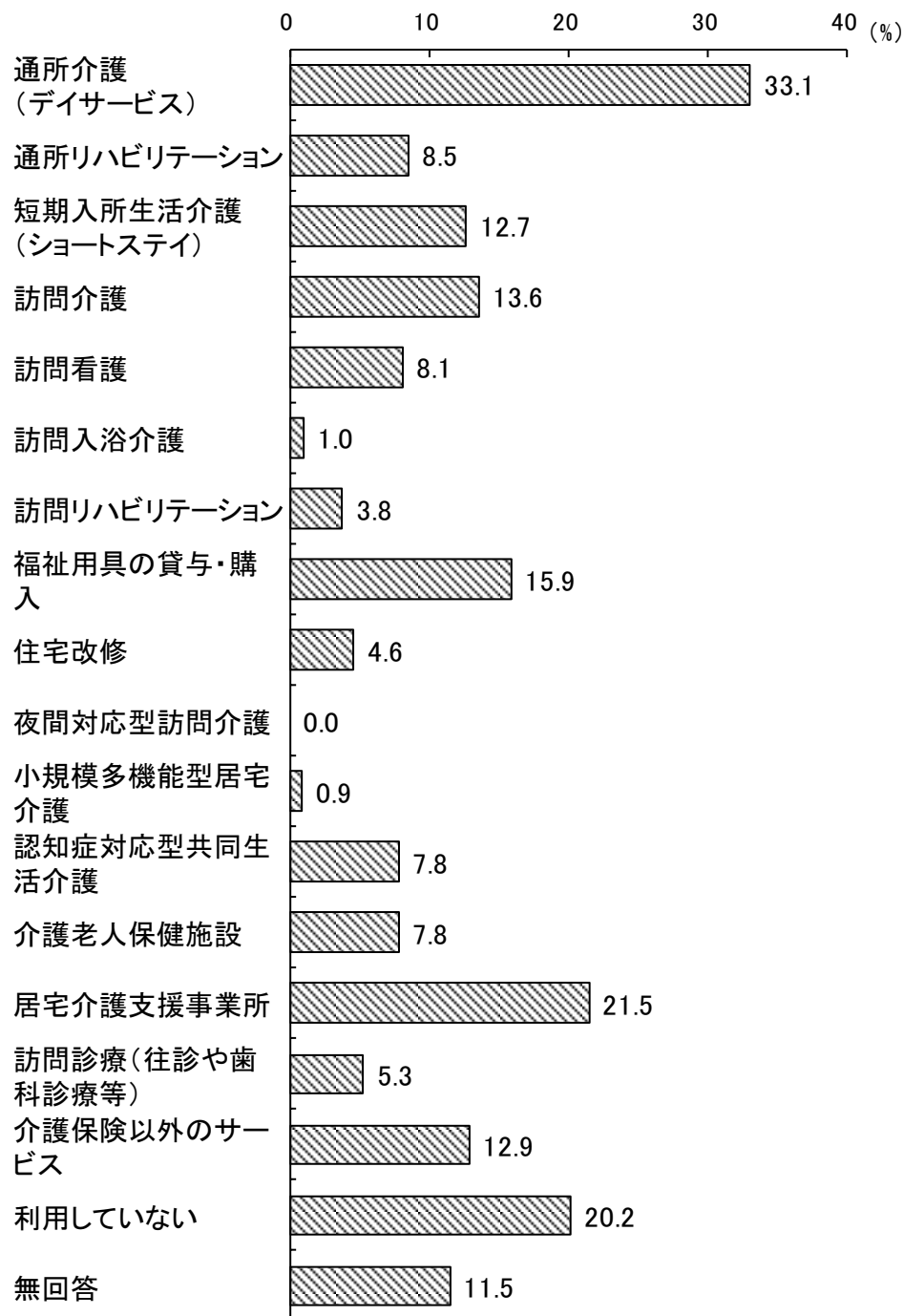


図 6. 介護サービス利用状況 (複数回答)

表 11. 障害者手帳取得状況

N=2,129

取得していない（申請中を含む）	815 (38.3%)
取得している	907 (42.6%)
精神障害者保健福祉手帳	431 (20.2%)
1 級	185 (8.7%)
2 級	144 (6.8%)
3 級	22 (1.0%)
その他・無記入	80 (3.8%)
身体障害者手帳	484 (22.7%)
1 級	215 (10.1%)
2 級	123 (5.8%)
3 級	49 (2.3%)
その他・無記入	97 (4.6%)
手帳の種類不明	32 (1.5%)
わからない	368 (17.3%)
無回答	39 (1.8%)

障害者手帳に関して、全体の約 4 割が取得しておらず、取得している人の中では、身体障害者手帳が精神障害者保健福祉手帳より多かった。障害者施設では 9 割以上が取得しており、居宅介護支援事業所でも半数以上の人取得していた。

表 12. 年金受給状況

N=2,129

受給している	872 (41.0%)
障害年金	569 (26.7%)
老齢年金	189 (8.9%)
生命保険	61 (2.9%)
損害保険	7 (0.3%)
その他	122 (5.7%)
受給していない、わからない、無回答	1,257 (59.0%)

障害年金に関して、受給している人は全体の約 4 割であり、障害年金が最も多く、次いで老齢年金であった。障害者施設では、4 分の 3 以上の人、居宅介護支援事業所では約 5 割が受給していたが、介護施設では 3 割以下であった。

その他の内訳は多い順に、生活保護、厚生年金、傷病手当金、遺族年金等であった。

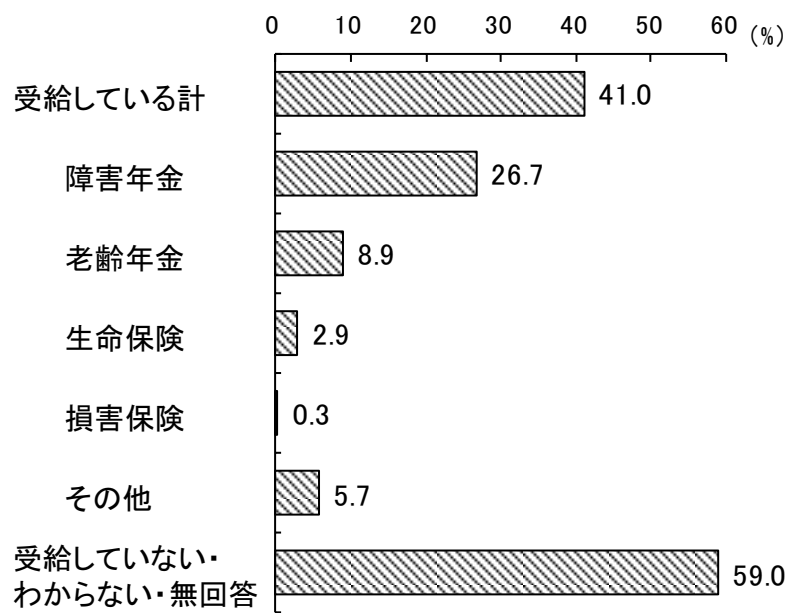


図 7. 年金受給状況

Ⅱ. 本人・家族に対する調査の結果（巻末添付資料：表 33～93）

本人・家族からの回答では重複例はなく、若年性認知症の人数は 383 人であった。

表 13. 本人・家族票記入者 N=383

配偶者	227 (59.3%)
子ども・子どもの家族	37 (9.7%)
親	33 (8.6%)
その他	58 (15.1%)
無回答	28 (7.3%)

記入者はすべて本人以外であり、配偶者が最も多く 59.3%、次いでその他 15.1%であった。その他の内訳は、姉妹、兄弟が多く、次いでケアマネジャー、施設職員であった。

表 14. 性別 N=383

男性	女性
209 (54.6%)	174 (45.4%)

表 15. 年齢 N=383

30歳以下	31~40歳	41~45歳	46~50歳	51~55歳	56~60歳	61~65歳
0 (0.0%)	9 (2.3%)	14 (3.7%)	12 (3.1%)	35 (9.1%)	107 (27.9%)	206 (53.8%)

性別は男性 209 人（54.6%）、女性 174 人（45.4%）であり、年齢は 61~65 歳が最も多く 53.8%、次いで 56~60 歳の 27.9%であった。

表 16. 同居者の状況 N=383

いない	いる						無回答
		配偶者	子ども	親	その他	不明	
49 (12.8%)	306 (79.9%)	246 (64.2%)	141 (36.8%)	82 (21.4%)	41 (10.7%)	1 (0.3%)	28 (7.3%)

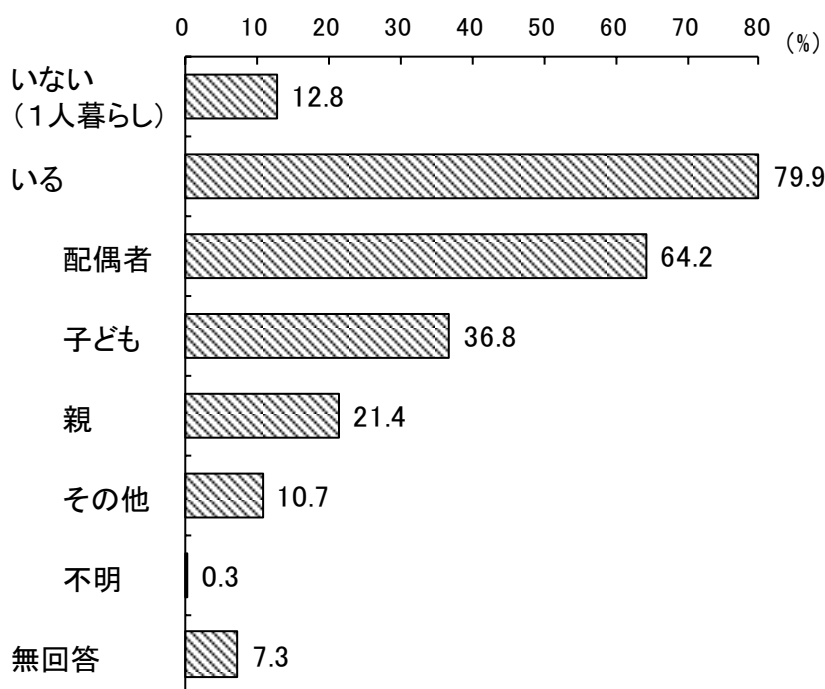


図 8. 同居者の状況

同居者がいないのは、49人（12.8%）であり、いる場合には、最も多いのは配偶者 246人（64.2%）、次いで子ども 141人（36.8%）であった。その他の内訳は多い順に、孫、嫁・婿、兄弟・姉妹（義理の関係を含む）、義父母等であった。

表 17. 認知症に気づいた年齢

N=383

30歳以下	31~40歳	41~45歳	46~50歳	51~55歳	56~60歳	61~65歳	無回答
5 (1.3%)	12 (3.1%)	15 (3.9%)	33 (8.6%)	81 (21.1%)	143 (37.3%)	72 (18.8%)	22 (5.7%)

認知症に気づいた年齢は、56~60歳が最も多く 143人（37.3%）であり、次いで 51~55歳の 81人（21.1%）であった。

表 18. 認知症に最初に気づいた人

N=383

ご本人	配偶者	子ども	親	兄弟・姉妹	知人・友人	職場の仲間・上司	かかりつけ医	その他	無回答
33 (8.6%)	189 (49.3%)	60 (15.7%)	28 (7.3%)	27 (7.0%)	11 (2.9%)	34 (8.9%)	39 (10.2%)	26 (6.8%)	14 (3.7%)

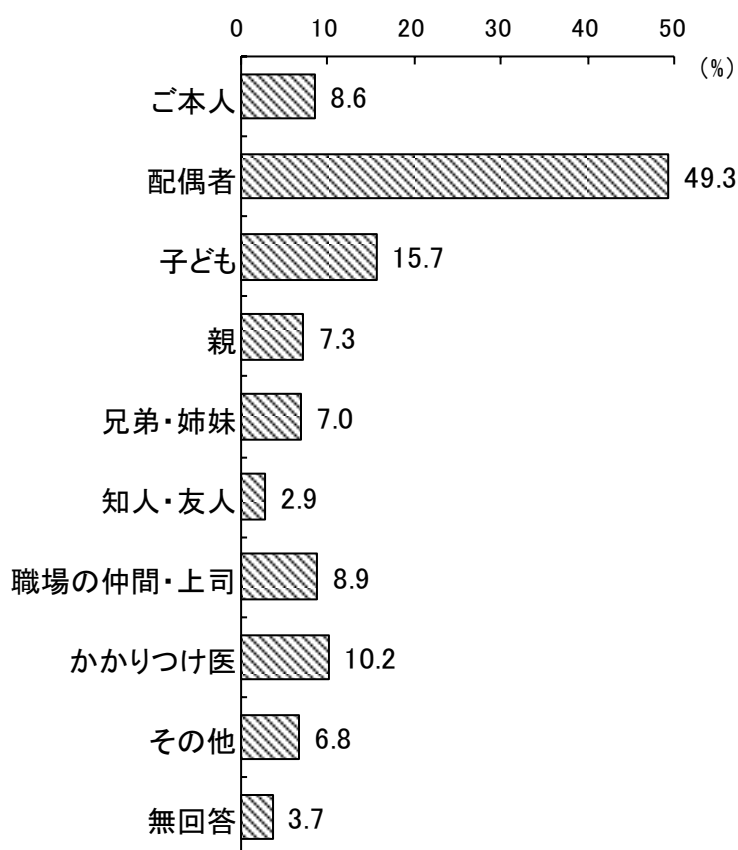


図 9. 認知症に最初に気づいた人

最初に気づいた人は、配偶者が最も多く 189 人 (49.3%)、次いで子どもの 60 人 (15.7%) であった。職場の仲間・上司やかかりつけ医も少なくなかった。

表 19. 最初に認知症と気づいた症状

N=383

物忘れが多くなった	230 (60.1%)
職場や家事などでミスが多くなった	130 (33.9%)
何事にもやる気がなくなった	113 (29.5%)
言葉がうまく出なくなった	95 (24.8%)
怒りっぽくなった	80 (20.9%)
上記以外の、今までにない行動・態度が出るようになった	96 (25.1%)
その他	74 (19.3%)
無回答	15 (3.9%)

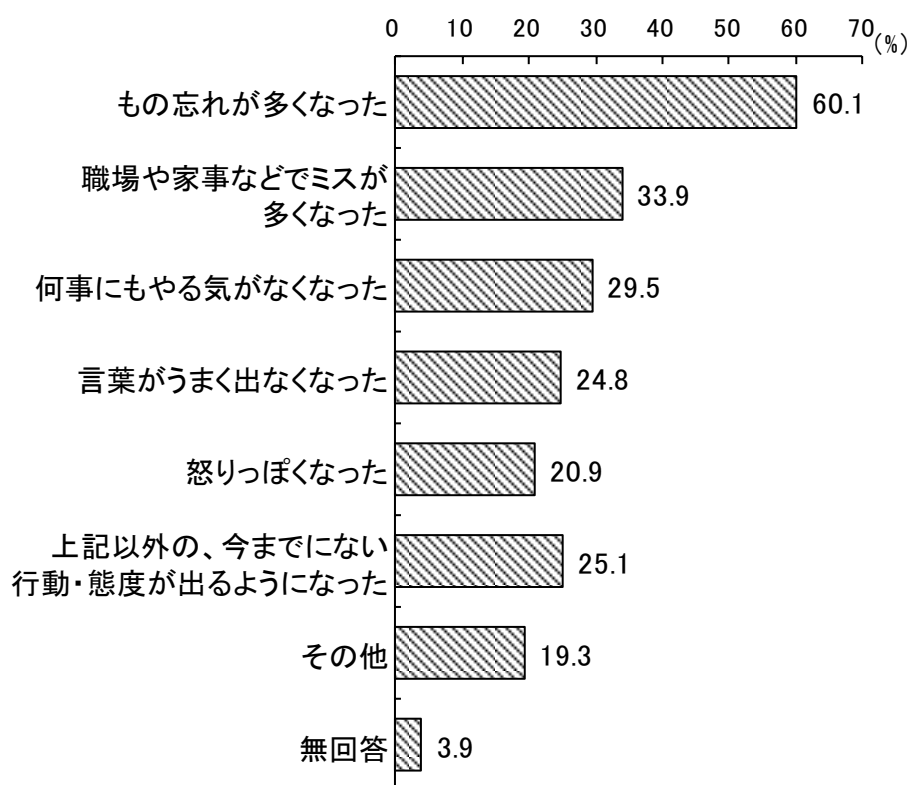


図 10. 最初に認知症と気づいた症状

気づいた症状としては、“物忘れが多くなった”が最も多く、230人(60.1%)、次いで“職場や家事などでミスが多くなった”130人(33.9%)であった。その他の内訳は多い順に、車の運転のトラブル、金銭感覚が悪くなった、仕事の能率が落ちた、意識障害などであった。

表 20. 最初の受診医療機関

N=383

一般 内科	精神科	心療 内科	神経 内科	脳神経 外科	もの忘 れ外来	その他	無回答
46 (12.0%)	68 (17.8%)	32 (8.4%)	80 (20.9%)	120 (31.3%)	45 (11.7%)	14 (3.7%)	11 (2.9%)

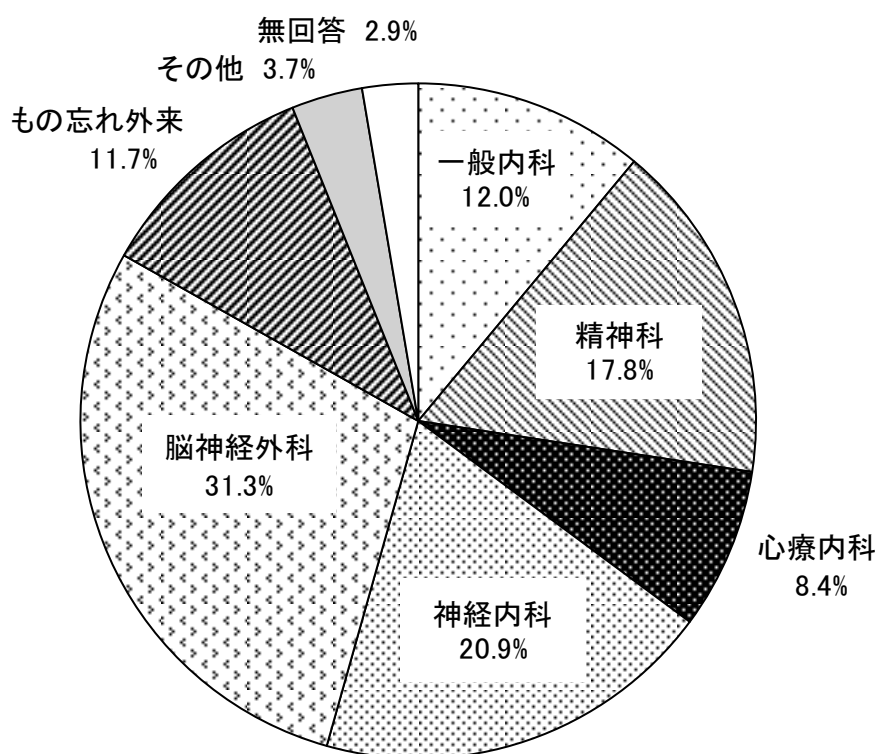


図 11. 最初の受診医療機関

最初の受診医療機関では、脳神経外科が最も多く 120 人（31.3%）、次いで神経内科 80 人（20.9%）であった。

表 21. 最初の医療機関を選んだ理由

N=383

かかりつけ医だから	70 (18.3%)
近隣だから	70 (18.3%)
認知症の専門医療機関だから	69 (18.0%)
家族や知人に紹介された	66 (17.2%)
医療機関から紹介された	55 (14.4%)
インターネットや専門誌を検索した	11 (2.9%)
地域包括支援センター等から紹介された	8 (2.1%)
テレビや新聞などで知った	5 (1.3%)
その他	80 (20.9%)
無回答	11 (2.9%)

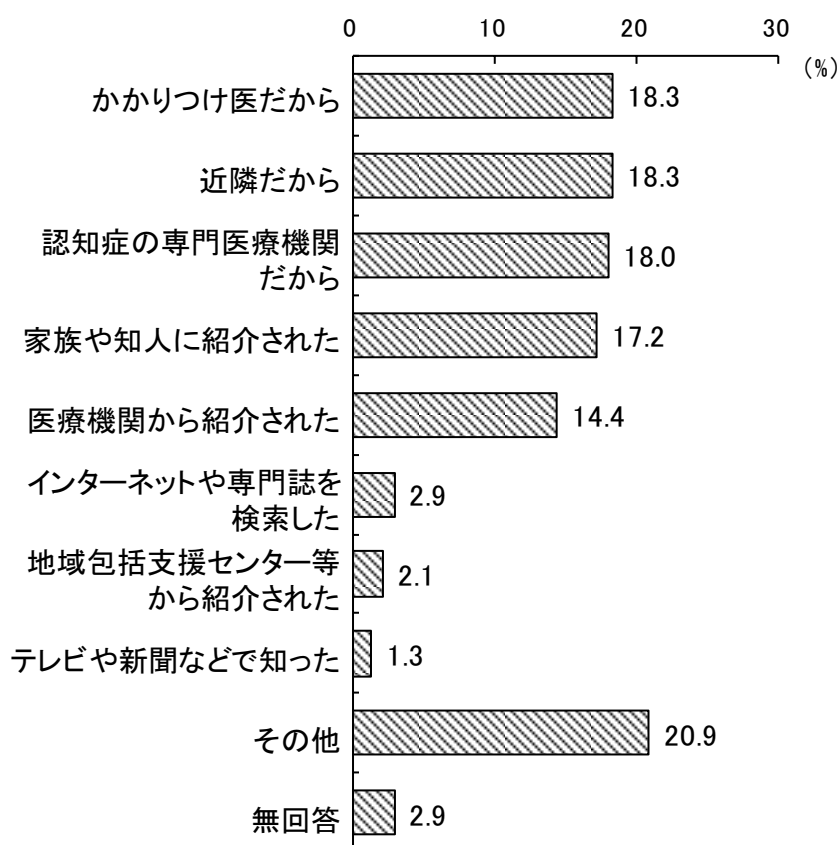


図 12. 最初の医療機関を選んだ理由

その医療機関を選んだ理由としては、その他が最も多かったが、次いでかかりつけ医だから、と近隣だから、が 70 人 (18.3%) と同数であり、認知症の専門医療機関だから 69 人 (18.0%)、家族や知人に紹介された 66 人 (17.2%) も同程度に多かった。その他の内訳では、“発作や事故などで救急搬送された”が最も多く (25 件)、次いで“うつを疑った” (8 件) などであった。

表 22. 認知症と診断された医療機関 N=383

最初に受診した医療機関	別の医療機関	わからない	無回答
216 (56.4%)	122 (31.9%)	13 (3.4%)	32 (8.4%)

認知症と診断された医療機関は、最初に受診した医療機関が最も多く、216 人 (56.4%) であり、別の医療機関は 122 人 (31.9%) であった。

表 23. 気づきから診断までに要した期間 N=383

1 か月未満	1~2 か月	3~4 か月	5~6 か月	1 年未満	1~2 年	2~3 年	3~5 年	5 年以上	無回答
107 (27.9%)	62 (16.2%)	25 (6.5%)	20 (5.2%)	38 (9.9%)	41 (10.7%)	21 (5.5%)	13 (3.4%)	6 (1.6%)	50 (13.1%)

気づきから診断までに要した期間は、1 か月未満が最も多く 107 人 (27.9%)、次いで 1~2 か月の 62 人 (16.2%) であった。

表 24. 原因疾患 (診断名) N=383

アルツハイマー病	204 (53.3%)
血管性認知症	48 (12.5%)
前頭側頭型認知症 (ピック病を含む)	40 (10.4%)
レビー小体型認知症	6 (1.6%)
その他	42 (11.0%)
病名は聞いていない	17 (4.4%)
わからない	18 (4.7%)
無回答	21 (5.5%)

* 診断名は複数回答した人があり、合計は 383 を超えている

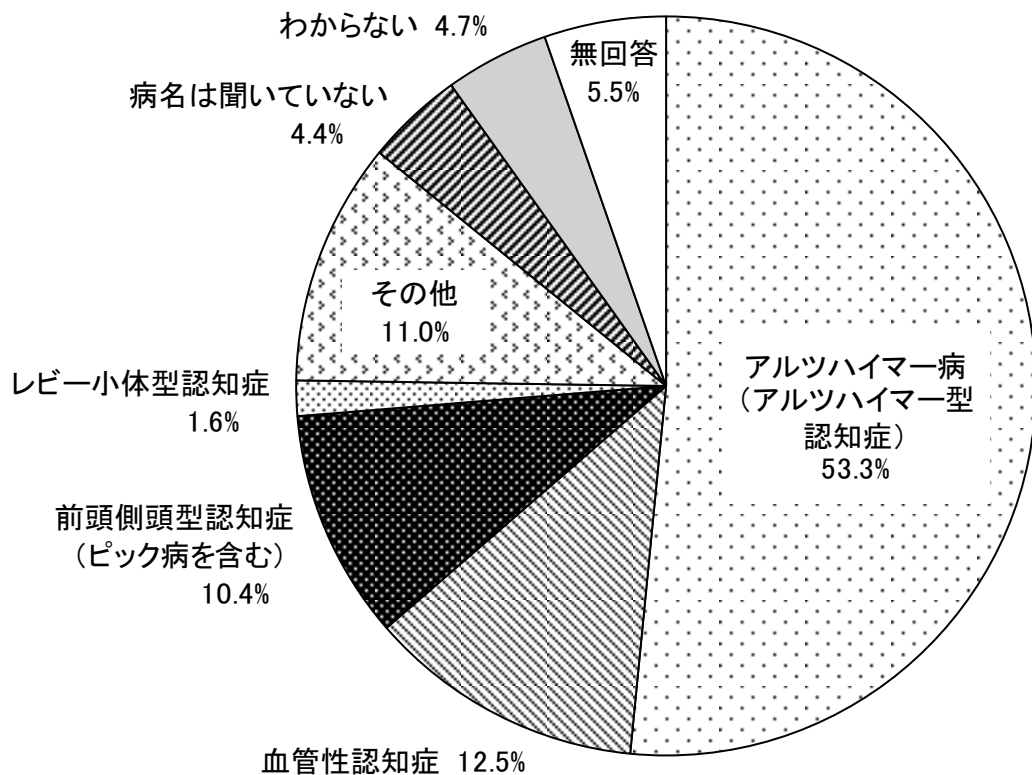


図 13. 原因疾患（診断名）

原因疾患は、アルツハイマー病が最も多く、204人（53.3%）、次いで血管性認知症48人（12.5%）であった。その他の内訳は、若年性認知症（病型は不明）、脳腫瘍、ウエルニッケ脳症などであった。

表 25. 合併症の有無 N=383

なし	あり	無回答
183 (47.8%)	178 (46.5%)	22 (5.7%)

合併症は183人（47.8%）にみられた。内訳は高血圧症が最も多く、次いで糖尿病、脳梗塞等であった。

表 26. 介護保険申請状況

N=383

申請した	申請していない	申請中	わからない	無回答
302 (78.9%)	70 (18.3%)	3 (0.8%)	1 (0.3%)	7 (1.8%)

介護保険は 302 人（78.9%）が申請しており、申請中は 3 人であった。申請していない人は 70 人（18.3%）であった。

表 27. 介護保険認定状況

N=302

非該当	3 (1.0%)
要支援	9 (3.0%)
要支援 1	5 (1.7%)
要支援 2	1 (0.3%)
要支援（不明）	3 (1.0%)
要介護	289 (95.7%)
要介護 1	47 (15.6%)
要介護 2	47 (15.6%)
要介護 3	68 (22.5%)
要介護 4	55 (18.2%)
要介護 5	61 (20.2%)
要介護（不明）	11 (3.6%)
わからない	1 (0.3%)
無回答	0 (0.0%)

介護保険を申請した 302 人のうち、非該当とされたのは 3 人、要支援 9 人（3.0%）、要介護 289 人（95.7%）であり、要介護のうちでは、要介護 3 が最も多く 68 人（22.5%）、次いで要介護 5 が 61 人（20.2%）であった。

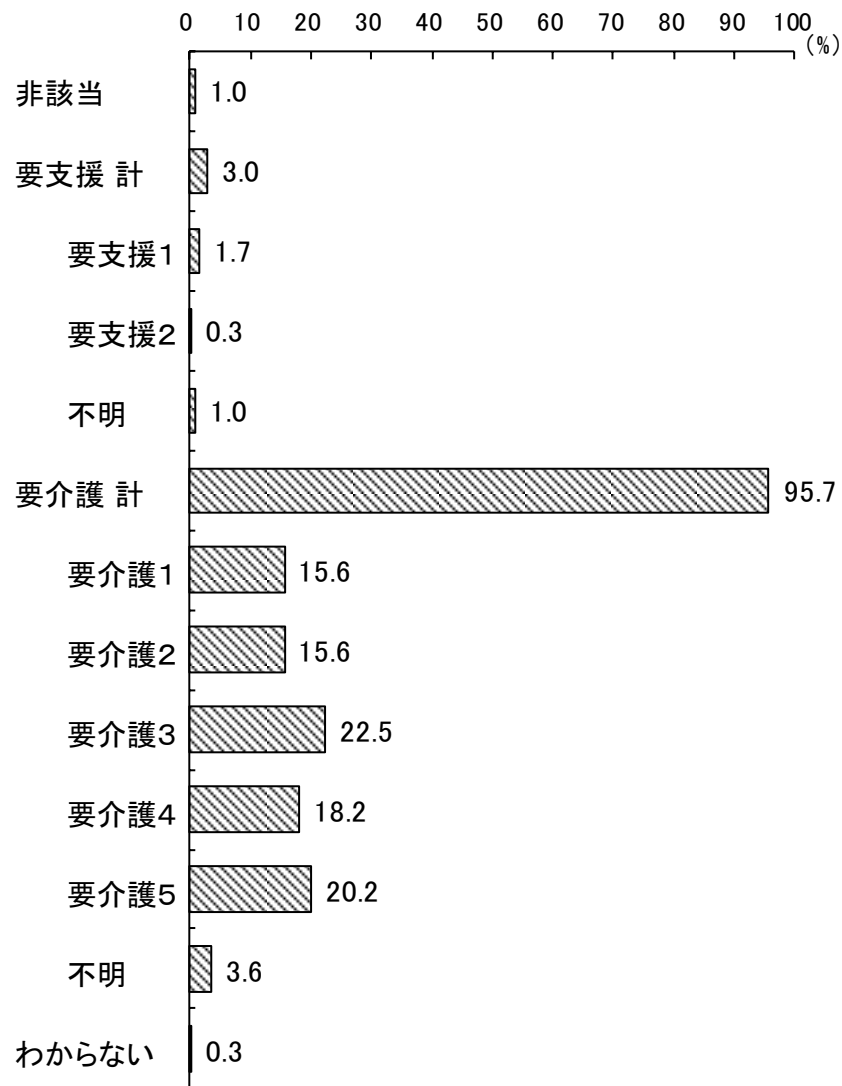


図 14. 介護保険認定状況

表 28. 介護サービス利用状況（複数回答）

N=302

通所介護（デイサービス）	158 (52.3%)
通所リハビリテーション（デイケア）	43 (14.2%)
短期入所生活介護（ショートステイ）	76 (25.2%)
訪問介護	48 (15.9%)
訪問看護	30 (9.9%)
訪問入浴介護	7 (2.3%)
訪問リハビリテーション	22 (7.3%)
福祉用具の貸与・購入	67 (22.2%)
住宅改修	23 (7.6%)
夜間対応型訪問介護	1 (0.3%)
小規模多機能型居宅介護	13 (4.3%)
認知症対応型共同生活介護	27 (8.9%)
介護老人保健施設	24 (7.9%)
居宅介護支援事業所	39 (12.9%)
訪問診療（往診や歯科診療等）	15 (5.0%)
その他	27 (8.9%)
利用していない	20 (6.6%)
無回答	1 (0.3%)

介護保険を申請した 302 人が利用しているサービスでは、通所介護（デイサービス）が最も多く、158 人（52.3%）、次いで短期入所生活介護（ショートステイ）76 人（25.2%）、福祉用具の貸与・購入 67 人（22.2%）であった。利用していない人は 20 人（6.6%）であった。その他の内訳は、特別養護老人施設、有料老人ホーム、サービス付高齢者住宅、お泊りデイなどであった。

家族と同居していない人は、同居家族がいる人に比べ、訪問介護、認知症対応型生活介護、介護老人保健施設、居宅介護支援事業所の利用割合が高かった。

介護度と利用サービスとの関連では、デイサービスは要介護者では介護度に関わらず、5 割以上が利用していた。ショートステイは、介護度が上がるにつれ、利用している人の割合が高くなった。福祉用具の利用も介護度が上がると多くなる傾向が見られた（巻末資料：表 92）。

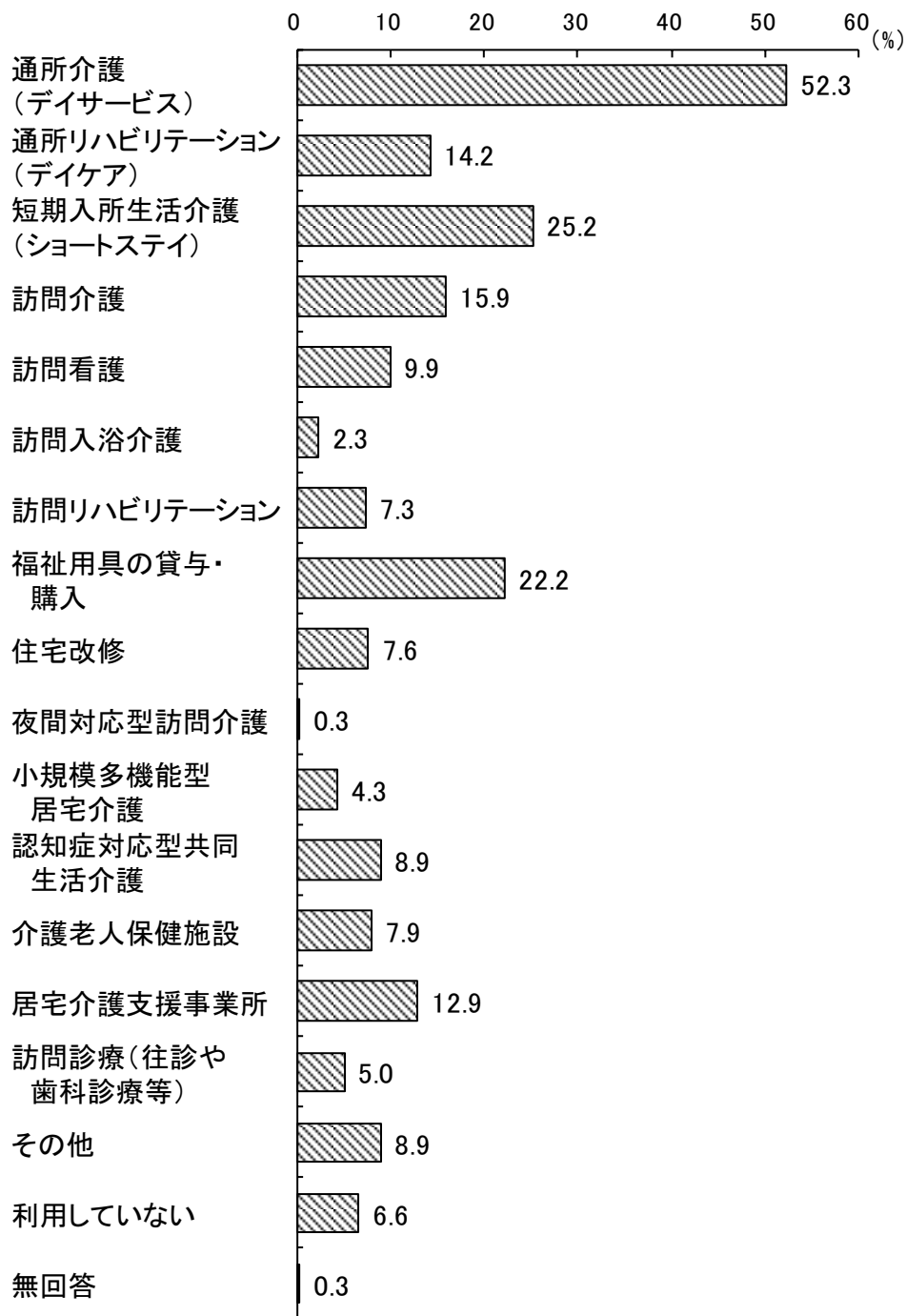


図 15. 介護サービス利用状況 (複数回答)

表 29. 介護保険を申請しない理由

N=70

必要を感じない	25 (35.7%)
家族がいるから大丈夫	15 (21.4%)
サービスについて知らない	14 (20.0%)
経済的負担が大きい	6 (8.6%)
利用したいサービスがない	4 (5.7%)
周囲の目が気になる	3 (4.3%)
家族や親族が反対	1 (1.4%)
その他	24 (34.3%)
無回答	2 (2.9%)

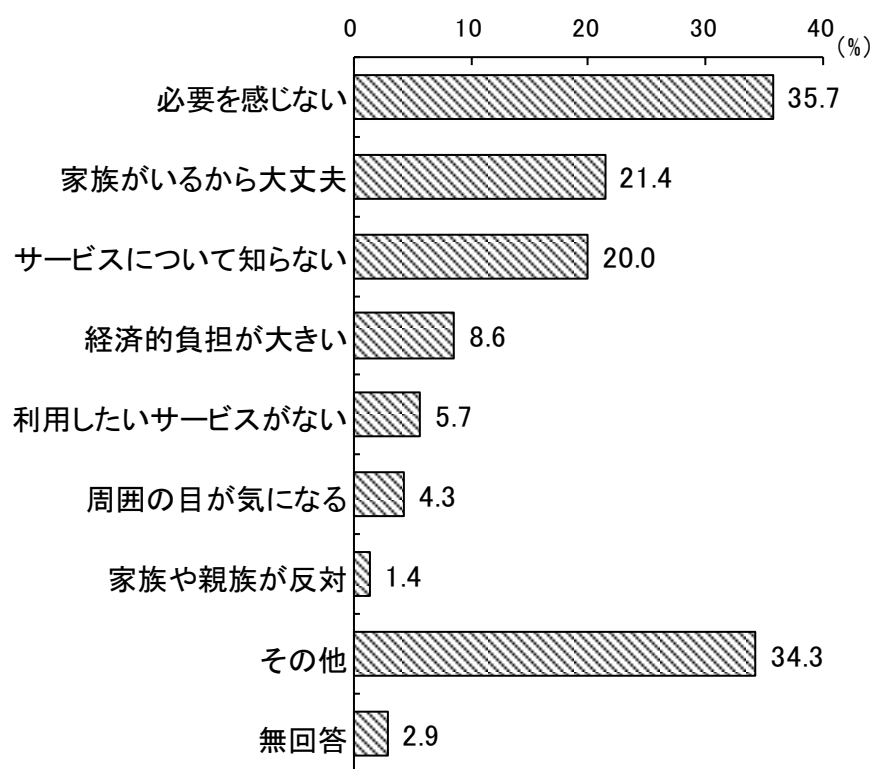


図 16. 介護保険を申請しない理由

介護保険を申請していない70人の、申請していない理由では、“必要を感じない”が最も多く25人(35.7%)、次いで“その他”24人(34.3%)、“家族がいるから大丈夫”、“サービスについて知らない”と続いた。その他の内訳は、多い順に、入院中のため、生活保護だから、対象年齢でないと思った、障害者のサービスが利用できている、などであった。

表 30. 社会資源の利用状況

N=383

利用している	270 (70.5%)
精神障害者保健福祉手帳	127 (33.2%)
身体障害者手帳	122 (31.9%)
障害年金	150 (39.2%)
自立支援医療	94 (24.5%)
特別障害者手当	17 (4.4%)
成年後見制度	25 (6.5%)
地域福祉権利擁護事業	5 (1.3%)
その他のサービス	18 (4.7%)
不明	2 (0.5%)
利用していない	95 (24.8%)
無回答	18 (4.7%)

社会資源を利用している人は 270 人(70.5%)、していない人は 95 人(24.8%)であり、利用している社会資源では、障害年金が最も多く、150 人(39.2%)、次いで精神障害者保健福祉手帳 127 人(33.2%)であった。身体障害者手帳 122 人(31.9%)、自立支援医療 94 人(24.5%)の利用も多かった。その他のサービスでは、障害福祉サービス、生活保護、特定疾患医療、などであった。

介護度と社会資源の利用状況との関連では、利用している人の割合は、介護度が上がるほど高かった。中でも、精神障害者保健福祉手帳、障害年金は、介護度との関連が密接であった(巻末資料:表 91)。

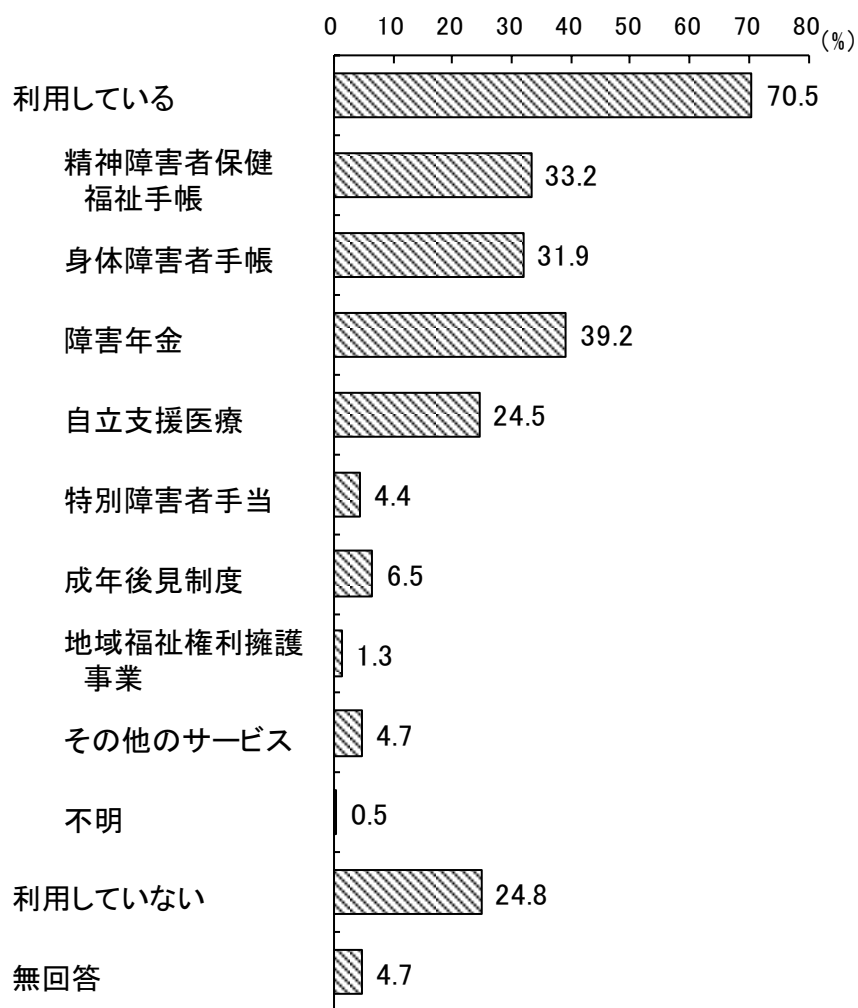


図 17. 社会資源の利用状況

表 31. 発症時の就業の有無と勤務形態 N=383

就業あり	221 (57.7%)
正社員・正職員	120 (31.3%)
非常勤・パート	40 (10.4%)
短期雇用（派遣など）	5 (1.3%)
契約社員・嘱託	16 (4.2%)
自営業	30 (7.8%)
その他	5 (1.3%)
不明	5 (1.3%)
就業なし	150 (39.2%)
無回答	12 (3.1%)

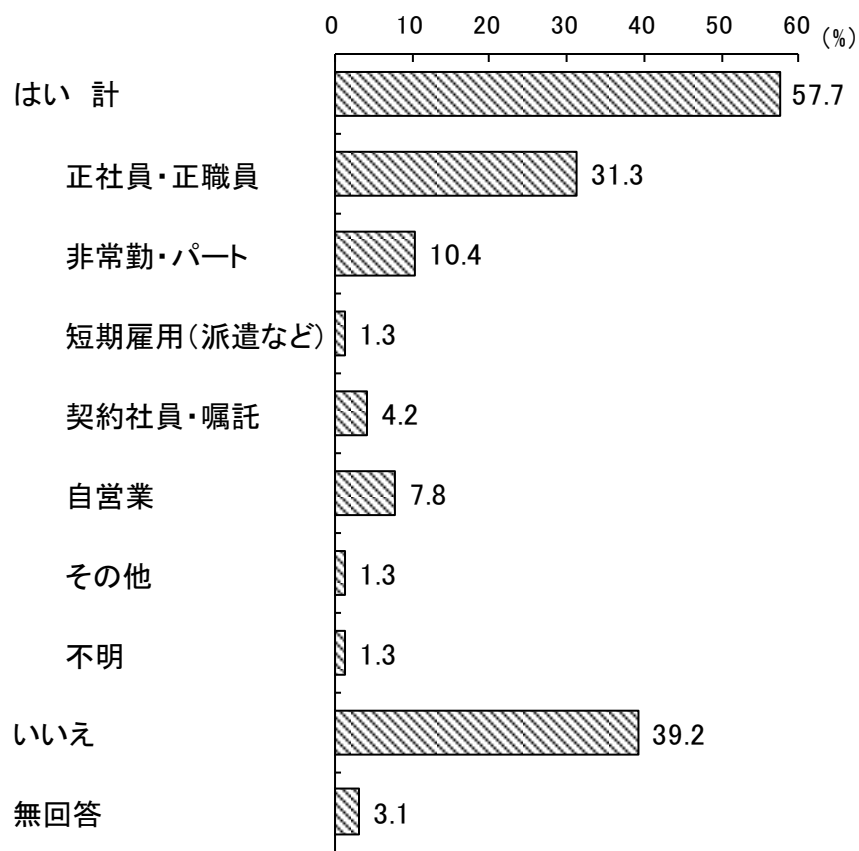


図 18. 発症時の就労の有無と勤務形態

発症時に仕事に就いていたのは 221 人 (57.7%) であり、150 人 (39.2%) は就いていなかった。仕事に就いていた人の勤務形態は、正社員・正職員が最も多く、120 人 (31.3%)、次いで非常勤・パートの 40 人 (10.4%) であった。

表 32. 仕事に就いていた場合の発症時の職場の対応 N=221

産業医の診察を勧められた	13 (5.9%)
専門医を紹介された	12 (5.4%)
労働時間の短縮などの配慮があった	10 (4.5%)
職場内での配置転換などの配慮があった	28 (12.7%)
通勤に関して配慮があった	7 (3.2%)
その他の配慮があった	15 (6.8%)
上記の配慮はいずれもなかった	43 (19.5%)
職場で福利厚生制度を利用していた	6 (2.7%)
上司や雇用主に認知症であると説明した	39 (17.6%)
職場に相談相手がいた	11 (5.0%)
その他	64 (29.0%)
わからない	33 (14.9%)
無回答	20 (9.0%)

仕事に就いていた 221 人の発症時における職場の対応は、“その他”、が最も多かったが、“配慮がなかった”、が次いで多く 43 人 (19.5%)、“配置転換などの配慮があった”のは 28 人 (12.7%)にとどまった。その他の配慮は、仕事量の軽減やサポート、病院への付き添いや相談、仕事の見守りなどであった。“その他”の内訳は、退職した (15 件)、自営業なので何もなかった (6 件)、休職した (5 件) などであった。

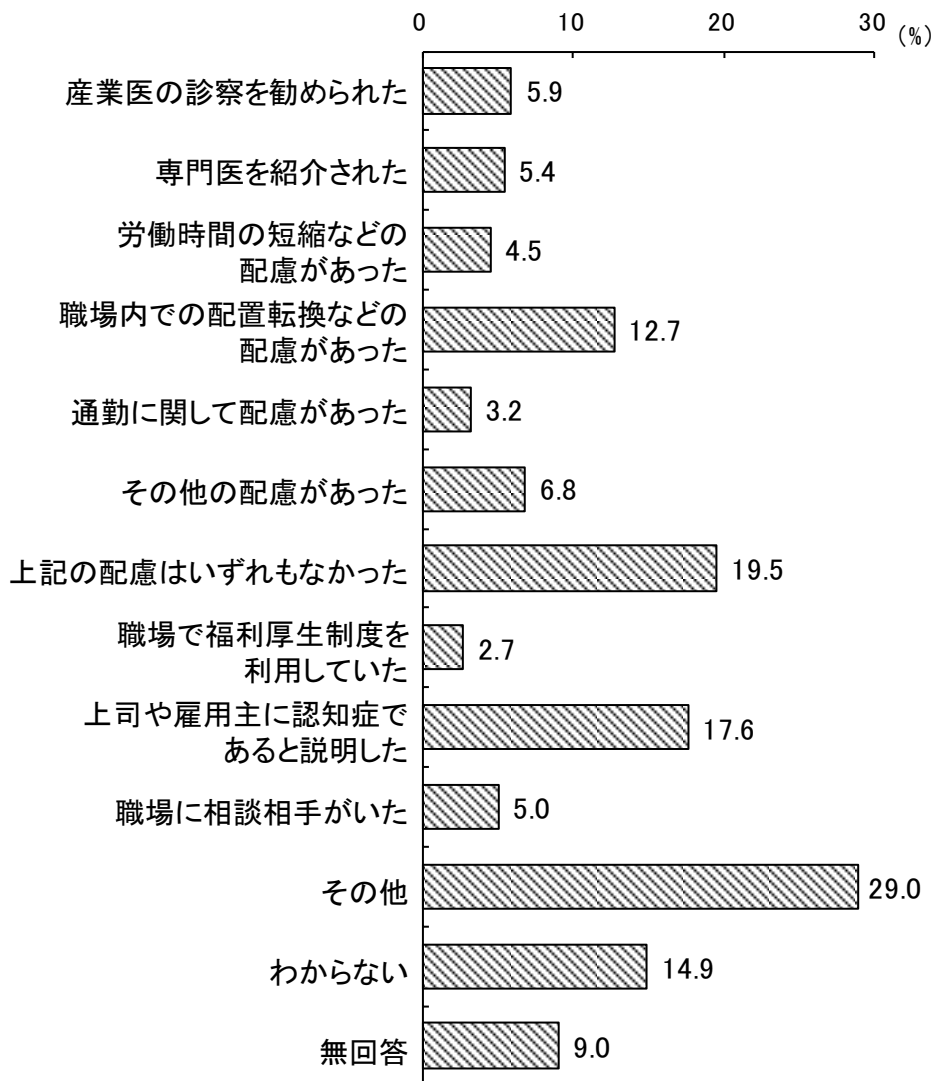


図 19. 仕事に就いていた場合の発症時の職場の対応

表 33. 調査時の仕事の状況

N=221

発症前と同じ職場で働いている	4 (1.8%)
発症前と同じ職場だが、部署が変更になった (配置転換)	2 (0.9%)
転職した	5 (2.3%)
休職・休業中	10 (4.5%)
退職した	146 (66.1%)
解雇された	17 (7.7%)
仕事は辞めたが、地域でボランティアなどをしている	2 (0.9%)
その他	29 (13.1%)
無回答	6 (2.7%)

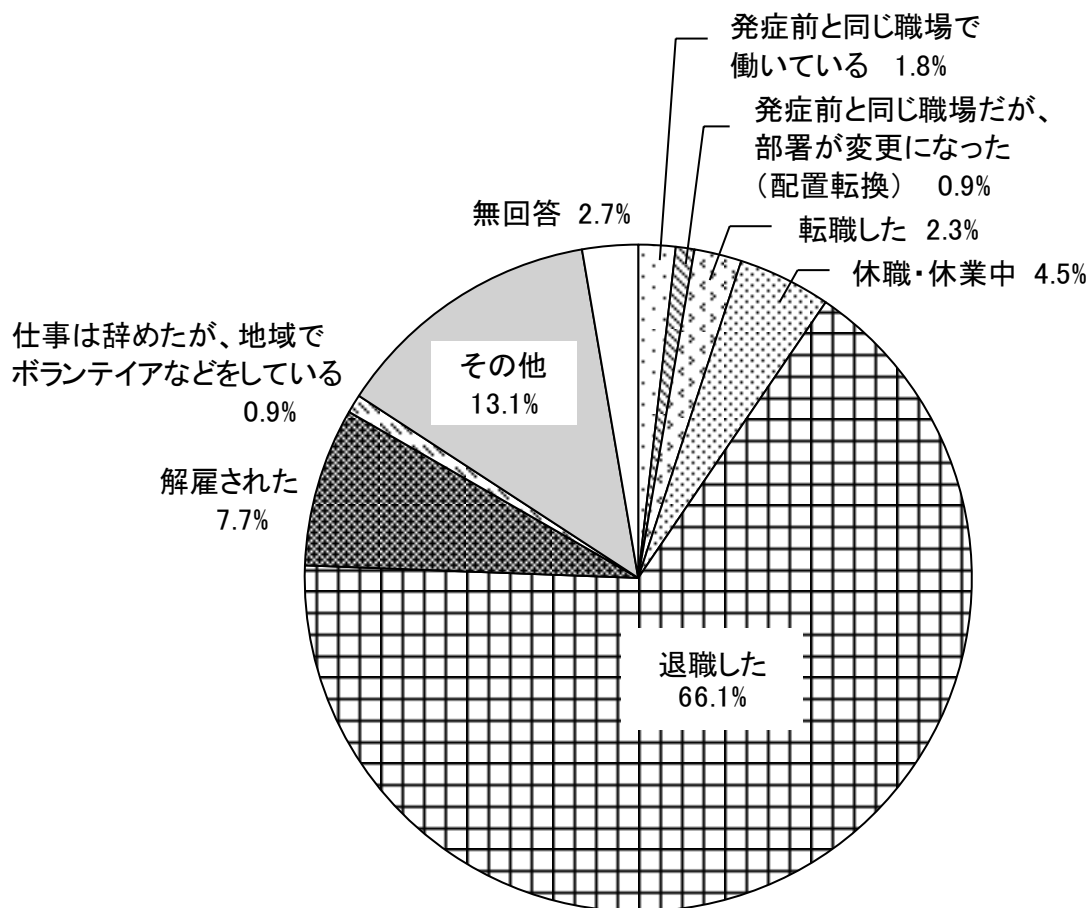


図 20. 調査時の仕事の状況

仕事に就いていた 221 人の調査時の仕事の状況は、退職した、が最も多く 146 人 (66.1%)、次いでその他 29 人 (13.1%) であった。その他の内訳は、何もしていない (10 件)、自営業を辞めた (3 件)、家業の手伝い (2 件) などであった。

表 34. 発症時、仕事に就いていなかった人の状況 N=150

家事全般をしていた	80 (53.3%)
失職中だった	35 (23.3%)
病気療養中だった	26 (17.3%)
趣味活動をしていた	22 (14.7%)
社会的な活動をしていた	6 (4.0%)
子育て中だった	2 (1.3%)
その他	23 (15.3%)
無回答	2 (1.3%)

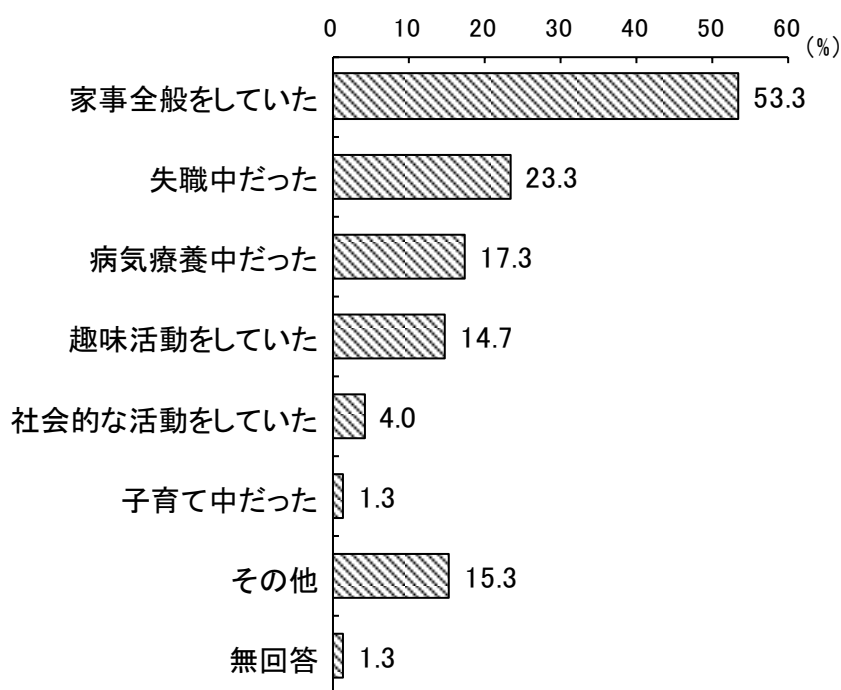


図 21. 発症時、仕事に就いていなかった人の状況

発症時に仕事に就いていなかった 150 人のうちでは、家事全般をしていた人が最も多く、80 人 (53.3%)、次いで失職中だった人が 35 人 (23.3%) であった。その他の内訳は、家業・家事の手伝い (4 件)、何もしていなかった (4 件)、農業、漁業などであった。

表 35. 自動車の運転状況

N=383

運転していない	348 (90.9%)
免許を取ったことがない	50 (13.1%)
免許証を返納した	116 (30.3%)
運転はしていないが、免許証は返納していない	150 (39.2%)
不明	32 (8.4%)
運転を制限している	9 (2.3%)
やむを得ない場合のみ運転している	5 (1.3%)
常に同乗者を乗せて運転している	2 (0.5%)
その他	2 (0.5%)
不明	0 (0.0%)
今までと同じように運転している	16 (4.2%)
無回答	10 (2.6%)

自動車の運転については、運転していない人は 348 人 (90.9%) であり、そのうち、免許を返納したのは 116 人 (30.3%)、返納していない人は 150 人 (39.2%) であった。一方、運転を制限しているのは 9 人 (2.3%) であり、今までと同じように運転している人は 16 人 (4.2%) であった。

表 36. 本人を含む世帯の主な収入

N=383

ご本人の収入 (傷病手当金等を含む)	27 (7.0%)
ご家族の収入	195 (50.9%)
ご本人の年金	106 (27.7%)
ご本人の障害年金等	132 (34.5%)
生活保護費	28 (7.3%)
その他の収入	46 (12.0%)
わからない	1 (0.3%)
無回答	13 (3.4%)

本人を含む世帯の主な収入では、家族の収入が最も多く、195 人 (50.9%)、次いで、本人の障害年金等 132 人 (34.5%) であった。その他の収入としては、配偶者の年金、家族の年金、貯金の取り崩し、遺族年金、家族の支援などであった。

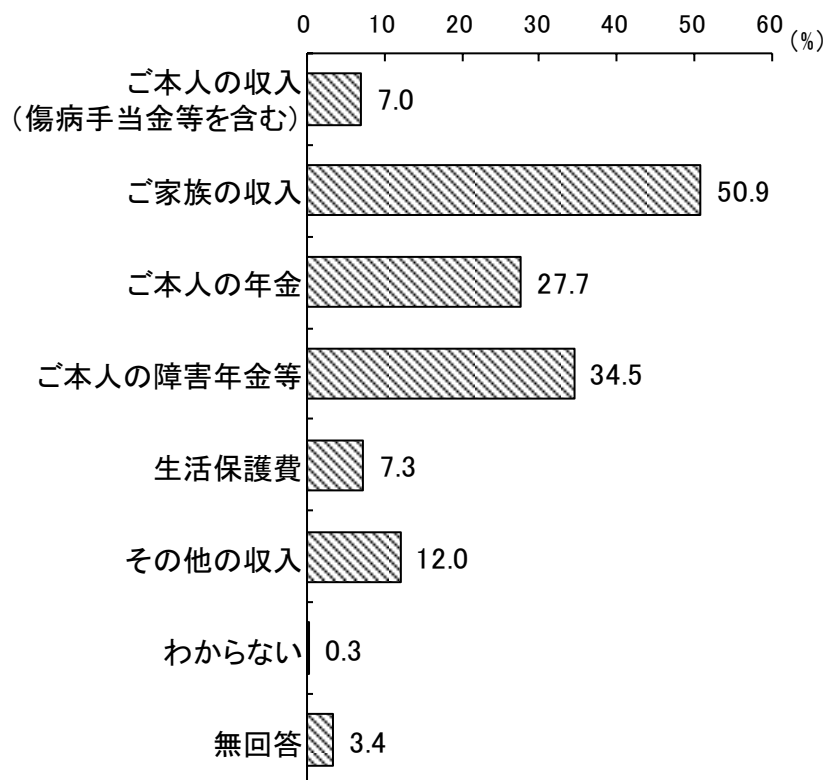


図 22. 本人を含む世帯の主な収入

表 37. 本人が認知症となつてからの世帯の収入状況 N=383

変わらない	103 (26.9%)
減った	227 (59.3%)
増えた	12 (3.1%)
わからない	24 (6.3%)
無回答	17 (4.4%)

本人が認知症になつてから世帯の収入が減つたのは、227人(59.3%)であり、変わらないのが103人(26.9%)であった。

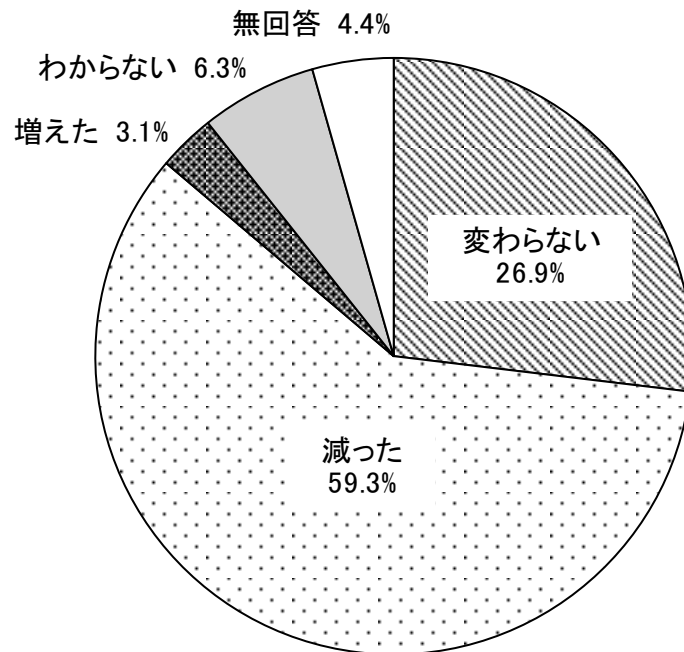


図 23. 本人が認知症となつてからの世帯の収入状況

表 38. ローンの状態 N=383

ローンはない	300 (78.3%)
住宅のローンあり	48 (12.5%)
教育のローンあり	8 (2.1%)
車のローンあり	22 (5.7%)
その他のローンあり	9 (2.3%)
わからない	4 (1.0%)
無回答	17 (4.4%)

ローンについては、ない世帯が最も多く、300人（78.3%）、ある場合では、住宅ローンが最も多く、48人（12.5%）、次いで車のローンが22人（5.7%）であった。

表 39. 調査時の世帯の家計状況 N=383

とても苦しい	76 (19.8%)
やや苦しい	78 (20.4%)
何とかまかなえている	189 (49.3%)
余裕がある	17 (4.4%)
わからない	11 (2.9%)
無回答	12 (3.1%)

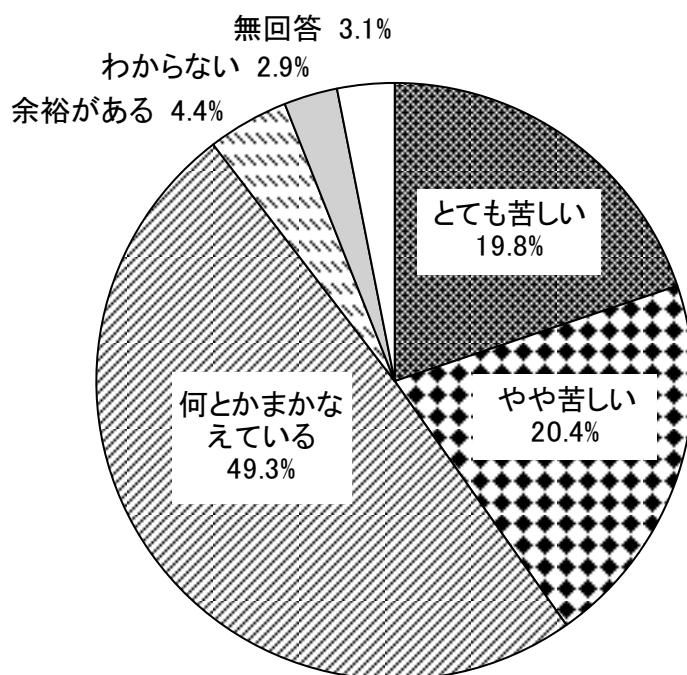


図 24. 調査時の世帯の家計状況

調査時の家計の状態については、“何とかまかなえている”世帯が 189 人 (49.3%) と最も多く、次いで“やや苦しい”78 人 (20.4%) と、“とても苦しい”76 人 (19.8%) が同程度であった。

表 40. 養育を必要とする子どもの有無と内訳 N=383

いない	331 (86.4%)
いる	39 (10.2%)
就学前	2 (0.5%)
小学校	8 (2.1%)
中学校	7 (1.8%)
高校	11 (2.9%)
大学・専門学校	13 (3.4%)
その他	12 (3.1%)
無回答	13 (3.4%)

養育を必要とする子どもは、いない家庭が多く、331 世帯 (86.4%)、いる場合は、大学・専門学校が 13 世帯 (3.4%) であった。

表 41. 診断から治療、介護などで必要と感じた情報

N=383

	必要と感じなかつた	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答
A. 専門医や専門病院に関する情報	36 (9.4)	47 (12.3)	68 (17.8)	206 (53.8)	26 (6.8)
B. 治療方法や薬に関する情報	34 (8.9)	45 (11.7)	71 (18.5)	208 (54.3)	25 (6.5)
C. 病気の症状や進行に関する情報	29 (7.6)	38 (9.9)	73 (19.1)	219 (57.2)	24 (6.3)
D. 介護保険サービスに関する情報	42 (11.0)	39 (10.2)	86 (22.5)	187 (48.8)	29 (7.6)
E. 障害年金など経済的支援に関する情報	46 (12.0)	43 (11.2)	65 (17.0)	201 (52.5)	28 (7.3)
F. 若年性認知症の相談窓口に関する情報	47 (12.3)	56 (14.6)	92 (24.0)	163 (42.6)	25 (6.5)
G. その他の社会資源に関する情報	93 (24.3)	70 (18.3)	75 (19.6)	102 (26.6)	43 (11.2)
H. 就労相談の窓口に関する情報	217 (56.7)	43 (11.2)	35 (9.1)	51 (13.3)	37 (9.7)
I. 介護方法に関する情報	45 (11.7)	57 (14.9)	94 (24.5)	156 (40.7)	31 (8.1)
J. 成年後見制度に関する情報	147 (38.4)	85 (22.2)	56 (14.6)	58 (15.1)	37 (9.7)
K. 家族会などの情報	122 (31.9)	83 (21.7)	73 (19.1)	71 (18.5)	34 (8.9)

診断から治療、介護などで必要と感じた情報については、「いつも必要と感じた」が50%以上であったのは、病気の症状や進行に関する情報（57.2%）、治療方法や薬に関する情報（54.3%）、専門医や専門病院に関する情報（53.8%）、障害年金など経済的支援に関する情報（52.5%）であり、次いで、介護保険サービスに関する情報、若年性認知症の相談窓口に関する情報、介護方法に関する情報であった。一方で、必要と感じなかつた割合が多かつたのは、就労相談の窓口に関する情報（56.7%）、成年後見制度に関する情報（38.4%）、家族会などの情報（31.9%）であった。

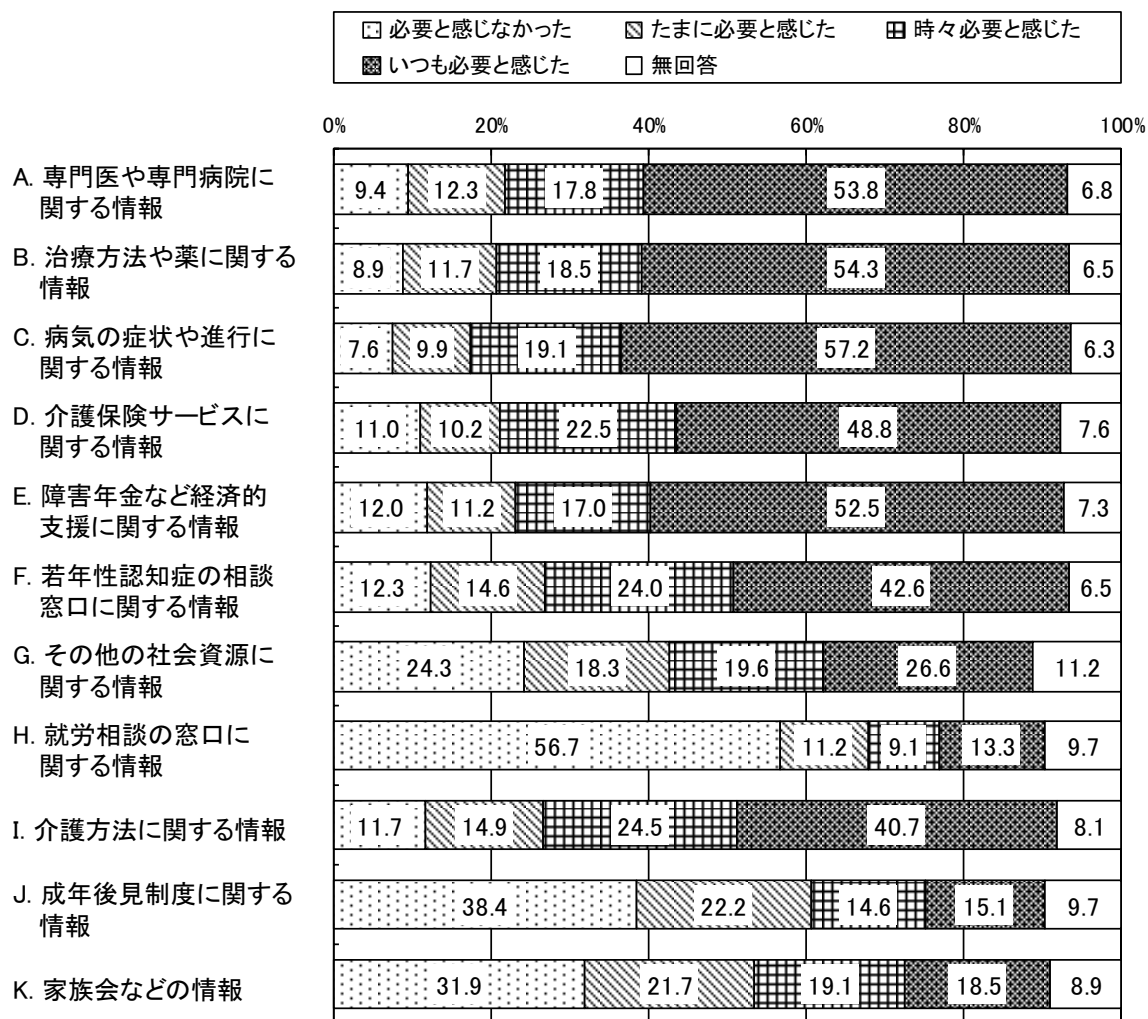


図 25. 診断から治療、介護などで必要と感じた情報

表 42. 調査時の本人、家族介護者等の困りごと

N=383

	思わない	たまに 思う	時々思う	いつも 思う	無回答
A. 認知症の症状が進行している	45 (11.7)	66 (17.2)	81 (21.1)	170 (44.4)	21 (5.5)
B. 認知症以外の病気が悪化している	206 (53.8)	74 (19.3)	39 (10.2)	42 (11.0)	22 (5.7)
C. 気分が不安定、あるいは意味もなく不安になる	72 (18.8)	95 (24.8)	103 (26.9)	90 (23.5)	23 (6.0)
D. 介護保険サービスを受けたくない	276 (72.1)	30 (7.8)	18 (4.7)	24 (6.3)	35 (9.1)
E. 高齢者が多いデイサービス等に行きたくない	177 (46.2)	45 (11.7)	45 (11.7)	70 (18.3)	46 (12.0)
F. 車の運転をやめられない	268 (70.0)	14 (3.7)	8 (2.1)	21 (5.5)	72 (18.8)
G. 社会参加の場が少なく、社会とのつながりが薄い	121 (31.6)	93 (24.3)	59 (15.4)	69 (18.0)	41 (10.7)
H. 介護サービスを受けたいが経済的に厳しい	168 (43.9)	61 (15.9)	55 (14.4)	47 (12.3)	52 (13.6)
I. 支援制度やサービスの情報が得られない	130 (33.9)	86 (22.5)	72 (18.8)	60 (15.7)	35 (9.1)
J. 介護のため、介護者自身の仕事に支障が出る	107 (27.9)	73 (19.1)	62 (16.2)	108 (28.2)	33 (8.6)
K. 介護を助けてくれたり、相談する人がいない	159 (41.5)	73 (19.1)	69 (18.0)	53 (13.8)	29 (7.6)
L. 相談したり、気晴らしをする場所がない	129 (33.7)	94 (24.5)	67 (17.5)	66 (17.2)	27 (7.0)
M. 介護保険・就労等、どこに相談するのかわからない	207 (54.0)	61 (15.9)	47 (12.3)	36 (9.4)	32 (8.4)
N. 健康状態が良好でない	136 (35.5)	97 (25.3)	59 (15.4)	64 (16.7)	27 (7.0)
O. 本人と家族との関係がうまく保てない	150 (39.2)	92 (24.0)	60 (15.7)	49 (12.8)	32 (8.4)
P. 今後の生活や将来的な経済状態に不安がある	69 (18.0)	71 (18.5)	59 (15.4)	156 (40.7)	28 (7.3)
Q. 子どもの進学、就職、結婚について不安がある	180 (47.0)	44 (11.5)	38 (9.9)	69 (18.0)	52 (13.6)

調査時の本人、家族介護者等の困りごとについては、「いつも思う」が40%以上であったのは、認知症の症状が進行している（44.4%）と今後の生活や将来的な経済状態に不安がある（40.7%）であった。また、「いつも思う」と「時々思う」の合計が、40%以上であったのは上記2項目に加え、本人の気分が不安定、あるいは意味もなく不安になる（50.4%）、介護のため、介護者自身の仕事に支障が出る（44.4%）であった。一方、「困ると思わない」割合が50%以上であったのは、介護保険サービスを受けたくない（72.1%）、車の運転をやめられない（70.0%）、介護保険・就労等、どこに相談するのかわからない（54.0%）、認知症以外の病気が悪化している（53.8%）であった。

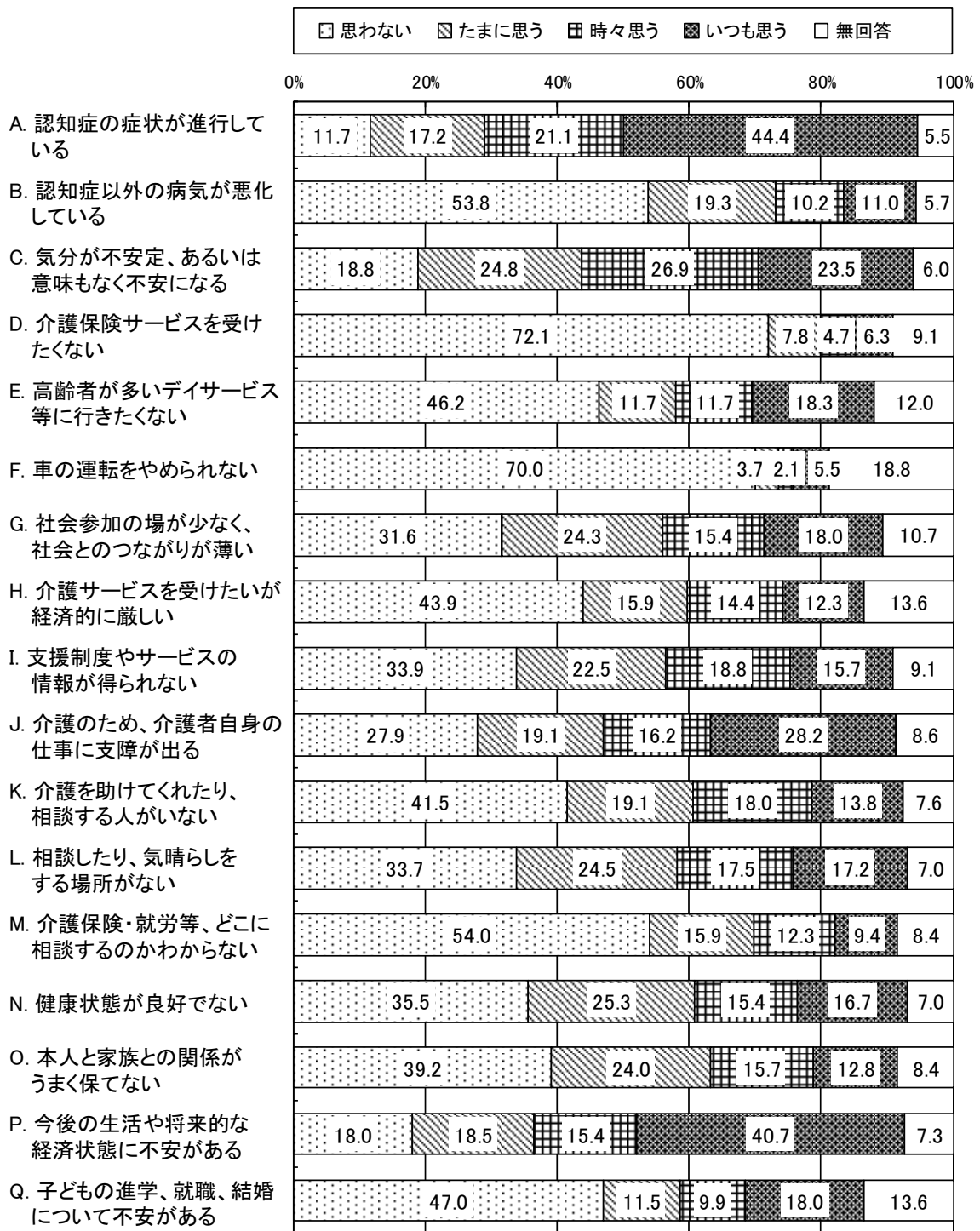


図 26. 調査時の本人、家族介護者等の困りごと

考察

全国 15 府県の 21,525 の対象機関に対して若年性認知症生活実態調査を行い、担当者からの回答では、2,129 人の若年性認知症者を把握し（重複調整後）、この中の 383 人から本人・家族調査に対する有効回答を得た。

今回の調査の特徴は、1) 一部の地域内だけでなく、全国の 15 府県において、統一した調査票で同時期に行った調査であること、2) 調査対象期間内に 65 歳以上であった人は対象外としたことである。ただし、調査対象期間は 1 年間であったので、その期間中に 65 歳になった人は含めた。3) 本人・家族調査はすべて事業所・機関の担当者による依頼とし、特定の団体に所属する対象者ではないこと、である。

担当者からの回答においては、男性が多く、最多年齢が 61～65 歳であることは既報告と一致したが、原因疾患ではアルツハイマー病が最も多かった点は異なっていた。調査時に仕事に就いていた人はわずかに 7.6%であった。認知症の自立度では、Ⅲa とⅣが多く、介護認定されている人のうち、要介護 3 と要介護 5 の人が多かったことから、実際には、若年性認知症の人の中で介護を要する、自立していない人の割合が多く、就労可能な状態の人は少ないと考えられた。

介護認定は 4 分の 3 の人が受けており、利用されているサービスは、通所介護（デイサービス）が最も多かったが、福祉用具の利用や訪問介護も多く、短期入所生活介護（ショートステイ）も利用されており、介護保険制度が幅広く受け入れられていた。一方で利用していない人は約 2 割であった。

障害者手帳の取得は約 4 割であり、種別では身体障害者手帳が精神障害者保健福祉手帳をやや上回っていた。認知症と診断されれば、精神障害者保健福祉手帳を申請できるが、実際には 2 割程度の人取得しているにすぎなかった。

障害年金などは 6 割近くの人が受給しておらず、仕事に就いていない人の割合が多いことを併せて考えると、経済的に厳しい状況が窺えた。

担当者からの回答において、各府県別の結果には違いが見られ、回答した機関の割合の違いによる可能性を考慮する必要がある。特に医療機関からの回答の割合は、最大で 2.4 倍の開きがあった。医療機関、なかでも病院では、比較的初期の人が把握されており、介護施設、特に入所系では、比較的進行した人が利用していると考えられる。

これまでに行われた自治体調査等では、本人・家族への調査が不十分であり、また、調査時点ですでに 65 歳以上である人がかなりの人数含まれていた。若年性認知症は、65 歳未満で発症し、高齢者に対する制度やサービスにすぐにはつながらないことが課題であり、65 歳に達するまでの本人や家族の生活を再構築できる支援が求められている。今回の調査では、限られた地域内だけでなく、

全国の各地域の 383 人の本人・家族から、統一した調査票に対する回答が得られたことは有意義であり、支援を必要とする人のニーズを反映できる基盤となるデータである。

本人・家族からの回答では、1 人暮らしの人が 8 人に 1 人の割合であった。このうち、半分近くは入所系の介護保険サービスを利用しており、3 分の 1 以上が、訪問介護を利用していた。

認知症に気づいた時から診断までに要した期間は、1 か月未満が最も多く、次いで 1~2 か月であり、今回の回答者では、比較的早期に診断を受けていた。

最初に気づいた症状は、物忘れが最も多かった (59.8%) が、次いで職場や家事などでミスが多くなった、何事にもやる気がなくなった、などであった。物忘れは認知症の主症状であり、気づかれやすいが、働き盛りの年代である若年性認知症の人においては、ミスが多くなったり、意欲が低下するなど、認知症には直接結びつかないような症状で気づかれている人も多かった。

受診した医療機関では、脳神経外科が多かった。医療機関を選んだ理由として、近隣である、専門の医療機関である、かかりつけ医である、が多かったが、その他の中の“発作や事故などで救急搬送された”人が多かったことと脳神経外科が多かったことが関連している可能性がある。

原因疾患では、アルツハイマー病が最も多く半数以上であり、担当者の回答より高い割合であった。一方で血管性認知症の割合は、担当者の回答より低く、約 1 割であった。また、病型不明の (若年性) 認知症とだけ言われた人もみられた。

介護保険は、約 8 割の人が申請しており、認定された介護度では、要介護 3 と要介護 5 が多く、利用しているサービスでは、通所介護 (デイサービス) は半数以上、短期入所生活介護 (ショートステイ) は 4 分の 1、福祉用具の利用は 2 割以上といずれも担当者からの回答より高かった。介護申請をしていない理由では、必要を感じない、が多かったが、サービスについて知らないという回答 (13 件) や、その他の中で、対象年齢でないからという回答 (4 件) からは、まだ情報が十分に伝わっていない状況もあると考えられた。

発症時、仕事に就いていた人の半数以上が正社員・正職員であり、非常勤・パート、自営業もみられた。発症後の職場の対応では、何の配慮もなかった人が約 2 割であり、配置転換などの配慮は 13%にとどまった。その他の中には、会社には告げなかった、自営業のため何もなかった、という回答もあった。調査時に仕事に就いていた人は、休職中を含めても 17 人であり、大部分の人は退職しており、解雇された人もおり、後述の家計の苦しさに関連すると考えられる。

運転に関しては、9 割の人が運転しておらず、3 割の人は免許証を返納してい

た。やむを得ない場合のみ運転する、あるいは同乗者を乗せて運転している人は少なかったが、今までと同じように運転している人は4%みられた。この結果は、困りごとを聞いた問28で、運転に関する困りごとが少なかったことに関連しており、少なくとも今回の回答者の中では、運転に関してはあまり問題がないと考えられた。

経済状態に関しては、世帯の収入のうち、家族の収入を挙げた人が半数以上であり、本人の年金も多かった。ローンや養育を必要とする子どもがいない世帯が多かったが、発症してから収入が減ったという回答が6割近くあり、家計が“やや苦しい”と“とても苦しい”を合わせると約4割であり、発症によって、世帯の経済状態が悪くなっていることが窺える。

被介護者に関しては、認知症の症状が進んでいることについては多くの人が困っていたが、それ以外の病気（合併症）については、半数近くの人が「あり」と答えているにもかかわらず、認知症の進行に対する心配や不安に比べ、困っている人の割合が少なかった。介護サービスは受けたいが、高齢者の多いデイサービスには行きたくない人は3割程度みられた。また、介護サービスは受けたいが経済的に厳しいと感じている人も4分の1以上みられた。4割以上の介護者は、介護のために自分自身の仕事に支障が出ており、介護を助けてくれたり、相談する人がいない人は約3割、相談したり、気晴らしをする場所がないと感じている人は3分の1以上であった。さらに介護者の3割以上が、健康状態が良好でないと回答しており、経済的にも、心理的にも、また健康面でも介護者の負担が大きいことが明らかとなった。

診断から治療、介護などで必要と感じた情報については、病気の症状や進行、治療方法や薬、専門医や専門病院に関する情報など疾患に直接かかわる情報が最も求められていた。また、障害年金など、介護保険サービス、若年性認知症の相談窓口、介護方法に関する情報が次いで多く求められ、介護や生活に関する情報を必要としていた。一方で、就労相談の窓口、成年後見制度、家族会などの情報は、必要と感じなかった人の割合が多かった。

被介護者の認知症の進行や介護者自身のことに加え、今後の生活や将来的な経済状態に対する不安は大きく、適切な支援体制が求められる。

今回、一部を除き、今まで若年性認知症の実態調査が行われてこなかった地域の若年性認知症の実態や本人・家族、関係者等のニーズ明らかとなったことにより、これらのデータを元にその地域の実情に合った、支援の方法を推進していくことが期待される。

まとめ

- 1) 全国 15 府県の 21,525 の対象機関に対して若年性認知症生活実態調査を行い、担当者からの回答では、2,129 人の若年性認知症者を把握し（重複調整後）、このうちの 383 人から本人・家族調査に対する有効回答を得た。
- 2) 担当者、本人・家族からのいずれの回答においても、男性が多く、年齢は 61~65 歳が最も多く、原因疾患はアルツハイマー病が最も多かった。
- 3) 担当者の回答では、調査時仕事に就いていた人は、7.6%であり、9 割近くの人は就いていなかった。
- 4) 認知症の自立度では、「Ⅲa」が最も多く、「Ⅳ」がほぼ同程度であった。日常生活動作では、歩行、食事、排泄は自立している人が多く、入浴、着脱衣では一部介助が多かった。
- 5) BPSD がある人は、約 3 分の 2 であり、内容は興奮が最も多く、不安、無関心、妄想も少なくなかった。
- 6) 介護認定は 4 分の 3 が受けており、介護度では、要介護 3、要介護 5 が多かった。利用されているサービスでは、デイサービスが最も多く、福祉用具の利用、居宅介護支援事業所も多かったが、利用していない人が約 2 割みられた。
- 7) 障害者手帳の取得は約 4 割であり、身体障害者手帳が多かった。年金受給者は約 4 割であった。
- 8) 本人・家族からの回答では、気づいた年齢は 56~60 歳が最も多く、約半数は配偶者が気づき、症状は物忘れが約 6 割であった。気づきから診断までの期間は、2 か月未満が約半数であった。
- 9) 介護認定は約 8 割が受けており、要介護 3, 5 が多かった。利用されているサービスでは、デイサービスが最も多く、福祉用具の利用、訪問介護も多く、利用していない人は約 7%であった。
- 10) 障害年金は約 4 割の人が受給しており、自立支援医療の利用は約 4 分の 1 であった。
- 11) 発症時仕事に就いていた人は、約 6 割であり、半数以上は正社員・正職員であったが、発症時の職場の対応では、約 2 割で何の配慮もなく、職場内で配置転換などの配慮があったのは約 8 分の 1 であった。調査時には 6 割以上の人が退職しており、1 割弱の人は解雇されていた。
- 12) 自動車の運転については、9 割の人が運転しておらず、今まで通り運転している人はわずかであった。
- 13) 世帯の収入に関しては半数が家族の収入であり、6 割近くが発症してから収入が減っており、ローンや養育する子供がいない世帯が多いにも関わらず、

家計が苦しい世帯が多かった。

- 14) 診断から治療、介護などで必要と感じた情報については、病気の症状や進行に関する情報、治療方法や薬に関する情報、専門医や専門病院に関する情報、障害年金など経済的支援に関する情報等であった。
- 15) 本人、家族介護者等の困りごとについては、認知症の症状が進行していることと今後の生活や将来的な経済状態に不安があることが多かった。また、本人の気分が不安定、あるいは意味もなく不安になること、介護のため、介護者自身の仕事に支障が出ることも次いで多かった。

添 付 資 料

表1. 1次調査 施設別の回収状況

施設種類	送付数	対象外 (*3)	対象数	回収数	回収率 (%)	うち若年性 認知症対 応施設数	対応率 (%;*4)	調査票記 載者人数	重複対 象者数	若年性認 知症人数
居宅介護支援事業所	10034	64	9970	5459	54.8	780	14.3	1241	27	1214
介護施設	5374	15	5359	3024	56.4	432	14.3	659	19	640
介護老人保健施設	1087	3	1084	570	52.6	118	20.7	235	4	231
認知症対応型生活介護(グループホーム)	3363	8	3355	1906	56.8	193	10.1	224	4	220
認知症対応型通所介護	924	4	920	548	59.6	121	22.1	200	11	189
障害者施設 就労継続支援B型	2349	10	2339	1264	54.0	69	5.5	148	4	144
医療機関 (*1)	3768	8	3760	1573	41.8	360	22.9	2039	29	2010
病院 (*2)	1209	1	1208	460	38.1	204	44.3	1665	24	1641
診療所	2559	7	2552	1113	43.6	156	14.0	374	5	369
合計	21525	97	21428	11320	52.8	1641	14.5	4087	79	4008

平成26年7月 WAMNET調べ

- 注 : (*1) 認知症対応医療機関 認知症専門医、サポーター一医がいる医療機関を含む
 : 認知症対応医療機関がわからない場合は、精神科、神経内科、脳神経外科、老年内科を対象とした。
 : 認知症サポーター一医がいる医療機関がINで検索できた場合には対象に含めた
 : (*2) 総合病院、認知症疾患医療センターを含む
 : (*3) 「宛先不明戻り」、「閉所・廃業」、「平成26年4月以降開所」、「重複」など
 : (*4) 対応率(%) = (うち若年性認知症対応施設数) / (回収数) × 100

表2. 1次調査 施設別の人数分布

施設種類	若年性認知症人数											合計
	1人	2人	3人	4人	5人	6～7人	8～9人	10～14人	15～19人	20～29人	30人以上	
居宅介護支援事業所	575 (73.7)	132 (16.9)	40 (5.1)	19 (2.4)	8 (1.0)	3 (0.4)	1 (0.1)	0 (0.0)	1 (0.1)	0 (0.0)	1 (0.1)	780 (100.0)
介護施設	309 (71.5)	80 (18.5)	20 (4.6)	11 (2.5)	3 (0.7)	6 (1.4)	2 (0.5)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	432 (100.0)
介護老人保健施設	65 (55.1)	28 (23.7)	12 (10.2)	3 (2.5)	2 (1.7)	6 (5.1)	2 (1.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	118 (100.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム)	169 (87.6)	19 (9.8)	4 (2.1)	0 (0.0)	1 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	193 (100.0)
認知症対応型通所介護	75 (62.0)	33 (27.3)	4 (3.3)	8 (6.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	121 (100.0)
障害者施設 就労継続支援B型	50 (72.5)	11 (15.9)	4 (5.8)	1 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.9)	1 (1.4)	0 (0.0)	69 (100.0)
医療機関	151 (41.9)	54 (15.0)	33 (9.2)	35 (9.7)	9 (2.5)	16 (4.4)	22 (6.1)	14 (3.9)	9 (2.5)	10 (2.8)	7 (1.9)	360 (100.0)
病院	63 (30.9)	19 (9.3)	22 (10.8)	26 (12.7)	7 (3.4)	13 (6.4)	16 (7.8)	14 (6.9)	8 (3.9)	10 (4.9)	6 (2.9)	204 (100.0)
診療所	88 (56.4)	35 (22.4)	11 (7.1)	9 (5.8)	2 (1.3)	3 (1.9)	6 (3.8)	0 (0.0)	1 (0.6)	0 (0.0)	1 (0.6)	156 (100.0)
合計	1085 (66.1)	277 (16.9)	97 (5.9)	66 (4.0)	20 (1.2)	25 (1.5)	25 (1.5)	14 (0.9)	13 (0.8)	11 (0.7)	8 (0.5)	1641 (100.0)

注：若年性認知症人数は調査票記入者人数

表3. 1次調査 施設別の性別別人数

施設種類	男性	女性	無回答
居宅介護支援事業所 (N=1214)	690 (56.8)	516 (42.5)	8 (0.7)
介護施設 (N=640)	347 (54.2)	291 (45.5)	2 (0.3)
介護老人保健施設 (N=231)	147 (63.6)	83 (35.9)	1 (0.4)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=220)	112 (50.9)	108 (49.1)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=189)	88 (46.6)	100 (52.9)	1 (0.5)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=144)	112 (77.8)	32 (22.2)	0 (0.0)
医療機関 (N=2010)	1187 (59.1)	819 (40.7)	4 (0.2)
病院 (N=1641)	975 (59.4)	662 (40.3)	4 (0.2)
診療所 (N=369)	212 (57.5)	157 (42.5)	0 (0.0)
合計 (N=4008)	2336 (58.3)	1658 (41.4)	14 (0.3)

表4. 1次調査 施設別の性別・年齢別人数

施設種類	性別 年齢	男 性							合計
		30歳 以下	31～ 40歳	41～ 45歳	46～ 50歳	51～ 55歳	56～ 60歳	61～ 65歳	
居宅介護支援事業所		16	25	27	44	80	152	346	690
介護施設		1	0	4	8	23	88	223	347
介護老人保健施設		0	0	3	5	12	40	87	147
認知症対応型生活介護(グループホーム)		0	0	0	2	5	30	75	112
認知症対応型通所介護		1	0	1	1	6	18	61	88
障害者施設 就労継続支援B型		8	17	9	14	16	25	23	112
医療機関		32	57	57	78	133	277	553	1187
病院		30	53	51	68	113	224	436	975
診療所		2	4	6	10	20	53	117	212
合 計		57 (2.4)	99 (4.2)	97 (4.2)	144 (6.2)	252 (10.8)	542 (23.2)	1145 (49.0)	2336 (100.0)

施設種類	性別 年齢	女 性							合計
		30歳 以下	31～ 40歳	41～ 45歳	46～ 50歳	51～ 55歳	56～ 60歳	61～ 65歳	
居宅介護支援事業所		5	10	18	31	52	119	281	516
介護施設		1	1	4	6	21	70	188	291
介護老人保健施設		0	0	1	3	9	22	48	83
認知症対応型生活介護(グループホーム)		1	0	0	1	6	24	76	108
認知症対応型通所介護		0	1	3	2	6	24	64	100
障害者施設 就労継続支援B型		2	6	3	4	2	7	8	32
医療機関		20	17	32	37	75	178	460	819
病院		20	14	29	34	60	141	364	662
診療所		0	3	3	3	15	37	96	157
合 計		28 (1.7)	34 (2.1)	57 (3.4)	78 (4.7)	150 (9.0)	374 (22.6)	937 (56.5)	1658 (100.0)

施設種類	性別 年齢	合 計							合計
		30歳 以下	31～ 40歳	41～ 45歳	46～ 50歳	51～ 55歳	56～ 60歳	61～ 65歳	
居宅介護支援事業所		21	35	45	75	133	271	634	1214
介護施設		2	1	8	14	44	159	412	640
介護老人保健施設		0	0	4	8	21	63	135	231
認知症対応型生活介護(グループホーム)		1	0	0	3	11	54	151	220
認知症対応型通所介護		1	1	4	3	12	42	126	189
障害者施設 就労継続支援B型		10	23	12	18	18	32	31	144
医療機関		52	74	89	115	208	457	1015	2010
病院		50	67	80	102	173	367	802	1641
診療所		2	7	9	13	35	90	213	369
合 計		85 (2.1)	133 (3.3)	154 (3.8)	222 (5.5)	403 (10.1)	919 (22.9)	2092 (52.2)	4008 (100.0)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表5. 1次調査 施設別の性別発症年齢

施設種類	性別 発症年齢		男 性							合計
	30歳 以下	31～ 40歳	41～ 45歳	46～ 50歳	51～ 55歳	56～ 60歳	61～ 64歳	無回 答		
居宅介護支援事業所	26	56	42	66	125	180	90	105	690	
介護施設	1	9	10	21	72	105	56	73	347	
介護老人保健施設	0	5	4	10	30	48	24	26	147	
認知症対応型生活介護(グループホーム)	0	3	2	5	29	28	21	24	112	
認知症対応型通所介護	1	1	4	6	13	29	11	23	88	
障害者施設 就労継続支援B型	30	14	8	11	11	16	1	21	112	
医療機関	52	62	56	96	163	249	180	329	1187	
病院	46	53	48	80	127	181	152	288	975	
診療所	6	9	8	16	36	68	28	41	212	
合 計	109 (4.7)	141 (6.0)	116 (5.0)	194 (8.3)	371 (15.9)	550 (23.5)	327 (14.0)	528 (22.6)	2336 (100.0)	

施設種類	性別 発症年齢		女 性							合計
	30歳 以下	31～ 40歳	41～ 45歳	46～ 50歳	51～ 55歳	56～ 60歳	61～ 64歳	無回 答		
居宅介護支援事業所	12	28	27	53	127	135	73	61	516	
介護施設	2	5	8	20	55	91	33	77	291	
介護老人保健施設	0	1	3	5	14	28	7	25	83	
認知症対応型生活介護(グループホーム)	1	1	1	6	21	37	14	27	108	
認知症対応型通所介護	1	3	4	9	20	26	12	25	100	
障害者施設 就労継続支援B型	9	5	1	3	5	2	4	3	32	
医療機関	22	21	24	58	91	192	143	268	819	
病院	21	18	22	47	71	141	108	234	662	
診療所	1	3	2	11	20	51	35	34	157	
合 計	45 (2.7)	59 (3.6)	60 (3.6)	134 (8.1)	278 (16.8)	420 (25.3)	253 (15.3)	409 (24.7)	1658 (100.0)	

施設種類	性別 発症年齢		合 計							合計
	30歳 以下	31～ 40歳	41～ 45歳	46～ 50歳	51～ 55歳	56～ 60歳	61～ 64歳	無回 答		
居宅介護支援事業所	38	84	69	119	253	318	166	167	1214	
介護施設	3	14	18	41	128	196	90	150	640	
介護老人保健施設	0	6	7	15	45	76	31	51	231	
認知症対応型生活介護(グループホーム)	1	4	3	11	50	65	35	51	220	
認知症対応型通所介護	2	4	8	15	33	55	24	48	189	
障害者施設 就労継続支援B型	39	19	9	14	16	18	5	24	144	
医療機関	74	83	80	154	254	443	323	599	2010	
病院	67	71	70	127	198	324	260	524	1641	
診療所	7	12	10	27	56	119	63	75	369	
合 計	154 (3.8)	200 (5.0)	176 (4.4)	328 (8.2)	651 (16.2)	975 (24.3)	584 (14.6)	940 (23.5)	4008 (100.0)	

表6. 1次調査 性・年齢別の発症年齢の分布

発症年齢		30歳以下	31～40歳	41～45歳	46～50歳	51～55歳	56～60歳	61～64歳	無回答	合計
性別・年齢										
男 性	30歳以下	56	0	0	0	0	0	0	1	57
	31～40歳	24	66	0	0	0	0	0	9	99
	41～45歳	10	30	48	0	0	0	0	9	97
	46～50歳	7	19	34	60	0	0	0	24	144
	51～55歳	4	9	15	74	99	0	0	51	252
	56～60歳	3	7	11	35	153	197	0	136	542
	61～65歳	5	10	8	25	119	353	327	298	1145
	合計	109 (4.7)	141 (6.0)	116 (5.0)	194 (8.3)	371 (15.9)	550 (23.5)	327 (14.0)	528 (22.6)	2336 (100.0)
女 性	30歳以下	26	0	0	0	0	0	0	2	28
	31～40歳	11	14	0	0	0	0	0	9	34
	41～45歳	1	23	22	0	0	0	0	11	57
	46～50歳	1	10	18	30	0	0	0	19	78
	51～55歳	1	7	8	47	53	0	0	34	150
	56～60歳	2	2	6	46	111	125	0	82	374
	61～65歳	3	3	6	11	114	295	253	252	937
	合計	45 (2.7)	59 (3.6)	60 (3.6)	134 (8.1)	278 (16.8)	420 (25.3)	253 (15.3)	409 (24.7)	1658 (100.0)
合 計	30歳以下	82	0	0	0	0	0	0	3	85
	31～40歳	35	80	0	0	0	0	0	18	133
	41～45歳	11	53	70	0	0	0	0	20	154
	46～50歳	8	29	52	90	0	0	0	43	222
	51～55歳	5	16	23	121	153	0	0	85	403
	56～60歳	5	9	17	81	265	323	0	219	919
	61～65歳	8	13	14	36	233	652	584	552	2092
	合計	154 (3.8)	200 (5.0)	176 (4.4)	328 (8.2)	651 (16.2)	975 (24.3)	584 (14.6)	940 (23.5)	4008 (100.0)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表7. 1次調査 施設別の処遇

施設種類	通院	入院	通所	入所	その他	無回答
居宅介護支援事業所 (N=1214)	388 (32.0)	90 (7.4)	491 (40.4)	260 (21.4)	356 (29.3)	41 (3.4)
介護施設 (N=640)	15 (2.3)	11 (1.7)	254 (39.7)	369 (57.7)	43 (6.7)	11 (1.7)
介護老人保健施設 (N=231)	2 (0.9)	2 (0.9)	55 (23.8)	167 (72.3)	8 (3.5)	9 (3.9)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=220)	4 (1.8)	2 (0.9)	25 (11.4)	189 (85.9)	23 (10.5)	1 (0.5)
認知症対応型通所介護 (N=189)	9 (4.8)	7 (3.7)	174 (92.1)	13 (6.9)	12 (6.3)	1 (0.5)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=144)	10 (6.9)	2 (1.4)	126 (87.5)	8 (5.6)	2 (1.4)	1 (0.7)
医療機関 (N=2010)	1417 (70.5)	524 (26.1)	28 (1.4)	90 (4.5)	85 (4.2)	18 (0.9)
病院 (N=1641)	1121 (68.3)	514 (31.3)	17 (1.0)	44 (2.7)	66 (4.0)	13 (0.8)
診療所 (N=369)	296 (80.2)	10 (2.7)	11 (3.0)	46 (12.5)	19 (5.1)	5 (1.4)
合計 (N=4008)	1830 (45.7)	627 (15.6)	899 (22.4)	727 (18.1)	486 (12.1)	71 (1.8)

表8. 2次調査 施設別の回収状況

施設種類	一次調査結果			調査協力回収数				有効集計対象数(*3)	
	該当施設数	若年性認知症人数	集計対象若年性認知症人数	調査協力施設数	回収率(%;*4)	若年性認知症人数	回収率(%;*5)	集計対象若年性認知症人数	回収率(%;*6)
居宅介護支援事業所	780	1241	1214	584	74.9	777	62.6	750	61.8
介護施設	432	659	640	310	71.8	427	64.8	407	63.6
介護老人保健施設	118	235	231	86	72.9	159	67.7	155	67.1
認知症対応型生活介護(グループホーム)	193	224	220	147	76.2	163	72.8	158	71.8
認知症対応型通所介護	121	200	189	77	63.6	105	52.5	94	49.7
障害者施設 就労継続支援B型	69	148	144	54	78.3	81	54.7	77	53.5
医療機関(*1)	360	2039	2010	241	66.9	925	45.4	895	44.5
病院(*2)	204	1665	1641	140	68.6	698	41.9	673	41.0
診療所	156	374	369	101	64.7	227	60.7	222	60.2
合計	1641	4087	4008	1189	72.5	2210	54.1	2129	53.1

注：(*1) 認知症対応医療機関 認知症専門医、サポーター一医がいる医療機関を含む
 (*2) 認知症対応医療機関がわからない場合は、精神科、神経内科、脳神経外科、老年内科を対象とした。
 (*3) 認知症サポーター一医がいる医療機関がINで検索できた場合には対象に含めた
 (*4) 総合病院、認知症疾患医療センターを含む
 (*5) 有効集計対象数は、重複などを集計対象から除いた数
 (*6) 回収率(%) = (回収施設数) / (一次調査結果該当施設数) × 100
 回収率(%) = (回収若年性認知症人数) / (一次調査結果若年性認知症人数) × 100
 回収率(%) = (集計対象若年性認知症人数) / (一次調査集計対象若年性認知症人数) × 100

表9. 2次調査 施設別の性・年齢別人数

施設種類	性別		年齢									
	男性	女性	無回答	30歳以下	31～40歳	41～45歳	46～50歳	51～55歳	56～60歳	61～65歳		
居宅介護支援事業所 (N=750)	410 (54.7)	336 (44.8)	4 (0.5)	0 (0.0)	2 (0.3)	22 (2.9)	34 (4.5)	85 (11.3)	182 (24.3)	425 (56.7)		
介護施設 (N=407)	221 (54.3)	184 (45.2)	2 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (1.5)	8 (2.0)	22 (5.4)	114 (28.0)	257 (63.1)		
介護老人保健施設 (N=155)	105 (67.7)	49 (31.6)	1 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (2.6)	6 (3.8)	11 (7.1)	45 (29.0)	89 (57.4)		
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=158)	73 (46.2)	84 (53.2)	1 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	6 (3.8)	45 (28.5)	106 (67.1)		
認知症対応型通所介護 (N=94)	43 (45.7)	51 (54.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.1)	1 (1.1)	5 (5.3)	24 (25.5)	62 (66.0)		
障害者施設 就労継続支援B型 (N=77)	57 (74.0)	19 (24.7)	1 (1.3)	4 (5.2)	10 (13.0)	6 (7.8)	10 (13.0)	13 (16.9)	18 (23.4)	16 (20.8)		
医療機関 (N=895)	512 (57.2)	383 (42.8)	0 (0.0)	2 (0.2)	14 (1.6)	15 (1.7)	32 (3.6)	89 (9.9)	233 (26.0)	510 (57.0)		
病院 (N=673)	375 (55.7)	298 (44.3)	0 (0.0)	1 (0.1)	11 (1.6)	11 (1.6)	24 (3.6)	69 (10.3)	182 (27.0)	375 (55.7)		
診療所 (N=222)	137 (61.7)	85 (38.3)	0 (0.0)	1 (0.5)	3 (1.4)	4 (1.8)	8 (3.6)	20 (9.0)	51 (23.0)	135 (60.8)		
合計 (N=2129)	1200 (56.4)	922 (43.3)	7 (0.3)	6 (0.3)	26 (1.2)	49 (2.3)	84 (3.9)	209 (9.8)	547 (25.7)	1208 (56.7)		

表10. 2次調査 施設別の初診、利用開始時期

施設種類	平成25年4 月以降	平成24年4 月～平成 25年3月	平成23年4 月～平成 24年3月	平成22年4 月～平成 23年3月	平成21年4 月～平成 22年3月	平成16年4 月～平成 21年3月	平成16年3 月以前	無回答
居宅介護支援事業所 (N=750)	105 (14.0)	105 (14.0)	69 (9.2)	54 (7.2)	45 (6.0)	95 (12.7)	131 (17.5)	146 (19.5)
介護施設 (N=407)	46 (11.3)	85 (20.9)	35 (8.6)	23 (5.7)	18 (4.4)	48 (11.8)	61 (15.0)	91 (22.4)
介護老人保健施設 (N=155)	19 (12.3)	29 (18.7)	10 (6.5)	10 (6.5)	8 (5.2)	18 (11.6)	24 (15.5)	37 (23.9)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=158)	16 (10.1)	31 (19.6)	16 (10.1)	12 (7.6)	7 (4.4)	23 (14.6)	20 (12.7)	33 (20.9)
認知症対応型通所介護 (N=94)	11 (11.7)	25 (26.6)	9 (9.6)	1 (1.1)	3 (3.2)	7 (7.4)	17 (18.1)	21 (22.3)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=77)	6 (7.8)	14 (18.2)	5 (6.5)	4 (5.2)	4 (5.2)	7 (9.1)	27 (35.1)	10 (13.0)
医療機関 (N=895)	158 (17.7)	130 (14.5)	59 (6.6)	59 (6.6)	47 (5.3)	138 (15.4)	121 (13.5)	183 (20.4)
病院 (N=673)	137 (20.4)	96 (14.3)	34 (5.1)	44 (6.5)	33 (4.9)	95 (14.1)	93 (13.8)	141 (21.0)
診療所 (N=222)	21 (9.5)	34 (15.3)	25 (11.3)	15 (6.8)	14 (6.3)	43 (19.4)	28 (12.6)	42 (18.9)
合計 (N=2129)	315 (14.8)	334 (15.7)	168 (7.9)	140 (6.6)	114 (5.4)	288 (13.5)	340 (16.0)	430 (20.2)

表11. 2次調査 施設別の原因疾患

施設種類	血管性 認知症	アルツ ハイマー 病	前頭側 頭型認 知症	レビー小 体型認 知症	頭部外 傷後遺 症	アルコー ル依存 症	脳腫瘍	感染症	その他	無回答
居宅介護支援事業所 (N=750)	278 (37.1)	283 (37.7)	65 (8.7)	20 (2.7)	18 (2.4)	29 (3.9)	17 (2.3)	3 (0.4)	83 (11.1)	7 (0.9)
介護施設 (N=407)	151 (37.1)	170 (41.8)	27 (6.6)	13 (3.2)	5 (1.2)	16 (3.9)	4 (1.0)	3 (0.7)	40 (9.8)	4 (1.0)
介護老人保健施設 (N=155)	91 (58.7)	36 (23.2)	3 (1.9)	1 (0.6)	2 (1.3)	8 (5.2)	2 (1.3)	2 (1.3)	14 (9.0)	1 (0.6)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=158)	44 (27.8)	79 (50.0)	15 (9.5)	8 (5.1)	2 (1.3)	5 (3.2)	0 (0.0)	1 (0.6)	17 (10.8)	1 (0.6)
認知症対応型通所介護 (N=94)	16 (17.0)	55 (58.5)	9 (9.6)	4 (4.3)	1 (1.1)	3 (3.2)	2 (2.1)	0 (0.0)	9 (9.6)	2 (2.1)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=77)	18 (23.4)	18 (23.4)	2 (2.6)	0 (0.0)	13 (16.9)	4 (5.2)	3 (3.9)	2 (2.6)	13 (16.9)	5 (6.5)
医療機関 (N=895)	134 (15.0)	526 (58.8)	69 (7.7)	20 (2.2)	19 (2.1)	26 (2.9)	3 (0.3)	4 (0.4)	105 (11.7)	5 (0.6)
病院 (N=673)	103 (15.3)	382 (56.8)	47 (7.0)	15 (2.2)	19 (2.8)	23 (3.4)	3 (0.4)	1 (0.1)	90 (13.4)	4 (0.6)
診療所 (N=222)	31 (14.0)	144 (64.9)	22 (9.9)	5 (2.3)	0 (0.0)	3 (1.4)	0 (0.0)	3 (1.4)	15 (6.8)	1 (0.5)
合計 (N=2129)	581 (27.3)	997 (46.8)	163 (7.7)	53 (2.5)	55 (2.6)	75 (3.5)	27 (1.3)	12 (0.6)	241 (11.3)	21 (1.0)

表12. 2次調査 施設別の治療中の病気、認知症の家族歴、既往歴

施設種類	治療中の病気の有・無			認知症の家族歴の有・無			既往歴の有・無		
	ない	ある	無回答	いない	いる	無回答	ない	ある	無回答
居宅介護支援事業所 (N=750)	306 (40.8)	427 (56.9)	17 (2.3)	622 (82.9)	93 (12.4)	35 (4.7)	380 (50.7)	306 (40.8)	64 (8.5)
介護施設 (N=407)	200 (49.1)	197 (48.4)	10 (2.5)	329 (80.8)	31 (7.6)	47 (11.5)	182 (44.7)	195 (47.9)	30 (7.4)
介護老人保健施設 (N=155)	60 (38.7)	89 (57.4)	6 (3.9)	120 (77.4)	8 (5.2)	27 (17.4)	44 (28.4)	100 (64.5)	11 (7.1)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=158)	80 (50.6)	77 (48.7)	1 (0.6)	124 (78.5)	18 (11.4)	16 (10.1)	83 (52.5)	61 (38.6)	14 (8.9)
認知症対応型通所介護 (N=94)	60 (63.8)	31 (33.0)	3 (3.2)	85 (90.4)	5 (5.3)	4 (4.3)	55 (58.5)	34 (36.2)	5 (5.3)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=77)	43 (55.8)	26 (33.8)	8 (10.4)	57 (74.0)	6 (7.8)	14 (18.2)	43 (55.8)	21 (27.3)	13 (16.9)
医療機関 (N=895)	409 (45.7)	467 (52.2)	19 (2.1)	630 (70.4)	112 (12.5)	153 (17.1)	459 (51.3)	371 (41.5)	65 (7.3)
病院 (N=673)	306 (45.5)	351 (52.2)	16 (2.4)	473 (70.3)	87 (12.9)	113 (16.8)	311 (46.2)	305 (45.3)	57 (8.5)
診療所 (N=222)	103 (46.4)	116 (52.3)	3 (1.4)	157 (70.7)	25 (11.3)	40 (18.0)	148 (66.7)	66 (29.7)	8 (3.6)
合計 (N=2129)	958 (45.0)	1117 (52.5)	54 (2.5)	1638 (76.9)	242 (11.4)	249 (11.7)	1064 (50.0)	893 (41.9)	172 (8.1)

表 13. 2次調査 施設別の就業状況

施設種類	就いている計				就いていない計				無回答			
	今まで通りの職場である	職場は同じだが、配置転換などがあった	一旦退職し、別の会社等に再就職した	休職中	無回答	定年で退職した	定年前に自己退職した	解雇された	仕事に就いたことはない	無回答		
居宅介護支援事業所 (N=750)	20 (2.7)	0 (0.0)	3 (0.4)	12 (1.6)	0 (0.0)	714 (95.2)	51 (6.8)	392 (52.3)	55 (7.3)	96 (12.8)	120 (16.0)	16 (2.1)
介護施設 (N=407)	7 (1.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (1.5)	0 (0.0)	386 (94.8)	18 (4.4)	224 (55.0)	22 (5.4)	34 (8.4)	88 (21.6)	14 (3.4)
介護老人保健施設 (N=155)	5 (3.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (2.6)	0 (0.0)	145 (93.5)	7 (4.5)	80 (51.6)	10 (6.5)	8 (5.2)	40 (25.8)	5 (3.2)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=158)	2 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.3)	0 (0.0)	149 (94.3)	4 (2.5)	92 (58.2)	7 (4.4)	18 (11.4)	28 (17.7)	7 (4.4)
認知症対応型通所介護 (N=94)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	92 (97.9)	7 (7.4)	52 (55.3)	5 (5.3)	8 (8.5)	20 (21.3)	2 (2.1)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=77)	12 (15.6)	6 (7.8)	1 (1.3)	2 (2.6)	1 (1.3)	43 (55.8)	1 (1.3)	16 (20.8)	2 (2.6)	12 (15.6)	12 (15.6)	22 (28.6)
医療機関 (N=895)	122 (13.6)	53 (5.9)	24 (2.7)	29 (3.2)	3 (0.3)	705 (78.8)	65 (7.3)	364 (40.7)	40 (4.5)	111 (12.4)	125 (14.0)	68 (7.6)
病院 (N=673)	80 (11.9)	41 (6.1)	9 (1.3)	21 (3.1)	3 (0.4)	527 (78.3)	40 (5.9)	284 (42.2)	27 (4.0)	75 (11.1)	101 (15.0)	66 (9.8)
診療所 (N=222)	42 (18.9)	12 (5.4)	15 (6.8)	8 (3.6)	0 (0.0)	178 (80.2)	25 (11.3)	80 (36.0)	13 (5.9)	36 (16.2)	24 (10.8)	2 (0.9)
合計 (N=2129)	161 (7.6)	65 (3.1)	25 (1.2)	49 (2.3)	4 (0.2)	1848 (86.8)	135 (6.3)	996 (46.8)	119 (5.6)	253 (11.9)	345 (16.2)	120 (5.6)

表14. 2次調査 施設別の認知症の自立度

施設種類	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	わからない	無回答
居宅介護支援事業所 (N=750)	40 (5.3)	50 (6.7)	132 (17.6)	218 (29.1)	45 (6.0)	186 (24.8)	54 (7.2)	11 (1.5)	14 (1.9)
介護施設 (N=407)	18 (4.4)	35 (8.6)	72 (17.7)	107 (26.3)	36 (8.8)	95 (23.3)	25 (6.1)	13 (3.2)	6 (1.5)
介護老人保健施設 (N=155)	12 (7.7)	15 (9.7)	26 (16.8)	38 (24.5)	16 (10.3)	33 (21.3)	8 (5.2)	5 (3.2)	2 (1.3)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=158)	4 (2.5)	13 (8.2)	27 (17.1)	40 (25.3)	16 (10.1)	39 (24.7)	11 (7.0)	4 (2.5)	4 (2.5)
認知症対応型通所介護 (N=94)	2 (2.1)	7 (7.4)	19 (20.2)	29 (30.9)	4 (4.3)	23 (24.5)	6 (6.4)	4 (4.3)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=77)	27 (35.1)	12 (15.6)	9 (11.7)	6 (7.8)	2 (2.6)	8 (10.4)	0 (0.0)	11 (14.3)	2 (2.6)
医療機関 (N=895)	99 (11.1)	93 (10.4)	142 (15.9)	138 (15.4)	38 (4.2)	177 (19.8)	102 (11.4)	84 (9.4)	22 (2.5)
病院 (N=673)	70 (10.4)	58 (8.6)	95 (14.1)	93 (13.8)	29 (4.3)	133 (19.8)	92 (13.7)	81 (12.0)	22 (3.3)
診療所 (N=222)	29 (13.1)	35 (15.8)	47 (21.2)	45 (20.3)	9 (4.1)	44 (19.8)	10 (4.5)	3 (1.4)	0 (0.0)
合計 (N=2129)	184 (8.6)	190 (8.9)	355 (16.7)	469 (22.0)	121 (5.7)	466 (21.9)	181 (8.5)	119 (5.6)	44 (2.1)

表15-1. 2次調査 施設別の日常生活動作

施設種類	歩行					食事					排泄				
	自立	一部介助	全介助	不明	無回答	自立	一部介助	全介助	不明	無回答	自立	一部介助	全介助	不明	無回答
	人数 (割合)	人数 (割合)	人数 (割合)	人数 (割合)	人数 (割合)	人数 (割合)	人数 (割合)	人数 (割合)	人数 (割合)	人数 (割合)	人数 (割合)	人数 (割合)	人数 (割合)	人数 (割合)	人数 (割合)
居宅介護支援事業所 (N=750)	350 (46.7)	203 (27.1)	170 (22.7)	11 (1.5)	16 (2.1)	381 (50.8)	231 (30.8)	117 (15.6)	7 (0.9)	14 (1.9)	253 (33.7)	255 (34.0)	223 (29.7)	6 (0.8)	13 (1.7)
介護施設 (N=407)	179 (44.0)	96 (23.6)	111 (27.3)	7 (1.7)	14 (3.4)	216 (53.1)	107 (26.3)	76 (18.7)	2 (0.5)	6 (1.5)	105 (25.8)	156 (38.3)	138 (33.9)	2 (0.5)	6 (1.5)
介護老人保健施設 (N=155)	38 (24.5)	41 (26.5)	63 (40.6)	5 (3.2)	8 (5.2)	83 (53.5)	31 (20.0)	39 (25.2)	1 (0.6)	1 (0.6)	28 (18.1)	61 (39.4)	64 (41.3)	1 (0.6)	1 (0.6)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=158)	87 (55.1)	35 (22.2)	29 (18.4)	2 (1.3)	5 (3.2)	84 (53.2)	47 (29.7)	22 (13.9)	1 (0.6)	4 (2.5)	47 (29.7)	61 (38.6)	45 (28.5)	1 (0.6)	4 (2.5)
認知症対応型通所介護 (N=94)	54 (57.4)	20 (21.3)	19 (20.2)	0 (0.0)	1 (1.1)	49 (52.1)	29 (30.9)	15 (16.0)	0 (0.0)	1 (1.1)	30 (31.9)	34 (36.2)	29 (30.9)	0 (0.0)	1 (1.1)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=77)	61 (79.2)	11 (14.3)	2 (2.6)	1 (1.3)	2 (2.6)	63 (81.8)	11 (14.3)	1 (1.3)	0 (0.0)	2 (2.6)	57 (74.0)	15 (19.5)	3 (3.9)	0 (0.0)	2 (2.6)
医療機関 (N=895)	512 (57.2)	126 (14.1)	170 (19.0)	57 (6.4)	30 (3.4)	498 (55.6)	160 (17.9)	147 (16.4)	63 (7.0)	27 (3.0)	402 (44.9)	161 (18.0)	243 (27.2)	66 (7.4)	23 (2.6)
病院 (N=673)	363 (53.9)	91 (13.5)	137 (20.4)	54 (8.0)	28 (4.2)	348 (51.7)	119 (17.7)	121 (18.0)	59 (8.8)	26 (3.9)	280 (41.6)	116 (17.2)	196 (29.1)	60 (8.9)	21 (3.1)
診療所 (N=222)	149 (67.1)	35 (15.8)	33 (14.9)	3 (1.4)	2 (0.9)	150 (67.6)	41 (18.5)	26 (11.7)	4 (1.8)	1 (0.5)	122 (55.0)	45 (20.3)	47 (21.2)	6 (2.7)	2 (0.9)
合計 (N=2129)	1102 (51.8)	436 (20.5)	453 (21.3)	76 (3.6)	62 (2.9)	1158 (54.4)	509 (23.9)	341 (16.0)	72 (3.4)	49 (2.3)	817 (38.4)	587 (27.6)	607 (28.5)	74 (3.5)	44 (2.1)

表15-2. 2次調査 施設別の日常生活動作

施設種類	入浴					着脱衣				
	自立	一部介助	全介助	不明	無回答	自立	一部介助	全介助	不明	無回答
居宅介護支援事業所 (N=750)	100 (13.3)	363 (48.4)	265 (35.3)	10 (1.3)	12 (1.6)	160 (21.3)	342 (45.6)	228 (30.4)	8 (1.1)	12 (1.6)
介護施設 (N=407)	29 (7.1)	197 (48.4)	165 (40.5)	8 (2.0)	8 (2.0)	74 (18.2)	180 (44.2)	143 (35.1)	3 (0.7)	7 (1.7)
介護老人保健施設 (N=155)	5 (3.2)	70 (45.2)	75 (48.4)	3 (1.9)	2 (1.3)	14 (9.0)	72 (46.5)	67 (43.2)	1 (0.6)	1 (0.6)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=158)	16 (10.1)	82 (51.9)	55 (34.8)	1 (0.6)	4 (2.5)	43 (27.2)	64 (40.5)	46 (29.1)	1 (0.6)	4 (2.5)
認知症対応型通所介護 (N=94)	8 (8.5)	45 (47.9)	35 (37.2)	4 (4.3)	2 (2.1)	17 (18.1)	44 (46.8)	30 (31.9)	1 (1.1)	2 (2.1)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=77)	49 (63.6)	14 (18.2)	7 (9.1)	2 (2.6)	5 (6.5)	51 (66.2)	18 (23.4)	3 (3.9)	3 (3.9)	2 (2.6)
医療機関 (N=895)	341 (38.1)	192 (21.5)	263 (29.4)	76 (8.5)	23 (2.6)	348 (38.9)	214 (23.9)	237 (26.5)	74 (8.3)	22 (2.5)
病院 (N=673)	241 (35.8)	129 (19.2)	213 (31.6)	69 (10.3)	21 (3.1)	250 (37.1)	146 (21.7)	190 (28.2)	67 (10.0)	20 (3.0)
診療所 (N=222)	100 (45.0)	63 (28.4)	50 (22.5)	7 (3.2)	2 (0.9)	98 (44.1)	68 (30.6)	47 (21.2)	7 (3.2)	2 (0.9)
合計 (N=2129)	519 (24.4)	766 (36.0)	700 (32.9)	96 (4.5)	48 (2.3)	633 (29.7)	754 (35.4)	611 (28.7)	88 (4.1)	43 (2.0)

表16. 2次調査 施設別のBPSDの有無と内容

施設種類	ない		ある計											無回答	
			妄想	幻覚	興奮	うつ	不安	多幸	無関心	脱抑制	易刺激性	異常行動	その他		無回答
居宅介護支援事業所 (N=750)	198 (26.4)	522 (69.6)	113 (15.1)	80 (10.7)	216 (28.8)	114 (15.2)	177 (23.6)	8 (1.1)	133 (17.7)	50 (6.7)	46 (6.1)	106 (14.1)	104 (13.9)	2 (0.3)	30 (4.0)
介護施設 (N=407)	89 (21.9)	302 (74.2)	61 (15.0)	48 (11.8)	161 (39.6)	55 (13.5)	114 (28.0)	10 (2.5)	58 (14.3)	38 (9.3)	38 (9.3)	71 (17.4)	44 (10.8)	0 (0.0)	16 (3.9)
介護老人保健施設 (N=155)	53 (34.2)	97 (62.6)	15 (9.7)	9 (5.8)	47 (30.3)	17 (11.0)	28 (18.1)	1 (0.6)	15 (9.7)	13 (8.4)	13 (8.4)	20 (12.9)	15 (9.7)	0 (0.0)	5 (3.2)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=158)	21 (13.3)	130 (82.3)	31 (19.6)	25 (15.8)	68 (43.0)	23 (14.6)	51 (32.3)	6 (3.8)	28 (17.7)	15 (9.5)	15 (9.5)	35 (22.2)	21 (13.3)	0 (0.0)	7 (4.4)
認知症対応型通所介護 (N=94)	15 (16.0)	75 (79.8)	15 (16.0)	14 (14.9)	46 (48.9)	15 (16.0)	35 (37.2)	3 (3.2)	15 (16.0)	10 (10.6)	10 (10.6)	16 (17.0)	8 (8.5)	0 (0.0)	4 (4.3)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=77)	23 (29.9)	47 (61.0)	14 (18.2)	7 (9.1)	15 (19.5)	8 (10.4)	14 (18.2)	2 (2.6)	13 (16.9)	5 (6.5)	7 (9.1)	14 (18.2)	15 (19.5)	0 (0.0)	7 (9.1)
医療機関 (N=895)	298 (33.3)	520 (58.1)	107 (12.0)	62 (6.9)	215 (24.0)	110 (12.3)	103 (11.5)	13 (1.5)	95 (10.6)	62 (6.9)	129 (14.4)	94 (10.5)	81 (9.1)	1 (0.1)	77 (8.6)
病院 (N=673)	214 (31.8)	388 (57.7)	83 (12.3)	49 (7.3)	169 (25.1)	68 (10.1)	69 (10.3)	11 (1.6)	78 (11.6)	45 (6.7)	103 (15.3)	65 (9.7)	59 (8.8)	1 (0.1)	71 (10.5)
診療所 (N=222)	84 (37.8)	132 (59.5)	24 (10.8)	13 (5.9)	46 (20.7)	42 (18.9)	34 (15.3)	2 (0.9)	17 (7.7)	17 (7.7)	26 (11.7)	29 (13.1)	22 (9.9)	0 (0.0)	6 (2.7)
合計 (N=2129)	608 (28.6)	1391 (65.3)	295 (13.9)	197 (9.3)	607 (28.5)	287 (13.5)	408 (19.2)	33 (1.6)	299 (14.0)	155 (7.3)	220 (10.3)	285 (13.4)	244 (11.5)	3 (0.1)	130 (6.1)

表17. 2次調査 施設別の介護認定状況

施設種類	認定されている計											申請したかどうか わからない	無回答		
	申請して いない	申請中	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	非該当	わからない			無回答	
居宅介護支援事業所 (N=750)	8 (1.1)	2 (0.3)	729 (97.2)	6 (0.8)	6 (0.8)	129 (17.2)	152 (20.3)	174 (23.2)	109 (14.5)	151 (20.1)	0 (0.0)	0 (0.1)	1 (0.1)	2 (0.3)	9 (1.2)
介護施設 (N=407)	1 (0.2)	1 (0.2)	399 (98.0)	3 (0.7)	2 (0.5)	56 (13.8)	66 (16.2)	107 (26.3)	72 (17.7)	88 (21.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (1.2)	0 (0.0)	6 (1.5)
介護老人保健施設 (N=155)	0 (0.0)	0 (0.0)	154 (99.4)	1 (0.6)	0 (0.0)	7 (4.5)	26 (16.8)	40 (25.8)	36 (23.2)	44 (28.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.6)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=158)	0 (0.0)	1 (0.6)	152 (96.2)	2 (1.3)	2 (1.3)	31 (19.6)	22 (13.9)	39 (24.7)	25 (15.8)	27 (17.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (2.5)	0 (0.0)	5 (3.2)
認知症対応型通所介護 (N=94)	1 (1.1)	0 (0.0)	93 (98.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	18 (19.1)	18 (19.1)	28 (29.8)	11 (11.7)	17 (18.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=77)	52 (67.5)	2 (2.6)	15 (19.5)	2 (2.6)	0 (0.0)	7 (9.1)	1 (1.3)	1 (1.3)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (3.9)	0 (0.0)	5 (6.5)	3 (3.9)
医療機関 (N=895)	339 (37.9)	20 (2.2)	418 (46.7)	11 (1.2)	7 (0.8)	59 (6.6)	58 (6.5)	58 (6.5)	60 (6.7)	90 (10.1)	1 (0.1)	1 (7.5)	7 (0.8)	96 (10.7)	22 (2.5)
病院 (N=673)	240 (35.7)	15 (2.2)	310 (46.1)	10 (1.5)	5 (0.7)	38 (5.6)	39 (5.8)	43 (6.4)	47 (7.0)	69 (10.3)	0 (0.0)	0 (7.9)	6 (0.9)	89 (13.2)	19 (2.8)
診療所 (N=222)	99 (44.6)	5 (2.3)	108 (48.6)	1 (0.5)	2 (0.9)	21 (9.5)	19 (8.6)	15 (6.8)	13 (5.9)	21 (9.5)	1 (0.5)	1 (6.3)	1 (0.5)	7 (3.2)	3 (1.4)
合計 (N=2129)	400 (18.8)	25 (1.2)	1561 (73.3)	22 (1.0)	15 (0.7)	251 (11.8)	277 (13.0)	340 (16.0)	242 (11.4)	329 (15.5)	1 (0.0)	1 (3.3)	13 (0.6)	103 (4.8)	40 (1.9)

表18. 2次調査 施設別の利用サービス

施設種類	通所介護 (デイ サービス)	通所リハ ピリテー ション	短期入所 生活介護 (ショート ステイ)	訪問介護	訪問看護	訪問入浴 介護	訪問リハ ピリテー ション	福祉用具 の貸与・ 購入	住宅改修	夜間対応 型訪問介 護	夜間対応 型訪問介 護	介護老人 保健施設 支援事業 所	訪問診療 (往診や 歯科診療 等)	介護保険 以外の サービス	利用して いない	無回答
居宅介護支援事業所 (N=750)	452 (60.3)	113 (15.1)	178 (23.7)	220 (29.3)	111 (14.8)	12 (1.6)	55 (7.3)	279 (37.2)	88 (11.7)	1 (0.1)	1 (0.1)	19 (2.5)	75 (10.0)	132 (17.6)	36 (4.8)	29 (3.9)
介護施設 (N=407)	92 (22.6)	37 (9.1)	28 (6.9)	19 (4.7)	17 (4.2)	0 (0.0)	4 (1.0)	36 (8.8)	5 (1.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	114 (28.0)	19 (4.7)	25 (6.1)	17 (4.2)	15 (3.7)
介護老人保健施設 (N=155)	7 (4.5)	34 (21.9)	11 (7.1)	4 (2.6)	5 (3.2)	0 (0.0)	1 (0.6)	17 (11.0)	2 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	108 (69.7)	3 (1.9)	8 (5.2)	11 (7.1)	2 (1.3)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=158)	6 (3.8)	0 (0.0)	3 (1.9)	3 (1.9)	1 (0.6)	0 (0.0)	1 (0.6)	6 (3.8)	1 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.3)	14 (8.9)	6 (3.8)	5 (3.2)	8 (5.1)
認知症対応型通所介護 (N=94)	79 (84.0)	3 (3.2)	14 (14.9)	12 (12.8)	11 (11.7)	0 (0.0)	2 (2.1)	13 (13.8)	2 (2.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (4.3)	2 (2.1)	11 (11.7)	1 (1.1)	5 (5.3)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=77)	5 (6.5)	4 (5.2)	4 (5.2)	5 (6.5)	2 (2.6)	0 (0.0)	2 (2.6)	3 (3.9)	2 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	0 (0.0)	59 (76.6)	9 (11.7)	5 (6.5)
医療機関 (N=895)	156 (17.4)	27 (3.0)	61 (6.8)	46 (5.1)	43 (4.8)	9 (1.0)	20 (2.2)	20 (2.2)	2 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	32 (3.6)	18 (2.0)	58 (6.5)	367 (41.0)	196 (21.9)
病院 (N=673)	99 (14.7)	20 (3.0)	38 (5.6)	32 (4.8)	31 (4.6)	7 (1.0)	14 (2.1)	13 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	26 (3.9)	9 (1.3)	40 (5.9)	313 (46.5)	135 (20.1)
診療所 (N=222)	57 (25.7)	7 (3.2)	23 (10.4)	14 (6.3)	12 (5.4)	2 (0.9)	6 (2.7)	7 (3.2)	2 (0.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (2.7)	9 (4.1)	18 (8.1)	54 (24.3)	61 (27.5)
合計 (N=2129)	705 (33.1)	181 (8.5)	271 (12.7)	290 (13.6)	173 (8.1)	21 (1.0)	81 (3.8)	338 (15.9)	97 (4.6)	1 (0.0)	1 (0.0)	166 (7.8)	112 (5.3)	274 (12.9)	429 (20.2)	245 (11.5)

表19. 2次調査 施設別の障害者手帳取得状況

施設種類	取得していない (申請中も含む)	取得している計										わからない	無回答		
		精神障害者保健福祉手帳計					身体障害者手帳計								
		1級	2級	3級	その他・無記入	1級	2級	3級	その他・無記入	1級	2級			3級	その他・無記入
居宅介護支援事業所 (N=750)	260 (34.7)	402 (53.6)	165 (22.0)	73 (9.7)	55 (7.3)	7 (0.9)	30 (4.0)	244 (32.5)	118 (15.7)	67 (8.9)	20 (2.7)	39 (5.2)	12 (1.6)	75 (10.0)	13 (1.7)
介護施設 (N=407)	155 (38.1)	140 (34.4)	56 (13.8)	31 (7.6)	12 (2.9)	2 (0.5)	11 (2.7)	85 (20.9)	39 (9.6)	22 (5.4)	9 (2.2)	15 (3.7)	2 (0.5)	103 (25.3)	9 (2.2)
介護老人保健施設 (N=155)	39 (25.2)	59 (38.1)	9 (5.8)	5 (3.2)	2 (1.3)	1 (0.6)	1 (0.6)	50 (32.3)	26 (16.8)	10 (6.5)	3 (1.9)	11 (7.1)	0 (0.0)	50 (32.3)	7 (4.5)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=158)	77 (48.7)	64 (40.5)	37 (23.4)	22 (13.9)	8 (5.1)	1 (0.6)	6 (3.8)	29 (18.4)	9 (5.7)	11 (7.0)	6 (3.8)	3 (1.9)	1 (0.6)	17 (10.8)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=94)	39 (41.5)	17 (18.1)	10 (10.6)	4 (4.3)	2 (2.1)	0 (0.0)	4 (4.3)	6 (6.4)	4 (4.3)	1 (1.1)	0 (0.0)	1 (1.1)	1 (1.1)	36 (38.3)	2 (2.1)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=77)	7 (9.1)	70 (90.9)	37 (48.1)	9 (11.7)	21 (27.3)	5 (6.5)	2 (2.6)	33 (42.9)	10 (13.0)	7 (9.1)	4 (5.2)	12 (15.6)	6 (7.8)	0 (0.0)	0 (0.0)
医療機関 (N=895)	393 (43.9)	295 (33.0)	173 (19.3)	72 (8.0)	56 (6.3)	8 (0.9)	37 (4.1)	122 (13.6)	48 (5.4)	27 (3.0)	16 (1.8)	31 (3.5)	12 (1.3)	190 (21.2)	17 (1.9)
病院 (N=673)	276 (41.0)	221 (32.8)	128 (19.0)	60 (8.9)	44 (6.5)	3 (0.4)	21 (3.1)	93 (13.8)	40 (5.9)	16 (2.4)	13 (1.9)	24 (3.6)	9 (1.3)	159 (23.6)	17 (2.5)
診療所 (N=222)	117 (52.7)	74 (33.3)	45 (20.3)	12 (5.4)	12 (5.4)	5 (2.3)	16 (7.2)	29 (13.1)	8 (3.6)	11 (5.0)	3 (1.4)	7 (3.2)	3 (1.4)	31 (14.0)	0 (0.0)
合計 (N=2129)	815 (38.3)	907 (42.6)	431 (20.2)	185 (8.7)	144 (6.8)	22 (1.0)	80 (3.8)	484 (22.7)	215 (10.1)	123 (5.8)	49 (2.3)	97 (4.6)	32 (1.5)	368 (17.3)	39 (1.8)

表20-1. 2次調査 施設別年金等受給状況

施設種類	受給している計						ひとつも受給していない、わからない、無回答
	障害年金	老齢年金	生命保険	損害保険	その他		
居宅介護支援事業所 (N=750)	375 (50.0)	225 (30.0)	103 (13.7)	17 (2.3)	2 (0.3)	55 (7.3)	375 (50.0)
介護施設 (N=407)	118 (29.0)	66 (16.2)	29 (7.1)	12 (2.9)	1 (0.2)	22 (5.4)	289 (71.0)
介護老人保健施設 (N=155)	46 (29.7)	24 (15.5)	11 (7.1)	4 (2.6)	1 (0.6)	10 (6.5)	109 (70.3)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=158)	55 (34.8)	34 (21.5)	13 (8.2)	5 (3.2)	0 (0.0)	11 (7.0)	103 (65.2)
認知症対応型通所介護 (N=94)	17 (18.1)	8 (8.5)	5 (5.3)	3 (3.2)	0 (0.0)	1 (1.1)	77 (81.9)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=77)	59 (76.6)	53 (68.8)	2 (2.6)	1 (1.3)	0 (0.0)	5 (6.5)	18 (23.4)
医療機関 (N=895)	320 (35.8)	225 (25.1)	55 (6.1)	31 (3.5)	4 (0.4)	40 (4.5)	575 (64.2)
病院 (N=673)	247 (36.7)	168 (25.0)	43 (6.4)	28 (4.2)	4 (0.6)	35 (5.2)	426 (63.3)
診療所 (N=222)	73 (32.9)	57 (25.7)	12 (5.4)	3 (1.4)	0 (0.0)	5 (2.3)	149 (67.1)
合計 (N=2129)	872 (41.0)	569 (26.7)	189 (8.9)	61 (2.9)	7 (0.3)	122 (5.7)	1257 (59.0)

表20-2. 2次調査 施設別年金等受給状況

施設種類	障害年金			老齢年金			生命保険			損害保険			その他			
	受給している	受給していない	わからない	受給している	受給していない	わからない	受給している	受給していない	わからない	受給している	受給していない	わからない	受給している	受給していない	わからない	
居宅介護支援事業所 (N=750)	225 (30.0)	178 (23.7)	184 (24.5)	103 (13.7)	169 (22.5)	212 (28.3)	266 (35.5)	17 (2.3)	113 (15.1)	317 (42.3)	303 (40.4)	2 (0.3)	122 (16.3)	65 (8.7)	272 (36.3)	358 (47.7)
介護施設 (N=407)	66 (16.2)	61 (15.0)	210 (51.6)	29 (7.1)	56 (13.8)	217 (53.3)	105 (25.8)	12 (2.9)	39 (9.6)	250 (61.4)	106 (26.0)	1 (0.2)	44 (10.8)	23 (5.7)	230 (56.5)	132 (32.4)
介護老人保健施設 (N=155)	24 (15.5)	20 (12.9)	86 (55.5)	11 (7.1)	18 (11.6)	97 (62.6)	29 (18.7)	4 (2.6)	13 (8.4)	106 (68.4)	32 (20.6)	1 (0.6)	15 (9.7)	11 (7.1)	98 (63.2)	36 (23.2)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=158)	34 (21.5)	33 (20.9)	60 (38.0)	13 (8.2)	29 (18.4)	57 (36.1)	59 (37.3)	5 (3.2)	21 (13.3)	76 (48.1)	58 (35.4)	0 (0.0)	24 (15.2)	10 (6.3)	68 (43.0)	69 (43.7)
認知症対応型通所介護 (N=94)	8 (8.5)	8 (8.5)	64 (68.1)	5 (5.3)	9 (9.6)	63 (67.0)	17 (18.1)	3 (3.2)	5 (5.3)	68 (72.3)	18 (19.1)	0 (0.0)	5 (5.3)	2 (2.1)	64 (68.1)	27 (28.7)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=77)	53 (68.8)	11 (14.3)	9 (11.7)	2 (2.6)	29 (37.7)	8 (10.4)	38 (49.4)	1 (1.3)	20 (26.0)	17 (22.1)	39 (50.6)	0 (0.0)	21 (27.3)	17 (22.1)	11 (14.3)	44 (57.1)
医療機関 (N=895)	225 (25.1)	251 (28.0)	334 (37.3)	55 (6.1)	279 (31.2)	426 (47.6)	135 (15.1)	31 (3.5)	186 (20.8)	544 (60.8)	134 (15.0)	4 (0.4)	209 (23.4)	143 (16.0)	482 (53.9)	230 (25.7)
病院 (N=673)	168 (25.0)	160 (23.8)	276 (41.0)	43 (6.4)	173 (25.7)	355 (52.7)	102 (15.2)	28 (4.2)	112 (16.6)	436 (64.8)	97 (14.4)	4 (0.6)	130 (19.3)	77 (11.4)	381 (56.6)	180 (26.7)
診療所 (N=222)	57 (25.7)	91 (41.0)	58 (26.1)	12 (5.4)	106 (47.7)	71 (32.0)	33 (14.9)	3 (1.4)	74 (33.3)	108 (48.6)	37 (16.7)	0 (0.0)	79 (35.6)	66 (29.7)	101 (45.5)	50 (22.5)
合計 (N=2129)	569 (26.7)	501 (23.5)	737 (34.6)	189 (8.9)	533 (25.0)	863 (40.5)	544 (25.6)	61 (2.9)	358 (16.8)	1128 (53.0)	582 (27.3)	7 (0.3)	396 (18.6)	248 (11.6)	995 (46.7)	764 (35.9)

表21. 2次調査 性・年齢別初診、利用開始時期

性別・年齢		平成25年4月以降	平成24年4月～平成25年3月	平成23年4月～平成24年3月	平成22年4月～平成23年3月	平成21年4月～平成22年3月	平成16年4月～平成21年3月	平成16年3月以前	無回答
男	40歳以下小計 (N=20)	5 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.0)	3 (15.0)	8 (40.0)	3 (15.0)
	18～30歳 (N=5)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	1 (20.0)
	31～40歳 (N=15)	3 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	3 (20.0)	6 (40.0)	2 (13.3)
	41～50歳 (N=79)	9 (11.4)	13 (16.5)	5 (6.3)	4 (5.1)	4 (5.1)	11 (13.9)	16 (20.3)	17 (21.5)
	51～60歳 (N=427)	70 (16.4)	67 (15.7)	23 (5.4)	33 (7.7)	16 (3.7)	49 (11.5)	69 (16.2)	100 (23.4)
	61～65歳 (N=674)	98 (14.5)	111 (16.5)	59 (8.8)	39 (5.8)	33 (4.9)	97 (14.4)	103 (15.3)	134 (19.9)
	合計 (N=1200)	182 (15.2)	191 (15.9)	87 (7.3)	76 (6.3)	54 (4.5)	160 (13.3)	196 (16.3)	254 (21.2)
	女	40歳以下小計 (N=12)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (16.7)	0 (0.0)	1 (8.3)	3 (25.0)	5 (41.7)
18～30歳 (N=1)		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)
31～40歳 (N=11)		0 (0.0)	0 (0.0)	2 (18.2)	0 (0.0)	1 (9.1)	3 (27.3)	4 (36.4)	1 (9.1)
41～50歳 (N=52)		8 (15.4)	10 (19.2)	7 (13.5)	2 (3.8)	2 (3.8)	4 (7.7)	11 (21.2)	8 (15.4)
51～60歳 (N=327)		44 (13.5)	57 (17.4)	26 (8.0)	20 (6.1)	21 (6.4)	39 (11.9)	53 (16.2)	67 (20.5)
61～65歳 (N=531)		81 (15.3)	75 (14.1)	46 (8.7)	41 (7.7)	36 (6.8)	81 (15.3)	72 (13.6)	99 (18.6)
合計 (N=922)		133 (14.4)	142 (15.4)	81 (8.8)	63 (6.8)	60 (6.5)	127 (13.8)	141 (15.3)	175 (19.0)
合計		40歳以下小計 (N=32)	5 (15.6)	0 (0.0)	2 (6.3)	0 (0.0)	2 (6.3)	6 (18.8)	13 (40.6)
	18～30歳 (N=6)	2 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (50.0)	1 (16.7)
	31～40歳 (N=26)	3 (11.5)	0 (0.0)	2 (7.7)	0 (0.0)	2 (7.7)	6 (23.1)	10 (38.5)	3 (11.5)
	41～50歳 (N=133)	17 (12.8)	23 (17.3)	12 (9.0)	6 (4.5)	6 (4.5)	16 (12.0)	28 (21.1)	25 (18.8)
	51～60歳 (N=756)	114 (15.1)	124 (16.4)	49 (6.5)	54 (7.1)	37 (4.9)	88 (11.6)	123 (16.3)	167 (22.1)
	61～65歳 (N=1208)	179 (14.8)	187 (15.5)	105 (8.7)	80 (6.6)	69 (5.7)	178 (14.7)	176 (14.6)	234 (19.4)
	合計 (N=2129)	315 (14.8)	334 (15.7)	168 (7.9)	140 (6.6)	114 (5.4)	288 (13.5)	340 (16.0)	430 (20.2)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表22. 2次調査 性・年齢別原因疾患

性別・年齢		血管性 認知症	アルツ ハイマー 病	前頭側 頭型認 知症	レビー小 体型認 知症	頭部外 傷後遺 症	アルコー ル依存 症	脳腫瘍	感染症	その他	無回答
男	40歳以下小計 (N=20)	2 (10.0)	3 (15.0)	1 (5.0)	0 (0.0)	6 (30.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.0)	7 (35.0)	0 (0.0)
	18～30歳 (N=5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	31～40歳 (N=15)	2 (13.3)	3 (20.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (46.7)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=79)	28 (35.4)	20 (25.3)	6 (7.6)	0 (0.0)	2 (2.5)	3 (3.8)	2 (2.5)	2 (2.5)	15 (19.0)	1 (1.3)
	51～60歳 (N=427)	155 (36.3)	155 (36.3)	31 (7.3)	7 (1.6)	13 (3.0)	26 (6.1)	5 (1.2)	4 (0.9)	50 (11.7)	3 (0.7)
	61～65歳 (N=674)	222 (32.9)	288 (42.7)	43 (6.4)	14 (2.1)	19 (2.8)	36 (5.3)	6 (0.9)	3 (0.4)	70 (10.4)	6 (0.9)
	合計 (N=1200)	407 (33.9)	466 (38.8)	81 (6.8)	21 (1.8)	40 (3.3)	65 (5.4)	13 (1.1)	10 (0.8)	142 (11.8)	10 (0.8)
女	40歳以下小計 (N=12)	2 (16.7)	1 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (41.7)	1 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (25.0)	0 (0.0)
	18～30歳 (N=1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	31～40歳 (N=11)	2 (18.2)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (45.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (27.3)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=52)	21 (40.4)	12 (23.1)	3 (5.8)	0 (0.0)	4 (7.7)	3 (5.8)	3 (5.8)	0 (0.0)	9 (17.3)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=327)	66 (20.2)	184 (56.3)	29 (8.9)	12 (3.7)	1 (0.3)	3 (0.9)	2 (0.6)	0 (0.0)	41 (12.5)	4 (1.2)
	61～65歳 (N=531)	84 (15.8)	330 (62.1)	50 (9.4)	20 (3.8)	4 (0.8)	3 (0.6)	9 (1.7)	2 (0.4)	46 (8.7)	6 (1.1)
	合計 (N=922)	173 (18.8)	527 (57.2)	82 (8.9)	32 (3.5)	14 (1.5)	10 (1.1)	14 (1.5)	2 (0.2)	99 (10.7)	10 (1.1)
合計	40歳以下小計 (N=32)	4 (12.5)	4 (12.5)	1 (3.1)	0 (0.0)	11 (34.4)	1 (3.1)	0 (0.0)	1 (3.1)	10 (31.3)	0 (0.0)
	18～30歳 (N=6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (66.7)	1 (16.7)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
	31～40歳 (N=26)	4 (15.4)	4 (15.4)	1 (3.8)	0 (0.0)	7 (26.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (38.5)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=133)	49 (36.8)	33 (24.8)	9 (6.8)	0 (0.0)	7 (5.3)	6 (4.5)	5 (3.8)	2 (1.5)	24 (18.0)	1 (0.8)
	51～60歳 (N=756)	221 (29.2)	341 (45.1)	60 (7.9)	19 (2.5)	14 (1.9)	29 (3.8)	7 (0.9)	4 (0.5)	91 (12.0)	7 (0.9)
	61～65歳 (N=1208)	307 (25.4)	619 (51.2)	93 (7.7)	34 (2.8)	23 (1.9)	39 (3.2)	15 (1.2)	5 (0.4)	116 (9.6)	13 (1.1)
	合計 (N=2129)	581 (27.3)	997 (46.8)	163 (7.7)	53 (2.5)	55 (2.6)	75 (3.5)	27 (1.3)	12 (0.6)	241 (11.3)	21 (1.0)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表23. 2次調査 性・年齢別治療中の病気、認知症の家族歴、既往歴

性別・年齢		治療中の病気の有・無			認知症の家族歴の有・無			既往歴の有・無		
		ない	ある	無回答	いない	いる	無回答	ない	ある	無回答
男 性	18～30歳 (N=5)	4 (80.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	5 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	1 (20.0)	0 (0.0)
	31～40歳 (N=15)	11 (73.3)	4 (26.7)	0 (0.0)	7 (46.7)	4 (26.7)	4 (26.7)	11 (73.3)	3 (20.0)	1 (6.7)
	41～50歳 (N=79)	35 (44.3)	39 (49.4)	5 (6.3)	59 (74.7)	12 (15.2)	8 (10.1)	36 (45.6)	34 (43.0)	9 (11.4)
	51～60歳 (N=427)	190 (44.5)	224 (52.5)	13 (3.0)	326 (76.3)	48 (11.2)	53 (12.4)	201 (47.1)	193 (45.2)	33 (7.7)
	61～65歳 (N=674)	267 (39.6)	390 (57.9)	17 (2.5)	510 (75.7)	70 (10.4)	94 (13.9)	295 (43.8)	311 (46.1)	68 (10.1)
	合計 (N=1200)	507 (42.3)	658 (54.8)	35 (2.9)	907 (75.6)	134 (11.2)	159 (13.3)	547 (45.6)	542 (45.2)	111 (9.3)
	18～30歳 (N=1)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
女 性	31～40歳 (N=11)	9 (81.8)	2 (18.2)	0 (0.0)	10 (90.9)	1 (9.1)	0 (0.0)	9 (81.8)	2 (18.2)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=52)	16 (30.8)	36 (69.2)	0 (0.0)	36 (69.2)	14 (26.9)	2 (3.8)	27 (51.9)	23 (44.2)	2 (3.8)
	51～60歳 (N=327)	181 (55.4)	137 (41.9)	9 (2.8)	258 (78.9)	39 (11.9)	30 (9.2)	205 (62.7)	100 (30.6)	22 (6.7)
	61～65歳 (N=531)	238 (44.8)	283 (53.3)	10 (1.9)	422 (79.5)	52 (9.8)	57 (10.7)	269 (50.7)	225 (42.4)	37 (7.0)
	合計 (N=922)	445 (48.3)	458 (49.7)	19 (2.1)	727 (78.9)	106 (11.5)	89 (9.7)	511 (55.4)	350 (38.0)	61 (6.6)
	合 計	18～30歳 (N=6)	5 (83.3)	1 (16.7)	0 (0.0)	6 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (83.3)	1 (16.7)
31～40歳 (N=26)		20 (76.9)	6 (23.1)	0 (0.0)	17 (65.4)	5 (19.2)	4 (15.4)	20 (76.9)	5 (19.2)	1 (3.8)
41～50歳 (N=133)		53 (39.8)	75 (56.4)	5 (3.8)	96 (72.2)	27 (20.3)	10 (7.5)	65 (48.9)	57 (42.9)	11 (8.3)
51～60歳 (N=756)		373 (49.3)	361 (47.8)	22 (2.9)	585 (77.4)	88 (11.6)	83 (11.0)	408 (54.0)	293 (38.8)	55 (7.3)
61～65歳 (N=1208)		507 (42.0)	674 (55.8)	27 (2.2)	934 (77.3)	122 (10.1)	152 (12.6)	566 (46.9)	537 (44.5)	105 (8.7)
合計 (N=2129)		958 (45.0)	1117 (52.5)	54 (2.5)	1638 (76.9)	242 (11.4)	249 (11.7)	1064 (50.0)	893 (41.9)	172 (8.1)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表24. 2次調査 性・年齢別就業状況

性別施設種類	就いている計					就いていない計					無回答	
	今までの通 りの職場 である	職場は 同じだ が、配置 転換など があった	一旦退 職し、別 の会社 等に再就 職した	休職中	無回答	定年で退 職した	定年前に 自己退 職した	解雇され た	仕事に就 いたこと はない	無回答	無回答	
男	2 (40.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (60.0)	
18～30歳 (N=5)												
31～40歳 (N=15)	6 (40.0)	4 (26.7)	2 (13.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (46.7)	2 (13.3)	1 (6.7)	4 (26.7)	0 (0.0)	2 (13.3)	
41～50歳 (N=79)	16 (20.3)	3 (3.8)	2 (2.5)	8 (10.1)	0 (0.0)	51 (64.6)	24 (30.4)	12 (15.2)	6 (7.6)	8 (10.1)	12 (15.2)	
51～60歳 (N=427)	62 (14.5)	25 (5.9)	6 (1.4)	16 (3.7)	1 (0.2)	343 (80.3)	220 (51.5)	41 (9.6)	12 (2.8)	62 (14.5)	22 (5.2)	
61～65歳 (N=674)	35 (5.2)	15 (2.2)	4 (0.6)	9 (1.3)	2 (0.3)	595 (88.3)	333 (49.4)	38 (5.6)	14 (2.1)	113 (16.8)	44 (6.5)	
合計 (N=1200)	121 (10.1)	49 (4.1)	14 (1.2)	33 (2.8)	3 (0.3)	996 (83.0)	579 (48.3)	92 (7.7)	36 (3.0)	183 (15.3)	83 (6.9)	
女	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	
18～30歳 (N=1)												
31～40歳 (N=11)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (81.8)	4 (36.4)	0 (0.0)	3 (27.3)	2 (18.2)	2 (18.2)	
41～50歳 (N=52)	5 (9.6)	2 (3.8)	1 (1.9)	2 (3.8)	0 (0.0)	47 (90.4)	18 (34.6)	4 (7.7)	15 (28.8)	10 (19.2)	0 (0.0)	
51～60歳 (N=327)	24 (7.3)	10 (3.1)	2 (0.6)	8 (2.4)	1 (0.3)	294 (89.9)	158 (48.3)	13 (4.0)	64 (19.6)	58 (17.7)	9 (2.8)	
61～65歳 (N=531)	11 (2.1)	4 (0.8)	1 (0.2)	6 (1.1)	0 (0.0)	497 (93.6)	233 (43.9)	10 (1.9)	135 (25.4)	91 (17.1)	23 (4.3)	
合計 (N=922)	40 (4.3)	16 (1.7)	4 (0.4)	16 (1.7)	1 (0.1)	847 (91.9)	413 (44.8)	27 (2.9)	217 (23.5)	161 (17.5)	35 (3.8)	
18～30歳 (N=6)	2 (33.3)	2 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (66.7)	
31～40歳 (N=26)	6 (23.1)	4 (15.4)	2 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	16 (61.5)	6 (23.1)	1 (3.8)	7 (26.9)	2 (7.7)	4 (15.4)	
41～50歳 (N=133)	21 (15.8)	5 (3.8)	3 (2.3)	10 (7.5)	0 (0.0)	99 (74.4)	43 (32.3)	16 (12.0)	21 (15.8)	18 (13.5)	13 (9.8)	
51～60歳 (N=756)	86 (11.4)	35 (4.6)	8 (1.1)	24 (3.2)	2 (0.3)	638 (84.4)	379 (50.1)	54 (7.1)	76 (10.1)	120 (15.9)	32 (4.2)	
61～65歳 (N=1208)	46 (3.8)	19 (1.6)	5 (0.4)	15 (1.2)	2 (0.2)	1095 (90.6)	568 (47.0)	48 (4.0)	149 (12.3)	205 (17.0)	67 (5.5)	
合計 (N=2129)	161 (7.6)	65 (3.1)	18 (0.8)	49 (2.3)	4 (0.2)	1848 (86.8)	996 (46.8)	119 (5.6)	253 (11.9)	345 (16.2)	120 (5.6)	

注：年齢は平成26年3月31日現在

表25. 2次調査 性・年齢別認知症の自立度

性別・年齢		I	II a	II b	III a	III b	IV	M	わからない	無回答
男	40歳以下小計 (N=20)	7 (35.0)	2 (10.0)	1 (5.0)	2 (10.0)	0 (0.0)	2 (10.0)	1 (5.0)	4 (20.0)	1 (5.0)
	18～30歳 (N=5)	3 (60.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	31～40歳 (N=15)	4 (26.7)	1 (6.7)	1 (6.7)	2 (13.3)	0 (0.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	4 (26.7)	1 (6.7)
	41～50歳 (N=79)	12 (15.2)	13 (16.5)	14 (17.7)	15 (19.0)	0 (0.0)	11 (13.9)	6 (7.6)	4 (5.1)	4 (5.1)
	51～60歳 (N=427)	55 (12.9)	50 (11.7)	73 (17.1)	81 (19.0)	27 (6.3)	77 (18.0)	34 (8.0)	22 (5.2)	8 (1.9)
	61～65歳 (N=674)	52 (7.7)	50 (7.4)	122 (18.1)	147 (21.8)	48 (7.1)	137 (20.3)	54 (8.0)	49 (7.3)	15 (2.2)
	合計 (N=1200)	126 (10.5)	115 (9.6)	210 (17.5)	245 (20.4)	75 (6.3)	227 (18.9)	95 (7.9)	79 (6.6)	28 (2.3)
	女	40歳以下小計 (N=12)	4 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (16.7)	3 (25.0)	3 (25.0)
18～30歳 (N=1)		1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
31～40歳 (N=11)		3 (27.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (18.2)	3 (27.3)	3 (27.3)	0 (0.0)
41～50歳 (N=52)		6 (11.5)	8 (15.4)	7 (13.5)	9 (17.3)	2 (3.8)	16 (30.8)	4 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
51～60歳 (N=327)		21 (6.4)	27 (8.3)	53 (16.2)	81 (24.8)	15 (4.6)	75 (22.9)	32 (9.8)	16 (4.9)	7 (2.1)
61～65歳 (N=531)		27 (5.1)	38 (7.2)	85 (16.0)	131 (24.7)	29 (5.5)	144 (27.1)	47 (8.9)	21 (4.0)	9 (1.7)
合計 (N=922)		58 (6.3)	73 (7.9)	145 (15.7)	221 (24.0)	46 (5.0)	237 (25.7)	86 (9.3)	40 (4.3)	16 (1.7)
合計		40歳以下小計 (N=32)	11 (34.4)	2 (6.3)	1 (3.1)	2 (6.3)	0 (0.0)	4 (12.5)	4 (12.5)	7 (21.9)
	18～30歳 (N=6)	4 (66.7)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	31～40歳 (N=26)	7 (26.9)	1 (3.8)	1 (3.8)	2 (7.7)	0 (0.0)	3 (11.5)	4 (15.4)	7 (26.9)	1 (3.8)
	41～50歳 (N=133)	18 (13.5)	22 (16.5)	21 (15.8)	24 (18.0)	2 (1.5)	28 (21.1)	10 (7.5)	4 (3.0)	4 (3.0)
	51～60歳 (N=756)	76 (10.1)	77 (10.2)	126 (16.7)	163 (21.6)	42 (5.6)	153 (20.2)	66 (8.7)	38 (5.0)	15 (2.0)
	61～65歳 (N=1208)	79 (6.5)	89 (7.4)	207 (17.1)	280 (23.2)	77 (6.4)	281 (23.3)	101 (8.4)	70 (5.8)	24 (2.0)
	合計 (N=2129)	184 (8.6)	190 (8.9)	355 (16.7)	469 (22.0)	121 (5.7)	466 (21.9)	181 (8.5)	119 (5.6)	44 (2.1)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表26. 2次調査 性・年齢別の日常生活動作

性別・年齢	歩行				食事				排泄				入浴				着脱衣			
	自立	一部介助	全介助	不明	無回答	自立	一部介助	全介助	不明	無回答	自立	一部介助	全介助	不明	無回答	自立	一部介助	全介助	不明	無回答
男性																				
18~30歳 (N=5)	5 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
31~40歳 (N=15)	8 (53.3)	2 (13.3)	2 (13.3)	1 (6.7)	2 (13.3)	8 (53.3)	2 (13.3)	2 (13.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	7 (46.7)	2 (13.3)	4 (26.7)	1 (6.7)	1 (6.7)	7 (46.7)	3 (20.0)	3 (20.0)	1 (6.7)	1 (6.7)
41~50歳 (N=79)	45 (57.0)	14 (17.7)	15 (19.0)	2 (2.5)	3 (3.8)	52 (65.8)	10 (12.7)	13 (16.5)	1 (1.3)	3 (3.8)	40 (50.6)	21 (26.6)	15 (19.0)	1 (1.3)	4 (5.1)	34 (43.0)	27 (34.2)	15 (19.0)	1 (1.3)	2 (2.5)
51~60歳 (N=427)	227 (53.2)	93 (21.8)	87 (20.4)	9 (2.1)	11 (2.6)	265 (62.1)	99 (23.2)	46 (10.8)	8 (1.9)	9 (2.1)	204 (47.8)	105 (24.6)	101 (23.7)	9 (2.1)	8 (1.9)	138 (32.3)	150 (35.1)	116 (27.2)	14 (3.3)	9 (2.1)
61~65歳 (N=674)	325 (48.2)	151 (22.4)	143 (21.2)	33 (4.9)	22 (3.3)	367 (54.5)	167 (24.8)	94 (13.9)	33 (4.9)	13 (1.9)	239 (35.5)	187 (27.7)	202 (30.0)	33 (4.9)	15 (2.2)	144 (21.4)	247 (36.6)	224 (33.2)	44 (6.5)	15 (2.2)
合計 (N=1200)	610 (50.8)	260 (21.7)	247 (20.6)	45 (3.8)	38 (3.2)	606 (50.5)	279 (23.3)	155 (12.9)	43 (3.6)	27 (2.3)	495 (41.3)	315 (26.3)	322 (26.3)	44 (3.7)	24 (2.0)	320 (26.7)	431 (35.9)	360 (30.0)	60 (5.0)	29 (2.4)
女性																				
18~30歳 (N=1)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
31~40歳 (N=11)	5 (45.5)	1 (9.1)	5 (45.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (45.5)	1 (9.1)	5 (45.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (36.4)	1 (9.1)	5 (45.5)	1 (9.1)	0 (0.0)	4 (36.4)	1 (9.1)	5 (45.5)	1 (9.1)	0 (0.0)
41~50歳 (N=52)	19 (36.5)	14 (26.9)	16 (30.8)	1 (1.9)	2 (3.8)	23 (44.2)	16 (30.8)	10 (19.2)	0 (0.0)	3 (5.8)	20 (38.5)	13 (25.0)	16 (30.8)	1 (1.9)	2 (3.8)	15 (28.5)	22 (42.3)	20 (38.5)	1 (1.9)	1 (1.9)
51~60歳 (N=327)	192 (58.7)	55 (16.8)	62 (19.0)	8 (2.4)	10 (3.1)	167 (51.1)	90 (27.5)	56 (17.1)	5 (1.5)	9 (2.8)	130 (39.8)	88 (26.9)	96 (29.4)	6 (1.8)	7 (2.1)	95 (29.1)	101 (30.9)	116 (35.5)	7 (2.1)	8 (2.4)
61~65歳 (N=531)	272 (51.2)	104 (19.6)	122 (23.0)	21 (4.0)	12 (2.3)	261 (49.2)	123 (23.2)	114 (21.5)	23 (4.3)	10 (1.9)	164 (30.9)	168 (31.6)	167 (31.5)	21 (4.0)	11 (2.1)	90 (16.9)	207 (39.0)	198 (37.3)	26 (4.9)	10 (1.9)
合計 (N=922)	489 (53.0)	174 (18.9)	205 (22.2)	30 (3.3)	24 (2.6)	457 (49.6)	230 (24.9)	185 (20.1)	28 (3.0)	22 (2.4)	319 (34.6)	270 (29.3)	284 (30.8)	29 (3.1)	20 (2.2)	198 (21.5)	331 (35.9)	339 (36.8)	35 (3.8)	19 (2.1)
合計																				
18~30歳 (N=6)	6 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (83.3)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (83.3)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (83.3)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
31~40歳 (N=26)	13 (50.0)	3 (11.5)	7 (26.9)	3 (3.8)	2 (7.7)	13 (50.0)	3 (11.5)	7 (26.9)	1 (3.8)	2 (7.7)	12 (46.2)	2 (7.7)	9 (34.6)	2 (7.7)	1 (3.8)	11 (42.3)	3 (11.5)	9 (34.6)	2 (7.7)	2 (7.7)
41~50歳 (N=133)	65 (48.9)	28 (21.1)	31 (23.3)	4 (3.0)	5 (3.8)	76 (57.1)	26 (19.5)	23 (17.3)	2 (1.5)	6 (4.5)	61 (45.9)	34 (25.6)	31 (23.3)	3 (2.3)	3 (3.8)	36 (27.1)	53 (39.8)	36 (27.1)	3 (2.3)	5 (3.8)
51~60歳 (N=756)	420 (55.6)	149 (19.7)	149 (19.7)	17 (2.2)	21 (2.8)	433 (57.3)	189 (25.0)	103 (13.6)	13 (1.7)	18 (2.4)	335 (44.3)	193 (25.5)	198 (26.2)	15 (2.0)	15 (2.0)	233 (30.8)	252 (33.3)	233 (30.8)	21 (2.8)	17 (2.2)
61~65歳 (N=1208)	598 (49.5)	256 (21.2)	266 (22.0)	54 (4.5)	34 (2.8)	631 (52.2)	290 (24.0)	208 (17.2)	56 (4.6)	23 (1.9)	404 (33.4)	357 (29.6)	369 (30.5)	54 (4.5)	24 (2.0)	234 (19.4)	457 (37.8)	422 (34.9)	70 (5.8)	25 (2.1)
合計 (N=2129)	1102 (51.8)	436 (20.5)	453 (21.3)	76 (3.6)	62 (2.9)	1156 (54.4)	509 (23.9)	341 (16.0)	72 (3.4)	49 (2.3)	817 (38.4)	587 (27.6)	607 (28.5)	74 (3.5)	44 (2.1)	519 (24.4)	766 (36.0)	700 (32.9)	96 (4.5)	48 (2.3)

注：年齢は平成26年3月31日現在

表27. 2次調査 性・年齢別のBPSDの有無と内容

性別・年齢	ない		ある計										無回答	
	妄想	幻覚	興奮	うつ	不安	多幸	無関心	脱抑制	易刺激性	異常行動	その他	無回答	無回答	
18～30歳 (N=5)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
31～40歳 (N=15)	1	0	2	3	1	0	1	1	1	2	2	0	1	
41～50歳 (N=79)	6	3	17	5	8	1	14	8	10	7	7	0	5	
51～60歳 (N=427)	43	34	117	56	73	5	58	34	54	56	38	1	30	
61～65歳 (N=674)	90	62	220	66	88	9	85	48	73	97	81	1	44	
合計 (N=1200)	758	140	356	130	170	15	158	91	138	162	128	2	80	
18～30歳 (N=1)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
31～40歳 (N=11)	2	2	3	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	
41～50歳 (N=52)	30	6	15	12	16	0	5	5	7	3	3	0	2	
51～60歳 (N=327)	222	49	86	66	95	8	54	21	30	40	40	0	15	
61～65歳 (N=531)	368	96	143	78	124	10	81	37	43	78	71	1	32	
合計 (N=922)	628	154	247	156	235	18	140	63	82	121	116	1	49	
18～30歳 (N=6)	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
31～40歳 (N=26)	14	3	5	3	1	0	1	1	3	2	4	0	1	
41～50歳 (N=133)	70	13	33	18	25	1	19	13	17	11	10	0	8	
51～60歳 (N=756)	500	92	204	122	169	13	112	55	84	97	78	1	45	
61～65歳 (N=1208)	805	186	365	144	213	19	167	86	116	175	152	2	76	
合計 (N=2129)	1391	295	607	287	408	33	299	155	220	285	244	3	130	

注：年齢は平成26年3月31日現在

表28. 2次調査 性・年齢別介護認定状況

性別・年齢	申請して申請中 認定されている計										申請したかどうか わからない		無回答
	申請していない	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	非該当	わからない	無回答		
18～30歳 (N=5)	5 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
31～40歳 (N=15)	12 (80.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	1 (6.7)
41～50歳 (N=79)	27 (34.2)	42 (53.2)	1 (1.3)	1 (1.3)	12 (15.2)	8 (10.1)	3 (3.8)	11 (13.9)	0 (0.0)	6 (7.6)	0 (0.0)	6 (7.6)	2 (2.5)
51～60歳 (N=427)	102 (23.9)	294 (68.9)	4 (0.9)	2 (0.5)	60 (14.1)	56 (13.1)	41 (9.6)	57 (13.3)	0 (0.0)	9 (2.1)	7 (1.6)	20 (4.7)	7 (1.6)
61～65歳 (N=674)	102 (15.1)	510 (75.7)	11 (1.6)	3 (0.4)	78 (11.6)	88 (13.1)	82 (12.2)	95 (14.1)	0 (0.0)	28 (4.2)	2 (0.3)	37 (5.5)	15 (2.2)
合計 (N=1200)	248 (20.7)	847 (70.6)	16 (1.3)	5 (0.4)	139 (11.6)	157 (13.1)	126 (10.5)	163 (13.6)	0 (0.0)	43 (3.6)	9 (0.8)	64 (5.3)	25 (2.1)
18～30歳 (N=1)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
31～40歳 (N=11)	8 (72.7)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (9.1)	2 (18.2)	0 (0.0)
41～50歳 (N=52)	10 (19.2)	40 (76.9)	1 (1.9)	2 (3.8)	4 (7.7)	8 (15.4)	6 (11.5)	10 (19.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.9)	1 (1.9)
51～60歳 (N=327)	62 (19.0)	236 (72.2)	0 (0.0)	2 (0.6)	35 (10.7)	42 (12.8)	55 (16.8)	59 (18.0)	1 (0.3)	8 (2.4)	0 (0.0)	19 (5.8)	6 (1.8)
61～65歳 (N=531)	70 (13.2)	431 (81.2)	5 (0.9)	6 (1.1)	71 (13.4)	69 (13.0)	73 (13.7)	95 (17.9)	0 (0.0)	20 (3.8)	3 (0.6)	17 (3.2)	8 (1.5)
合計 (N=922)	151 (16.4)	708 (76.8)	6 (0.7)	10 (1.1)	110 (11.9)	119 (12.9)	116 (12.6)	164 (17.8)	1 (0.1)	28 (3.0)	4 (0.4)	39 (4.2)	15 (1.6)
18～30歳 (N=6)	6 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
31～40歳 (N=26)	20 (76.9)	2 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.8)	3 (11.5)	1 (3.8)
41～50歳 (N=133)	38 (28.6)	83 (62.4)	2 (1.5)	2 (1.5)	5 (3.8)	20 (15.0)	14 (10.5)	22 (16.5)	0 (0.0)	6 (4.5)	0 (0.0)	7 (5.3)	3 (2.3)
51～60歳 (N=756)	164 (21.7)	532 (70.4)	4 (0.5)	4 (0.5)	96 (12.7)	98 (13.0)	75 (9.9)	117 (15.5)	1 (0.1)	17 (2.2)	7 (0.9)	39 (5.2)	13 (1.7)
61～65歳 (N=1208)	172 (14.2)	944 (78.1)	16 (1.3)	9 (0.7)	150 (12.4)	158 (13.1)	213 (17.6)	190 (15.7)	0 (0.0)	48 (4.0)	5 (0.4)	54 (4.5)	23 (1.9)
合計 (N=2129)	400 (18.8)	1561 (73.3)	22 (1.0)	15 (0.7)	251 (11.8)	277 (13.0)	340 (16.0)	329 (15.5)	1 (0.0)	71 (3.3)	13 (0.6)	103 (4.8)	40 (1.9)

注：年齢は平成26年3月31日現在

表29. 2次調査 性・年齢別利用サービス

性別・年齢	通所介護 (デイサービス)	通所リハビリテーション	短期入所 生活介護 (ショートステイ)	訪問介護	訪問看護	訪問入浴 介護	訪問リハビリテーション	福祉用具 の貸与・ 購入	住宅改修	夜間対応 型訪問介護	夜間対応 型訪問介護	小規模多 機能型居 宅介護	認知症対応 型共同 生活介護	介護老人 保健施設	居宅介護 支援事業 所	訪問診療 (往診や 歯科診療 等)	介護保険 以外の サービス	利用して いない	無回答
40歳以下小計 (N=20)	2 (10.0)	2 (10.0)	3 (15.0)	2 (10.0)	1 (5.0)	0 (0.0)	1 (5.0)	1 (5.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.0)	8 (40.0)	6 (30.0)	4 (20.0)
18~30歳 (N=5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (60.0)	1 (20.0)	1 (20.0)
男	2 (13.3)	2 (13.3)	3 (20.0)	2 (13.3)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	5 (33.3)	5 (33.3)	3 (20.0)
41~50歳 (N=79)	23 (29.1)	10 (12.7)	12 (15.2)	12 (15.2)	6 (7.6)	0 (0.0)	8 (10.1)	22 (27.8)	7 (8.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	0 (0.0)	4 (5.1)	17 (21.5)	4 (5.1)	22 (27.8)	17 (21.5)	8 (10.1)
51~60歳 (N=427)	120 (28.1)	41 (9.6)	57 (13.3)	58 (13.6)	38 (8.9)	6 (1.4)	27 (6.3)	72 (16.9)	15 (3.5)	1 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	25 (5.9)	36 (8.4)	80 (18.7)	28 (6.6)	71 (16.6)	106 (24.8)	38 (8.9)
61~65歳 (N=674)	211 (31.3)	62 (9.2)	90 (13.4)	77 (11.4)	54 (8.0)	6 (0.9)	19 (2.8)	107 (15.9)	34 (5.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (1.0)	50 (7.4)	66 (9.8)	148 (22.0)	39 (5.8)	70 (10.4)	134 (19.9)	89 (13.2)
合計 (N=1200)	356 (29.7)	115 (9.6)	162 (13.5)	149 (12.4)	99 (8.3)	12 (1.0)	55 (4.6)	202 (16.8)	56 (4.7)	1 (0.1)	1 (0.1)	8 (0.7)	75 (6.3)	106 (8.8)	245 (20.4)	72 (6.0)	171 (14.3)	263 (21.9)	139 (11.6)
40歳以下小計 (N=12)	2 (16.7)	0 (0.0)	2 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (41.7)	4 (33.3)	1 (8.3)
18~30歳 (N=1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
女	2 (18.2)	0 (0.0)	2 (18.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (36.4)	4 (36.4)	1 (9.1)
41~50歳 (N=52)	20 (38.5)	12 (23.1)	8 (15.4)	18 (34.6)	12 (23.1)	3 (5.8)	5 (9.6)	24 (46.2)	11 (21.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.9)	2 (3.8)	19 (36.5)	3 (5.8)	16 (30.8)	6 (11.5)	4 (7.7)
51~60歳 (N=327)	122 (37.3)	17 (5.2)	36 (11.0)	59 (18.0)	29 (8.9)	3 (0.9)	7 (2.1)	45 (13.8)	11 (3.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.6)	26 (8.0)	21 (6.4)	73 (22.3)	14 (4.3)	35 (10.7)	71 (21.7)	33 (10.1)
61~65歳 (N=531)	202 (38.0)	37 (7.0)	63 (11.9)	63 (11.9)	33 (6.2)	3 (0.6)	13 (2.4)	67 (12.6)	19 (3.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (1.7)	64 (12.1)	36 (6.8)	119 (22.4)	22 (4.1)	46 (8.7)	84 (15.8)	68 (12.8)
合計 (N=922)	346 (37.5)	66 (7.2)	109 (11.8)	140 (15.2)	74 (8.0)	9 (1.0)	26 (2.8)	136 (14.8)	41 (4.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (1.2)	91 (9.9)	59 (6.4)	211 (22.9)	39 (4.2)	102 (11.1)	165 (17.9)	106 (11.5)
40歳以下小計 (N=32)	4 (12.5)	2 (6.3)	5 (15.6)	2 (6.3)	1 (3.1)	0 (0.0)	2 (6.3)	1 (3.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.1)	13 (40.6)	10 (31.3)	5 (15.6)
18~30歳 (N=6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (66.7)	1 (16.7)	1 (16.7)
31~40歳 (N=26)	4 (15.4)	2 (7.7)	5 (19.2)	2 (7.7)	1 (3.8)	0 (0.0)	2 (7.7)	1 (3.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.8)	9 (34.6)	9 (34.6)	4 (15.4)
41~50歳 (N=133)	43 (32.3)	22 (16.5)	20 (15.0)	30 (22.6)	18 (13.5)	3 (2.3)	13 (9.8)	46 (34.6)	18 (13.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.8)	1 (0.8)	6 (4.5)	36 (27.1)	7 (5.3)	39 (29.3)	24 (18.0)	12 (9.0)
51~60歳 (N=756)	243 (32.1)	58 (7.7)	93 (12.3)	117 (15.5)	67 (8.9)	9 (1.2)	34 (4.5)	117 (15.5)	26 (3.4)	1 (0.1)	1 (0.1)	2 (0.3)	52 (6.9)	57 (7.5)	154 (20.4)	42 (5.6)	106 (14.0)	177 (23.4)	71 (9.4)
61~65歳 (N=1208)	415 (34.4)	99 (8.2)	153 (12.7)	141 (11.7)	87 (7.2)	9 (0.7)	32 (2.6)	174 (14.4)	53 (4.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	16 (1.3)	114 (9.4)	103 (8.5)	268 (22.2)	62 (5.1)	116 (9.6)	218 (18.0)	157 (13.0)
合計 (N=2129)	705 (33.1)	181 (8.5)	271 (12.7)	290 (13.6)	173 (8.1)	21 (1.0)	81 (3.8)	338 (15.9)	97 (4.6)	1 (0.0)	1 (0.0)	19 (0.9)	167 (7.8)	166 (7.8)	458 (21.5)	112 (5.3)	274 (12.9)	429 (20.2)	245 (11.5)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表30. 2次調査 性・年齢別障害者手帳取得状況

性別・年齢	取得している計												わからな い	無回答	
	取得して いない (申請中 も含む)	精神障害者保健福祉手帳計						身体障害者手帳計							
		1級	2級	3級	その他・ 無記入			1級	2級	3級	その他・ 無記入				
					1級	2級	3級				1級	2級			3級
18～30歳 (N=5)	1 (20.0)	3 (60.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (60.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)
31～40歳 (N=15)	2 (13.3)	11 (73.3)	3 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (60.0)	3 (20.0)	5 (33.3)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	0 (0.0)
41～50歳 (N=79)	18 (22.8)	51 (64.6)	15 (19.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (7.6)	37 (46.8)	20 (25.3)	9 (11.4)	1 (1.3)	7 (8.9)	4 (5.1)	1 (1.3)	9 (11.4)	1 (1.3)
51～60歳 (N=427)	140 (32.8)	213 (49.9)	93 (21.8)	7 (1.6)	17 (4.0)	122 (28.6)	122 (28.6)	53 (12.4)	25 (5.9)	12 (2.8)	32 (7.5)	8 (1.9)	65 (15.2)	8 (1.9)	9 (2.1)
61～65歳 (N=674)	256 (38.0)	261 (38.7)	112 (16.6)	4 (0.6)	22 (3.3)	147 (21.8)	147 (21.8)	66 (9.8)	37 (5.5)	14 (2.1)	30 (4.5)	8 (1.2)	150 (22.3)	7 (1.0)	7 (1.0)
合計 (N=1200)	417 (34.8)	539 (44.9)	224 (18.7)	11 (0.9)	45 (3.8)	318 (26.5)	318 (26.5)	143 (11.9)	76 (6.3)	29 (2.4)	70 (5.8)	20 (1.7)	227 (18.9)	17 (1.4)	17 (1.4)
18～30歳 (N=1)	0 (0.0)	1 (100.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
31～40歳 (N=11)	0 (0.0)	10 (90.9)	5 (45.5)	1 (9.1)	0 (0.0)	6 (54.5)	6 (54.5)	3 (27.3)	1 (9.1)	1 (9.1)	1 (9.1)	0 (0.0)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
41～50歳 (N=52)	13 (25.0)	32 (61.5)	10 (19.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	21 (40.4)	21 (40.4)	8 (15.4)	8 (15.4)	3 (5.8)	2 (3.8)	2 (3.8)	5 (9.6)	2 (3.8)	2 (3.8)
51～60歳 (N=327)	133 (40.7)	139 (42.5)	80 (24.5)	4 (1.2)	7 (2.1)	62 (19.0)	62 (19.0)	31 (9.5)	14 (4.3)	6 (1.8)	11 (3.4)	5 (1.5)	50 (15.3)	5 (1.5)	5 (1.5)
61～65歳 (N=531)	249 (46.9)	184 (34.7)	109 (20.5)	4 (0.8)	28 (5.3)	76 (14.3)	76 (14.3)	30 (5.6)	23 (4.3)	10 (1.9)	13 (2.4)	5 (0.9)	84 (15.8)	14 (2.6)	14 (2.6)
合計 (N=922)	395 (42.8)	366 (39.7)	205 (22.2)	10 (1.1)	35 (3.8)	165 (17.9)	165 (17.9)	72 (7.8)	46 (5.0)	20 (2.2)	27 (2.9)	12 (1.3)	140 (15.2)	21 (2.3)	21 (2.3)
18～30歳 (N=6)	1 (16.7)	4 (66.7)	2 (33.3)	1 (16.7)	0 (0.0)	3 (50.0)	3 (50.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	2 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
31～40歳 (N=26)	2 (7.7)	21 (80.8)	8 (30.8)	4 (15.4)	1 (3.8)	15 (57.7)	15 (57.7)	6 (23.1)	6 (23.1)	1 (3.8)	2 (7.7)	0 (0.0)	3 (11.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
41～50歳 (N=133)	31 (23.3)	85 (63.9)	27 (20.3)	13 (9.8)	6 (4.5)	59 (44.4)	59 (44.4)	28 (21.1)	18 (13.5)	4 (3.0)	9 (6.8)	6 (4.5)	14 (10.5)	3 (2.3)	3 (2.3)
51～60歳 (N=756)	274 (36.2)	352 (46.6)	173 (22.9)	65 (8.6)	11 (1.5)	184 (24.3)	184 (24.3)	84 (11.1)	39 (5.2)	18 (2.4)	43 (5.7)	13 (1.7)	116 (15.3)	14 (1.9)	14 (1.9)
61～65歳 (N=1208)	507 (42.0)	445 (36.8)	221 (18.3)	61 (5.0)	8 (4.1)	223 (18.5)	223 (18.5)	96 (7.9)	60 (5.0)	24 (2.0)	43 (3.6)	13 (1.1)	234 (19.4)	22 (1.8)	22 (1.8)
合計 (N=2129)	815 (38.3)	907 (42.6)	431 (20.2)	144 (6.8)	22 (1.0)	484 (22.7)	484 (22.7)	215 (10.1)	123 (5.8)	49 (2.3)	97 (4.6)	32 (1.5)	368 (17.3)	39 (1.8)	39 (1.8)

注：年齢は平成26年3月31日現在

表31-1. 2次調査 性・年齢別障害年金等受給状況

性別・年齢		受給している計					無回答	
		障害年金	老齢年金	生命保険	損害保険	その他		
男	18～30歳 (N=5)	3 (60.0)	3 (60.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)
	31～40歳 (N=15)	6 (40.0)	5 (33.3)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	9 (60.0)
	41～50歳 (N=79)	40 (50.6)	34 (43.0)	0 (0.0)	6 (7.6)	0 (0.0)	3 (3.8)	39 (49.4)
	51～60歳 (N=427)	187 (43.8)	144 (33.7)	9 (2.1)	14 (3.3)	2 (0.5)	33 (7.7)	240 (56.2)
	61～65歳 (N=674)	287 (42.6)	151 (22.4)	91 (13.5)	18 (2.7)	3 (0.4)	58 (8.6)	387 (57.4)
	合計 (N=1200)	523 (43.6)	337 (28.1)	100 (8.3)	39 (3.3)	5 (0.4)	95 (7.9)	677 (56.4)
	合計 (N=1200)	523 (43.6)	337 (28.1)	100 (8.3)	39 (3.3)	5 (0.4)	95 (7.9)	677 (56.4)
女	18～30歳 (N=1)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)
	31～40歳 (N=11)	6 (54.5)	6 (54.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (45.5)
	41～50歳 (N=52)	28 (53.8)	23 (44.2)	0 (0.0)	6 (11.5)	0 (0.0)	3 (5.8)	24 (46.2)
	51～60歳 (N=327)	115 (35.2)	101 (30.9)	6 (1.8)	5 (1.5)	2 (0.6)	6 (1.8)	212 (64.8)
	61～65歳 (N=531)	197 (37.1)	100 (18.8)	83 (15.6)	11 (2.1)	0 (0.0)	17 (3.2)	334 (62.9)
	合計 (N=922)	347 (37.6)	230 (24.9)	89 (9.7)	22 (2.4)	2 (0.2)	27 (2.9)	575 (62.4)
合計	18～30歳 (N=6)	4 (66.7)	3 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	2 (33.3)
	31～40歳 (N=26)	12 (46.2)	11 (42.3)	0 (0.0)	1 (3.8)	0 (0.0)	1 (3.8)	14 (53.8)
	41～50歳 (N=133)	70 (52.6)	59 (44.4)	0 (0.0)	12 (9.0)	0 (0.0)	6 (4.5)	63 (47.4)
	51～60歳 (N=756)	302 (39.9)	245 (32.4)	15 (2.0)	19 (2.5)	4 (0.5)	39 (5.2)	454 (60.1)
	61～65歳 (N=1208)	484 (40.1)	251 (20.8)	174 (14.4)	29 (2.4)	3 (0.2)	75 (6.2)	724 (59.9)
	合計 (N=2129)	872 (41.0)	569 (26.7)	189 (8.9)	61 (2.9)	7 (0.3)	122 (5.7)	1257 (59.0)
	合計 (N=2129)	872 (41.0)	569 (26.7)	189 (8.9)	61 (2.9)	7 (0.3)	122 (5.7)	1257 (59.0)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表31-2. 2次調査 性・年齢別障害年金等受給状況

性別・年齢	障害年金			老齢年金			生命保険			損害保険			その他		
	受給している	受給していない	わからない	受給している	受給していない	わからない	受給している	受給していない	わからない	受給している	受給していない	わからない	受給している	受給していない	わからない
18～30歳 (N=5)	3 (60.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	1 (20.0)
31～40歳 (N=15)	5 (33.3)	1 (6.7)	9 (60.0)	0 (0.0)	5 (33.3)	8 (53.3)	2 (13.3)	2 (13.3)	1 (6.7)	3 (20.0)	9 (60.0)	2 (13.3)	1 (6.7)	2 (13.3)	7 (46.7)
41～50歳 (N=79)	34 (43.0)	12 (15.2)	26 (32.9)	7 (8.9)	30 (38.0)	22 (27.8)	27 (34.2)	25 (31.6)	6 (7.6)	16 (20.3)	32 (40.5)	25 (31.6)	3 (3.8)	15 (19.0)	28 (35.4)
51～60歳 (N=427)	144 (33.7)	103 (24.1)	126 (29.5)	54 (12.6)	145 (34.0)	146 (34.2)	127 (29.7)	123 (28.8)	14 (3.3)	81 (19.0)	209 (48.9)	126 (29.5)	33 (7.7)	46 (10.8)	191 (44.7)
61～65歳 (N=674)	151 (22.4)	155 (23.0)	241 (35.8)	127 (18.8)	119 (17.7)	296 (43.9)	168 (24.9)	199 (29.5)	18 (2.7)	109 (16.2)	348 (51.6)	199 (29.5)	3 (0.4)	70 (10.4)	307 (45.5)
合計 (N=1200)	337 (28.1)	272 (22.7)	403 (33.6)	188 (15.7)	303 (25.3)	473 (39.4)	324 (27.0)	349 (29.1)	39 (3.3)	213 (17.8)	599 (49.9)	349 (29.1)	5 (0.4)	137 (11.4)	534 (44.5)
18～30歳 (N=1)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
31～40歳 (N=11)	6 (54.5)	3 (27.3)	2 (18.2)	0 (0.0)	6 (54.5)	2 (18.2)	3 (27.3)	3 (27.3)	0 (0.0)	3 (27.3)	5 (45.5)	3 (27.3)	0 (0.0)	2 (18.2)	3 (27.3)
41～50歳 (N=52)	23 (44.2)	9 (17.3)	16 (30.8)	4 (7.7)	23 (44.2)	15 (28.8)	14 (26.9)	13 (25.0)	6 (11.5)	9 (17.3)	24 (46.2)	13 (25.0)	0 (0.0)	5 (9.6)	24 (46.2)
51～60歳 (N=327)	101 (30.9)	75 (22.9)	111 (33.9)	40 (12.2)	102 (31.2)	129 (39.4)	90 (27.5)	86 (26.3)	5 (1.5)	58 (17.7)	178 (54.4)	86 (26.3)	2 (0.6)	44 (13.5)	151 (46.2)
61～65歳 (N=531)	100 (18.8)	141 (26.6)	201 (37.9)	89 (16.8)	97 (18.3)	240 (45.2)	111 (20.9)	129 (24.3)	11 (2.1)	73 (13.7)	318 (59.9)	129 (24.3)	0 (0.0)	59 (11.1)	279 (52.5)
合計 (N=922)	230 (24.9)	229 (24.8)	330 (35.8)	133 (14.4)	229 (24.8)	386 (41.9)	218 (23.6)	231 (25.1)	22 (2.4)	144 (15.6)	525 (56.9)	231 (25.1)	2 (0.2)	110 (11.9)	457 (49.6)
18～30歳 (N=6)	3 (50.0)	2 (33.3)	1 (16.7)	0 (0.0)	5 (83.3)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (83.3)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (66.7)	1 (16.7)
31～40歳 (N=26)	11 (42.3)	4 (15.4)	11 (42.3)	0 (0.0)	11 (42.3)	10 (38.5)	5 (19.2)	5 (19.2)	1 (3.8)	6 (23.1)	14 (53.8)	5 (19.2)	0 (0.0)	4 (15.4)	10 (38.5)
41～50歳 (N=133)	59 (44.4)	21 (15.8)	42 (31.6)	11 (8.3)	54 (40.6)	37 (27.8)	42 (31.6)	39 (29.3)	12 (9.0)	26 (19.5)	56 (42.1)	39 (29.3)	0 (0.0)	21 (15.8)	52 (39.1)
51～60歳 (N=756)	245 (32.4)	178 (23.5)	239 (31.6)	94 (12.4)	247 (32.7)	277 (36.6)	217 (28.7)	209 (27.6)	19 (2.5)	139 (18.4)	389 (51.5)	209 (27.6)	4 (0.5)	90 (11.9)	344 (45.5)
61～65歳 (N=1208)	251 (20.8)	296 (24.5)	444 (36.8)	217 (18.0)	216 (17.9)	538 (44.5)	280 (23.2)	329 (27.2)	29 (2.4)	182 (15.1)	668 (55.3)	329 (27.2)	3 (0.2)	129 (10.7)	588 (48.7)
合計 (N=2129)	569 (26.7)	501 (23.5)	737 (34.6)	322 (15.1)	533 (25.0)	863 (40.5)	544 (25.6)	582 (27.3)	61 (2.9)	358 (16.8)	1128 (53.0)	582 (27.3)	7 (0.3)	248 (11.6)	995 (46.7)

注：年齢は平成26年3月31日現在

表32. 2次調査 自立度・要介護度別の利用サービス

自立度・要介護度	通所介護 (デイサービス)	通所リハビリテーション	短期入所 生活介護 (ショートステイ)	訪問介護	訪問看護	訪問入浴 介護	訪問リハビリテーション	福祉用具 の貸与・ 購入	住宅改修	夜間対応 型訪問介 護	小規模多 機能型居 宅介護	認知症対 応型共同 生活介護	介護老人 保健施設	居宅介護 支援事業 所	訪問診療 (往診や 歯科診療 等)	介護保険 以外の サービス	利用して いない	無回答
I (N=184)	25 (13.6)	24 (13.0)	7 (3.8)	18 (9.8)	7 (3.8)	0 (0.0)	4 (2.2)	22 (12.0)	12 (6.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (2.7)	8 (4.3)	30 (16.3)	3 (1.6)	40 (21.7)	74 (40.2)	21 (11.4)
II a (N=190)	44 (23.2)	18 (9.5)	10 (5.3)	23 (12.1)	18 (9.5)	0 (0.0)	8 (4.2)	20 (10.5)	7 (3.7)	1 (0.5)	2 (1.1)	8 (4.2)	10 (5.3)	25 (13.2)	8 (4.2)	30 (15.8)	48 (25.3)	30 (15.8)
II b (N=355)	127 (35.8)	36 (10.1)	26 (7.3)	44 (12.4)	27 (7.6)	1 (0.3)	13 (3.7)	57 (16.1)	21 (5.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	33 (9.3)	22 (6.2)	78 (22.0)	8 (2.3)	28 (7.9)	73 (20.6)	34 (9.6)
III a (N=469)	200 (42.6)	44 (9.4)	73 (15.6)	81 (17.3)	45 (9.6)	3 (0.6)	19 (4.1)	95 (20.3)	18 (3.8)	0 (0.0)	7 (1.5)	46 (9.8)	39 (8.3)	128 (27.3)	27 (5.8)	60 (12.8)	65 (13.9)	29 (6.2)
III b (N=121)	44 (36.4)	12 (9.9)	22 (18.2)	20 (16.5)	11 (9.1)	2 (1.7)	5 (4.1)	23 (19.0)	9 (7.4)	0 (0.0)	2 (1.7)	19 (15.7)	18 (14.9)	27 (22.3)	9 (7.4)	15 (12.4)	10 (8.3)	7 (5.8)
IV (N=466)	181 (38.8)	35 (7.5)	95 (20.4)	71 (15.2)	44 (9.4)	9 (1.9)	21 (4.5)	91 (19.5)	24 (5.2)	0 (0.0)	5 (1.1)	38 (8.2)	56 (12.0)	130 (27.9)	42 (9.0)	57 (12.2)	74 (15.9)	30 (6.4)
M (N=181)	63 (34.8)	8 (4.4)	31 (17.1)	22 (12.2)	15 (8.3)	6 (3.3)	7 (3.9)	26 (14.4)	6 (3.3)	0 (0.0)	2 (1.1)	15 (8.3)	8 (4.4)	38 (21.0)	13 (7.2)	26 (14.4)	67 (37.0)	4 (2.2)
わからない (N=119)	17 (14.3)	3 (2.5)	6 (5.0)	9 (7.6)	4 (3.4)	0 (0.0)	3 (2.5)	1 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.8)	3 (2.5)	5 (4.2)	1 (0.8)	2 (1.7)	16 (13.4)	15 (12.6)	58 (48.7)
申請していない																		
申請中 (N=400)	7 (1.8)	6 (1.5)	8 (2.0)	10 (2.5)	9 (2.3)	2 (0.5)	2 (0.5)	5 (1.3)	2 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.5)	0 (0.0)	5 (1.3)	2 (0.5)	70 (17.5)	234 (58.5)	78 (19.5)
申請中 (N=25)	3 (12.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	2 (8.0)	2 (12.0)	3 (14.0)	14 (56.0)	2 (8.0)
要支援1 (N=22)	9 (40.9)	3 (13.6)	0 (0.0)	4 (18.2)	2 (9.1)	0 (0.0)	1 (4.5)	1 (4.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.5)	2 (9.1)	2 (9.1)	2 (9.1)	5 (22.7)	1 (4.5)
要支援2 (N=15)	4 (26.7)	7 (46.7)	1 (6.7)	2 (13.3)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	5 (33.3)	3 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	5 (33.3)	0 (0.0)	3 (20.0)	2 (13.3)	0 (0.0)
要介護1 (N=251)	129 (51.4)	26 (10.4)	14 (5.6)	47 (18.7)	16 (6.4)	0 (0.0)	7 (2.8)	23 (9.2)	7 (2.8)	1 (0.4)	1 (0.4)	36 (14.3)	10 (4.0)	69 (27.5)	8 (3.2)	28 (11.2)	23 (9.2)	6 (2.4)
要介護2 (N=277)	138 (49.8)	35 (12.6)	32 (11.6)	56 (20.2)	36 (13.0)	1 (0.4)	12 (4.3)	50 (18.1)	19 (6.9)	0 (0.0)	5 (1.8)	28 (10.1)	21 (7.6)	86 (31.0)	11 (4.0)	37 (13.4)	21 (7.6)	4 (1.4)
要介護3 (N=340)	165 (48.5)	41 (12.1)	78 (22.9)	59 (17.4)	25 (7.4)	1 (0.3)	17 (5.0)	82 (24.1)	29 (8.5)	0 (0.0)	3 (0.9)	43 (12.6)	37 (10.9)	112 (32.9)	19 (5.6)	41 (12.1)	19 (5.6)	10 (2.9)
要介護4 (N=242)	96 (39.7)	27 (11.2)	54 (22.3)	42 (17.4)	22 (9.1)	1 (0.4)	14 (5.8)	64 (26.4)	15 (6.2)	0 (0.0)	6 (2.5)	18 (7.4)	37 (15.3)	72 (29.8)	16 (6.6)	26 (10.7)	29 (12.0)	12 (5.0)
要介護5 (N=329)	123 (37.4)	32 (9.7)	75 (22.8)	61 (18.5)	59 (17.9)	16 (4.9)	25 (7.6)	107 (32.5)	22 (6.7)	0 (0.0)	3 (0.9)	28 (8.5)	52 (15.8)	99 (30.1)	51 (15.5)	44 (13.4)	39 (11.9)	20 (6.1)
非該当 (N=1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
介護度不明 (N=71)	23 (32.4)	2 (2.8)	8 (11.3)	5 (7.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (5.6)	5 (7.0)	6 (8.5)	1 (1.4)	11 (15.5)	12 (16.9)	15 (21.1)
申請不明 (N=103)	3 (2.9)	1 (1.0)	0 (0.0)	3 (2.9)	2 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.0)	2 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (6.8)	26 (25.2)	61 (59.2)
合計 (N=2129)	705 (33.1)	181 (8.5)	271 (12.7)	290 (13.6)	173 (8.1)	21 (1.0)	81 (3.8)	338 (15.9)	97 (4.6)	1 (0.0)	19 (0.9)	167 (7.8)	166 (7.8)	458 (21.5)	112 (5.3)	274 (12.9)	429 (20.2)	245 (11.5)

表33. 本人・家族調査 施設別の回収状況

施設種類	一次調査結果			回収数			
	協力意向施設数	該当若年性認知症人数	回収施設数	回収率(%;*3)	若年性認知症人数	回収率(%;*4)	
15府県計	228	276	123	53.9	136	49.3	
施設種類							
住宅介護支援事務所	113	148	51	45.1	56	37.8	
介護施設	26	37	13	50.0	16	43.2	
介護老人保健施設	50	56	23	46.0	25	44.6	
認知症対応型生活介護(グループホーム)	37	55	15	40.5	15	27.3	
認知症対応型通所介護	25	35	16	64.0	18	51.4	
障害者施設 就労継続支援B型	156	546	80	51.3	173	31.7	
医療機関(*1)	75	365	41	54.7	115	31.5	
病院(*2)	81	181	39	48.1	58	32.0	
診療所	522	1005	270	51.7	383	38.1	
合計							

注：(*1) 認知症対応医療機関 認知症専門医、サポーター一医がいる医療機関を含む
 (*2) 認知症対応医療機関がわからない場合は、精神科、神経内科、脳神経外科、老年内科を対象とした。
 (*3) 認知症サポーター一医がいる医療機関がINで検索できた場合には対象に含めた
 (*4) 総合病院、認知症疾患医療センターを含む
 回収率(%) = (回収施設数) / (一次調査結果協力意向施設数) × 100
 回収率(%) = (若年性認知症人数) / (一次調査該当若年性認知症人数) × 100

表34. 本人・家族調査 県別・施設別の本人以外の記入者

	配偶者	子ども・子ども の家族	親	その他	非該当・ 無回答	
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	35 (53.8)	10 (15.4)	6 (9.2)	10 (15.4)	4 (6.2)
	大阪市内 (N=14)	9 (64.3)	1 (7.1)	2 (14.3)	1 (7.1)	1 (7.1)
	大阪市以外 (N=51)	26 (51.0)	9 (17.6)	4 (7.8)	9 (17.6)	3 (5.9)
	愛知県計 (N=72)	40 (55.6)	6 (8.3)	8 (11.1)	16 (22.2)	2 (2.8)
	名古屋市内 (N=28)	16 (57.1)	1 (3.6)	2 (7.1)	8 (28.6)	1 (3.6)
	名古屋市以外 (N=44)	24 (54.5)	5 (11.4)	6 (13.6)	8 (18.2)	1 (2.3)
	岐阜県 (N=34)	28 (82.4)	1 (2.9)	3 (8.8)	1 (2.9)	1 (2.9)
	三重県 (N=25)	12 (48.0)	3 (12.0)	6 (24.0)	2 (8.0)	2 (8.0)
	秋田県 (N=10)	5 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	3 (30.0)
	山形県 (N=16)	9 (56.3)	2 (12.5)	0 (0.0)	4 (25.0)	1 (6.3)
	富山県 (N=18)	9 (50.0)	1 (5.6)	2 (11.1)	3 (16.7)	3 (16.7)
	石川県 (N=14)	7 (50.0)	2 (14.3)	1 (7.1)	1 (7.1)	3 (21.4)
	福井県 (N=13)	11 (84.6)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	和歌山県 (N=3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)
	岡山県 (N=42)	27 (64.3)	5 (11.9)	2 (4.8)	7 (16.7)	1 (2.4)
	山口県 (N=21)	12 (57.1)	0 (0.0)	4 (19.0)	5 (23.8)	0 (0.0)
	香川県 (N=7)	5 (71.4)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)
	長崎県 (N=24)	15 (62.5)	3 (12.5)	1 (4.2)	1 (4.2)	4 (16.7)
	宮崎県 (N=19)	11 (57.9)	1 (5.3)	0 (0.0)	4 (21.1)	3 (15.8)
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	82 (59.9)	16 (11.7)	10 (7.3)	21 (15.3)
介護施設 (N=55)		26 (47.3)	10 (18.2)	4 (7.3)	13 (23.6)	2 (3.6)
介護老人保健施設 (N=15)		9 (60.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	4 (26.7)	0 (0.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		7 (28.0)	8 (32.0)	1 (4.0)	7 (28.0)	2 (8.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)		10 (66.7)	1 (6.7)	2 (13.3)	2 (13.3)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		8 (42.1)	0 (0.0)	8 (42.1)	3 (15.8)	0 (0.0)
医療機関 (N=172)		111 (64.5)	11 (6.4)	11 (6.4)	21 (12.2)	18 (10.5)
病院 (N=114)		73 (64.0)	6 (5.3)	7 (6.1)	15 (13.2)	13 (11.4)
診療所 (N=58)	38 (65.5)	5 (8.6)	4 (6.9)	6 (10.3)	5 (8.6)	
合計 (N=383)	227 (59.3)	37 (9.7)	33 (8.6)	58 (15.1)	28 (7.3)	

表35. 本人・家族調査 県別・施設別の性別年齢分布、就労相談情報の必要性との関連

	性別		年齢							
	男性	女性	30歳以下	31～40歳	41～45歳	46～50歳	51～55歳	56～60歳	61～65歳	
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	39 (60.0)	26 (40.0)	0 (0.0)	2 (3.1)	2 (3.1)	5 (7.7)	4 (6.2)	15 (23.1)	37 (56.9)
	大阪市内 (N=14)	9 (64.3)	5 (35.7)	0 (0.0)	1 (7.1)	1 (7.1)	0 (0.0)	2 (14.3)	5 (35.7)	5 (35.7)
	大阪市以外 (N=51)	30 (58.8)	21 (41.2)	0 (0.0)	1 (2.0)	1 (2.0)	5 (9.8)	2 (3.9)	10 (19.6)	32 (62.7)
	愛知県計 (N=72)	42 (58.3)	30 (41.7)	0 (0.0)	2 (2.8)	4 (5.6)	2 (2.8)	11 (15.3)	19 (26.4)	34 (47.2)
	名古屋市内 (N=28)	19 (67.9)	9 (32.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.6)	1 (3.6)	1 (3.6)	12 (42.9)	13 (46.4)
	名古屋市以外 (N=44)	23 (52.3)	21 (47.7)	0 (0.0)	2 (4.5)	3 (6.8)	1 (2.3)	10 (22.7)	7 (15.9)	21 (47.7)
	岐阜県 (N=34)	21 (61.8)	13 (38.2)	0 (0.0)	2 (5.9)	3 (8.8)	0 (0.0)	1 (2.9)	12 (35.3)	16 (47.1)
	三重県 (N=25)	12 (48.0)	13 (52.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	3 (12.0)	1 (4.0)	2 (8.0)	6 (24.0)	12 (48.0)
	秋田県 (N=10)	3 (30.0)	7 (70.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (40.0)	6 (60.0)
	山形県 (N=16)	9 (56.3)	7 (43.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (12.5)	4 (25.0)	10 (62.5)
	富山県 (N=18)	14 (77.8)	4 (22.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.6)	1 (5.6)	4 (22.2)	12 (66.7)
	石川県 (N=14)	9 (64.3)	5 (35.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (14.3)	5 (35.7)	7 (50.0)
	福井県 (N=13)	5 (38.5)	8 (61.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (46.2)	7 (53.8)
	和歌山県 (N=3)	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	2 (66.7)
	岡山県 (N=42)	23 (54.8)	19 (45.2)	0 (0.0)	1 (2.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (14.3)	13 (31.0)	22 (52.4)
	山口県 (N=21)	9 (42.9)	12 (57.1)	0 (0.0)	1 (4.8)	2 (9.5)	1 (4.8)	2 (9.5)	5 (23.8)	10 (47.6)
	香川県 (N=7)	1 (14.3)	6 (85.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (28.6)	1 (14.3)	4 (57.1)
	長崎県 (N=24)	11 (45.8)	13 (54.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (8.3)	0 (0.0)	4 (16.7)	18 (75.0)
	宮崎県 (N=19)	10 (52.6)	9 (47.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (10.5)	8 (42.1)	9 (47.4)
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	77 (56.2)	60 (43.8)	0 (0.0)	1 (0.7)	5 (3.6)	6 (4.4)	15 (10.9)	38 (27.7)
介護施設 (N=55)		29 (52.7)	26 (47.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.8)	1 (1.8)	7 (12.7)	11 (20.0)	35 (63.6)
介護老人保健施設 (N=15)		13 (86.7)	2 (13.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (20.0)	2 (13.3)	10 (66.7)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		10 (40.0)	15 (60.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	3 (12.0)	6 (24.0)	15 (60.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)		6 (40.0)	9 (60.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	3 (20.0)	10 (66.7)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		15 (78.9)	4 (21.1)	0 (0.0)	3 (15.8)	3 (15.8)	1 (5.3)	2 (10.5)	8 (42.1)	2 (10.5)
医療機関 (N=172)		88 (51.2)	84 (48.8)	0 (0.0)	5 (2.9)	5 (2.9)	4 (2.3)	11 (6.4)	50 (29.1)	97 (56.4)
病院 (N=114)		59 (51.8)	55 (48.2)	0 (0.0)	3 (2.6)	4 (3.5)	2 (1.8)	8 (7.0)	34 (29.8)	63 (55.3)
診療所 (N=58)		29 (50.0)	29 (50.0)	0 (0.0)	2 (3.4)	1 (1.7)	2 (3.4)	3 (5.2)	16 (27.6)	34 (58.6)
就労相談の情報		必要と感じなかった (N=217)	108 (49.8)	109 (50.2)	0 (0.0)	4 (1.8)	7 (3.2)	4 (1.8)	17 (7.8)	52 (24.0)
	たまに必要と感じた (N=43)	25 (58.1)	18 (41.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.3)	2 (4.7)	7 (16.3)	12 (27.9)	21 (48.8)
	時々必要と感じた (N=35)	19 (54.3)	16 (45.7)	0 (0.0)	1 (2.9)	1 (2.9)	2 (5.7)	2 (5.7)	13 (37.1)	16 (45.7)
	いつも必要と感じた (N=51)	39 (76.5)	12 (23.5)	0 (0.0)	1 (2.0)	4 (7.8)	3 (5.9)	6 (11.8)	19 (37.3)	18 (35.3)
	合計 (N=383)	209 (54.6)	174 (45.4)	0 (0.0)	9 (2.3)	14 (3.7)	12 (3.1)	35 (9.1)	107 (27.9)	206 (53.8)

表36. 本人・家族調査 県別・施設別の同居形態

	いない (1人暮らし)	いる						無回答
		配偶者	子ども	親	その他	不明		
大阪府計 (N=65)	9 (13.8)	48 (73.8)	39 (60.0)	26 (40.0)	8 (12.3)	6 (9.2)	0 (0.0)	8 (12.3)
大阪市内 (N=14)	2 (14.3)	10 (71.4)	10 (71.4)	5 (35.7)	1 (7.1)	1 (7.1)	0 (0.0)	2 (14.3)
大阪市以外 (N=51)	7 (13.7)	38 (74.5)	29 (56.9)	21 (41.2)	7 (13.7)	5 (9.8)	0 (0.0)	6 (11.8)
愛知県計 (N=72)	11 (15.3)	56 (77.8)	43 (59.7)	26 (36.1)	17 (23.6)	9 (12.5)	0 (0.0)	5 (6.9)
名古屋市内 (N=28)	7 (25.0)	21 (75.0)	19 (67.9)	11 (39.3)	6 (21.4)	1 (3.6)	0 (0.0)	0 (0.0)
名古屋市以外 (N=44)	4 (9.1)	35 (79.5)	24 (54.5)	15 (34.1)	11 (25.0)	8 (18.2)	0 (0.0)	5 (11.4)
岐阜県 (N=34)	1 (2.9)	31 (91.2)	28 (82.4)	16 (47.1)	12 (35.3)	3 (8.8)	0 (0.0)	2 (5.9)
三重県 (N=25)	2 (8.0)	21 (84.0)	11 (44.0)	5 (20.0)	9 (36.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	2 (8.0)
秋田県 (N=10)	3 (30.0)	6 (60.0)	6 (60.0)	3 (30.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	1 (10.0)
山形県 (N=16)	3 (18.8)	11 (68.8)	10 (62.5)	4 (25.0)	5 (31.3)	1 (6.3)	0 (0.0)	2 (12.5)
富山県 (N=18)	2 (11.1)	16 (88.9)	13 (72.2)	8 (44.4)	8 (44.4)	2 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
石川県 (N=14)	2 (14.3)	10 (71.4)	10 (71.4)	5 (35.7)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	2 (14.3)
福井県 (N=13)	0 (0.0)	12 (92.3)	11 (84.6)	5 (38.5)	2 (15.4)	2 (15.4)	0 (0.0)	1 (7.7)
和歌山県 (N=3)	1 (33.3)	2 (66.7)	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
岡山県 (N=42)	6 (14.3)	33 (78.6)	24 (57.1)	15 (35.7)	7 (16.7)	9 (21.4)	0 (0.0)	3 (7.1)
山口県 (N=21)	3 (14.3)	18 (85.7)	15 (71.4)	6 (28.6)	6 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
香川県 (N=7)	2 (28.6)	5 (71.4)	3 (42.9)	5 (71.4)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
長崎県 (N=24)	1 (4.2)	22 (91.7)	19 (79.2)	10 (41.7)	3 (12.5)	3 (12.5)	0 (0.0)	1 (4.2)
宮崎県 (N=19)	3 (15.8)	15 (78.9)	13 (68.4)	6 (31.6)	2 (10.5)	1 (5.3)	0 (0.0)	1 (5.3)
居宅介護支援事業所 (N=137)	15 (10.9)	117 (85.4)	94 (68.6)	59 (43.1)	27 (19.7)	20 (14.6)	0 (0.0)	5 (3.6)
介護施設 (N=55)	12 (21.8)	31 (56.4)	21 (38.2)	13 (23.6)	12 (21.8)	3 (5.5)	1 (1.8)	12 (21.8)
介護老人保健施設 (N=15)	5 (33.3)	7 (46.7)	6 (40.0)	3 (20.0)	2 (13.3)	1 (6.7)	0 (0.0)	3 (20.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	6 (24.0)	10 (40.0)	6 (24.0)	4 (16.0)	3 (12.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	9 (36.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	1 (6.7)	14 (93.3)	9 (60.0)	6 (40.0)	7 (46.7)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)	3 (15.8)	16 (84.2)	9 (47.4)	5 (26.3)	8 (42.1)	3 (15.8)	0 (0.0)	0 (0.0)
医療機関 (N=172)	19 (11.0)	142 (82.6)	122 (70.9)	64 (37.2)	35 (20.3)	15 (8.7)	0 (0.0)	11 (6.4)
病院 (N=114)	11 (9.6)	94 (82.5)	82 (71.9)	42 (36.8)	23 (20.2)	8 (7.0)	0 (0.0)	9 (7.9)
診療所 (N=58)	8 (13.8)	48 (82.8)	40 (69.0)	22 (37.9)	12 (20.7)	7 (12.1)	0 (0.0)	2 (3.4)
合計 (N=383)	49 (12.8)	306 (79.9)	246 (64.2)	141 (36.8)	82 (21.4)	41 (10.7)	1 (0.3)	28 (7.3)

表37. 本人・家族調査 県別・施設別の気づきの年齢

	30歳 以下	31～ 40歳	41～ 45歳	46～ 50歳	51～ 55歳	56～ 60歳	61～ 65歳	無回答	
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	1 (1.5)	3 (4.6)	2 (3.1)	8 (12.3)	15 (23.1)	27 (41.5)	8 (12.3)	1 (1.5)
	大阪市内 (N=14)	0 (0.0)	2 (14.3)	0 (0.0)	1 (7.1)	4 (28.6)	5 (35.7)	2 (14.3)	0 (0.0)
	大阪市以外 (N=51)	1 (2.0)	1 (2.0)	2 (3.9)	7 (13.7)	11 (21.6)	22 (43.1)	6 (11.8)	1 (2.0)
	愛知県計 (N=72)	2 (2.8)	3 (4.2)	3 (4.2)	6 (8.3)	19 (26.4)	20 (27.8)	14 (19.4)	5 (6.9)
	名古屋市内 (N=28)	1 (3.6)	0 (0.0)	1 (3.6)	3 (10.7)	3 (10.7)	8 (28.6)	9 (32.1)	3 (10.7)
	名古屋市以外 (N=44)	1 (2.3)	3 (6.8)	2 (4.5)	3 (6.8)	16 (36.4)	12 (27.3)	5 (11.4)	2 (4.5)
	岐阜県 (N=34)	0 (0.0)	3 (8.8)	2 (5.9)	2 (5.9)	10 (29.4)	10 (29.4)	6 (17.6)	1 (2.9)
	三重県 (N=25)	0 (0.0)	1 (4.0)	2 (8.0)	2 (8.0)	2 (8.0)	11 (44.0)	3 (12.0)	4 (16.0)
	秋田県 (N=10)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	7 (70.0)	2 (20.0)	0 (0.0)
	山形県 (N=16)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.3)	2 (12.5)	4 (25.0)	5 (31.3)	3 (18.8)	1 (6.3)
	富山県 (N=18)	0 (0.0)	1 (5.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.6)	9 (50.0)	6 (33.3)	1 (5.6)
	石川県 (N=14)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (21.4)	1 (7.1)	8 (57.1)	1 (7.1)	1 (7.1)
	福井県 (N=13)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	0 (0.0)	4 (30.8)	4 (30.8)	4 (30.8)	0 (0.0)
	和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	岡山県 (N=42)	1 (2.4)	0 (0.0)	1 (2.4)	4 (9.5)	13 (31.0)	17 (40.5)	5 (11.9)	1 (2.4)
	山口県 (N=21)	1 (4.8)	0 (0.0)	2 (9.5)	3 (14.3)	3 (14.3)	7 (33.3)	4 (19.0)	1 (4.8)
	香川県 (N=7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (28.6)	1 (14.3)	1 (14.3)	3 (42.9)
	長崎県 (N=24)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.2)	1 (4.2)	2 (8.3)	8 (33.3)	10 (41.7)	2 (8.3)
	宮崎県 (N=19)	0 (0.0)	1 (5.3)	0 (0.0)	2 (10.5)	4 (21.1)	6 (31.6)	5 (26.3)	1 (5.3)
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	0 (0.0)	7 (5.1)	4 (2.9)	19 (13.9)	31 (22.6)	46 (33.6)	23 (16.8)
介護施設 (N=55)		0 (0.0)	2 (3.6)	1 (1.8)	6 (10.9)	8 (14.5)	24 (43.6)	11 (20.0)	3 (5.5)
介護老人保健施設 (N=15)		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (26.7)	1 (6.7)	6 (40.0)	3 (20.0)	1 (6.7)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		0 (0.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	4 (16.0)	11 (44.0)	6 (24.0)	1 (4.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)		0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	3 (20.0)	7 (46.7)	2 (13.3)	1 (6.7)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		3 (15.8)	0 (0.0)	4 (21.1)	2 (10.5)	5 (26.3)	2 (10.5)	0 (0.0)	3 (15.8)
医療機関 (N=172)		2 (1.2)	3 (1.7)	6 (3.5)	6 (3.5)	37 (21.5)	71 (41.3)	38 (22.1)	9 (5.2)
病院 (N=114)		1 (0.9)	2 (1.8)	3 (2.6)	5 (4.4)	20 (17.5)	48 (42.1)	29 (25.4)	6 (5.3)
診療所 (N=58)	1 (1.7)	1 (1.7)	3 (5.2)	1 (1.7)	17 (29.3)	23 (39.7)	9 (15.5)	3 (5.2)	
合計 (N=383)	5 (1.3)	12 (3.1)	15 (3.9)	33 (8.6)	81 (21.1)	143 (37.3)	72 (18.8)	22 (5.7)	

表38. 本人・家族調査 県別・施設別の気づきの時期

	平成25 年以降	平成24 年	平成23 年	平成22 年	平成21 年	平成20 年	平成18 ～19年	平成16 ～17年	平成14 ～15年	平成10 ～13年	平成9年 以前	無回答		
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	8 (12.3)	6 (9.2)	10 (15.4)	5 (7.7)	6 (9.2)	7 (10.8)	14 (21.5)	4 (6.2)	0 (0.0)	2 (3.1)	1 (1.5)	2 (3.1)	
	大阪市内 (N=14)	3 (21.4)	2 (14.3)	1 (7.1)	2 (14.3)	2 (14.3)	1 (7.1)	3 (21.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	大阪市以外 (N=51)	5 (9.8)	4 (7.8)	9 (17.6)	3 (5.9)	4 (7.8)	6 (11.8)	11 (21.6)	4 (7.8)	0 (0.0)	2 (3.9)	1 (2.0)	2 (3.9)	
	愛知県計 (N=72)	10 (13.9)	15 (20.8)	7 (9.7)	5 (6.9)	10 (13.9)	4 (5.6)	3 (4.2)	6 (8.3)	4 (5.6)	1 (1.4)	2 (2.8)	5 (6.9)	
	名古屋市内 (N=28)	7 (25.0)	5 (17.9)	2 (7.1)	4 (14.3)	2 (7.1)	2 (7.1)	1 (3.6)	1 (3.6)	1 (3.6)	1 (3.6)	0 (0.0)	2 (7.1)	
	名古屋市以外 (N=44)	3 (6.8)	10 (22.7)	5 (11.4)	1 (2.3)	8 (18.2)	2 (4.5)	2 (4.5)	5 (11.4)	3 (6.8)	0 (0.0)	2 (4.5)	3 (6.8)	
	岐阜県 (N=34)	1 (2.9)	7 (20.6)	3 (8.8)	2 (5.9)	4 (11.8)	3 (8.8)	5 (14.7)	7 (20.6)	0 (0.0)	1 (2.9)	0 (0.0)	1 (2.9)	
	三重県 (N=25)	2 (8.0)	3 (12.0)	2 (8.0)	1 (4.0)	4 (16.0)	3 (12.0)	5 (20.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (8.0)	2 (8.0)	
	秋田県 (N=10)	2 (20.0)	1 (10.0)	2 (20.0)	3 (30.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	山形県 (N=16)	3 (18.8)	1 (6.3)	1 (6.3)	2 (12.5)	2 (12.5)	0 (0.0)	2 (12.5)	1 (6.3)	2 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (12.5)	
	富山県 (N=18)	7 (38.9)	2 (11.1)	0 (0.0)	3 (16.7)	1 (5.6)	0 (0.0)	3 (16.7)	0 (0.0)	1 (5.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.6)	
	石川県 (N=14)	0 (0.0)	1 (7.1)	2 (14.3)	2 (14.3)	4 (28.6)	1 (7.1)	1 (7.1)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	1 (7.1)	
	福井県 (N=13)	1 (7.7)	5 (38.5)	0 (0.0)	2 (15.4)	1 (7.7)	1 (7.7)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	0 (0.0)	
	和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	岡山県 (N=42)	2 (4.8)	8 (19.0)	5 (11.9)	1 (2.4)	3 (7.1)	8 (19.0)	3 (7.1)	4 (9.5)	2 (4.8)	3 (7.1)	1 (2.4)	2 (4.8)	
	山口県 (N=21)	3 (14.3)	1 (4.8)	2 (9.5)	2 (9.5)	2 (9.5)	2 (9.5)	3 (14.3)	2 (9.5)	1 (4.8)	1 (4.8)	0 (0.0)	2 (9.5)	
	香川県 (N=7)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (28.6)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (42.9)	
	長崎県 (N=24)	6 (25.0)	5 (20.8)	4 (16.7)	3 (12.5)	0 (0.0)	2 (8.3)	0 (0.0)	2 (8.3)	0 (0.0)	1 (4.2)	0 (0.0)	1 (4.2)	
	宮崎県 (N=19)	4 (21.1)	5 (26.3)	0 (0.0)	1 (5.3)	2 (10.5)	2 (10.5)	1 (5.3)	1 (5.3)	1 (5.3)	1 (5.3)	0 (0.0)	1 (5.3)	
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	14 (10.2)	16 (11.7)	11 (8.0)	13 (9.5)	21 (15.3)	9 (6.6)	23 (16.8)	8 (5.8)	4 (2.9)	5 (3.6)	2 (1.5)	11 (8.0)
		介護施設 (N=55)	6 (10.9)	11 (20.0)	4 (7.3)	4 (7.3)	4 (7.3)	4 (7.3)	8 (14.5)	8 (14.5)	2 (3.6)	0 (0.0)	1 (1.8)	3 (5.5)
		介護老人保健施設 (N=15)	1 (6.7)	2 (13.3)	2 (13.3)	2 (13.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	3 (20.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)
		認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	4 (16.0)	6 (24.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	3 (12.0)	1 (4.0)	3 (12.0)	4 (16.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	1 (4.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)		1 (6.7)	3 (20.0)	2 (13.3)	1 (6.7)	0 (0.0)	2 (13.3)	2 (13.3)	2 (13.3)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		3 (15.8)	0 (0.0)	2 (10.5)	2 (10.5)	2 (10.5)	1 (5.3)	1 (5.3)	1 (5.3)	2 (10.5)	2 (10.5)	1 (5.3)	2 (10.5)	
医療機関 (N=172)		26 (15.1)	34 (19.8)	23 (13.4)	14 (8.1)	13 (7.6)	19 (11.0)	14 (8.1)	12 (7.0)	3 (1.7)	3 (1.7)	4 (2.3)	7 (4.1)	
病院 (N=114)		22 (19.3)	18 (15.8)	20 (17.5)	9 (7.9)	8 (7.0)	12 (10.5)	6 (5.3)	9 (7.9)	2 (1.8)	2 (1.8)	2 (1.8)	4 (3.5)	
診療所 (N=58)	4 (6.9)	16 (27.6)	3 (5.2)	5 (8.6)	5 (8.6)	7 (12.1)	8 (13.8)	3 (5.2)	1 (1.7)	1 (1.7)	2 (3.4)	3 (5.2)		
合計 (N=383)	49 (12.8)	61 (15.9)	40 (10.4)	33 (8.6)	40 (10.4)	33 (8.6)	46 (12.0)	29 (7.6)	11 (2.9)	10 (2.6)	8 (2.1)	23 (6.0)		

表39. 本人・家族調査 県別・施設別の気づいた人

	ご本人	配偶者	子ども	親	兄弟・姉妹	知人・友人	職場の仲間・上司	かかりつけ医	その他	無回答
大阪府計 (N=65)	6 (9.2)	32 (49.2)	14 (21.5)	8 (12.3)	7 (10.8)	2 (3.1)	8 (12.3)	4 (6.2)	3 (4.6)	0 (0.0)
大阪市内 (N=14)	2 (14.3)	9 (64.3)	2 (14.3)	1 (7.1)	1 (7.1)	1 (7.1)	2 (14.3)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
大阪市以外 (N=51)	4 (7.8)	23 (45.1)	12 (23.5)	7 (13.7)	6 (11.8)	1 (2.0)	6 (11.8)	3 (5.9)	3 (5.9)	0 (0.0)
愛知県計 (N=72)	6 (8.3)	33 (45.8)	7 (9.7)	4 (5.6)	4 (5.6)	2 (2.8)	4 (5.6)	12 (16.7)	7 (9.7)	5 (6.9)
名古屋市内 (N=28)	3 (10.7)	14 (50.0)	2 (7.1)	0 (0.0)	1 (3.6)	1 (3.6)	1 (3.6)	6 (21.4)	2 (7.1)	2 (7.1)
名古屋市以外 (N=44)	3 (6.8)	19 (43.2)	5 (11.4)	4 (9.1)	3 (6.8)	1 (2.3)	3 (6.8)	6 (13.6)	5 (11.4)	3 (6.8)
岐阜県 (N=34)	5 (14.7)	23 (67.6)	3 (8.8)	3 (8.8)	1 (2.9)	0 (0.0)	3 (8.8)	2 (5.9)	2 (5.9)	1 (2.9)
三重県 (N=25)	2 (8.0)	7 (28.0)	5 (20.0)	6 (24.0)	1 (4.0)	2 (8.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	3 (12.0)	1 (4.0)
秋田県 (N=10)	0 (0.0)	6 (60.0)	3 (30.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
山形県 (N=16)	0 (0.0)	9 (56.3)	2 (12.5)	1 (6.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (25.0)	2 (12.5)	1 (6.3)	0 (0.0)
富山県 (N=18)	1 (5.6)	9 (50.0)	0 (0.0)	2 (11.1)	1 (5.6)	0 (0.0)	1 (5.6)	5 (27.8)	1 (5.6)	0 (0.0)
石川県 (N=14)	1 (7.1)	11 (78.6)	2 (14.3)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
福井県 (N=13)	1 (7.7)	7 (53.8)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)
和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
岡山県 (N=42)	6 (14.3)	18 (42.9)	9 (21.4)	1 (2.4)	3 (7.1)	1 (2.4)	4 (9.5)	3 (7.1)	3 (7.1)	2 (4.8)
山口県 (N=21)	2 (9.5)	12 (57.1)	3 (14.3)	1 (4.8)	4 (19.0)	1 (4.8)	3 (14.3)	2 (9.5)	0 (0.0)	1 (4.8)
香川県 (N=7)	1 (14.3)	1 (14.3)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (28.6)
長崎県 (N=24)	2 (8.3)	9 (37.5)	4 (16.7)	1 (4.2)	2 (8.3)	0 (0.0)	2 (8.3)	4 (16.7)	4 (16.7)	1 (4.2)
宮崎県 (N=19)	0 (0.0)	11 (57.9)	3 (15.8)	0 (0.0)	1 (5.3)	1 (5.3)	2 (10.5)	2 (10.5)	2 (10.5)	0 (0.0)
居宅介護支援事業所 (N=137)	8 (5.8)	79 (57.7)	18 (13.1)	12 (8.8)	10 (7.3)	3 (2.2)	8 (5.8)	18 (13.1)	6 (4.4)	3 (2.2)
介護施設 (N=55)	2 (3.6)	17 (30.9)	10 (18.2)	5 (9.1)	5 (9.1)	3 (5.5)	7 (12.7)	2 (3.6)	7 (12.7)	3 (5.5)
介護老人保健施設 (N=15)	0 (0.0)	5 (33.3)	2 (13.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	1 (6.7)	1 (6.7)	0 (0.0)	3 (20.0)	3 (20.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	1 (4.0)	6 (24.0)	6 (24.0)	1 (4.0)	2 (8.0)	1 (4.0)	3 (12.0)	1 (4.0)	4 (16.0)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	1 (6.7)	6 (40.0)	2 (13.3)	3 (20.0)	2 (13.3)	1 (6.7)	3 (20.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)	0 (0.0)	6 (31.6)	0 (0.0)	2 (10.5)	1 (5.3)	0 (0.0)	3 (15.8)	5 (26.3)	1 (5.3)	3 (15.8)
医療機関 (N=172)	23 (13.4)	87 (50.6)	32 (18.6)	9 (5.2)	11 (6.4)	5 (2.9)	16 (9.3)	14 (8.1)	12 (7.0)	5 (2.9)
病院 (N=114)	14 (12.3)	59 (51.8)	25 (21.9)	4 (3.5)	10 (8.8)	4 (3.5)	11 (9.6)	9 (7.9)	7 (6.1)	3 (2.6)
診療所 (N=58)	9 (15.5)	28 (48.3)	7 (12.1)	5 (8.6)	1 (1.7)	1 (1.7)	5 (8.6)	5 (8.6)	5 (8.6)	2 (3.4)
合計 (N=383)	33 (8.6)	189 (49.3)	60 (15.7)	28 (7.3)	27 (7.0)	11 (2.9)	34 (8.9)	39 (10.2)	26 (6.8)	14 (3.7)

対象者の住所別

施設種類別

表40. 本人・家族調査 県別・施設別の気づいた症状

	もの忘れが多くなった	言葉がうまく出なくなった	怒りっぽくなった	何事にもやる気がなくなった	職場や家事などでミスが多くなった	上記以外の、今までにない行動・態度が出るようになった	その他	無回答	
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	45 (69.2)	15 (23.1)	11 (16.9)	25 (38.5)	29 (44.6)	17 (26.2)	15 (23.1)	1 (1.5)
	大阪市内 (N=14)	9 (64.3)	4 (28.6)	3 (21.4)	5 (35.7)	9 (64.3)	7 (50.0)	2 (14.3)	0 (0.0)
	大阪市以外 (N=51)	36 (70.6)	11 (21.6)	8 (15.7)	20 (39.2)	20 (39.2)	10 (19.6)	13 (25.5)	1 (2.0)
	愛知県計 (N=72)	42 (58.3)	18 (25.0)	18 (25.0)	21 (29.2)	22 (30.6)	22 (30.6)	13 (18.1)	3 (4.2)
	名古屋市内 (N=28)	17 (60.7)	8 (28.6)	10 (35.7)	9 (32.1)	8 (28.6)	9 (32.1)	5 (17.9)	1 (3.6)
	名古屋市以外 (N=44)	25 (56.8)	10 (22.7)	8 (18.2)	12 (27.3)	14 (31.8)	13 (29.5)	8 (18.2)	2 (4.5)
	岐阜県 (N=34)	27 (79.4)	9 (26.5)	8 (23.5)	8 (23.5)	12 (35.3)	7 (20.6)	7 (20.6)	0 (0.0)
	三重県 (N=25)	6 (24.0)	8 (32.0)	6 (24.0)	7 (28.0)	6 (24.0)	5 (20.0)	3 (12.0)	2 (8.0)
	秋田県 (N=10)	6 (60.0)	1 (10.0)	2 (20.0)	5 (50.0)	2 (20.0)	3 (30.0)	3 (30.0)	0 (0.0)
	山形県 (N=16)	14 (87.5)	4 (25.0)	3 (18.8)	4 (25.0)	4 (25.0)	4 (25.0)	1 (6.3)	0 (0.0)
	富山県 (N=18)	13 (72.2)	5 (27.8)	3 (16.7)	7 (38.9)	3 (16.7)	3 (16.7)	5 (27.8)	0 (0.0)
	石川県 (N=14)	8 (57.1)	2 (14.3)	2 (14.3)	5 (35.7)	4 (28.6)	2 (14.3)	4 (28.6)	0 (0.0)
	福井県 (N=13)	10 (76.9)	3 (23.1)	1 (7.7)	2 (15.4)	6 (46.2)	4 (30.8)	2 (15.4)	0 (0.0)
	和歌山県 (N=3)	2 (66.7)	1 (33.3)	2 (66.7)	2 (66.7)	2 (66.7)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)
	岡山県 (N=42)	23 (54.8)	8 (19.0)	8 (19.0)	9 (21.4)	19 (45.2)	8 (19.0)	6 (14.3)	1 (2.4)
	山口県 (N=21)	12 (57.1)	5 (23.8)	4 (19.0)	4 (19.0)	7 (33.3)	6 (28.6)	5 (23.8)	2 (9.5)
	香川県 (N=7)	4 (57.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (42.9)
	長崎県 (N=24)	10 (41.7)	9 (37.5)	5 (20.8)	8 (33.3)	6 (25.0)	5 (20.8)	6 (25.0)	3 (12.5)
	宮崎県 (N=19)	8 (42.1)	7 (36.8)	7 (36.8)	5 (26.3)	6 (31.6)	9 (47.4)	3 (15.8)	0 (0.0)
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	78 (56.9)	40 (29.2)	30 (21.9)	44 (32.1)	44 (32.1)	43 (31.4)	26 (19.0)
介護施設 (N=55)		34 (61.8)	16 (29.1)	12 (21.8)	17 (30.9)	22 (40.0)	12 (21.8)	9 (16.4)	1 (1.8)
介護老人保健施設 (N=15)		7 (46.7)	7 (46.7)	6 (40.0)	3 (20.0)	3 (20.0)	2 (13.3)	4 (26.7)	1 (6.7)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		18 (72.0)	8 (32.0)	3 (12.0)	10 (40.0)	9 (36.0)	8 (32.0)	4 (16.0)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)		9 (60.0)	1 (6.7)	3 (20.0)	4 (26.7)	10 (66.7)	2 (13.3)	1 (6.7)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		11 (57.9)	5 (26.3)	1 (5.3)	8 (42.1)	4 (21.1)	6 (31.6)	5 (26.3)	2 (10.5)
医療機関 (N=172)		107 (62.2)	34 (19.8)	37 (21.5)	44 (25.6)	60 (34.9)	35 (20.3)	34 (19.8)	7 (4.1)
病院 (N=114)		72 (63.2)	26 (22.8)	21 (18.4)	29 (25.4)	46 (40.4)	23 (20.2)	25 (21.9)	5 (4.4)
診療所 (N=58)		35 (60.3)	8 (13.8)	16 (27.6)	15 (25.9)	14 (24.1)	12 (20.7)	9 (15.5)	2 (3.4)
合計 (N=383)	230 (60.1)	95 (24.8)	80 (20.9)	113 (29.5)	130 (33.9)	96 (25.1)	74 (19.3)	15 (3.9)	

表41. 本人・家族調査 県別・施設別の初診の時期

	平成25 年4月以 降	平成24 年4月～ 平成25 年3月	平成23 年4月～ 平成24 年3月	平成22 年4月～ 平成23 年3月	平成21 年4月～ 平成22 年3月	平成19 年4月～ 平成21 年3月	平成17 年4月～ 平成19 年3月	平成15 年4月～ 平成17 年3月	平成15 年3月以 前	無回答	
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	5 (7.7)	11 (16.9)	10 (15.4)	6 (9.2)	4 (6.2)	11 (16.9)	9 (13.8)	5 (7.7)	3 (4.6)	1 (1.5)
	大阪市内 (N=14)	1 (7.1)	5 (35.7)	2 (14.3)	1 (7.1)	2 (14.3)	2 (14.3)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	大阪市以外 (N=51)	4 (7.8)	6 (11.8)	8 (15.7)	5 (9.8)	2 (3.9)	9 (17.6)	8 (15.7)	5 (9.8)	3 (5.9)	1 (2.0)
	愛知県計 (N=72)	13 (18.1)	11 (15.3)	10 (13.9)	7 (9.7)	9 (12.5)	5 (6.9)	4 (5.6)	4 (5.6)	4 (5.6)	5 (6.9)
	名古屋市内 (N=28)	9 (32.1)	3 (10.7)	3 (10.7)	5 (17.9)	1 (3.6)	2 (7.1)	2 (7.1)	1 (3.6)	1 (3.6)	1 (3.6)
	名古屋市以外 (N=44)	4 (9.1)	8 (18.2)	7 (15.9)	2 (4.5)	8 (18.2)	3 (6.8)	2 (4.5)	3 (6.8)	3 (6.8)	4 (9.1)
	岐阜県 (N=34)	1 (2.9)	8 (23.5)	3 (8.8)	1 (2.9)	3 (8.8)	5 (14.7)	6 (17.6)	3 (8.8)	0 (0.0)	4 (11.8)
	三重県 (N=25)	2 (8.0)	4 (16.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	3 (12.0)	7 (28.0)	3 (12.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	3 (12.0)
	秋田県 (N=10)	2 (20.0)	3 (30.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	山形県 (N=16)	1 (6.3)	3 (18.8)	0 (0.0)	4 (25.0)	1 (6.3)	1 (6.3)	1 (6.3)	2 (12.5)	1 (6.3)	2 (12.5)
	富山県 (N=18)	4 (22.2)	4 (22.2)	0 (0.0)	3 (16.7)	1 (5.6)	3 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.6)	2 (11.1)
	石川県 (N=14)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (14.3)	3 (21.4)	5 (35.7)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	1 (7.1)	2 (14.3)
	福井県 (N=13)	2 (15.4)	3 (23.1)	2 (15.4)	2 (15.4)	0 (0.0)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (7.7)	0 (0.0)
	和歌山県 (N=3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
	岡山県 (N=42)	2 (4.8)	8 (19.0)	4 (9.5)	3 (7.1)	1 (2.4)	8 (19.0)	5 (11.9)	3 (7.1)	4 (9.5)	4 (9.5)
	山口県 (N=21)	5 (23.8)	2 (9.5)	2 (9.5)	2 (9.5)	1 (4.8)	2 (9.5)	2 (9.5)	1 (4.8)	1 (4.8)	3 (14.3)
	香川県 (N=7)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (42.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (57.1)
	長崎県 (N=24)	7 (29.2)	5 (20.8)	3 (12.5)	2 (8.3)	0 (0.0)	1 (4.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (16.7)	2 (8.3)
	宮崎県 (N=19)	4 (21.1)	5 (26.3)	2 (10.5)	0 (0.0)	3 (15.8)	1 (5.3)	0 (0.0)	2 (10.5)	1 (5.3)	1 (5.3)
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	18 (13.1)	14 (10.2)	13 (9.5)	18 (13.1)	11 (8.0)	21 (15.3)	12 (8.8)	10 (7.3)	7 (5.1)
介護施設 (N=55)		2 (3.6)	12 (21.8)	5 (9.1)	3 (5.5)	4 (7.3)	10 (18.2)	7 (12.7)	4 (7.3)	3 (5.5)	5 (9.1)
介護老人保健施設 (N=15)		1 (6.7)	2 (13.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	1 (6.7)	4 (26.7)	0 (0.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	3 (20.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		1 (4.0)	7 (28.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	2 (8.0)	2 (8.0)	5 (20.0)	2 (8.0)	2 (8.0)	2 (8.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)		0 (0.0)	3 (20.0)	3 (20.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	4 (26.7)	2 (13.3)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		2 (10.5)	2 (10.5)	2 (10.5)	1 (5.3)	3 (15.8)	1 (5.3)	3 (15.8)	0 (0.0)	3 (15.8)	2 (10.5)
医療機関 (N=172)		27 (15.7)	39 (22.7)	24 (14.0)	12 (7.0)	14 (8.1)	16 (9.3)	11 (6.4)	7 (4.1)	9 (5.2)	13 (7.6)
病院 (N=114)		23 (20.2)	24 (21.1)	17 (14.9)	7 (6.1)	9 (7.9)	7 (6.1)	7 (6.1)	5 (4.4)	6 (5.3)	9 (7.9)
診療所 (N=58)	4 (6.9)	15 (25.9)	7 (12.1)	5 (8.6)	5 (8.6)	9 (15.5)	4 (6.9)	2 (3.4)	3 (5.2)	4 (6.9)	
合 計 (N=383)	49 (12.8)	67 (17.5)	44 (11.5)	34 (8.9)	32 (8.4)	48 (12.5)	33 (8.6)	21 (5.5)	22 (5.7)	33 (8.6)	

表42. 本人・家族調査 県別・施設別の初診医療機関

	一般内科	精神科	心療内科	神経内科	脳神経外科	もの忘れ外来	その他	無回答
大阪府計 (N=65)	6 (9.2)	6 (9.2)	9 (13.8)	13 (20.0)	23 (35.4)	11 (16.9)	2 (3.1)	2 (3.1)
大阪市内 (N=14)	2 (14.3)	0 (0.0)	2 (14.3)	4 (28.6)	5 (35.7)	3 (21.4)	0 (0.0)	0 (0.0)
大阪市以外 (N=51)	4 (7.8)	6 (11.8)	7 (13.7)	9 (17.6)	18 (35.3)	8 (15.7)	2 (3.9)	2 (3.9)
愛知県計 (N=72)	13 (18.1)	11 (15.3)	7 (9.7)	20 (27.8)	19 (26.4)	5 (6.9)	3 (4.2)	1 (1.4)
名古屋市内 (N=28)	8 (28.6)	8 (28.6)	4 (14.3)	3 (10.7)	7 (25.0)	1 (3.6)	1 (3.6)	0 (0.0)
名古屋市以外 (N=44)	5 (11.4)	3 (6.8)	3 (6.8)	17 (38.6)	12 (27.3)	4 (9.1)	2 (4.5)	1 (2.3)
岐阜県 (N=34)	7 (20.6)	6 (17.6)	1 (2.9)	11 (32.4)	7 (20.6)	3 (8.8)	0 (0.0)	1 (2.9)
三重県 (N=25)	2 (8.0)	6 (24.0)	1 (4.0)	9 (36.0)	5 (20.0)	2 (8.0)	1 (4.0)	0 (0.0)
秋田県 (N=10)	1 (10.0)	3 (30.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	4 (40.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
山形県 (N=16)	1 (6.3)	4 (25.0)	2 (12.5)	1 (6.3)	6 (37.5)	2 (12.5)	1 (6.3)	0 (0.0)
富山県 (N=18)	3 (16.7)	4 (22.2)	0 (0.0)	4 (22.2)	7 (38.9)	2 (11.1)	1 (5.6)	0 (0.0)
石川県 (N=14)	1 (7.1)	2 (14.3)	1 (7.1)	1 (7.1)	9 (64.3)	3 (21.4)	0 (0.0)	0 (0.0)
福井県 (N=13)	0 (0.0)	1 (7.7)	0 (0.0)	2 (15.4)	5 (38.5)	3 (23.1)	2 (15.4)	0 (0.0)
和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
岡山県 (N=42)	3 (7.1)	5 (11.9)	5 (11.9)	10 (23.8)	12 (28.6)	7 (16.7)	1 (2.4)	1 (2.4)
山口県 (N=21)	1 (4.8)	8 (38.1)	2 (9.5)	2 (9.5)	8 (38.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.8)
香川県 (N=7)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (28.6)	3 (42.9)	0 (0.0)	2 (28.6)
長崎県 (N=24)	5 (20.8)	5 (20.8)	1 (4.2)	4 (16.7)	5 (20.8)	3 (12.5)	3 (12.5)	1 (4.2)
宮崎県 (N=19)	3 (15.8)	5 (26.3)	2 (10.5)	1 (5.3)	6 (31.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (10.5)
居宅介護支援事業所 (N=137)	19 (13.9)	17 (12.4)	12 (8.8)	23 (16.8)	57 (41.6)	11 (8.0)	5 (3.6)	2 (1.5)
介護施設 (N=55)	4 (7.3)	15 (27.3)	4 (7.3)	13 (23.6)	12 (21.8)	7 (12.7)	2 (3.6)	1 (1.8)
介護老人保健施設 (N=15)	3 (20.0)	3 (20.0)	0 (0.0)	4 (26.7)	4 (26.7)	0 (0.0)	2 (13.3)	1 (6.7)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	1 (4.0)	7 (28.0)	3 (12.0)	2 (8.0)	7 (28.0)	6 (24.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	0 (0.0)	5 (33.3)	1 (6.7)	7 (46.7)	1 (6.7)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)	6 (31.6)	4 (21.1)	0 (0.0)	3 (15.8)	7 (36.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)
医療機関 (N=172)	17 (9.9)	32 (18.6)	16 (9.3)	41 (23.8)	44 (25.6)	27 (15.7)	7 (4.1)	7 (4.1)
病院 (N=114)	12 (10.5)	26 (22.8)	10 (8.8)	27 (23.7)	22 (19.3)	22 (19.3)	3 (2.6)	4 (3.5)
診療所 (N=58)	5 (8.6)	6 (10.3)	6 (10.3)	14 (24.1)	22 (37.9)	5 (8.6)	4 (6.9)	3 (5.2)
合計 (N=383)	46 (12.0)	68 (17.8)	32 (8.4)	80 (20.9)	120 (31.3)	45 (11.7)	14 (3.7)	11 (2.9)

表43. 本人・家族調査 県別・施設別の初診医療機関選択理由

	かかりつけ医だから	認知症の専門医療機関だから	医療機関から紹介された	地域包括支援センター等から紹介された	テレビや新聞などで知った	インターネットや専門誌を検索した	家族や知人に紹介された	近隣だから	その他	無回答	
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	9 (13.8)	10 (15.4)	13 (20.0)	3 (4.6)	2 (3.1)	4 (6.2)	12 (18.5)	13 (20.0)	11 (16.9)	2 (3.1)
	大阪市内 (N=14)	3 (21.4)	2 (14.3)	2 (14.3)	0 (0.0)	1 (7.1)	1 (7.1)	3 (21.4)	1 (7.1)	3 (21.4)	1 (7.1)
	大阪市以外 (N=51)	6 (11.8)	8 (15.7)	11 (21.6)	3 (5.9)	1 (2.0)	3 (5.9)	9 (17.6)	12 (23.5)	8 (15.7)	1 (2.0)
	愛知県計 (N=72)	16 (22.2)	12 (16.7)	9 (12.5)	0 (0.0)	1 (1.4)	2 (2.8)	8 (11.1)	19 (26.4)	17 (23.6)	1 (1.4)
	名古屋市内 (N=28)	10 (35.7)	3 (10.7)	3 (10.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.6)	2 (7.1)	8 (28.6)	5 (17.9)	0 (0.0)
	名古屋市以外 (N=44)	6 (13.6)	9 (20.5)	6 (13.6)	0 (0.0)	1 (2.3)	1 (2.3)	6 (13.6)	11 (25.0)	12 (27.3)	1 (2.3)
	岐阜県 (N=34)	10 (29.4)	2 (5.9)	3 (8.8)	1 (2.9)	1 (2.9)	0 (0.0)	7 (20.6)	4 (11.8)	8 (23.5)	0 (0.0)
	三重県 (N=25)	6 (24.0)	4 (16.0)	4 (16.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (20.0)	4 (16.0)	3 (12.0)	2 (8.0)
	秋田県 (N=10)	2 (20.0)	3 (30.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	4 (40.0)	1 (10.0)	0 (0.0)
	山形県 (N=16)	1 (6.3)	1 (6.3)	3 (18.8)	1 (6.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (25.0)	1 (6.3)	6 (37.5)	0 (0.0)
	富山県 (N=18)	6 (33.3)	2 (11.1)	5 (27.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (11.1)	3 (16.7)	2 (11.1)	2 (11.1)	0 (0.0)
	石川県 (N=14)	2 (14.3)	5 (35.7)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	2 (14.3)	3 (21.4)	2 (14.3)	0 (0.0)
	福井県 (N=13)	2 (15.4)	5 (38.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	2 (15.4)	3 (23.1)	0 (0.0)
	和歌山県 (N=3)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)
	岡山県 (N=42)	5 (11.9)	7 (16.7)	6 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.4)	9 (21.4)	5 (11.9)	11 (26.2)	2 (4.8)
	山口県 (N=21)	2 (9.5)	4 (19.0)	1 (4.8)	1 (4.8)	0 (0.0)	1 (4.8)	5 (23.8)	6 (28.6)	4 (19.0)	2 (9.5)
	香川県 (N=7)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (28.6)	1 (14.3)	1 (14.3)	1 (14.3)
	長崎県 (N=24)	4 (16.7)	8 (33.3)	7 (29.2)	0 (0.0)	1 (4.2)	0 (0.0)	3 (12.5)	2 (8.3)	6 (25.0)	1 (4.2)
	宮崎県 (N=19)	3 (15.8)	4 (21.1)	3 (15.8)	2 (10.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (10.5)	4 (21.1)	4 (21.1)	0 (0.0)
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	27 (19.7)	18 (13.1)	16 (11.7)	2 (1.5)	1 (0.7)	4 (2.9)	22 (16.1)	31 (22.6)	35 (25.5)
介護施設 (N=55)		6 (10.9)	11 (20.0)	10 (18.2)	2 (3.6)	1 (1.8)	1 (1.8)	10 (18.2)	6 (10.9)	11 (20.0)	1 (1.8)
介護老人保健施設 (N=15)		3 (20.0)	2 (13.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	2 (13.3)	5 (33.3)	1 (6.7)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		2 (8.0)	5 (20.0)	5 (20.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (32.0)	2 (8.0)	4 (16.0)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)		1 (6.7)	4 (26.7)	4 (26.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	2 (13.3)	2 (13.3)	2 (13.3)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		5 (26.3)	5 (26.3)	1 (5.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (10.5)	0 (0.0)	6 (31.6)	1 (5.3)
医療機関 (N=172)		32 (18.6)	35 (20.3)	28 (16.3)	4 (2.3)	3 (1.7)	6 (3.5)	32 (18.6)	33 (19.2)	28 (16.3)	5 (2.9)
病院 (N=114)		18 (15.8)	24 (21.1)	21 (18.4)	4 (3.5)	3 (2.6)	5 (4.4)	22 (19.3)	25 (21.9)	18 (15.8)	4 (3.5)
診療所 (N=58)	14 (24.1)	11 (19.0)	7 (12.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.7)	10 (17.2)	8 (13.8)	10 (17.2)	1 (1.7)	
合計 (N=383)	70 (18.3)	69 (18.0)	55 (14.4)	8 (2.1)	5 (1.3)	11 (2.9)	66 (17.2)	70 (18.3)	80 (20.9)	11 (2.9)	

表44. 本人・家族調査 県別・施設別診断時期

	平成25年 4月以降	平成24年 4月～平 成25年3 月	平成23年 4月～平 成24年3 月	平成22年 4月～平 成23年3 月	平成21年 4月～平 成22年3 月	平成19年 4月～平 成21年3 月	平成17年 4月～平 成19年3 月	平成15年 4月～平 成17年3 月	平成15年 3月以前	無回答
大阪府計 (N=65)	9 (13.8)	10 (15.4)	12 (18.5)	3 (4.6)	5 (7.7)	10 (15.4)	6 (9.2)	2 (3.1)	0 (0.0)	8 (12.3)
大阪市内 (N=14)	2 (14.3)	5 (35.7)	2 (14.3)	0 (0.0)	2 (14.3)	2 (14.3)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
大阪市以外 (N=51)	7 (13.7)	5 (9.8)	10 (19.6)	3 (5.9)	3 (5.9)	8 (15.7)	5 (9.8)	2 (3.9)	0 (0.0)	8 (15.7)
愛知県計 (N=72)	14 (19.4)	11 (15.3)	8 (11.1)	4 (5.6)	8 (11.1)	5 (6.9)	4 (5.6)	3 (4.2)	4 (5.6)	11 (15.3)
名古屋市内 (N=28)	10 (35.7)	4 (14.3)	1 (3.6)	3 (10.7)	0 (0.0)	2 (7.1)	1 (3.6)	1 (3.6)	1 (3.6)	5 (17.9)
名古屋市以外 (N=44)	4 (9.1)	7 (15.9)	7 (15.9)	1 (2.3)	8 (18.2)	3 (6.8)	3 (6.8)	2 (4.5)	3 (6.8)	6 (13.6)
岐阜県 (N=34)	3 (8.8)	9 (26.5)	1 (2.9)	0 (0.0)	3 (8.8)	5 (14.7)	6 (17.6)	1 (2.9)	0 (0.0)	6 (17.6)
三重県 (N=25)	3 (12.0)	5 (20.0)	1 (4.0)	2 (8.0)	2 (8.0)	8 (32.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (12.0)
秋田県 (N=10)	3 (30.0)	2 (20.0)	2 (20.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
山形県 (N=16)	1 (6.3)	4 (25.0)	1 (6.3)	2 (12.5)	1 (6.3)	1 (6.3)	1 (6.3)	2 (12.5)	1 (6.3)	2 (12.5)
富山県 (N=18)	6 (33.3)	4 (22.2)	0 (0.0)	3 (16.7)	1 (5.6)	2 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.6)	1 (5.6)
石川県 (N=14)	0 (0.0)	1 (7.1)	3 (21.4)	2 (14.3)	4 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	1 (7.1)	2 (14.3)
福井県 (N=13)	3 (23.1)	2 (15.4)	2 (15.4)	2 (15.4)	0 (0.0)	3 (23.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	0 (0.0)
和歌山県 (N=3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
岡山県 (N=42)	5 (11.9)	6 (14.3)	3 (7.1)	2 (4.8)	3 (7.1)	6 (14.3)	5 (11.9)	3 (7.1)	3 (7.1)	6 (14.3)
山口県 (N=21)	5 (23.8)	3 (14.3)	1 (4.8)	2 (9.5)	2 (9.5)	3 (14.3)	1 (4.8)	2 (9.5)	0 (0.0)	2 (9.5)
香川県 (N=7)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (71.4)
長崎県 (N=24)	9 (37.5)	3 (12.5)	3 (12.5)	4 (16.7)	0 (0.0)	1 (4.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.2)	3 (12.5)
宮崎県 (N=19)	7 (36.8)	3 (15.8)	1 (5.3)	0 (0.0)	2 (10.5)	1 (5.3)	0 (0.0)	2 (10.5)	1 (5.3)	2 (10.5)
居宅介護支援事業所 (N=137)	21 (15.3)	15 (10.9)	17 (12.4)	12 (8.8)	13 (9.5)	20 (14.6)	10 (7.3)	6 (4.4)	5 (3.6)	18 (13.1)
介護施設 (N=55)	5 (9.1)	11 (20.0)	6 (10.9)	4 (7.3)	3 (5.5)	10 (18.2)	7 (12.7)	3 (5.5)	2 (3.6)	4 (7.3)
介護老人保健施設 (N=15)	2 (13.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	2 (13.3)	0 (0.0)	4 (26.7)	0 (0.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	3 (20.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	3 (12.0)	7 (28.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	2 (8.0)	3 (12.0)	4 (16.0)	1 (4.0)	2 (8.0)	1 (4.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	0 (0.0)	3 (20.0)	4 (26.7)	1 (6.7)	1 (6.7)	3 (20.0)	3 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)	3 (15.8)	2 (10.5)	0 (0.0)	2 (10.5)	1 (5.3)	1 (5.3)	1 (5.3)	0 (0.0)	2 (10.5)	7 (36.8)
医療機関 (N=172)	40 (23.3)	36 (20.9)	16 (9.3)	9 (5.2)	14 (8.1)	16 (9.3)	8 (4.7)	7 (4.1)	4 (2.3)	22 (12.8)
病院 (N=114)	34 (29.8)	21 (18.4)	10 (8.8)	5 (4.4)	9 (7.9)	9 (7.9)	5 (4.4)	6 (5.3)	2 (1.8)	13 (11.4)
診療所 (N=58)	6 (10.3)	15 (25.9)	6 (10.3)	4 (6.9)	5 (8.6)	7 (12.1)	3 (5.2)	1 (1.7)	2 (3.4)	9 (15.5)
合計 (N=383)	69 (18.0)	64 (16.7)	39 (10.2)	27 (7.0)	31 (8.1)	47 (12.3)	26 (6.8)	16 (4.2)	13 (3.4)	51 (13.3)

対象者の住所別

施設種類別

表45. 本人・家族調査 県別・施設別の気づきから診断までに要した期間

	1か月未満	1～2か月	3～4か月	5～6か月	～1年	～2年	～3年	～5年	それ以上	無回答
大阪府計 (N=65)	12 (18.5)	13 (20.0)	7 (10.8)	2 (3.1)	9 (13.8)	8 (12.3)	3 (4.6)	3 (4.6)	0 (0.0)	8 (12.3)
大阪市内 (N=14)	3 (21.4)	4 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (28.6)	2 (14.3)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
大阪市以外 (N=51)	9 (17.6)	9 (17.6)	7 (13.7)	2 (3.9)	5 (9.8)	6 (11.8)	3 (5.9)	2 (3.9)	0 (0.0)	8 (15.7)
愛知県計 (N=72)	29 (40.3)	12 (16.7)	3 (4.2)	1 (1.4)	7 (9.7)	5 (6.9)	2 (2.8)	1 (1.4)	1 (1.4)	11 (15.3)
名古屋市内 (N=28)	12 (42.9)	3 (10.7)	1 (3.6)	0 (0.0)	2 (7.1)	2 (7.1)	2 (7.1)	0 (0.0)	1 (3.6)	5 (17.9)
名古屋市以外 (N=44)	17 (38.6)	9 (20.5)	2 (4.5)	1 (2.3)	5 (11.4)	3 (6.8)	0 (0.0)	1 (2.3)	0 (0.0)	6 (13.6)
岐阜県 (N=34)	9 (26.5)	4 (11.8)	4 (11.8)	1 (2.9)	2 (5.9)	5 (14.7)	2 (5.9)	0 (0.0)	1 (2.9)	6 (17.6)
三重県 (N=25)	7 (28.0)	4 (16.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	3 (12.0)	3 (12.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	4 (16.0)
秋田県 (N=10)	1 (10.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	3 (30.0)	2 (20.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
山形県 (N=16)	5 (31.3)	2 (12.5)	2 (12.5)	1 (6.3)	2 (12.5)	2 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.3)	1 (6.3)
富山県 (N=18)	11 (61.1)	1 (5.6)	1 (5.6)	0 (0.0)	2 (11.1)	0 (0.0)	1 (5.6)	1 (5.6)	0 (0.0)	1 (5.6)
石川県 (N=14)	2 (14.3)	2 (14.3)	3 (21.4)	2 (14.3)	1 (7.1)	0 (0.0)	1 (7.1)	1 (7.1)	0 (0.0)	2 (14.3)
福井県 (N=13)	3 (23.1)	5 (38.5)	0 (0.0)	3 (23.1)	0 (0.0)	1 (7.7)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
岡山県 (N=42)	13 (31.0)	6 (14.3)	0 (0.0)	3 (7.1)	2 (4.8)	5 (11.9)	6 (14.3)	2 (4.8)	0 (0.0)	5 (11.9)
山口県 (N=21)	3 (14.3)	3 (14.3)	1 (4.8)	2 (9.5)	3 (14.3)	4 (19.0)	0 (0.0)	1 (4.8)	2 (9.5)	2 (9.5)
香川県 (N=7)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (71.4)
長崎県 (N=24)	7 (29.2)	5 (20.8)	1 (4.2)	2 (8.3)	1 (4.2)	2 (8.3)	1 (4.2)	1 (4.2)	1 (4.2)	3 (12.5)
宮崎県 (N=19)	4 (21.1)	3 (15.8)	1 (5.3)	1 (5.3)	2 (10.5)	2 (10.5)	2 (10.5)	2 (10.5)	0 (0.0)	2 (10.5)
居宅介護支援事業所 (N=137)	48 (35.0)	18 (13.1)	4 (2.9)	6 (4.4)	14 (10.2)	16 (11.7)	7 (5.1)	4 (2.9)	4 (2.9)	16 (11.7)
介護施設 (N=55)	15 (27.3)	12 (21.8)	7 (12.7)	4 (7.3)	3 (5.5)	7 (12.7)	0 (0.0)	1 (1.8)	0 (0.0)	6 (10.9)
介護老人保健施設 (N=15)	4 (26.7)	4 (26.7)	1 (6.7)	3 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (20.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	9 (36.0)	4 (16.0)	4 (16.0)	1 (4.0)	2 (8.0)	3 (12.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (8.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	2 (13.3)	4 (26.7)	2 (13.3)	0 (0.0)	1 (6.7)	4 (26.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)	4 (21.1)	1 (5.3)	3 (15.8)	1 (5.3)	1 (5.3)	1 (5.3)	0 (0.0)	1 (5.3)	1 (5.3)	6 (31.6)
医療機関 (N=172)	40 (23.3)	31 (18.0)	11 (6.4)	9 (5.2)	20 (11.6)	17 (9.9)	14 (8.1)	7 (4.1)	1 (0.6)	22 (12.8)
病院 (N=114)	23 (20.2)	19 (16.7)	8 (7.0)	5 (4.4)	17 (14.9)	13 (11.4)	10 (8.8)	5 (4.4)	1 (0.9)	13 (11.4)
診療所 (N=58)	17 (29.3)	12 (20.7)	3 (5.2)	4 (6.9)	3 (5.2)	4 (6.9)	4 (6.9)	2 (3.4)	0 (0.0)	9 (15.5)
合計 (N=383)	107 (27.9)	62 (16.2)	25 (6.5)	20 (5.2)	38 (9.9)	41 (10.7)	21 (5.5)	13 (3.4)	6 (1.6)	50 (13.1)

表46. 本人・家族調査 県別・施設別の診断した医療機関

	最初に受診した医療機関	別の医療機関	わからない	無回答	
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	29 (44.6)	25 (38.5)	5 (7.7)	6 (9.2)
	大阪市内 (N=14)	6 (42.9)	6 (42.9)	0 (0.0)	2 (14.3)
	大阪市以外 (N=51)	23 (45.1)	19 (37.3)	5 (9.8)	4 (7.8)
	愛知県計 (N=72)	46 (63.9)	18 (25.0)	3 (4.2)	5 (6.9)
	名古屋市内 (N=28)	16 (57.1)	9 (32.1)	1 (3.6)	2 (7.1)
	名古屋市以外 (N=44)	30 (68.2)	9 (20.5)	2 (4.5)	3 (6.8)
	岐阜県 (N=34)	16 (47.1)	12 (35.3)	2 (5.9)	4 (11.8)
	三重県 (N=25)	17 (68.0)	5 (20.0)	2 (8.0)	1 (4.0)
	秋田県 (N=10)	7 (70.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	1 (10.0)
	山形県 (N=16)	7 (43.8)	9 (56.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
	富山県 (N=18)	12 (66.7)	4 (22.2)	0 (0.0)	2 (11.1)
	石川県 (N=14)	7 (50.0)	6 (42.9)	0 (0.0)	1 (7.1)
	福井県 (N=13)	8 (61.5)	5 (38.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
	和歌山県 (N=3)	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
	岡山県 (N=42)	22 (52.4)	15 (35.7)	0 (0.0)	5 (11.9)
	山口県 (N=21)	12 (57.1)	7 (33.3)	0 (0.0)	2 (9.5)
	香川県 (N=7)	4 (57.1)	1 (14.3)	0 (0.0)	2 (28.6)
	長崎県 (N=24)	14 (58.3)	6 (25.0)	1 (4.2)	3 (12.5)
	宮崎県 (N=19)	14 (73.7)	5 (26.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	77 (56.2)	46 (33.6)	5 (3.6)
介護施設 (N=55)		33 (60.0)	19 (34.5)	2 (3.6)	1 (1.8)
介護老人保健施設 (N=15)		8 (53.3)	4 (26.7)	2 (13.3)	1 (6.7)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		16 (64.0)	9 (36.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)		9 (60.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		4 (21.1)	7 (36.8)	1 (5.3)	7 (36.8)
医療機関 (N=172)		102 (59.3)	50 (29.1)	5 (2.9)	15 (8.7)
病院 (N=114)		69 (60.5)	33 (28.9)	1 (0.9)	11 (9.6)
診療所 (N=58)	33 (56.9)	17 (29.3)	4 (6.9)	4 (6.9)	
合計 (N=383)	216 (56.4)	122 (31.9)	13 (3.4)	32 (8.4)	

表47. 本人・家族調査 県別・施設別の原因疾患、合併症の有無

	原因疾患								合併症		
	アルツハイマー病	血管性認知症	前頭側頭型認知症	レビー小体型認知症	その他	病名は聞いていない	わからない	無回答	ない	ある	無回答
大阪府計 (N=65)	39 (60.0)	10 (15.4)	7 (10.8)	0 (0.0)	5 (7.7)	0 (0.0)	2 (3.1)	3 (4.6)	28 (43.1)	33 (50.8)	4 (6.2)
大阪市内 (N=14)	10 (71.4)	2 (14.3)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	7 (50.0)	7 (50.0)	0 (0.0)
大阪市以外 (N=51)	29 (56.9)	8 (15.7)	6 (11.8)	0 (0.0)	5 (9.8)	0 (0.0)	1 (2.0)	3 (5.9)	21 (41.2)	26 (51.0)	4 (7.8)
愛知県計 (N=72)	40 (55.6)	9 (12.5)	8 (11.1)	0 (0.0)	8 (11.1)	2 (2.8)	4 (5.6)	2 (2.8)	36 (50.0)	30 (41.7)	6 (8.3)
名古屋市内 (N=28)	11 (39.3)	6 (21.4)	6 (21.4)	0 (0.0)	3 (10.7)	0 (0.0)	2 (7.1)	1 (3.6)	12 (42.9)	14 (50.0)	2 (7.1)
名古屋市以外 (N=44)	29 (65.9)	3 (6.8)	2 (4.5)	0 (0.0)	5 (11.4)	2 (4.5)	2 (4.5)	1 (2.3)	24 (54.5)	16 (36.4)	4 (9.1)
岐阜県 (N=34)	19 (55.9)	5 (14.7)	1 (2.9)	0 (0.0)	3 (8.8)	2 (5.9)	2 (5.9)	2 (5.9)	20 (58.8)	14 (41.2)	0 (0.0)
三重県 (N=25)	14 (56.0)	3 (12.0)	4 (16.0)	2 (8.0)	2 (8.0)	0 (0.0)	3 (12.0)	0 (0.0)	15 (60.0)	8 (32.0)	2 (8.0)
秋田県 (N=10)	5 (50.0)	2 (20.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	7 (70.0)	3 (30.0)	0 (0.0)
山形県 (N=16)	5 (31.3)	2 (12.5)	1 (6.3)	0 (0.0)	6 (37.5)	1 (6.3)	1 (6.3)	0 (0.0)	6 (37.5)	10 (62.5)	0 (0.0)
富山県 (N=18)	8 (44.4)	2 (11.1)	2 (11.1)	0 (0.0)	4 (22.2)	2 (11.1)	0 (0.0)	2 (11.1)	4 (22.2)	13 (72.2)	1 (5.6)
石川県 (N=14)	8 (57.1)	1 (7.1)	1 (7.1)	0 (0.0)	1 (7.1)	1 (7.1)	1 (7.1)	1 (7.1)	8 (57.1)	4 (28.6)	2 (14.3)
福井県 (N=13)	9 (69.2)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	6 (46.2)	6 (46.2)	1 (7.7)
和歌山県 (N=3)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)
岡山県 (N=42)	20 (47.6)	5 (11.9)	4 (9.5)	0 (0.0)	6 (14.3)	4 (9.5)	1 (2.4)	4 (9.5)	18 (42.9)	23 (54.8)	1 (2.4)
山口県 (N=21)	14 (66.7)	1 (4.8)	1 (4.8)	1 (4.8)	2 (9.5)	2 (9.5)	1 (4.8)	1 (4.8)	12 (57.1)	7 (33.3)	2 (9.5)
香川県 (N=7)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (42.9)	3 (42.9)	3 (42.9)	1 (14.3)
長崎県 (N=24)	7 (29.2)	4 (16.7)	5 (20.8)	1 (4.2)	3 (12.5)	2 (8.3)	1 (4.2)	2 (8.3)	7 (29.2)	15 (62.5)	2 (8.3)
宮崎県 (N=19)	11 (57.9)	1 (5.3)	3 (15.8)	1 (5.3)	2 (10.5)	1 (5.3)	1 (5.3)	0 (0.0)	11 (57.9)	8 (42.1)	0 (0.0)
居宅介護支援事業所 (N=137)	58 (42.3)	35 (25.5)	14 (10.2)	2 (1.5)	21 (15.3)	7 (5.1)	3 (2.2)	5 (3.6)	58 (42.3)	73 (53.3)	6 (4.4)
介護施設 (N=55)	29 (52.7)	6 (10.9)	9 (16.4)	0 (0.0)	4 (7.3)	2 (3.6)	4 (7.3)	3 (5.5)	30 (54.5)	22 (40.0)	3 (5.5)
介護老人保健施設 (N=15)	6 (40.0)	3 (20.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	2 (13.3)	2 (13.3)	7 (46.7)	6 (40.0)	2 (13.3)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	12 (48.0)	3 (12.0)	5 (20.0)	0 (0.0)	3 (12.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	12 (48.0)	12 (48.0)	1 (4.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	11 (73.3)	0 (0.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	0 (0.0)	11 (73.3)	4 (26.7)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)	8 (42.1)	1 (5.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (31.6)	1 (5.3)	1 (5.3)	2 (10.5)	9 (47.4)	5 (26.3)	5 (26.3)
医療機関 (N=172)	109 (63.4)	6 (3.5)	17 (9.9)	4 (2.3)	11 (6.4)	7 (4.1)	10 (5.8)	11 (6.4)	86 (50.0)	78 (45.3)	8 (4.7)
病院 (N=114)	67 (58.8)	4 (3.5)	12 (10.5)	3 (2.6)	7 (6.1)	7 (6.1)	8 (7.0)	8 (7.0)	55 (48.2)	54 (47.4)	5 (4.4)
診療所 (N=58)	42 (72.4)	2 (3.4)	5 (8.6)	1 (1.7)	4 (6.9)	0 (0.0)	2 (3.4)	3 (5.2)	31 (53.4)	24 (41.4)	3 (5.2)
合計 (N=383)	204 (53.3)	48 (12.5)	40 (10.4)	6 (1.6)	42 (11.0)	17 (4.4)	18 (4.7)	21 (5.5)	183 (47.8)	178 (46.5)	22 (5.7)

表48. 本人・家族調査 県別・施設別の介護保険申請

	申請した	申請して ない	申請中	わからない	無回答	
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	56 (86.2)	8 (12.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)
	大阪市内 (N=14)	12 (85.7)	2 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	大阪市以外 (N=51)	44 (86.3)	6 (11.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)
	愛知県計 (N=72)	57 (79.2)	12 (16.7)	0 (0.0)	1 (1.4)	2 (2.8)
	名古屋市内 (N=28)	19 (67.9)	7 (25.0)	0 (0.0)	1 (3.6)	1 (3.6)
	名古屋市以外 (N=44)	38 (86.4)	5 (11.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.3)
	岐阜県 (N=34)	24 (70.6)	10 (29.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	三重県 (N=25)	20 (80.0)	4 (16.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.0)
	秋田県 (N=10)	7 (70.0)	2 (20.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	山形県 (N=16)	16 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	富山県 (N=18)	13 (72.2)	5 (27.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	石川県 (N=14)	12 (85.7)	2 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	福井県 (N=13)	12 (92.3)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	和歌山県 (N=3)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	岡山県 (N=42)	33 (78.6)	8 (19.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.4)
	山口県 (N=21)	15 (71.4)	5 (23.8)	1 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)
	香川県 (N=7)	5 (71.4)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)
	長崎県 (N=24)	18 (75.0)	4 (16.7)	1 (4.2)	0 (0.0)	1 (4.2)
	宮崎県 (N=19)	11 (57.9)	8 (42.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	134 (97.8)	1 (0.7)	0 (0.0)	1 (0.7)
介護施設 (N=55)		55 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
介護老人保健施設 (N=15)		15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		25 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)		15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		9 (47.4)	7 (36.8)	1 (5.3)	0 (0.0)	2 (10.5)
医療機関 (N=172)		104 (60.5)	62 (36.0)	2 (1.2)	0 (0.0)	4 (2.3)
病院 (N=114)		70 (61.4)	40 (35.1)	2 (1.8)	0 (0.0)	2 (1.8)
診療所 (N=58)	34 (58.6)	22 (37.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.4)	
合計 (N=383)	302 (78.9)	70 (18.3)	3 (0.8)	1 (0.3)	7 (1.8)	

表49. 本人・家族調査 県別・施設別の要介護度、就労相談の必要性と要介護度

	非該当	要支援				要介護							わからない
		1	2	不明	1	2	3	4	5	不明			
大阪府計 (N=56)	0 (0.0)	1 (1.8)	1 (1.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	55 (98.2)	6 (10.7)	10 (17.9)	17 (30.4)	12 (21.4)	9 (16.1)	1 (1.8)	0 (0.0)
大阪市内 (N=12)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (100.0)	1 (8.3)	2 (16.7)	5 (41.7)	1 (8.3)	3 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
大阪市以外 (N=44)	0 (0.0)	1 (2.3)	1 (2.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	43 (97.7)	5 (11.4)	8 (18.2)	12 (27.3)	11 (25.0)	6 (13.6)	1 (2.3)	0 (0.0)
愛知県計 (N=57)	0 (0.0)	3 (5.3)	0 (0.0)	1 (1.8)	2 (3.5)	54 (94.7)	8 (14.0)	5 (8.8)	17 (29.8)	12 (21.1)	8 (14.0)	4 (7.0)	0 (0.0)
名古屋市内 (N=19)	0 (0.0)	1 (5.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)	18 (94.7)	2 (10.5)	3 (15.8)	8 (42.1)	3 (15.8)	2 (10.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
名古屋市以外 (N=38)	0 (0.0)	2 (5.3)	0 (0.0)	1 (2.6)	1 (2.6)	36 (94.7)	6 (15.8)	2 (5.3)	9 (23.7)	9 (23.7)	6 (15.8)	4 (10.5)	0 (0.0)
岐阜県 (N=24)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (100.0)	2 (8.3)	10 (41.7)	2 (8.3)	8 (33.3)	2 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
三重県 (N=20)	2 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	18 (90.0)	3 (15.0)	2 (10.0)	4 (20.0)	2 (10.0)	6 (30.0)	1 (5.0)	0 (0.0)
秋田県 (N=7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	2 (28.6)	4 (57.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
山形県 (N=16)	0 (0.0)	1 (6.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.3)	15 (93.8)	2 (12.5)	4 (25.0)	3 (18.8)	0 (0.0)	6 (37.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
富山県 (N=13)	0 (0.0)	2 (15.4)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (84.6)	1 (7.7)	2 (15.4)	3 (23.1)	2 (15.4)	3 (23.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
石川県 (N=12)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (100.0)	1 (8.3)	1 (8.3)	4 (33.3)	3 (25.0)	3 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
福井県 (N=12)	0 (0.0)	1 (8.3)	1 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (91.7)	2 (16.7)	1 (8.3)	2 (16.7)	3 (25.0)	2 (16.7)	1 (8.3)	0 (0.0)
和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
岡山県 (N=33)	1 (3.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	32 (97.0)	8 (24.2)	3 (9.1)	6 (18.2)	4 (12.1)	10 (30.3)	1 (3.0)	0 (0.0)
山口県 (N=15)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	14 (93.3)	2 (13.3)	2 (13.3)	3 (20.0)	1 (6.7)	4 (26.7)	2 (13.3)	1 (6.7)
香川県 (N=5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)
長崎県 (N=18)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	18 (100.0)	6 (33.3)	5 (27.8)	2 (11.1)	2 (11.1)	3 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
宮崎県 (N=11)	0 (0.0)	1 (9.1)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (90.9)	3 (27.3)	1 (9.1)	1 (9.1)	1 (9.1)	4 (36.4)	0 (0.0)	0 (0.0)
対象者の住所別													
施設種類別													
居室介護支援事業所 (N=134)	0 (0.0)	3 (2.2)	1 (0.7)	0 (0.0)	2 (1.5)	130 (97.0)	19 (14.2)	22 (16.4)	36 (26.9)	24 (17.9)	27 (20.1)	2 (1.5)	1 (0.7)
介護施設 (N=55)	1 (1.8)	1 (1.8)	1 (1.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	53 (96.4)	6 (10.9)	8 (14.5)	10 (18.2)	17 (30.9)	9 (16.4)	3 (5.5)	0 (0.0)
介護老人保健施設 (N=15)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	15 (100.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	2 (13.3)	7 (46.7)	4 (26.7)	1 (6.7)	0 (0.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	1 (4.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	23 (92.0)	4 (16.0)	2 (8.0)	6 (24.0)	6 (24.0)	4 (16.0)	1 (4.0)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	15 (100.0)	2 (13.3)	5 (33.3)	2 (13.3)	4 (26.7)	1 (6.7)	1 (6.7)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=9)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	8 (88.9)	4 (44.4)	2 (22.2)	1 (11.1)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
医療機関 (N=104)	2 (1.9)	4 (3.8)	3 (2.9)	1 (1.0)	0 (0.0)	98 (94.2)	18 (17.3)	15 (14.4)	21 (20.2)	13 (12.5)	25 (24.0)	6 (5.8)	0 (0.0)
病院 (N=70)	1 (1.4)	2 (2.9)	2 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	67 (95.7)	12 (17.1)	11 (15.7)	15 (21.4)	10 (14.3)	16 (22.9)	3 (4.3)	0 (0.0)
診療所 (N=34)	1 (2.9)	2 (5.9)	1 (2.9)	1 (2.9)	0 (0.0)	31 (91.2)	6 (17.6)	4 (11.8)	6 (17.6)	3 (8.8)	9 (26.5)	3 (8.8)	0 (0.0)
就労相談の情報													
必要と感じなかった (N=177)	2 (1.1)	4 (2.3)	3 (1.7)	1 (0.6)	0 (0.0)	170 (96.0)	22 (12.4)	29 (16.4)	41 (23.2)	35 (19.8)	35 (19.8)	8 (4.5)	1 (0.6)
たまに必要と感じた (N=34)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	34 (100.0)	6 (17.6)	8 (23.5)	6 (17.6)	5 (14.7)	8 (23.5)	1 (2.9)	0 (0.0)
時々必要と感じた (N=27)	1 (3.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	26 (96.3)	6 (22.2)	5 (18.5)	6 (22.2)	4 (14.8)	4 (14.8)	1 (3.7)	0 (0.0)
いつも必要と感じた (N=40)	0 (0.0)	4 (10.0)	2 (5.0)	0 (0.0)	2 (5.0)	36 (90.0)	10 (25.0)	4 (10.0)	10 (25.0)	4 (10.0)	7 (17.5)	1 (2.5)	0 (0.0)
合計 (N=302)	3 (1.0)	9 (3.0)	5 (1.7)	1 (0.3)	3 (1.0)	289 (95.7)	47 (15.6)	47 (15.6)	68 (22.5)	55 (18.2)	61 (20.2)	11 (3.6)	1 (0.3)

表50. 本人・家族調査 県別・施設別の利用サービス

施設種類	通所介護 (デイサービス)	通所リハビリテーション (デイケア)	短期入所生活介護 (ショートステイ)	訪問介護	訪問看護	訪問入浴介護	訪問リハビリテーション	福祉用具の貸与・販売	住宅改修	夜間対応型訪問介護	小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護	介護老人保健施設	居宅介護支援事業所	訪問診療 (住診や歯科診療等)	その他	利用していない	無回答	
大阪府計 (N=56)	36 (64.3)	7 (12.5)	16 (28.6)	15 (26.8)	5 (8.9)	2 (3.6)	3 (5.4)	13 (23.2)	2 (3.6)	2 (3.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (7.1)	4 (7.1)	6 (10.7)	3 (5.4)	10 (17.9)	3 (5.4)	0 (0.0)
大阪市内 (N=12)	9 (75.0)	0 (0.0)	3 (25.0)	2 (16.7)	0 (0.0)	1 (8.3)	1 (8.3)	2 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (16.7)	1 (8.3)	3 (25.0)	1 (8.3)	0 (0.0)
大阪市以外 (N=44)	27 (61.4)	7 (15.9)	13 (29.5)	13 (29.5)	5 (11.4)	1 (2.3)	2 (4.5)	11 (25.0)	2 (4.5)	2 (4.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (6.8)	4 (9.1)	4 (9.1)	2 (4.5)	7 (15.9)	2 (4.5)	0 (0.0)
愛知県計 (N=57)	25 (43.9)	4 (7.0)	8 (14.0)	12 (21.1)	8 (14.0)	1 (1.8)	6 (10.5)	15 (26.3)	7 (12.3)	7 (12.3)	0 (0.0)	1 (1.8)	3 (5.3)	5 (8.8)	9 (15.8)	6 (10.5)	7 (12.3)	5 (8.8)	0 (0.0)
名古屋市内 (N=19)	7 (36.8)	2 (10.5)	3 (15.8)	7 (36.8)	4 (21.1)	0 (0.0)	3 (15.8)	8 (42.1)	2 (10.5)	2 (10.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)	8 (42.1)	5 (26.3)	1 (5.3)	3 (15.8)	0 (0.0)
名古屋市以外 (N=38)	18 (47.4)	2 (5.3)	5 (13.2)	5 (13.2)	4 (10.5)	1 (2.6)	3 (7.9)	7 (18.4)	5 (13.2)	5 (13.2)	0 (0.0)	1 (2.6)	3 (7.9)	4 (10.5)	1 (2.6)	4 (10.5)	6 (15.8)	2 (5.3)	0 (0.0)
岐阜県 (N=24)	13 (54.2)	4 (16.7)	8 (33.3)	3 (12.5)	0 (0.0)	1 (4.2)	1 (4.2)	6 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (8.3)	2 (8.3)	1 (4.2)	4 (16.7)	1 (4.2)	2 (8.3)	2 (8.3)	0 (0.0)
三重県 (N=20)	12 (60.0)	2 (10.0)	6 (30.0)	3 (15.0)	5 (25.0)	0 (0.0)	4 (20.0)	6 (30.0)	3 (15.0)	3 (15.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (15.0)	3 (15.0)	6 (30.0)	1 (5.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
秋田県 (N=7)	2 (28.6)	1 (14.3)	1 (14.3)	3 (42.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
山形県 (N=16)	5 (31.3)	1 (6.3)	5 (31.3)	1 (6.3)	3 (18.8)	1 (6.3)	4 (25.0)	1 (6.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.3)	1 (6.3)	1 (6.3)	1 (6.3)	1 (6.3)
富山県 (N=13)	7 (53.8)	2 (15.4)	5 (38.5)	1 (7.7)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (15.4)	1 (7.7)	1 (7.7)	0 (0.0)	3 (23.1)	1 (7.7)	0 (0.0)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
石川県 (N=12)	5 (41.7)	1 (8.3)	5 (41.7)	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)	1 (8.3)	3 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (16.7)	0 (0.0)
福井県 (N=12)	5 (41.7)	1 (8.3)	3 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)	3 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (8.3)	2 (16.7)	0 (0.0)
和歌山県 (N=3)	2 (66.7)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
岡山県 (N=33)	14 (42.4)	4 (12.1)	4 (12.1)	3 (9.1)	1 (3.0)	0 (0.0)	1 (3.0)	8 (24.2)	4 (12.1)	4 (12.1)	0 (0.0)	4 (12.1)	5 (15.2)	3 (9.1)	5 (15.2)	1 (3.0)	3 (9.1)	3 (9.1)	0 (0.0)
山口県 (N=15)	9 (60.0)	4 (26.7)	5 (33.3)	3 (20.0)	4 (26.7)	0 (0.0)	3 (20.0)	3 (20.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	2 (13.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)
香川県 (N=5)	3 (60.0)	3 (60.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
長崎県 (N=18)	10 (55.6)	6 (33.3)	5 (27.8)	1 (5.6)	1 (5.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (33.3)	5 (27.8)	5 (27.8)	0 (0.0)	1 (5.6)	1 (5.6)	1 (5.6)	4 (22.2)	1 (5.6)	1 (5.6)	1 (5.6)	0 (0.0)
宮崎県 (N=11)	10 (90.9)	3 (27.3)	4 (36.4)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (18.2)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
居宅介護支援事業所 (N=134)	85 (63.4)	27 (20.1)	47 (35.1)	32 (23.9)	20 (14.9)	7 (5.2)	13 (9.7)	45 (33.6)	14 (10.4)	14 (10.4)	1 (0.7)	1 (0.7)	2 (1.5)	5 (3.7)	30 (22.4)	10 (7.5)	10 (7.5)	1 (0.7)	1 (0.7)
介護施設	15 (27.3)	1 (1.8)	6 (10.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (7.3)	1 (1.8)	1 (1.8)	0 (0.0)	4 (7.3)	13 (23.6)	1 (1.8)	1 (1.8)	3 (5.6)	3 (5.6)	2 (3.6)	0 (0.0)
介護老人保健施設 (N=15)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (86.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	1 (4.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	18 (72.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	13 (86.7)	1 (6.7)	5 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	2 (13.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=9)	4 (44.4)	1 (11.1)	0 (0.0)	2 (22.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (33.3)	2 (22.2)	2 (22.2)	0 (0.0)
医療機関 (N=104)	54 (51.9)	14 (13.5)	23 (22.1)	14 (13.5)	10 (9.6)	0 (0.0)	8 (7.7)	17 (16.3)	8 (7.7)	8 (7.7)	0 (0.0)	8 (7.7)	6 (5.8)	8 (7.7)	4 (3.8)	11 (10.6)	15 (14.4)	15 (14.4)	0 (0.0)
病院 (N=70)	36 (51.4)	10 (14.3)	13 (18.6)	6 (8.6)	6 (8.6)	0 (0.0)	2 (2.9)	7 (10.0)	5 (7.1)	5 (7.1)	0 (0.0)	7 (10.0)	5 (7.1)	4 (5.7)	0 (0.0)	8 (11.4)	12 (17.1)	8 (11.4)	0 (0.0)
診療所 (N=34)	18 (52.9)	4 (11.8)	10 (29.4)	8 (23.5)	4 (11.8)	0 (0.0)	6 (17.6)	10 (29.4)	3 (8.8)	3 (8.8)	0 (0.0)	1 (2.9)	1 (2.9)	4 (11.8)	4 (11.8)	3 (8.8)	3 (8.8)	3 (8.8)	0 (0.0)
合 計 (N=302)	158 (52.3)	43 (14.2)	76 (25.2)	48 (15.9)	30 (9.9)	7 (2.3)	22 (7.3)	67 (22.2)	23 (7.6)	23 (7.6)	1 (0.3)	13 (4.3)	24 (7.9)	39 (12.9)	15 (5.0)	27 (8.9)	20 (6.6)	20 (6.6)	1 (0.3)

表51. 本人・家族調査 県別・施設別の介護保険未申請理由

	サービス について 知らない	家族や 親族が 反対	周囲の 目が気 になる	利用した いサービ スがない	必要を 感じない	家族が いるから 大丈夫	経済的 負担が 大きい	その他	無回答	
対象者の住所別	大阪府計 (N=7)	3 (37.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	3 (37.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	3 (37.5)	0 (0.0)
	大阪市内 (N=2)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	大阪市以外 (N=5)	2 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	2 (33.3)	0 (0.0)	1 (16.7)	3 (50.0)	0 (0.0)
	愛知県計 (N=10)	2 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (8.3)	5 (41.7)	2 (16.7)	0 (0.0)	4 (33.3)	0 (0.0)
	名古屋市内 (N=5)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (42.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (42.9)	0 (0.0)
	名古屋市以外 (N=5)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)
	岐阜県 (N=9)	1 (10.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	3 (30.0)	3 (30.0)	3 (30.0)	3 (30.0)	1 (10.0)
	三重県 (N=3)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)
	秋田県 (N=2)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	山形県 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	富山県 (N=5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (60.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)
	石川県 (N=2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	福井県 (N=1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)
	和歌山県 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	岡山県 (N=7)	2 (25.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	3 (37.5)	1 (12.5)	1 (12.5)	3 (37.5)	0 (0.0)
	山口県 (N=4)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (60.0)	0 (0.0)
	香川県 (N=1)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	長崎県 (N=1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)
	宮崎県 (N=8)	1 (12.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	1 (12.5)	1 (12.5)	5 (62.5)	1 (12.5)	2 (25.0)	0 (0.0)
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
介護施設 (N=0)		0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
介護老人保健施設 (N=0)		0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=0)		0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
認知症対応型通所介護 (N=0)		0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=7)		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	6 (85.7)	0 (0.0)
医療機関 (N=62)		14 (22.6)	1 (1.6)	3 (4.8)	3 (4.8)	24 (38.7)	14 (22.6)	6 (9.7)	18 (29.0)	2 (3.2)
病院 (N=40)		9 (22.5)	0 (0.0)	1 (2.5)	3 (7.5)	18 (45.0)	8 (20.0)	1 (2.5)	12 (30.0)	1 (2.5)
診療所 (N=22)		5 (22.7)	1 (4.5)	2 (9.1)	0 (0.0)	6 (27.3)	6 (27.3)	5 (22.7)	6 (27.3)	1 (4.5)
合計 (N=70)		14 (20.0)	1 (1.4)	3 (4.3)	4 (5.7)	25 (35.7)	15 (21.4)	6 (8.6)	24 (34.3)	2 (2.9)

表52. 本人・家族調査 県別・施設別の介護保険以外のサービス利用状況

	利用している										利用していない	無回答
	精神障害者保健福祉手帳	身体障害者手帳	障害年金	自立支援医療	特別障害者手当	成年後見制度	地域福祉権利擁護事業	その他のサービス	不明			
大阪府 計 (N=65)	49 (75.4)	26 (40.0)	19 (29.2)	24 (36.9)	20 (30.8)	3 (4.6)	3 (4.6)	2 (3.1)	3 (4.6)	0 (0.0)	14 (21.5)	2 (3.1)
大阪市内 (N=14)	11 (78.6)	8 (57.1)	2 (14.3)	6 (42.9)	7 (50.0)	1 (7.1)	2 (14.3)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (21.4)	0 (0.0)
大阪市以外 (N=51)	38 (74.5)	18 (35.3)	17 (33.3)	18 (35.3)	13 (25.5)	2 (3.9)	1 (2.0)	1 (2.0)	3 (5.9)	0 (0.0)	11 (21.6)	2 (3.9)
愛知県 計 (N=72)	51 (70.8)	30 (41.7)	22 (30.6)	25 (34.7)	14 (19.4)	5 (6.9)	8 (11.1)	1 (1.4)	4 (5.6)	0 (0.0)	18 (25.0)	3 (4.2)
名古屋市内 (N=28)	22 (78.6)	15 (53.6)	9 (32.1)	10 (35.7)	7 (25.0)	3 (10.7)	2 (7.1)	1 (3.6)	1 (3.6)	0 (0.0)	4 (14.3)	2 (7.1)
名古屋市以外 (N=44)	29 (65.9)	15 (34.1)	13 (29.5)	15 (34.1)	7 (15.9)	2 (4.5)	6 (13.6)	0 (0.0)	3 (6.8)	0 (0.0)	14 (31.8)	1 (2.3)
岐阜県 (N=34)	24 (70.6)	13 (38.2)	11 (32.4)	12 (35.3)	5 (14.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (8.8)	1 (2.9)	10 (29.4)	0 (0.0)
三重県 (N=25)	16 (64.0)	7 (28.0)	10 (40.0)	11 (44.0)	5 (20.0)	0 (0.0)	3 (12.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (28.0)	2 (8.0)
秋田県 (N=10)	6 (60.0)	2 (20.0)	2 (20.0)	3 (30.0)	3 (30.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (30.0)	1 (10.0)
山形県 (N=16)	12 (75.0)	5 (31.3)	6 (37.5)	9 (56.3)	3 (18.8)	1 (6.3)	1 (6.3)	1 (6.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (18.8)	1 (6.3)
富山県 (N=18)	12 (66.7)	3 (16.7)	8 (44.4)	7 (38.9)	3 (16.7)	1 (5.6)	2 (11.1)	1 (5.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (16.7)	3 (16.7)
石川県 (N=14)	9 (64.3)	1 (7.1)	4 (28.6)	6 (42.9)	1 (7.1)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	4 (28.6)	1 (7.1)
福井県 (N=13)	10 (76.9)	6 (46.2)	6 (46.2)	7 (53.8)	5 (38.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)	0 (0.0)
和歌山県 (N=3)	2 (66.7)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)
岡山県 (N=42)	31 (73.8)	10 (23.8)	14 (33.3)	17 (40.5)	17 (40.5)	2 (4.8)	5 (11.9)	0 (0.0)	2 (4.8)	0 (0.0)	8 (19.0)	3 (7.1)
山口県 (N=21)	14 (66.7)	10 (47.6)	4 (19.0)	10 (47.6)	7 (33.3)	2 (9.5)	1 (4.8)	0 (0.0)	1 (4.8)	0 (0.0)	7 (33.3)	0 (0.0)
香川県 (N=7)	4 (57.1)	1 (14.3)	1 (14.3)	2 (28.6)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	2 (28.6)	1 (14.3)
長崎県 (N=24)	16 (66.7)	6 (25.0)	12 (50.0)	9 (37.5)	2 (8.3)	1 (4.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (12.5)	0 (0.0)	7 (29.2)	1 (4.2)
宮崎県 (N=19)	14 (73.7)	7 (36.8)	2 (10.5)	7 (36.8)	5 (26.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)	0 (0.0)	5 (26.3)	0 (0.0)
施設種類別												
在宅介護支援事業所 (N=137)	99 (72.3)	45 (32.8)	56 (40.9)	52 (38.0)	30 (21.9)	9 (6.6)	5 (3.6)	3 (2.2)	8 (5.8)	0 (0.0)	32 (23.4)	6 (4.4)
介護施設 (N=55)	43 (78.2)	17 (30.9)	15 (27.3)	24 (43.6)	9 (16.4)	4 (7.3)	9 (16.4)	0 (0.0)	1 (1.8)	1 (1.8)	9 (16.4)	3 (5.5)
介護老人保健施設 (N=15)	14 (93.3)	2 (13.3)	7 (46.7)	9 (60.0)	2 (13.3)	1 (6.7)	4 (26.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	17 (68.0)	9 (36.0)	5 (20.0)	8 (32.0)	3 (12.0)	2 (8.0)	4 (16.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	6 (24.0)	2 (8.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	12 (80.0)	6 (40.0)	3 (20.0)	7 (46.7)	4 (26.7)	1 (6.7)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (20.0)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)	19 (100.0)	12 (63.2)	8 (42.1)	15 (78.9)	7 (36.8)	1 (5.3)	2 (10.5)	0 (0.0)	2 (10.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
医療機関 (N=172)	109 (63.4)	53 (30.8)	43 (25.0)	59 (34.3)	48 (27.9)	3 (1.7)	9 (5.2)	2 (1.2)	7 (4.1)	1 (0.6)	54 (31.4)	9 (5.2)
病院 (N=114)	72 (63.2)	37 (32.5)	27 (23.7)	37 (32.5)	35 (30.7)	3 (2.6)	5 (4.4)	1 (0.9)	4 (3.5)	0 (0.0)	35 (30.7)	7 (6.1)
診療所 (N=58)	37 (63.8)	16 (27.6)	16 (27.6)	22 (37.9)	13 (22.4)	0 (0.0)	4 (6.9)	1 (1.7)	3 (5.2)	1 (1.7)	19 (32.8)	2 (3.4)
合 計 (N=383)	270 (70.5)	127 (33.2)	122 (31.9)	150 (39.2)	94 (24.5)	17 (4.4)	25 (6.5)	5 (1.3)	18 (4.7)	2 (0.5)	95 (24.8)	18 (4.7)

表53. 本人・家族調査 県別・施設別の就業の有無と形態

	はい								いいえ	無回答
	正社員・ 正職員	非常勤・ パート	短期雇 用(派遣 など)	契約社 員・嘱託	自営業	その他	不明			
大阪府計 (N=65)	34 (52.3)	19 (29.2)	8 (12.3)	0 (0.0)	3 (4.6)	3 (4.6)	1 (1.5)	0 (0.0)	30 (46.2)	1 (1.5)
大阪市内 (N=14)	7 (50.0)	4 (28.6)	1 (7.1)	0 (0.0)	1 (7.1)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (42.9)	1 (7.1)
大阪市以外 (N=51)	27 (52.9)	15 (29.4)	7 (13.7)	0 (0.0)	2 (3.9)	2 (3.9)	1 (2.0)	0 (0.0)	24 (47.1)	0 (0.0)
愛知県計 (N=72)	37 (51.4)	21 (29.2)	4 (5.6)	1 (1.4)	2 (2.8)	3 (4.2)	3 (4.2)	3 (4.2)	34 (47.2)	1 (1.4)
名古屋市内 (N=28)	14 (50.0)	9 (32.1)	2 (7.1)	1 (3.6)	1 (3.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.6)	14 (50.0)	0 (0.0)
名古屋市以外 (N=44)	23 (52.3)	12 (27.3)	2 (4.5)	0 (0.0)	1 (2.3)	3 (6.8)	3 (6.8)	2 (4.5)	20 (45.5)	1 (2.3)
岐阜県 (N=34)	23 (67.6)	11 (32.4)	4 (11.8)	2 (5.9)	0 (0.0)	5 (14.7)	0 (0.0)	1 (2.9)	11 (32.4)	0 (0.0)
三重県 (N=25)	15 (60.0)	9 (36.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	3 (12.0)	2 (8.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (32.0)	2 (8.0)
秋田県 (N=10)	5 (50.0)	2 (20.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (50.0)	0 (0.0)
山形県 (N=16)	10 (62.5)	6 (37.5)	1 (6.3)	0 (0.0)	2 (12.5)	1 (6.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (37.5)	0 (0.0)
富山県 (N=18)	10 (55.6)	8 (44.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.6)	1 (5.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (33.3)	2 (11.1)
石川県 (N=14)	10 (71.4)	2 (14.3)	4 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (21.4)	1 (7.1)	0 (0.0)	3 (21.4)	1 (7.1)
福井県 (N=13)	9 (69.2)	6 (46.2)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (30.8)	0 (0.0)
和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)
岡山県 (N=42)	29 (69.0)	18 (42.9)	5 (11.9)	0 (0.0)	3 (7.1)	3 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (28.6)	1 (2.4)
山口県 (N=21)	12 (57.1)	4 (19.0)	4 (19.0)	1 (4.8)	1 (4.8)	1 (4.8)	0 (0.0)	1 (4.8)	8 (38.1)	1 (4.8)
香川県 (N=7)	3 (42.9)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (42.9)	1 (14.3)
長崎県 (N=24)	13 (54.2)	5 (20.8)	4 (16.7)	1 (4.2)	1 (4.2)	2 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (41.7)	1 (4.2)
宮崎県 (N=19)	11 (57.9)	8 (42.1)	1 (5.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (10.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (36.8)	1 (5.3)
居宅介護支援事業所 (N=137)	79 (57.7)	42 (30.7)	14 (10.2)	4 (2.9)	5 (3.6)	12 (8.8)	1 (0.7)	1 (0.7)	54 (39.4)	4 (2.9)
介護施設 (N=55)	30 (54.5)	13 (23.6)	5 (9.1)	0 (0.0)	3 (5.5)	7 (12.7)	2 (3.6)	0 (0.0)	24 (43.6)	1 (1.8)
介護老人保健施設 (N=15)	10 (66.7)	3 (20.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	2 (13.3)	3 (20.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	5 (33.3)	0 (0.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	13 (52.0)	7 (28.0)	2 (8.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	2 (8.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	11 (44.0)	1 (4.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	7 (46.7)	3 (20.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (53.3)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)	14 (73.7)	9 (47.4)	2 (10.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)	2 (10.5)	3 (15.8)	2 (10.5)
医療機関 (N=172)	98 (57.0)	56 (32.6)	19 (11.0)	1 (0.6)	8 (4.7)	11 (6.4)	1 (0.6)	2 (1.2)	69 (40.1)	5 (2.9)
病院 (N=114)	62 (54.4)	34 (29.8)	13 (11.4)	1 (0.9)	5 (4.4)	7 (6.1)	1 (0.9)	1 (0.9)	49 (43.0)	3 (2.6)
診療所 (N=58)	36 (62.1)	22 (37.9)	6 (10.3)	0 (0.0)	3 (5.2)	4 (6.9)	0 (0.0)	1 (1.7)	20 (34.5)	2 (3.4)
合計 (N=383)	221 (57.7)	120 (31.3)	40 (10.4)	5 (1.3)	16 (4.2)	30 (7.8)	5 (1.3)	5 (1.3)	150 (39.2)	12 (3.1)

表54. 本人・家族調査 県別・施設別の就業者の職場の対応や配慮

	産業医 の診察 を勧め られた	専門医 を紹介 された	労働時 間の短 縮など の配慮 があっ た	職場内 での配 置転換 などの 配慮が あった	通勤に 関して 配慮が あった	その他 の配慮 があっ た	上記の 配慮は いずれ もなかつ た	職場で 福利厚 生制度 を利用し ていた	上司や 雇用主 に認知 症である と説明した	職場に 相談相 手がいた	その他	わから ない	無回答
大阪府計 (N=34)	4 (11.8)	2 (5.9)	1 (2.9)	4 (11.8)	0 (0.0)	1 (2.9)	11 (32.4)	0 (0.0)	7 (20.6)	1 (2.9)	10 (29.4)	3 (8.8)	4 (11.8)
大阪市内 (N=7)	1 (14.3)	2 (28.6)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (57.1)	0 (0.0)	3 (42.9)	1 (14.3)	3 (42.9)	0 (0.0)	0 (0.0)
大阪市以外 (N=27)	3 (11.1)	0 (0.0)	1 (3.7)	3 (11.1)	0 (0.0)	1 (3.7)	7 (25.9)	0 (0.0)	4 (14.8)	0 (0.0)	7 (25.9)	3 (11.1)	4 (14.8)
愛知県計 (N=37)	3 (8.1)	2 (5.4)	3 (8.1)	5 (13.5)	0 (0.0)	2 (5.4)	3 (8.1)	2 (5.4)	7 (18.9)	3 (8.1)	11 (29.7)	7 (18.9)	4 (10.8)
名古屋市内 (N=14)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (21.4)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	4 (28.6)	4 (28.6)	2 (14.3)
名古屋市以外 (N=23)	2 (8.7)	2 (8.7)	3 (13.0)	4 (17.4)	0 (0.0)	2 (8.7)	0 (0.0)	2 (8.7)	6 (26.1)	3 (13.0)	7 (30.4)	3 (13.0)	2 (8.7)
岐阜県 (N=23)	3 (13.0)	0 (0.0)	1 (4.3)	3 (13.0)	1 (4.3)	1 (4.3)	4 (17.4)	0 (0.0)	4 (17.4)	1 (4.3)	7 (30.4)	3 (13.0)	3 (13.0)
三重県 (N=15)	1 (6.7)	1 (6.7)	2 (13.3)	3 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	3 (20.0)	5 (33.3)	1 (6.7)
秋田県 (N=5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	2 (40.0)	0 (0.0)
山形県 (N=10)	0 (0.0)	1 (10.0)	2 (20.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	4 (40.0)	1 (10.0)	2 (20.0)
富山県 (N=10)	0 (0.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	1 (10.0)	3 (30.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	1 (10.0)	2 (20.0)	1 (10.0)	1 (10.0)
石川県 (N=10)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	2 (20.0)	1 (10.0)	2 (20.0)	1 (10.0)	2 (20.0)	2 (20.0)	1 (10.0)
福井県 (N=9)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	1 (11.1)	2 (22.2)	0 (0.0)	3 (33.3)	0 (0.0)	4 (44.4)	0 (0.0)	0 (0.0)
和歌山県 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
岡山県 (N=29)	0 (0.0)	1 (3.4)	1 (3.4)	4 (13.8)	2 (6.9)	3 (10.3)	4 (13.8)	1 (3.4)	5 (17.2)	1 (3.4)	9 (31.0)	4 (13.8)	1 (3.4)
山口県 (N=12)	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)	2 (16.7)	1 (8.3)	2 (16.7)	6 (50.0)	1 (8.3)	2 (16.7)	1 (8.3)	4 (33.3)	0 (0.0)	1 (8.3)
香川県 (N=2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
長崎県 (N=13)	0 (0.0)	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (7.7)	3 (23.1)	0 (0.0)	1 (7.7)	0 (0.0)	5 (38.5)	3 (23.1)	0 (0.0)
宮崎県 (N=11)	1 (9.1)	2 (18.2)	0 (0.0)	1 (9.1)	1 (9.1)	2 (18.2)	2 (18.2)	0 (0.0)	3 (27.3)	2 (18.2)	0 (0.0)	2 (18.2)	2 (18.2)
施設種類別													
居室介護支援事業所 (N=79)	2 (2.5)	4 (5.1)	2 (2.5)	3 (3.8)	1 (1.3)	4 (5.1)	21 (26.6)	2 (2.5)	9 (11.4)	4 (5.1)	25 (31.6)	14 (17.7)	6 (7.6)
介護施設 (N=30)	2 (6.7)	1 (3.3)	2 (6.7)	5 (16.7)	0 (0.0)	3 (10.0)	2 (6.7)	1 (3.3)	5 (16.7)	0 (0.0)	9 (30.0)	6 (20.0)	2 (6.7)
介護老人保健施設 (N=10)	1 (10.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	3 (30.0)	2 (20.0)	1 (10.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=13)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (7.7)	2 (15.4)	0 (0.0)	2 (15.4)	0 (0.0)	6 (46.2)	3 (23.1)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=7)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	3 (42.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=14)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (21.4)	0 (0.0)	2 (14.3)	0 (0.0)	5 (35.7)	1 (7.1)	3 (21.4)
医療機関 (N=98)	9 (9.2)	7 (7.1)	6 (6.1)	19 (19.4)	6 (6.1)	8 (8.2)	17 (17.3)	3 (3.1)	23 (23.5)	7 (7.1)	25 (25.5)	12 (12.2)	9 (9.2)
病院 (N=62)	6 (9.7)	3 (4.8)	4 (6.5)	9 (14.5)	4 (6.5)	7 (11.3)	13 (21.0)	3 (4.8)	14 (22.6)	5 (8.1)	17 (27.4)	7 (11.3)	6 (9.7)
診療所 (N=36)	3 (8.3)	4 (11.1)	2 (5.6)	10 (27.8)	2 (5.6)	1 (2.8)	4 (11.1)	0 (0.0)	9 (25.0)	2 (5.6)	8 (22.2)	5 (13.9)	3 (8.3)
合計 (N=221)	13 (5.9)	12 (5.4)	10 (4.5)	28 (12.7)	7 (3.2)	15 (6.8)	43 (19.5)	6 (2.7)	39 (17.6)	11 (5.0)	64 (29.0)	33 (14.9)	20 (9.0)

表55. 本人・家族調査 県別・施設別の調査時の仕事の状況

	発症前と同じ職場で働いている	発症前と同じ職場だが、部署が変更になった(配置転換)	転職した	休職・休業中	退職した	解雇された	仕事は辞めたが、地域でボランティアなどを行っている	その他	無回答	
対象者の住所別	大阪府計 (N=34)	1 (2.9)	0 (0.0)	2 (5.9)	0 (0.0)	23 (67.6)	3 (8.8)	1 (2.9)	4 (11.8)	0 (0.0)
	大阪市内 (N=7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	4 (57.1)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
	大阪市内以外 (N=27)	1 (3.7)	0 (0.0)	1 (3.7)	0 (0.0)	19 (70.4)	2 (7.4)	0 (0.0)	4 (14.8)	0 (0.0)
	愛知県計 (N=37)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.7)	2 (5.4)	24 (64.9)	5 (13.5)	0 (0.0)	3 (8.1)	2 (5.4)
	名古屋市内 (N=14)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (64.3)	4 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)
	名古屋市内以外 (N=23)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.3)	2 (8.7)	15 (65.2)	1 (4.3)	0 (0.0)	3 (13.0)	1 (4.3)
	岐阜県 (N=23)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.3)	2 (8.7)	13 (56.5)	1 (4.3)	0 (0.0)	6 (26.1)	0 (0.0)
	三重県 (N=15)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	9 (60.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	2 (13.3)	0 (0.0)
	秋田県 (N=5)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	0 (0.0)
	山形県 (N=10)	0 (0.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (80.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	富山県 (N=10)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	6 (60.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (10.0)
	石川県 (N=10)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (50.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	3 (30.0)	1 (10.0)
	福井県 (N=9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (77.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	1 (11.1)
	和歌山県 (N=0)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	岡山県 (N=29)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.4)	0 (0.0)	24 (82.8)	2 (6.9)	0 (0.0)	2 (6.9)	0 (0.0)
	山口県 (N=12)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (16.7)	8 (66.7)	1 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (8.3)
	香川県 (N=2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)
	長崎県 (N=13)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	8 (61.5)	1 (7.7)	0 (0.0)	3 (23.1)	0 (0.0)
	宮崎県 (N=11)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (9.1)	7 (63.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (18.2)	0 (0.0)
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=79)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	3 (3.8)	57 (72.2)	10 (12.7)	0 (0.0)	8 (10.1)
介護施設 (N=30)		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	21 (70.0)	2 (6.7)	0 (0.0)	5 (16.7)	2 (6.7)
介護老人保健施設 (N=10)		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (60.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	2 (20.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=13)		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (84.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (15.4)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=7)		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (57.1)	1 (14.3)	0 (0.0)	2 (28.6)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=14)		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (71.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	3 (21.4)
医療機関 (N=98)		4 (4.1)	2 (2.0)	4 (4.1)	7 (7.1)	58 (59.2)	5 (5.1)	2 (2.0)	15 (15.3)	1 (1.0)
病院 (N=62)		4 (6.5)	1 (1.6)	1 (1.6)	5 (8.1)	37 (59.7)	4 (6.5)	1 (1.6)	8 (12.9)	1 (1.6)
診療所 (N=36)		0 (0.0)	1 (2.8)	3 (8.3)	2 (5.6)	21 (58.3)	1 (2.8)	1 (2.8)	7 (19.4)	0 (0.0)
合計 (N=221)		4 (1.8)	2 (0.9)	5 (2.3)	10 (4.5)	146 (66.1)	17 (7.7)	2 (0.9)	29 (13.1)	6 (2.7)

表56. 本人・家族調査 県別・施設別の非就業者が発症時にしていたこと

	家事全般 をしていた	子育て中 だった	社会的な 活動をし ていた	趣味活動 をしていた	失職中 だった	病氣療養 中だった	その他	無回答
大阪府計 (N=30)	16 (53.3)	1 (3.3)	0 (0.0)	3 (10.0)	11 (36.7)	4 (13.3)	3 (10.0)	1 (3.3)
大阪市内 (N=6)	3 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	3 (50.0)	1 (16.7)	1 (16.7)	0 (0.0)
大阪市以外 (N=24)	13 (54.2)	1 (4.2)	0 (0.0)	2 (8.3)	8 (33.3)	3 (12.5)	2 (8.3)	1 (4.2)
愛知県計 (N=34)	18 (52.9)	0 (0.0)	2 (5.9)	5 (14.7)	8 (23.5)	5 (14.7)	11 (32.4)	0 (0.0)
名古屋市内 (N=14)	7 (50.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	1 (7.1)	3 (21.4)	3 (21.4)	5 (35.7)	0 (0.0)
名古屋市以外 (N=20)	11 (55.0)	0 (0.0)	1 (5.0)	4 (20.0)	5 (25.0)	2 (10.0)	6 (30.0)	0 (0.0)
岐阜県 (N=11)	5 (45.5)	0 (0.0)	1 (9.1)	3 (27.3)	1 (9.1)	4 (36.4)	1 (9.1)	0 (0.0)
三重県 (N=8)	4 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	1 (12.5)	1 (12.5)	1 (12.5)
秋田県 (N=5)	5 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
山形県 (N=6)	4 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	1 (16.7)	1 (16.7)	1 (16.7)	0 (0.0)
富山県 (N=6)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	3 (50.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
石川県 (N=3)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)
福井県 (N=4)	3 (75.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)
和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
岡山県 (N=12)	5 (41.7)	0 (0.0)	1 (8.3)	2 (16.7)	2 (16.7)	2 (16.7)	2 (16.7)	0 (0.0)
山口県 (N=8)	4 (50.0)	0 (0.0)	2 (25.0)	1 (12.5)	1 (12.5)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
香川県 (N=3)	3 (100.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
長崎県 (N=10)	7 (70.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	3 (30.0)	1 (10.0)	0 (0.0)
宮崎県 (N=7)	3 (42.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	3 (42.9)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)
居宅介護支援事業所 (N=54)	29 (53.7)	1 (1.9)	1 (1.9)	7 (13.0)	18 (33.3)	8 (14.8)	6 (11.1)	1 (1.9)
介護施設 (N=24)	14 (58.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (25.0)	3 (12.5)	4 (16.7)	5 (20.8)	0 (0.0)
介護老人保健施設 (N=5)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	2 (40.0)	0 (0.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=11)	7 (63.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (36.4)	1 (9.1)	2 (18.2)	2 (18.2)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=8)	6 (75.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (25.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)
医療機関 (N=69)	36 (52.2)	1 (1.4)	5 (7.2)	8 (11.6)	14 (20.3)	13 (18.8)	12 (17.4)	0 (0.0)
病院 (N=49)	25 (51.0)	0 (0.0)	4 (8.2)	7 (14.3)	9 (18.4)	8 (16.3)	10 (20.4)	0 (0.0)
診療所 (N=20)	11 (55.0)	1 (5.0)	1 (5.0)	1 (5.0)	5 (25.0)	5 (25.0)	2 (10.0)	0 (0.0)
合計 (N=150)	80 (53.3)	2 (1.3)	6 (4.0)	22 (14.7)	35 (23.3)	26 (17.3)	23 (15.3)	2 (1.3)

表57. 本人・家族調査 県別・施設別の自動車運転

	運転していない					運転を制限している					今までと同じように運転している	無回答		
	免許を取ったことがない	免許証を返納した	運転はしていないが、免許証は返納していない	不明		やむを得ない場合のみ運転している	常に同乗者を乗せて運転している	その他	不明					
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	65 (100.0)	14 (21.5)	18 (27.7)	26 (40.0)	7 (10.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	大阪市内 (N=14)	14 (100.0)	1 (7.1)	3 (21.4)	8 (57.1)	2 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	大阪市以外 (N=51)	51 (100.0)	13 (25.5)	15 (29.4)	18 (35.3)	5 (9.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	愛知県計 (N=72)	68 (94.4)	10 (13.9)	31 (43.1)	21 (29.2)	6 (8.3)	1 (1.4)	0 (0.0)	1 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.8)	1 (1.4)	
	名古屋市内 (N=28)	27 (96.4)	5 (17.9)	12 (42.9)	8 (28.6)	2 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.6)	0 (0.0)	
	名古屋市以外 (N=44)	41 (93.2)	5 (11.4)	19 (43.2)	13 (29.5)	4 (9.1)	1 (2.3)	0 (0.0)	1 (2.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.3)	1 (2.3)	
	岐阜県 (N=34)	31 (91.2)	0 (0.0)	9 (26.5)	20 (58.8)	2 (5.9)	1 (2.9)	1 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (5.9)	0 (0.0)	
	三重県 (N=25)	20 (80.0)	2 (8.0)	11 (44.0)	6 (24.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (8.0)	2 (8.0)	
	秋田県 (N=10)	9 (90.0)	2 (20.0)	3 (30.0)	2 (20.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	
	山形県 (N=16)	16 (100.0)	2 (12.5)	5 (31.3)	9 (56.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	富山県 (N=18)	15 (83.3)	2 (11.1)	5 (27.8)	8 (44.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.6)	2 (11.1)	
	石川県 (N=14)	12 (85.7)	2 (14.3)	6 (42.9)	2 (14.3)	2 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	1 (7.1)	
	福井県 (N=13)	12 (92.3)	2 (15.4)	2 (15.4)	7 (53.8)	1 (7.7)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	和歌山県 (N=3)	3 (100.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	岡山県 (N=42)	37 (88.1)	2 (4.8)	11 (26.2)	21 (50.0)	3 (7.1)	2 (4.8)	2 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (4.8)	1 (2.4)	
	山口県 (N=21)	19 (90.5)	3 (14.3)	3 (14.3)	11 (52.4)	2 (9.5)	2 (9.5)	1 (4.8)	0 (0.0)	1 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	香川県 (N=7)	6 (85.7)	1 (14.3)	1 (14.3)	2 (28.6)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	
	長崎県 (N=24)	21 (87.5)	6 (25.0)	7 (29.2)	7 (29.2)	1 (4.2)	1 (4.2)	1 (4.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.2)	1 (4.2)	
	宮崎県 (N=19)	14 (73.7)	2 (10.5)	3 (15.8)	7 (36.8)	2 (10.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (21.1)	1 (5.3)	
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	131 (95.6)	23 (16.8)	56 (40.9)	41 (29.9)	11 (8.0)	2 (1.5)	2 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (2.9)
		介護施設 (N=55)	54 (98.2)	6 (10.9)	16 (29.1)	24 (43.6)	8 (14.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.8)
		介護老人保健施設 (N=15)	15 (100.0)	2 (13.3)	5 (33.3)	4 (26.7)	4 (26.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
		認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	24 (96.0)	3 (12.0)	6 (24.0)	12 (48.0)	3 (12.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.0)
		認知症対応型通所介護 (N=15)	15 (100.0)	1 (6.7)	5 (33.3)	8 (53.3)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
		障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)	16 (84.2)	3 (15.8)	7 (36.8)	4 (21.1)	2 (10.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)	2 (10.5)
		医療機関 (N=172)	147 (85.5)	18 (10.5)	37 (21.5)	81 (47.1)	11 (6.4)	7 (4.1)	3 (1.7)	2 (1.2)	2 (1.2)	0 (0.0)	15 (8.7)	3 (1.7)
病院 (N=114)		100 (87.7)	11 (9.6)	27 (23.7)	54 (47.4)	8 (7.0)	3 (2.6)	2 (1.8)	1 (0.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (8.8)	1 (0.9)	
診療所 (N=58)	47 (81.0)	7 (12.1)	10 (17.2)	27 (46.6)	3 (5.2)	4 (6.9)	1 (1.7)	1 (1.7)	2 (3.4)	0 (0.0)	5 (8.6)	2 (3.4)		
合計 (N=383)	348 (90.9)	50 (13.1)	116 (30.3)	150 (39.2)	32 (8.4)	9 (2.3)	5 (1.3)	2 (0.5)	2 (0.5)	0 (0.0)	16 (4.2)	10 (2.6)		

表58. 本人・家族調査 県別・施設別の主な収入

	ご本人の収入 (傷病手当金等を含む)	ご家族の収入	ご本人の年金	ご本人の障害年金等	生活保護費	その他の収入	わからない	無回答	
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	6 (9.2)	32 (49.2)	19 (29.2)	23 (35.4)	10 (15.4)	3 (4.6)	0 (0.0)	1 (1.5)
	大阪市内 (N=14)	3 (21.4)	5 (35.7)	3 (21.4)	4 (28.6)	2 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)
	大阪市以外 (N=51)	3 (5.9)	27 (52.9)	16 (31.4)	19 (37.3)	8 (15.7)	3 (5.9)	0 (0.0)	0 (0.0)
	愛知県計 (N=72)	7 (9.7)	32 (44.4)	15 (20.8)	22 (30.6)	9 (12.5)	10 (13.9)	1 (1.4)	2 (2.8)
	名古屋市内 (N=28)	2 (7.1)	14 (50.0)	5 (17.9)	8 (28.6)	7 (25.0)	3 (10.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
	名古屋市以外 (N=44)	5 (11.4)	18 (40.9)	10 (22.7)	14 (31.8)	2 (4.5)	7 (15.9)	1 (2.3)	2 (4.5)
	岐阜県 (N=34)	2 (5.9)	23 (67.6)	13 (38.2)	14 (41.2)	0 (0.0)	5 (14.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
	三重県 (N=25)	1 (4.0)	12 (48.0)	3 (12.0)	12 (48.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	3 (12.0)
	秋田県 (N=10)	0 (0.0)	5 (50.0)	4 (40.0)	3 (30.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	山形県 (N=16)	0 (0.0)	7 (43.8)	3 (18.8)	8 (50.0)	1 (6.3)	2 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
	富山県 (N=18)	2 (11.1)	10 (55.6)	7 (38.9)	4 (22.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (11.1)
	石川県 (N=14)	1 (7.1)	9 (64.3)	3 (21.4)	5 (35.7)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	福井県 (N=13)	0 (0.0)	8 (61.5)	4 (30.8)	4 (30.8)	0 (0.0)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)
	和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	岡山県 (N=42)	4 (9.5)	16 (38.1)	14 (33.3)	17 (40.5)	1 (2.4)	13 (31.0)	0 (0.0)	2 (4.8)
	山口県 (N=21)	2 (9.5)	14 (66.7)	4 (19.0)	6 (28.6)	0 (0.0)	2 (9.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
	香川県 (N=7)	0 (0.0)	4 (57.1)	3 (42.9)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)
	長崎県 (N=24)	0 (0.0)	15 (62.5)	7 (29.2)	7 (29.2)	2 (8.3)	2 (8.3)	0 (0.0)	1 (4.2)
	宮崎県 (N=19)	2 (10.5)	7 (36.8)	6 (31.6)	6 (31.6)	2 (10.5)	4 (21.1)	0 (0.0)	1 (5.3)
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	7 (5.1)	71 (51.8)	32 (23.4)	49 (35.8)	16 (11.7)	18 (13.1)	0 (0.0)
介護施設 (N=55)		1 (1.8)	25 (45.5)	17 (30.9)	19 (34.5)	4 (7.3)	6 (10.9)	1 (1.8)	3 (5.5)
介護老人保健施設 (N=15)		0 (0.0)	7 (46.7)	3 (20.0)	6 (40.0)	1 (6.7)	2 (13.3)	1 (6.7)	0 (0.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		1 (4.0)	9 (36.0)	10 (40.0)	6 (24.0)	3 (12.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	3 (12.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)		0 (0.0)	9 (60.0)	4 (26.7)	7 (46.7)	0 (0.0)	3 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		0 (0.0)	8 (42.1)	3 (15.8)	13 (68.4)	0 (0.0)	1 (5.3)	0 (0.0)	2 (10.5)
医療機関 (N=172)		19 (11.0)	91 (52.9)	54 (31.4)	51 (29.7)	8 (4.7)	21 (12.2)	0 (0.0)	3 (1.7)
病院 (N=114)		14 (12.3)	59 (51.8)	38 (33.3)	31 (27.2)	5 (4.4)	18 (15.8)	0 (0.0)	1 (0.9)
診療所 (N=58)	5 (8.6)	32 (55.2)	16 (27.6)	20 (34.5)	3 (5.2)	3 (5.2)	0 (0.0)	2 (3.4)	
合計 (N=383)	27 (7.0)	195 (50.9)	106 (27.7)	132 (34.5)	28 (7.3)	46 (12.0)	1 (0.3)	13 (3.4)	

表59. 本人・家族調査 県別・施設別の収入の変化

	変わらない	減った	増えた	わからない	無回答
大阪府計 (N=65)	15 (23.1)	43 (66.2)	0 (0.0)	4 (6.2)	3 (4.6)
大阪市内 (N=14)	2 (14.3)	11 (78.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)
大阪市以外 (N=51)	13 (25.5)	32 (62.7)	0 (0.0)	4 (7.8)	2 (3.9)
愛知県計 (N=72)	22 (30.6)	37 (51.4)	4 (5.6)	7 (9.7)	2 (2.8)
名古屋市内 (N=28)	10 (35.7)	13 (46.4)	0 (0.0)	5 (17.9)	0 (0.0)
名古屋市以外 (N=44)	12 (27.3)	24 (54.5)	4 (9.1)	2 (4.5)	2 (4.5)
岐阜県 (N=34)	7 (20.6)	25 (73.5)	1 (2.9)	1 (2.9)	0 (0.0)
三重県 (N=25)	7 (28.0)	14 (56.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	2 (8.0)
秋田県 (N=10)	6 (60.0)	4 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
山形県 (N=16)	5 (31.3)	8 (50.0)	0 (0.0)	2 (12.5)	1 (6.3)
富山県 (N=18)	7 (38.9)	8 (44.4)	1 (5.6)	0 (0.0)	2 (11.1)
石川県 (N=14)	4 (28.6)	9 (64.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)
福井県 (N=13)	1 (7.7)	12 (92.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
岡山県 (N=42)	6 (14.3)	31 (73.8)	1 (2.4)	2 (4.8)	2 (4.8)
山口県 (N=21)	6 (28.6)	11 (52.4)	1 (4.8)	2 (9.5)	1 (4.8)
香川県 (N=7)	2 (28.6)	2 (28.6)	0 (0.0)	2 (28.6)	1 (14.3)
長崎県 (N=24)	9 (37.5)	12 (50.0)	1 (4.2)	1 (4.2)	1 (4.2)
宮崎県 (N=19)	6 (31.6)	8 (42.1)	2 (10.5)	2 (10.5)	1 (5.3)
居宅介護支援事業所 (N=137)	33 (24.1)	90 (65.7)	3 (2.2)	6 (4.4)	5 (3.6)
介護施設 (N=55)	13 (23.6)	27 (49.1)	4 (7.3)	7 (12.7)	4 (7.3)
介護老人保健施設 (N=15)	5 (33.3)	6 (40.0)	1 (6.7)	2 (13.3)	1 (6.7)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	5 (20.0)	12 (48.0)	1 (4.0)	4 (16.0)	3 (12.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	3 (20.0)	9 (60.0)	2 (13.3)	1 (6.7)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)	2 (10.5)	12 (63.2)	0 (0.0)	2 (10.5)	3 (15.8)
医療機関 (N=172)	55 (32.0)	98 (57.0)	5 (2.9)	9 (5.2)	5 (2.9)
病院 (N=114)	36 (31.6)	67 (58.8)	5 (4.4)	3 (2.6)	3 (2.6)
診療所 (N=58)	19 (32.8)	31 (53.4)	0 (0.0)	6 (10.3)	2 (3.4)
合計 (N=383)	103 (26.9)	227 (59.3)	12 (3.1)	24 (6.3)	17 (4.4)

表60. 本人・家族調査 県別・施設別のローンの有無

	ローンは ない	住宅の ローンあ り	教育の ローンあ り	車のロー ンあり	その他の ローンあ り	わからな い	無回答	
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	56 (86.2)	6 (9.2)	1 (1.5)	1 (1.5)	2 (3.1)	0 (0.0)	1 (1.5)
	大阪市内 (N=14)	10 (71.4)	3 (21.4)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)
	大阪市以外 (N=51)	46 (90.2)	3 (5.9)	1 (2.0)	0 (0.0)	2 (3.9)	0 (0.0)	0 (0.0)
	愛知県計 (N=72)	54 (75.0)	10 (13.9)	1 (1.4)	3 (4.2)	3 (4.2)	1 (1.4)	2 (2.8)
	名古屋市内 (N=28)	21 (75.0)	3 (10.7)	1 (3.6)	1 (3.6)	2 (7.1)	1 (3.6)	1 (3.6)
	名古屋市以外 (N=44)	33 (75.0)	7 (15.9)	0 (0.0)	2 (4.5)	1 (2.3)	0 (0.0)	1 (2.3)
	岐阜県 (N=34)	26 (76.5)	5 (14.7)	2 (5.9)	4 (11.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	三重県 (N=25)	18 (72.0)	5 (20.0)	1 (4.0)	2 (8.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (8.0)
	秋田県 (N=10)	5 (50.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (20.0)
	山形県 (N=16)	13 (81.3)	2 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.3)
	富山県 (N=18)	13 (72.2)	2 (11.1)	0 (0.0)	1 (5.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (16.7)
	石川県 (N=14)	12 (85.7)	2 (14.3)	1 (7.1)	1 (7.1)	2 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
	福井県 (N=13)	10 (76.9)	2 (15.4)	0 (0.0)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)
	和歌山県 (N=3)	2 (66.7)	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	岡山県 (N=42)	36 (85.7)	4 (9.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (4.8)
	山口県 (N=21)	19 (90.5)	1 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.8)	0 (0.0)
	香川県 (N=7)	4 (57.1)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)
	長崎県 (N=24)	18 (75.0)	5 (20.8)	1 (4.2)	0 (0.0)	1 (4.2)	0 (0.0)	1 (4.2)
	宮崎県 (N=19)	14 (73.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (21.1)	1 (5.3)	1 (5.3)	1 (5.3)
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	106 (77.4)	19 (13.9)	3 (2.2)	8 (5.8)	3 (2.2)	2 (1.5)
介護施設 (N=55)		48 (87.3)	6 (10.9)	1 (1.8)	4 (7.3)	2 (3.6)	0 (0.0)	1 (1.8)
介護老人保健施設 (N=15)		13 (86.7)	2 (13.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	2 (13.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		22 (88.0)	2 (8.0)	0 (0.0)	2 (8.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)		13 (86.7)	2 (13.3)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		12 (63.2)	3 (15.8)	0 (0.0)	1 (5.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (15.8)
医療機関 (N=172)		134 (77.9)	20 (11.6)	4 (2.3)	9 (5.2)	4 (2.3)	2 (1.2)	7 (4.1)
病院 (N=114)		89 (78.1)	15 (13.2)	4 (3.5)	4 (3.5)	3 (2.6)	1 (0.9)	4 (3.5)
診療所 (N=58)		45 (77.6)	5 (8.6)	0 (0.0)	5 (8.6)	1 (1.7)	1 (1.7)	3 (5.2)
合計 (N=383)		300 (78.3)	48 (12.5)	8 (2.1)	22 (5.7)	9 (2.3)	4 (1.0)	17 (4.4)

表61. 本人・家族調査 県別・施設別の調査時の家計状況

	とても苦しい	やや苦しい	何とかまかなえている	余裕がある	わからない	無回答		
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	16 (24.6)	11 (16.9)	30 (46.2)	6 (9.2)	1 (1.5)	1 (1.5)	
	大阪市内 (N=14)	5 (35.7)	1 (7.1)	5 (35.7)	2 (14.3)	0 (0.0)	1 (7.1)	
	大阪市以外 (N=51)	11 (21.6)	10 (19.6)	25 (49.0)	4 (7.8)	1 (2.0)	0 (0.0)	
	愛知県計 (N=72)	13 (18.1)	13 (18.1)	40 (55.6)	2 (2.8)	2 (2.8)	2 (2.8)	
	名古屋市内 (N=28)	7 (25.0)	4 (14.3)	14 (50.0)	1 (3.6)	1 (3.6)	1 (3.6)	
	名古屋市以外 (N=44)	6 (13.6)	9 (20.5)	26 (59.1)	1 (2.3)	1 (2.3)	1 (2.3)	
	岐阜県 (N=34)	9 (26.5)	11 (32.4)	12 (35.3)	2 (5.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	三重県 (N=25)	3 (12.0)	7 (28.0)	12 (48.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	2 (8.0)	
	秋田県 (N=10)	2 (20.0)	3 (30.0)	5 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	山形県 (N=16)	2 (12.5)	2 (12.5)	11 (68.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.3)	
	富山県 (N=18)	1 (5.6)	4 (22.2)	8 (44.4)	3 (16.7)	0 (0.0)	2 (11.1)	
	石川県 (N=14)	4 (28.6)	1 (7.1)	8 (57.1)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	
	福井県 (N=13)	5 (38.5)	2 (15.4)	6 (46.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	和歌山県 (N=3)	2 (66.7)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	岡山県 (N=42)	10 (23.8)	8 (19.0)	22 (52.4)	0 (0.0)	1 (2.4)	1 (2.4)	
	山口県 (N=21)	1 (4.8)	6 (28.6)	10 (47.6)	2 (9.5)	2 (9.5)	0 (0.0)	
	香川県 (N=7)	1 (14.3)	1 (14.3)	3 (42.9)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	
	長崎県 (N=24)	6 (25.0)	4 (16.7)	13 (54.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.2)	
	宮崎県 (N=19)	1 (5.3)	5 (26.3)	8 (42.1)	2 (10.5)	2 (10.5)	1 (5.3)	
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	34 (24.8)	28 (20.4)	63 (46.0)	4 (2.9)	4 (2.9)	4 (2.9)
		介護施設 (N=55)	15 (27.3)	10 (18.2)	24 (43.6)	3 (5.5)	2 (3.6)	1 (1.8)
介護老人保健施設 (N=15)		4 (26.7)	4 (26.7)	7 (46.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		10 (40.0)	2 (8.0)	9 (36.0)	1 (4.0)	2 (8.0)	1 (4.0)	
認知症対応型通所介護 (N=15)		1 (6.7)	4 (26.7)	8 (53.3)	2 (13.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		5 (26.3)	1 (5.3)	11 (57.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (10.5)	
医療機関 (N=172)		22 (12.8)	39 (22.7)	91 (52.9)	10 (5.8)	5 (2.9)	5 (2.9)	
病院 (N=114)		13 (11.4)	26 (22.8)	61 (53.5)	9 (7.9)	2 (1.8)	3 (2.6)	
診療所 (N=58)	9 (15.5)	13 (22.4)	30 (51.7)	1 (1.7)	3 (5.2)	2 (3.4)		
合計 (N=383)	76 (19.8)	78 (20.4)	189 (49.3)	17 (4.4)	11 (2.9)	12 (3.1)		

表62. 本人・家族調査 県別・施設別の養育が必要な子どもの有無

	いない	いる							無回答		
		就学前	小学校	中学校	高校	大学・ 専門学校	その他				
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	57 (87.7)	5 (7.7)	0 (0.0)	1 (1.5)	1 (1.5)	2 (3.1)	1 (1.5)	1 (1.5)	3 (4.6)	
	大阪市内 (N=14)	12 (85.7)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	
	大阪市以外 (N=51)	45 (88.2)	4 (7.8)	0 (0.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	1 (2.0)	1 (2.0)	2 (3.9)	
	愛知県計 (N=72)	64 (88.9)	7 (9.7)	0 (0.0)	1 (1.4)	2 (2.8)	2 (2.8)	2 (2.8)	3 (4.2)	1 (1.4)	
	名古屋市内 (N=28)	24 (85.7)	4 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.6)	0 (0.0)	1 (3.6)	3 (10.7)	0 (0.0)	
	名古屋市以外 (N=44)	40 (90.9)	3 (6.8)	0 (0.0)	1 (2.3)	1 (2.3)	2 (4.5)	1 (2.3)	0 (0.0)	1 (2.3)	
	岐阜県 (N=34)	27 (79.4)	7 (20.6)	0 (0.0)	3 (8.8)	1 (2.9)	0 (0.0)	1 (2.9)	3 (8.8)	0 (0.0)	
	三重県 (N=25)	21 (84.0)	2 (8.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	2 (8.0)	
	秋田県 (N=10)	9 (90.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	山形県 (N=16)	12 (75.0)	3 (18.8)	0 (0.0)	1 (6.3)	1 (6.3)	1 (6.3)	1 (6.3)	0 (0.0)	1 (6.3)	
	富山県 (N=18)	16 (88.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (11.1)	
	石川県 (N=14)	13 (92.9)	1 (7.1)	0 (0.0)	1 (7.1)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	福井県 (N=13)	13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	和歌山県 (N=3)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	岡山県 (N=42)	39 (92.9)	2 (4.8)	1 (2.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.4)	0 (0.0)	1 (2.4)	1 (2.4)	
	山口県 (N=21)	18 (85.7)	3 (14.3)	1 (4.8)	1 (4.8)	1 (4.8)	1 (4.8)	2 (9.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	香川県 (N=7)	5 (71.4)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	
	長崎県 (N=24)	19 (79.2)	4 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (8.3)	2 (8.3)	2 (8.3)	1 (4.2)	
	宮崎県 (N=19)	16 (84.2)	2 (10.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)	2 (10.5)	1 (5.3)	
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	114 (83.2)	19 (13.9)	1 (0.7)	3 (2.2)	4 (2.9)	7 (5.1)	6 (4.4)	5 (3.6)	4 (2.9)
		介護施設 (N=55)	50 (90.9)	4 (7.3)	0 (0.0)	1 (1.8)	1 (1.8)	0 (0.0)	2 (3.6)	1 (1.8)	1 (1.8)
介護老人保健施設 (N=15)		14 (93.3)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		22 (88.0)	2 (8.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	
認知症対応型通所介護 (N=15)		14 (93.3)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		15 (78.9)	2 (10.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)	2 (10.5)	0 (0.0)	2 (10.5)	
医療機関 (N=172)		152 (88.4)	14 (8.1)	1 (0.6)	4 (2.3)	2 (1.2)	3 (1.7)	3 (1.7)	6 (3.5)	6 (3.5)	
病院 (N=114)		102 (89.5)	9 (7.9)	1 (0.9)	2 (1.8)	2 (1.8)	3 (2.6)	2 (1.8)	4 (3.5)	3 (2.6)	
診療所 (N=58)	50 (86.2)	5 (8.6)	0 (0.0)	2 (3.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.7)	2 (3.4)	3 (5.2)		
合計 (N=383)	331 (86.4)	39 (10.2)	2 (0.5)	8 (2.1)	7 (1.8)	11 (2.9)	13 (3.4)	12 (3.1)	13 (3.4)		

表63-1. 本人・家族調査 県別・施設別の必要と感じた情報(A, B)

	A. 専門医や専門病院に関する情報					B. 治療方法や薬に関する情報						
	必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答	必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答		
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	2 (3.1)	3 (4.6)	8 (12.3)	46 (70.8)	6 (9.2)	1 (1.5)	4 (6.2)	11 (16.9)	44 (67.7)	5 (7.7)	
	大阪市内 (N=14)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	11 (78.6)	2 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (14.3)	10 (71.4)	2 (14.3)	
	大阪市以外 (N=51)	2 (3.9)	3 (5.9)	7 (13.7)	35 (68.6)	4 (7.8)	1 (2.0)	4 (7.8)	9 (17.6)	34 (66.7)	3 (5.9)	
	愛知県計 (N=72)	11 (15.3)	5 (6.9)	13 (18.1)	38 (52.8)	5 (6.9)	10 (13.9)	5 (6.9)	16 (22.2)	36 (50.0)	5 (6.9)	
	名古屋市内 (N=28)	6 (21.4)	2 (7.1)	5 (17.9)	14 (50.0)	1 (3.6)	5 (17.9)	4 (14.3)	7 (25.0)	11 (39.3)	1 (3.6)	
	名古屋市以外 (N=44)	5 (11.4)	3 (6.8)	8 (18.2)	24 (54.5)	4 (9.1)	5 (11.4)	1 (2.3)	9 (20.5)	25 (56.8)	4 (9.1)	
	岐阜県 (N=34)	0 (0.0)	4 (11.8)	9 (26.5)	19 (55.9)	2 (5.9)	1 (2.9)	6 (17.6)	8 (23.5)	17 (50.0)	2 (5.9)	
	三重県 (N=25)	5 (20.0)	1 (4.0)	3 (12.0)	11 (44.0)	5 (20.0)	4 (16.0)	0 (0.0)	4 (16.0)	13 (52.0)	4 (16.0)	
	秋田県 (N=10)	0 (0.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	8 (80.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	6 (60.0)	1 (10.0)	
	山形県 (N=16)	2 (12.5)	1 (6.3)	3 (18.8)	10 (62.5)	0 (0.0)	2 (12.5)	3 (18.8)	4 (25.0)	7 (43.8)	0 (0.0)	
	富山県 (N=18)	3 (16.7)	5 (27.8)	4 (22.2)	5 (27.8)	1 (5.6)	2 (11.1)	8 (44.4)	2 (11.1)	5 (27.8)	1 (5.6)	
	石川県 (N=14)	3 (21.4)	3 (21.4)	2 (14.3)	5 (35.7)	1 (7.1)	2 (14.3)	3 (21.4)	2 (14.3)	6 (42.9)	1 (7.1)	
	福井県 (N=13)	1 (7.7)	1 (7.7)	4 (30.8)	6 (46.2)	1 (7.7)	1 (7.7)	1 (7.7)	1 (7.7)	9 (69.2)	1 (7.7)	
	和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (0.0)	
	岡山県 (N=42)	2 (4.8)	5 (11.9)	12 (28.6)	21 (50.0)	2 (4.8)	3 (7.1)	1 (2.4)	11 (26.2)	25 (59.5)	2 (4.8)	
	山口県 (N=21)	0 (0.0)	5 (23.8)	1 (4.8)	14 (66.7)	1 (4.8)	0 (0.0)	5 (23.8)	3 (14.3)	12 (57.1)	1 (4.8)	
	香川県 (N=7)	1 (14.3)	0 (0.0)	2 (28.6)	3 (42.9)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	3 (42.9)	2 (28.6)	1 (14.3)	
	長崎県 (N=24)	2 (8.3)	5 (20.8)	2 (8.3)	14 (58.3)	1 (4.2)	2 (8.3)	3 (12.5)	4 (16.7)	14 (58.3)	1 (4.2)	
	宮崎県 (N=19)	4 (21.1)	6 (31.6)	5 (26.3)	4 (21.1)	0 (0.0)	4 (21.1)	4 (21.1)	1 (5.3)	10 (52.6)	0 (0.0)	
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	14 (10.2)	14 (10.2)	27 (19.7)	76 (55.5)	6 (4.4)	9 (6.6)	17 (12.4)	30 (21.9)	75 (54.7)	6 (4.4)
		介護施設 (N=55)	6 (10.9)	7 (12.7)	9 (16.4)	28 (50.9)	5 (9.1)	7 (12.7)	8 (14.5)	8 (14.5)	28 (50.9)	4 (7.3)
介護老人保健施設 (N=15)		2 (13.3)	4 (26.7)	3 (20.0)	3 (20.0)	3 (20.0)	2 (13.3)	3 (20.0)	2 (13.3)	5 (33.3)	3 (20.0)	
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		2 (8.0)	3 (12.0)	6 (24.0)	12 (48.0)	2 (8.0)	3 (12.0)	4 (16.0)	5 (20.0)	12 (48.0)	1 (4.0)	
認知症対応型通所介護 (N=15)		2 (13.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (86.7)	0 (0.0)	2 (13.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	11 (73.3)	0 (0.0)	
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		0 (0.0)	1 (5.3)	3 (15.8)	11 (57.9)	4 (21.1)	1 (5.3)	0 (0.0)	3 (15.8)	10 (52.6)	5 (26.3)	
医療機関 (N=172)		16 (9.3)	25 (14.5)	29 (16.9)	91 (52.9)	11 (6.4)	17 (9.9)	20 (11.6)	30 (17.4)	95 (55.2)	10 (5.8)	
病院 (N=114)		8 (7.0)	16 (14.0)	21 (18.4)	64 (56.1)	5 (4.4)	8 (7.0)	12 (10.5)	24 (21.1)	66 (57.9)	4 (3.5)	
診療所 (N=58)	8 (13.8)	9 (15.5)	8 (13.8)	27 (46.6)	6 (10.3)	9 (15.5)	8 (13.8)	6 (10.3)	29 (50.0)	6 (10.3)		
合計 (N=383)	36 (9.4)	47 (12.3)	68 (17.8)	206 (53.8)	26 (6.8)	34 (8.9)	45 (11.7)	71 (18.5)	208 (54.3)	25 (6.5)		

表63-2. 本人・家族調査 県別・施設別の必要と感じた情報(C, D)

	C. 病気の症状や進行に関する情報					D. 介護保険サービスに関する情報						
	必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答	必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答		
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	1 (1.5)	4 (6.2)	9 (13.8)	44 (67.7)	7 (10.8)	2 (3.1)	4 (6.2)	13 (20.0)	39 (60.0)	7 (10.8)	
	大阪市内 (N=14)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	11 (78.6)	2 (14.3)	0 (0.0)	1 (7.1)	2 (14.3)	9 (64.3)	2 (14.3)	
	大阪市以外 (N=51)	1 (2.0)	4 (7.8)	8 (15.7)	33 (64.7)	5 (9.8)	2 (3.9)	3 (5.9)	11 (21.6)	30 (58.8)	5 (9.8)	
	愛知県計 (N=72)	9 (12.5)	6 (8.3)	13 (18.1)	39 (54.2)	5 (6.9)	14 (19.4)	7 (9.7)	15 (20.8)	32 (44.4)	4 (5.6)	
	名古屋市内 (N=28)	5 (17.9)	3 (10.7)	5 (17.9)	14 (50.0)	1 (3.6)	8 (28.6)	1 (3.6)	5 (17.9)	13 (46.4)	1 (3.6)	
	名古屋市以外 (N=44)	4 (9.1)	3 (6.8)	8 (18.2)	25 (56.8)	4 (9.1)	6 (13.6)	6 (13.6)	10 (22.7)	19 (43.2)	3 (6.8)	
	岐阜県 (N=34)	1 (2.9)	5 (14.7)	7 (20.6)	19 (55.9)	2 (5.9)	1 (2.9)	7 (20.6)	9 (26.5)	15 (44.1)	2 (5.9)	
	三重県 (N=25)	3 (12.0)	0 (0.0)	6 (24.0)	14 (56.0)	2 (8.0)	4 (16.0)	2 (8.0)	5 (20.0)	10 (40.0)	4 (16.0)	
	秋田県 (N=10)	1 (10.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	6 (60.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	6 (60.0)	1 (10.0)	
	山形県 (N=16)	2 (12.5)	1 (6.3)	4 (25.0)	9 (56.3)	0 (0.0)	2 (12.5)	1 (6.3)	6 (37.5)	7 (43.8)	0 (0.0)	
	富山県 (N=18)	2 (11.1)	5 (27.8)	4 (22.2)	6 (33.3)	1 (5.6)	4 (22.2)	3 (16.7)	4 (22.2)	6 (33.3)	1 (5.6)	
	石川県 (N=14)	2 (14.3)	2 (14.3)	3 (21.4)	6 (42.9)	1 (7.1)	2 (14.3)	1 (7.1)	3 (21.4)	6 (42.9)	2 (14.3)	
	福井県 (N=13)	1 (7.7)	1 (7.7)	0 (0.0)	10 (76.9)	1 (7.7)	2 (15.4)	0 (0.0)	2 (15.4)	8 (61.5)	1 (7.7)	
	和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	
	岡山県 (N=42)	1 (2.4)	5 (11.9)	12 (28.6)	22 (52.4)	2 (4.8)	1 (2.4)	4 (9.5)	14 (33.3)	20 (47.6)	3 (7.1)	
	山口県 (N=21)	0 (0.0)	2 (9.5)	5 (23.8)	13 (61.9)	1 (4.8)	3 (14.3)	1 (4.8)	5 (23.8)	10 (47.6)	2 (9.5)	
	香川県 (N=7)	1 (14.3)	0 (0.0)	2 (28.6)	3 (42.9)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	2 (28.6)	3 (42.9)	1 (14.3)	
	長崎県 (N=24)	2 (8.3)	2 (8.3)	3 (12.5)	17 (70.8)	0 (0.0)	1 (4.2)	4 (16.7)	2 (8.3)	16 (66.7)	1 (4.2)	
	宮崎県 (N=19)	3 (15.8)	4 (21.1)	3 (15.8)	9 (47.4)	0 (0.0)	4 (21.1)	4 (21.1)	5 (26.3)	6 (31.6)	0 (0.0)	
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	9 (6.6)	10 (7.3)	30 (21.9)	81 (59.1)	7 (5.1)	8 (5.8)	14 (10.2)	30 (21.9)	79 (57.7)	6 (4.4)
		介護施設 (N=55)	6 (10.9)	8 (14.5)	8 (14.5)	30 (54.5)	3 (5.5)	5 (9.1)	3 (5.5)	17 (30.9)	26 (47.3)	4 (7.3)
介護老人保健施設 (N=15)		2 (13.3)	4 (26.7)	3 (20.0)	4 (26.7)	2 (13.3)	2 (13.3)	3 (20.0)	5 (33.3)	3 (20.0)	2 (13.3)	
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		2 (8.0)	3 (12.0)	5 (20.0)	14 (56.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	7 (28.0)	15 (60.0)	2 (8.0)	
認知症対応型通所介護 (N=15)		2 (13.3)	1 (6.7)	0 (0.0)	12 (80.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	5 (33.3)	8 (53.3)	0 (0.0)	
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		1 (5.3)	0 (0.0)	4 (21.1)	9 (47.4)	5 (26.3)	3 (15.8)	0 (0.0)	5 (26.3)	6 (31.6)	5 (26.3)	
医療機関 (N=172)		13 (7.6)	20 (11.6)	31 (18.0)	99 (57.6)	9 (5.2)	26 (15.1)	22 (12.8)	34 (19.8)	76 (44.2)	14 (8.1)	
病院 (N=114)		6 (5.3)	13 (11.4)	24 (21.1)	67 (58.8)	4 (3.5)	16 (14.0)	16 (14.0)	25 (21.9)	50 (43.9)	7 (6.1)	
診療所 (N=58)		7 (12.1)	7 (12.1)	7 (12.1)	32 (55.2)	5 (8.6)	10 (17.2)	6 (10.3)	9 (15.5)	26 (44.8)	7 (12.1)	
合計 (N=383)	29 (7.6)	38 (9.9)	73 (19.1)	219 (57.2)	24 (6.3)	42 (11.0)	39 (10.2)	86 (22.5)	187 (48.8)	29 (7.6)		

表63-3. 本人・家族調査 県別・施設別の必要と感じた情報(E, F)

	E. 障害年金など経済的支援に関する情報					F. 若年性認知症の相談窓口に関する情報					
	必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答	必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答	
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	3 (4.6)	5 (7.7)	10 (15.4)	39 (60.0)	8 (12.3)	3 (4.6)	4 (6.2)	15 (23.1)	39 (60.0)	4 (6.2)
	大阪市内 (N=14)	2 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (71.4)	2 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (28.6)	8 (57.1)	2 (14.3)
	大阪市以外 (N=51)	1 (2.0)	5 (9.8)	10 (19.6)	29 (56.9)	6 (11.8)	3 (5.9)	4 (7.8)	11 (21.6)	31 (60.8)	2 (3.9)
	愛知県計 (N=72)	14 (19.4)	8 (11.1)	12 (16.7)	34 (47.2)	4 (5.6)	14 (19.4)	10 (13.9)	15 (20.8)	28 (38.9)	5 (6.9)
	名古屋市内 (N=28)	5 (17.9)	3 (10.7)	4 (14.3)	15 (53.6)	1 (3.6)	7 (25.0)	3 (10.7)	7 (25.0)	10 (35.7)	1 (3.6)
	名古屋市以外 (N=44)	9 (20.5)	5 (11.4)	8 (18.2)	19 (43.2)	3 (6.8)	7 (15.9)	7 (15.9)	8 (18.2)	18 (40.9)	4 (9.1)
	岐阜県 (N=34)	3 (8.8)	5 (14.7)	3 (8.8)	21 (61.8)	2 (5.9)	4 (11.8)	7 (20.6)	9 (26.5)	12 (35.3)	2 (5.9)
	三重県 (N=25)	2 (8.0)	5 (20.0)	3 (12.0)	11 (44.0)	4 (16.0)	4 (16.0)	5 (20.0)	6 (24.0)	5 (20.0)	5 (20.0)
	秋田県 (N=10)	1 (10.0)	3 (30.0)	0 (0.0)	6 (60.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	2 (20.0)	6 (60.0)	0 (0.0)
	山形県 (N=16)	2 (12.5)	2 (12.5)	3 (18.8)	8 (50.0)	1 (6.3)	2 (12.5)	4 (25.0)	5 (31.3)	5 (31.3)	0 (0.0)
	富山県 (N=18)	7 (38.9)	2 (11.1)	3 (16.7)	5 (27.8)	1 (5.6)	3 (16.7)	5 (27.8)	6 (33.3)	3 (16.7)	1 (5.6)
	石川県 (N=14)	2 (14.3)	3 (21.4)	2 (14.3)	6 (42.9)	1 (7.1)	3 (21.4)	1 (7.1)	4 (28.6)	5 (35.7)	1 (7.1)
	福井県 (N=13)	1 (7.7)	0 (0.0)	2 (15.4)	8 (61.5)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)	9 (69.2)	1 (7.7)
	和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (0.0)
	岡山県 (N=42)	1 (2.4)	3 (7.1)	12 (28.6)	24 (57.1)	2 (4.8)	0 (0.0)	9 (21.4)	11 (26.2)	18 (42.9)	4 (9.5)
	山口県 (N=21)	1 (4.8)	2 (9.5)	4 (19.0)	13 (61.9)	1 (4.8)	3 (14.3)	3 (14.3)	5 (23.8)	10 (47.6)	0 (0.0)
	香川県 (N=7)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	4 (57.1)	1 (14.3)	3 (42.9)	0 (0.0)	1 (14.3)	2 (28.6)	1 (14.3)
	長崎県 (N=24)	3 (12.5)	1 (4.2)	6 (25.0)	13 (54.2)	1 (4.2)	3 (12.5)	2 (8.3)	6 (25.0)	12 (50.0)	1 (4.2)
	宮崎県 (N=19)	5 (26.3)	4 (21.1)	4 (21.1)	6 (31.6)	0 (0.0)	4 (21.1)	5 (26.3)	3 (15.8)	7 (36.8)	0 (0.0)
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	15 (10.9)	14 (10.2)	25 (18.2)	74 (54.0)	9 (6.6)	16 (11.7)	20 (14.6)	41 (29.9)	53 (38.7)
介護施設 (N=55)		5 (9.1)	6 (10.9)	11 (20.0)	30 (54.5)	3 (5.5)	5 (9.1)	8 (14.5)	13 (23.6)	25 (45.5)	4 (7.3)
介護老人保健施設 (N=15)		2 (13.3)	3 (20.0)	4 (26.7)	5 (33.3)	1 (6.7)	0 (0.0)	3 (20.0)	4 (26.7)	5 (33.3)	3 (20.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		1 (4.0)	2 (8.0)	4 (16.0)	16 (64.0)	2 (8.0)	3 (12.0)	5 (20.0)	7 (28.0)	9 (36.0)	1 (4.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)		2 (13.3)	1 (6.7)	3 (20.0)	9 (60.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	2 (13.3)	11 (73.3)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		0 (0.0)	1 (5.3)	2 (10.5)	13 (68.4)	3 (15.8)	2 (10.5)	1 (5.3)	4 (21.1)	8 (42.1)	4 (21.1)
医療機関 (N=172)		26 (15.1)	22 (12.8)	27 (15.7)	84 (48.8)	13 (7.6)	24 (14.0)	27 (15.7)	34 (19.8)	77 (44.8)	10 (5.8)
病院 (N=114)		16 (14.0)	14 (12.3)	21 (18.4)	57 (50.0)	6 (5.3)	14 (12.3)	16 (14.0)	25 (21.9)	54 (47.4)	5 (4.4)
診療所 (N=58)	10 (17.2)	8 (13.8)	6 (10.3)	27 (46.6)	7 (12.1)	10 (17.2)	11 (19.0)	9 (15.5)	23 (39.7)	5 (8.6)	
合計 (N=383)	46 (12.0)	43 (11.2)	65 (17.0)	201 (52.5)	28 (7.3)	47 (12.3)	56 (14.6)	92 (24.0)	163 (42.6)	25 (6.5)	

表63-4. 本人・家族調査 県別・施設別必要と感じた情報(G, H)

	G. その他の社会資源に関する情報					H. 就労相談の窓口に関する情報					
	必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答	必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答	
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	3 (4.6)	13 (20.0)	14 (21.5)	25 (38.5)	10 (15.4)	37 (56.9)	3 (4.6)	8 (12.3)	12 (18.5)	5 (7.7)
	大阪市内 (N=14)	0 (0.0)	3 (21.4)	2 (14.3)	7 (50.0)	2 (14.3)	5 (35.7)	1 (7.1)	2 (14.3)	4 (28.6)	2 (14.3)
	大阪市以外 (N=51)	3 (5.9)	10 (19.6)	12 (23.5)	18 (35.3)	8 (15.7)	32 (62.7)	2 (3.9)	6 (11.8)	8 (15.7)	3 (5.9)
	愛知県計 (N=72)	24 (33.3)	10 (13.9)	15 (20.8)	17 (23.6)	6 (8.3)	42 (58.3)	8 (11.1)	5 (6.9)	10 (13.9)	7 (9.7)
	名古屋市内 (N=28)	11 (39.3)	2 (7.1)	6 (21.4)	8 (28.6)	1 (3.6)	16 (57.1)	3 (10.7)	2 (7.1)	6 (21.4)	1 (3.6)
	名古屋市以外 (N=44)	13 (29.5)	8 (18.2)	9 (20.5)	9 (20.5)	5 (11.4)	26 (59.1)	5 (11.4)	3 (6.8)	4 (9.1)	6 (13.6)
	岐阜県 (N=34)	10 (29.4)	6 (17.6)	5 (14.7)	9 (26.5)	4 (11.8)	16 (47.1)	5 (14.7)	5 (14.7)	5 (14.7)	3 (8.8)
	三重県 (N=25)	9 (36.0)	5 (20.0)	5 (20.0)	1 (4.0)	5 (20.0)	14 (56.0)	3 (12.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	6 (24.0)
	秋田県 (N=10)	3 (30.0)	1 (10.0)	4 (40.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	7 (70.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	1 (10.0)
	山形県 (N=16)	7 (43.8)	4 (25.0)	1 (6.3)	3 (18.8)	1 (6.3)	11 (68.8)	3 (18.8)	0 (0.0)	2 (12.5)	0 (0.0)
	富山県 (N=18)	5 (27.8)	5 (27.8)	5 (27.8)	2 (11.1)	1 (5.6)	11 (61.1)	3 (16.7)	1 (5.6)	2 (11.1)	1 (5.6)
	石川県 (N=14)	6 (42.9)	2 (14.3)	2 (14.3)	2 (14.3)	2 (14.3)	9 (64.3)	1 (7.1)	0 (0.0)	2 (14.3)	2 (14.3)
	福井県 (N=13)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (30.8)	7 (53.8)	2 (15.4)	6 (46.2)	1 (7.7)	1 (7.7)	3 (23.1)	2 (15.4)
	和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)
	岡山県 (N=42)	7 (16.7)	8 (19.0)	9 (21.4)	14 (33.3)	4 (9.5)	18 (42.9)	6 (14.3)	6 (14.3)	7 (16.7)	5 (11.9)
	山口県 (N=21)	3 (14.3)	1 (4.8)	4 (19.0)	10 (47.6)	3 (14.3)	16 (76.2)	0 (0.0)	1 (4.8)	2 (9.5)	2 (9.5)
	香川県 (N=7)	1 (14.3)	1 (14.3)	2 (28.6)	2 (28.6)	1 (14.3)	3 (42.9)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)
	長崎県 (N=24)	7 (29.2)	8 (33.3)	2 (8.3)	6 (25.0)	1 (4.2)	15 (62.5)	3 (12.5)	2 (8.3)	3 (12.5)	1 (4.2)
	宮崎県 (N=19)	8 (42.1)	6 (31.6)	2 (10.5)	1 (5.3)	2 (10.5)	11 (57.9)	5 (26.3)	2 (10.5)	0 (0.0)	1 (5.3)
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	29 (21.2)	24 (17.5)	31 (22.6)	40 (29.2)	13 (9.5)	81 (59.1)	14 (10.2)	10 (7.3)	22 (16.1)
介護施設 (N=55)		13 (23.6)	8 (14.5)	14 (25.5)	12 (21.8)	8 (14.5)	28 (50.9)	8 (14.5)	5 (9.1)	7 (12.7)	7 (12.7)
介護老人保健施設 (N=15)		4 (26.7)	1 (6.7)	3 (20.0)	2 (13.3)	5 (33.3)	7 (46.7)	2 (13.3)	2 (13.3)	1 (6.7)	3 (20.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		5 (20.0)	4 (16.0)	8 (32.0)	6 (24.0)	2 (8.0)	12 (48.0)	4 (16.0)	3 (12.0)	4 (16.0)	2 (8.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)		4 (26.7)	3 (20.0)	3 (20.0)	4 (26.7)	1 (6.7)	9 (60.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	2 (13.3)	2 (13.3)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		1 (5.3)	2 (10.5)	5 (26.3)	6 (31.6)	5 (26.3)	3 (15.8)	0 (0.0)	5 (26.3)	6 (31.6)	5 (26.3)
医療機関 (N=172)		50 (29.1)	36 (20.9)	25 (14.5)	44 (25.6)	17 (9.9)	105 (61.0)	21 (12.2)	15 (8.7)	16 (9.3)	15 (8.7)
病院 (N=114)		36 (31.6)	24 (21.1)	17 (14.9)	28 (24.6)	9 (7.9)	73 (64.0)	15 (13.2)	9 (7.9)	9 (7.9)	8 (7.0)
診療所 (N=58)	14 (24.1)	12 (20.7)	8 (13.8)	16 (27.6)	8 (13.8)	32 (55.2)	6 (10.3)	6 (10.3)	7 (12.1)	7 (12.1)	
合計 (N=383)	93 (24.3)	70 (18.3)	75 (19.6)	102 (26.6)	43 (11.2)	217 (56.7)	43 (11.2)	35 (9.1)	51 (13.3)	37 (9.7)	

表63-5. 本人・家族調査 県別・施設別必要と感じた情報(I, J)

	I. 介護方法に関する情報					J. 成年後見制度に関する情報					
	必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答	必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答	
対象者の住所別	大阪府計 (N=65)	2 (3.1)	7 (10.8)	16 (24.6)	34 (52.3)	6 (9.2)	22 (33.8)	19 (29.2)	8 (12.3)	11 (16.9)	5 (7.7)
	大阪市内 (N=14)	0 (0.0)	1 (7.1)	3 (21.4)	8 (57.1)	2 (14.3)	4 (28.6)	2 (14.3)	3 (21.4)	3 (21.4)	2 (14.3)
	大阪市以外 (N=51)	2 (3.9)	6 (11.8)	13 (25.5)	26 (51.0)	4 (7.8)	18 (35.3)	17 (33.3)	5 (9.8)	8 (15.7)	3 (5.9)
	愛知県計 (N=72)	13 (18.1)	9 (12.5)	15 (20.8)	29 (40.3)	6 (8.3)	32 (44.4)	14 (19.4)	10 (13.9)	7 (9.7)	9 (12.5)
	名古屋市内 (N=28)	6 (21.4)	3 (10.7)	6 (21.4)	12 (42.9)	1 (3.6)	13 (46.4)	7 (25.0)	2 (7.1)	5 (17.9)	1 (3.6)
	名古屋市以外 (N=44)	7 (15.9)	6 (13.6)	9 (20.5)	17 (38.6)	5 (11.4)	19 (43.2)	7 (15.9)	8 (18.2)	2 (4.5)	8 (18.2)
	岐阜県 (N=34)	1 (2.9)	7 (20.6)	11 (32.4)	12 (35.3)	3 (8.8)	12 (35.3)	7 (20.6)	6 (17.6)	6 (17.6)	3 (8.8)
	三重県 (N=25)	4 (16.0)	4 (16.0)	6 (24.0)	6 (24.0)	5 (20.0)	7 (28.0)	5 (20.0)	5 (20.0)	3 (12.0)	5 (20.0)
	秋田県 (N=10)	1 (10.0)	2 (20.0)	5 (50.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	5 (50.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	1 (10.0)	2 (20.0)
	山形県 (N=16)	3 (18.8)	6 (37.5)	2 (12.5)	5 (31.3)	0 (0.0)	6 (37.5)	7 (43.8)	0 (0.0)	3 (18.8)	0 (0.0)
	富山県 (N=18)	4 (22.2)	3 (16.7)	4 (22.2)	6 (33.3)	1 (5.6)	11 (61.1)	3 (16.7)	1 (5.6)	2 (11.1)	1 (5.6)
	石川県 (N=14)	3 (21.4)	2 (14.3)	2 (14.3)	6 (42.9)	1 (7.1)	6 (42.9)	4 (28.6)	1 (7.1)	2 (14.3)	1 (7.1)
	福井県 (N=13)	1 (7.7)	0 (0.0)	2 (15.4)	7 (53.8)	3 (23.1)	5 (38.5)	1 (7.7)	2 (15.4)	4 (30.8)	1 (7.7)
	和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (0.0)
	岡山県 (N=42)	1 (2.4)	7 (16.7)	16 (38.1)	16 (38.1)	2 (4.8)	9 (21.4)	14 (33.3)	9 (21.4)	5 (11.9)	5 (11.9)
	山口県 (N=21)	2 (9.5)	2 (9.5)	4 (19.0)	13 (61.9)	0 (0.0)	8 (38.1)	2 (9.5)	5 (23.8)	4 (19.0)	2 (9.5)
	香川県 (N=7)	2 (28.6)	1 (14.3)	1 (14.3)	2 (28.6)	1 (14.3)	3 (42.9)	0 (0.0)	2 (28.6)	1 (14.3)	1 (14.3)
	長崎県 (N=24)	2 (8.3)	5 (20.8)	3 (12.5)	12 (50.0)	2 (8.3)	10 (41.7)	6 (25.0)	2 (8.3)	5 (20.8)	1 (4.2)
	宮崎県 (N=19)	6 (31.6)	1 (5.3)	7 (36.8)	4 (21.1)	1 (5.3)	11 (57.9)	3 (15.8)	2 (10.5)	2 (10.5)	1 (5.3)
	施設種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	10 (7.3)	24 (17.5)	28 (20.4)	65 (47.4)	10 (7.3)	59 (43.1)	26 (19.0)	26 (19.0)	16 (11.7)
介護施設 (N=55)		5 (9.1)	12 (21.8)	15 (27.3)	19 (34.5)	4 (7.3)	14 (25.5)	16 (29.1)	8 (14.5)	9 (16.4)	8 (14.5)
介護老人保健施設 (N=15)		2 (13.3)	3 (20.0)	5 (33.3)	3 (20.0)	2 (13.3)	4 (26.7)	2 (13.3)	3 (20.0)	3 (20.0)	3 (20.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		1 (4.0)	8 (32.0)	4 (16.0)	11 (44.0)	1 (4.0)	8 (32.0)	8 (32.0)	4 (16.0)	4 (16.0)	1 (4.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)		2 (13.3)	1 (6.7)	6 (40.0)	5 (33.3)	1 (6.7)	2 (13.3)	6 (40.0)	1 (6.7)	2 (13.3)	4 (26.7)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		3 (15.8)	0 (0.0)	7 (36.8)	5 (26.3)	4 (21.1)	4 (21.1)	4 (21.1)	1 (5.3)	5 (26.3)	5 (26.3)
医療機関 (N=172)		27 (15.7)	21 (12.2)	44 (25.6)	67 (39.0)	13 (7.6)	70 (40.7)	39 (22.7)	21 (12.2)	28 (16.3)	14 (8.1)
病院 (N=114)		15 (13.2)	16 (14.0)	30 (26.3)	47 (41.2)	6 (5.3)	50 (43.9)	26 (22.8)	13 (11.4)	19 (16.7)	6 (5.3)
診療所 (N=58)		12 (20.7)	5 (8.6)	14 (24.1)	20 (34.5)	7 (12.1)	20 (34.5)	13 (22.4)	8 (13.8)	9 (15.5)	8 (13.8)
合計 (N=383)	45 (11.7)	57 (14.9)	94 (24.5)	156 (40.7)	31 (8.1)	147 (38.4)	85 (22.2)	56 (14.6)	58 (15.1)	37 (9.7)	

表63-6. 本人・家族調査 県別・施設別必要と感じた情報(K)

		K. 家族会などの情報				
		必要と感じ なかった	たまに必 要と感じ た	時々必 要と感じ た	いつも必 要と感じ た	無回答
対象者の 住所別	大阪府計 (N=65)	20 (30.8)	15 (23.1)	12 (18.5)	12 (18.5)	6 (9.2)
	大阪市内 (N=14)	3 (21.4)	3 (21.4)	3 (21.4)	3 (21.4)	2 (14.3)
	大阪市以外 (N=51)	17 (33.3)	12 (23.5)	9 (17.6)	9 (17.6)	4 (7.8)
	愛知県計 (N=72)	25 (34.7)	14 (19.4)	12 (16.7)	13 (18.1)	8 (11.1)
	名古屋市内 (N=28)	12 (42.9)	4 (14.3)	4 (14.3)	7 (25.0)	1 (3.6)
	名古屋市以外 (N=44)	13 (29.5)	10 (22.7)	8 (18.2)	6 (13.6)	7 (15.9)
	岐阜県 (N=34)	10 (29.4)	8 (23.5)	6 (17.6)	7 (20.6)	3 (8.8)
	三重県 (N=25)	6 (24.0)	5 (20.0)	8 (32.0)	1 (4.0)	5 (20.0)
	秋田県 (N=10)	3 (30.0)	2 (20.0)	3 (30.0)	1 (10.0)	1 (10.0)
	山形県 (N=16)	7 (43.8)	4 (25.0)	1 (6.3)	4 (25.0)	0 (0.0)
	富山県 (N=18)	8 (44.4)	4 (22.2)	2 (11.1)	3 (16.7)	1 (5.6)
	石川県 (N=14)	6 (42.9)	1 (7.1)	3 (21.4)	3 (21.4)	1 (7.1)
	福井県 (N=13)	1 (7.7)	3 (23.1)	3 (23.1)	5 (38.5)	1 (7.7)
	和歌山県 (N=3)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)
	岡山県 (N=42)	12 (28.6)	11 (26.2)	7 (16.7)	9 (21.4)	3 (7.1)
	山口県 (N=21)	5 (23.8)	6 (28.6)	6 (28.6)	3 (14.3)	1 (4.8)
	香川県 (N=7)	3 (42.9)	0 (0.0)	2 (28.6)	1 (14.3)	1 (14.3)
	長崎県 (N=24)	8 (33.3)	6 (25.0)	3 (12.5)	5 (20.8)	2 (8.3)
	宮崎県 (N=19)	7 (36.8)	4 (21.1)	4 (21.1)	3 (15.8)	1 (5.3)
	施設 種類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	51 (37.2)	26 (19.0)	30 (21.9)	21 (15.3)
介護施設 (N=55)		17 (30.9)	16 (29.1)	8 (14.5)	8 (14.5)	6 (10.9)
介護老人保健施設 (N=15)		4 (26.7)	2 (13.3)	4 (26.7)	2 (13.3)	3 (20.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		10 (40.0)	8 (32.0)	2 (8.0)	4 (16.0)	1 (4.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)		3 (20.0)	6 (40.0)	2 (13.3)	2 (13.3)	2 (13.3)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		2 (10.5)	3 (15.8)	3 (15.8)	6 (31.6)	5 (26.3)
医療機関 (N=172)		52 (30.2)	38 (22.1)	32 (18.6)	36 (20.9)	14 (8.1)
病院 (N=114)		32 (28.1)	29 (25.4)	22 (19.3)	25 (21.9)	6 (5.3)
診療所 (N=58)	20 (34.5)	9 (15.5)	10 (17.2)	11 (19.0)	8 (13.8)	
合 計 (N=383)	122 (31.9)	83 (21.7)	73 (19.1)	71 (18.5)	34 (8.9)	

表64-1. 本人・家族調査 県別・施設別の本人に関して困っていること(A, B)

	A. 認知症の症状が進行している					B. 認知症以外の病気が悪化している				
	思わな い	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答	思わな い	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答
大阪府計 (N=65)	3 (4.6)	8 (12.3)	9 (13.8)	41 (63.1)	4 (6.2)	33 (50.8)	10 (15.4)	10 (15.4)	9 (13.8)	3 (4.6)
大阪市内 (N=14)	1 (7.1)	1 (7.1)	1 (7.1)	10 (71.4)	1 (7.1)	8 (57.1)	3 (21.4)	2 (14.3)	1 (7.1)	0 (0.0)
大阪市以外 (N=51)	2 (3.9)	7 (13.7)	8 (15.7)	31 (60.8)	3 (5.9)	25 (49.0)	7 (13.7)	8 (15.7)	8 (15.7)	3 (5.9)
愛知県計 (N=72)	9 (12.5)	9 (12.5)	20 (27.8)	31 (43.1)	3 (4.2)	44 (61.1)	10 (13.9)	7 (9.7)	6 (8.3)	5 (6.9)
名古屋市内 (N=28)	6 (21.4)	3 (10.7)	7 (25.0)	11 (39.3)	1 (3.6)	17 (60.7)	4 (14.3)	4 (14.3)	2 (7.1)	1 (3.6)
名古屋市以外 (N=44)	3 (6.8)	6 (13.6)	13 (29.5)	20 (45.5)	2 (4.5)	27 (61.4)	6 (13.6)	3 (6.8)	4 (9.1)	4 (9.1)
岐阜県 (N=34)	2 (5.9)	7 (20.6)	7 (20.6)	17 (50.0)	1 (2.9)	19 (55.9)	5 (14.7)	3 (8.8)	6 (17.6)	1 (2.9)
三重県 (N=25)	3 (12.0)	5 (20.0)	3 (12.0)	10 (40.0)	4 (16.0)	12 (48.0)	4 (16.0)	3 (12.0)	3 (12.0)	3 (12.0)
秋田県 (N=10)	2 (20.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	6 (60.0)	0 (0.0)	5 (50.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	3 (30.0)	0 (0.0)
山形県 (N=16)	1 (6.3)	2 (12.5)	5 (31.3)	7 (43.8)	1 (6.3)	10 (62.5)	3 (18.8)	2 (12.5)	0 (0.0)	1 (6.3)
富山県 (N=18)	4 (22.2)	8 (44.4)	3 (16.7)	3 (16.7)	0 (0.0)	11 (61.1)	5 (27.8)	2 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
石川県 (N=14)	2 (14.3)	2 (14.3)	2 (14.3)	7 (50.0)	1 (7.1)	7 (50.0)	4 (28.6)	1 (7.1)	1 (7.1)	1 (7.1)
福井県 (N=13)	2 (15.4)	2 (15.4)	2 (15.4)	7 (53.8)	0 (0.0)	6 (46.2)	2 (15.4)	1 (7.7)	2 (15.4)	2 (15.4)
和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)
岡山県 (N=42)	5 (11.9)	5 (11.9)	15 (35.7)	13 (31.0)	4 (9.5)	23 (54.8)	7 (16.7)	4 (9.5)	6 (14.3)	2 (4.8)
山口県 (N=21)	3 (14.3)	4 (19.0)	2 (9.5)	11 (52.4)	1 (4.8)	11 (52.4)	5 (23.8)	2 (9.5)	1 (4.8)	2 (9.5)
香川県 (N=7)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)	3 (42.9)	1 (14.3)	3 (42.9)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)
長崎県 (N=24)	5 (20.8)	5 (20.8)	8 (33.3)	5 (20.8)	4 (16.7)	8 (33.3)	9 (37.5)	3 (12.5)	3 (12.5)	1 (4.2)
宮崎県 (N=19)	2 (10.5)	5 (26.3)	5 (26.3)	7 (36.8)	0 (0.0)	13 (68.4)	5 (26.3)	0 (0.0)	1 (5.3)	0 (0.0)
居宅介護支援事業所 (N=137)	15 (10.9)	24 (17.5)	27 (19.7)	64 (46.7)	7 (5.1)	59 (43.1)	34 (24.8)	18 (13.1)	20 (14.6)	6 (4.4)
介護施設 (N=55)	5 (9.1)	10 (18.2)	11 (20.0)	28 (50.9)	1 (1.8)	41 (74.5)	8 (14.5)	3 (5.5)	2 (3.6)	1 (1.8)
介護老人保健施設 (N=15)	1 (6.7)	3 (20.0)	4 (26.7)	7 (46.7)	0 (0.0)	10 (66.7)	3 (20.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	1 (6.7)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	3 (12.0)	5 (20.0)	4 (16.0)	12 (48.0)	1 (4.0)	20 (80.0)	3 (12.0)	2 (8.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	1 (6.7)	2 (13.3)	3 (20.0)	9 (60.0)	0 (0.0)	11 (73.3)	2 (13.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	0 (0.0)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)	6 (31.6)	0 (0.0)	3 (15.8)	7 (36.8)	3 (15.8)	12 (63.2)	2 (10.5)	1 (5.3)	1 (5.3)	3 (15.8)
医療機関 (N=172)	19 (11.0)	32 (18.6)	40 (23.3)	71 (41.3)	10 (5.8)	94 (54.7)	30 (17.4)	17 (9.9)	19 (11.0)	12 (7.0)
病院 (N=114)	10 (8.8)	23 (20.2)	28 (24.6)	48 (42.1)	5 (4.4)	61 (53.5)	22 (19.3)	13 (11.4)	13 (11.4)	5 (4.4)
診療所 (N=58)	9 (15.5)	9 (15.5)	12 (20.7)	23 (39.7)	5 (8.6)	33 (56.9)	8 (13.8)	4 (6.9)	6 (10.3)	7 (12.1)
合計 (N=383)	45 (11.7)	66 (17.2)	81 (21.1)	170 (44.4)	21 (5.5)	206 (53.8)	74 (19.3)	39 (10.2)	42 (11.0)	22 (5.7)

表64-2. 本人・家族調査 県別・施設別の本人に関して困っていること(C, D)

	C. 気分が不安定、あるいは意味もなく不安になる					D. 介護保険サービスを受けたくない				
	思わな い	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答	思わな い	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答
大阪府計 (N=65)	6 (9.2)	19 (29.2)	15 (23.1)	20 (30.8)	5 (7.7)	47 (72.3)	2 (3.1)	5 (7.7)	6 (9.2)	5 (7.7)
大阪市内 (N=14)	1 (7.1)	6 (42.9)	3 (21.4)	4 (28.6)	0 (0.0)	10 (71.4)	1 (7.1)	2 (14.3)	1 (7.1)	0 (0.0)
大阪市以外 (N=51)	5 (9.8)	13 (25.5)	12 (23.5)	16 (31.4)	5 (9.8)	37 (72.5)	1 (2.0)	3 (5.9)	5 (9.8)	5 (9.8)
愛知県計 (N=72)	12 (16.7)	26 (36.1)	16 (22.2)	15 (20.8)	3 (4.2)	52 (72.2)	4 (5.6)	3 (4.2)	6 (8.3)	7 (9.7)
名古屋市内 (N=28)	4 (14.3)	11 (39.3)	8 (28.6)	4 (14.3)	1 (3.6)	21 (75.0)	1 (3.6)	2 (7.1)	2 (7.1)	2 (7.1)
名古屋市以外 (N=44)	8 (18.2)	15 (34.1)	8 (18.2)	11 (25.0)	2 (4.5)	31 (70.5)	3 (6.8)	1 (2.3)	4 (9.1)	5 (11.4)
岐阜県 (N=34)	6 (17.6)	8 (23.5)	6 (17.6)	13 (38.2)	1 (2.9)	24 (70.6)	3 (8.8)	2 (5.9)	2 (5.9)	3 (8.8)
三重県 (N=25)	3 (12.0)	7 (28.0)	8 (32.0)	4 (16.0)	3 (12.0)	17 (68.0)	4 (16.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	3 (12.0)
秋田県 (N=10)	3 (30.0)	2 (20.0)	4 (40.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	5 (50.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	1 (10.0)
山形県 (N=16)	5 (31.3)	2 (12.5)	4 (25.0)	4 (25.0)	1 (6.3)	12 (75.0)	1 (6.3)	0 (0.0)	2 (12.5)	1 (6.3)
富山県 (N=18)	8 (44.4)	4 (22.2)	5 (27.8)	1 (5.6)	0 (0.0)	15 (83.3)	2 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.6)
石川県 (N=14)	5 (35.7)	2 (14.3)	2 (14.3)	4 (28.6)	1 (7.1)	11 (78.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	2 (14.3)
福井県 (N=13)	1 (7.7)	3 (23.1)	4 (30.8)	3 (23.1)	2 (15.4)	9 (69.2)	0 (0.0)	1 (7.7)	2 (15.4)	1 (7.7)
和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
岡山県 (N=42)	6 (14.3)	11 (26.2)	15 (35.7)	7 (16.7)	3 (7.1)	35 (83.3)	3 (7.1)	1 (2.4)	1 (2.4)	2 (4.8)
山口県 (N=21)	2 (9.5)	5 (23.8)	7 (33.3)	6 (28.6)	1 (4.8)	14 (66.7)	3 (14.3)	1 (4.8)	0 (0.0)	3 (14.3)
香川県 (N=7)	3 (42.9)	1 (14.3)	1 (14.3)	1 (14.3)	1 (14.3)	5 (71.4)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)
長崎県 (N=24)	6 (25.0)	1 (4.2)	9 (37.5)	7 (29.2)	4 (16.7)	14 (58.3)	2 (8.3)	3 (12.5)	1 (4.2)	4 (16.7)
宮崎県 (N=19)	6 (31.6)	4 (21.1)	6 (31.6)	3 (15.8)	0 (0.0)	13 (68.4)	3 (15.8)	2 (10.5)	0 (0.0)	1 (5.3)
居宅介護支援事業所 (N=137)	24 (17.5)	35 (25.5)	35 (25.5)	36 (26.3)	7 (5.1)	115 (83.9)	7 (5.1)	3 (2.2)	4 (2.9)	8 (5.8)
介護施設 (N=55)	9 (16.4)	16 (29.1)	15 (27.3)	12 (21.8)	3 (5.5)	47 (85.5)	2 (3.6)	0 (0.0)	2 (3.6)	4 (7.3)
介護老人保健施設 (N=15)	1 (6.7)	7 (46.7)	2 (13.3)	3 (20.0)	2 (13.3)	12 (80.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	2 (13.3)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	5 (20.0)	6 (24.0)	7 (28.0)	7 (28.0)	0 (0.0)	23 (92.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	3 (20.0)	3 (20.0)	6 (40.0)	2 (13.3)	1 (6.7)	12 (80.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (13.3)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)	3 (15.8)	4 (21.1)	6 (31.6)	3 (15.8)	3 (15.8)	10 (52.6)	1 (5.3)	2 (10.5)	1 (5.3)	5 (26.3)
医療機関 (N=172)	36 (20.9)	40 (23.3)	47 (27.3)	39 (22.7)	10 (5.8)	104 (60.5)	20 (11.6)	13 (7.6)	17 (9.9)	18 (10.5)
病院 (N=114)	22 (19.3)	28 (24.6)	32 (28.1)	28 (24.6)	4 (3.5)	68 (59.6)	17 (14.9)	10 (8.8)	10 (8.8)	9 (7.9)
診療所 (N=58)	14 (24.1)	12 (20.7)	15 (25.9)	11 (19.0)	6 (10.3)	36 (62.1)	3 (5.2)	3 (5.2)	7 (12.1)	9 (15.5)
合計 (N=383)	72 (18.8)	95 (24.8)	103 (26.9)	90 (23.5)	23 (6.0)	276 (72.1)	30 (7.8)	18 (4.7)	24 (6.3)	35 (9.1)

表64-3. 本人・家族調査 県別・施設別の本人に関して困っていること(E, F)

	E. 高齢者が多いデイサービス等に行きたくない					F. 車の運転をやめられない				
	思わな い	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答	思わな い	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答
大阪府計 (N=65)	27 (41.5)	10 (15.4)	6 (9.2)	13 (20.0)	9 (13.8)	51 (78.5)	1 (1.5)	0 (0.0)	1 (1.5)	12 (18.5)
大阪市内 (N=14)	4 (28.6)	2 (14.3)	2 (14.3)	4 (28.6)	2 (14.3)	13 (92.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)
大阪市以外 (N=51)	23 (45.1)	8 (15.7)	4 (7.8)	9 (17.6)	7 (13.7)	38 (74.5)	1 (2.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	11 (21.6)
愛知県計 (N=72)	29 (40.3)	3 (4.2)	9 (12.5)	20 (27.8)	11 (15.3)	51 (70.8)	2 (2.8)	2 (2.8)	3 (4.2)	14 (19.4)
名古屋市内 (N=28)	13 (46.4)	0 (0.0)	2 (7.1)	10 (35.7)	3 (10.7)	24 (85.7)	0 (0.0)	1 (3.6)	1 (3.6)	2 (7.1)
名古屋市以外 (N=44)	16 (36.4)	3 (6.8)	7 (15.9)	10 (22.7)	8 (18.2)	27 (61.4)	2 (4.5)	1 (2.3)	2 (4.5)	12 (27.3)
岐阜県 (N=34)	12 (35.3)	7 (20.6)	8 (23.5)	5 (14.7)	2 (5.9)	22 (64.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (11.8)	8 (23.5)
三重県 (N=25)	9 (36.0)	3 (12.0)	3 (12.0)	6 (24.0)	4 (16.0)	16 (64.0)	2 (8.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	6 (24.0)
秋田県 (N=10)	5 (50.0)	1 (10.0)	2 (20.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	7 (70.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	1 (10.0)
山形県 (N=16)	12 (75.0)	1 (6.3)	1 (6.3)	0 (0.0)	2 (12.5)	13 (81.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.3)	2 (12.5)
富山県 (N=18)	10 (55.6)	4 (22.2)	2 (11.1)	1 (5.6)	1 (5.6)	10 (55.6)	5 (27.8)	1 (5.6)	0 (0.0)	2 (11.1)
石川県 (N=14)	7 (50.0)	1 (7.1)	2 (14.3)	2 (14.3)	2 (14.3)	10 (71.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	3 (21.4)
福井県 (N=13)	7 (53.8)	2 (15.4)	1 (7.7)	2 (15.4)	1 (7.7)	9 (69.2)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)
和歌山県 (N=3)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)
岡山県 (N=42)	19 (45.2)	6 (14.3)	3 (7.1)	9 (21.4)	5 (11.9)	28 (66.7)	1 (2.4)	2 (4.8)	3 (7.1)	8 (19.0)
山口県 (N=21)	13 (61.9)	2 (9.5)	2 (9.5)	1 (4.8)	3 (14.3)	14 (66.7)	0 (0.0)	1 (4.8)	2 (9.5)	4 (19.0)
香川県 (N=7)	4 (57.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (28.6)	1 (14.3)	6 (85.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)
長崎県 (N=24)	13 (54.2)	2 (8.3)	3 (12.5)	3 (12.5)	3 (12.5)	17 (70.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.2)	6 (25.0)
宮崎県 (N=19)	8 (42.1)	3 (15.8)	3 (15.8)	4 (21.1)	1 (5.3)	12 (63.2)	1 (5.3)	1 (5.3)	3 (15.8)	2 (10.5)
居宅介護支援事業所 (N=137)	75 (54.7)	15 (10.9)	15 (10.9)	23 (16.8)	9 (6.6)	109 (79.6)	2 (1.5)	1 (0.7)	6 (4.4)	19 (13.9)
介護施設 (N=55)	30 (54.5)	9 (16.4)	5 (9.1)	4 (7.3)	7 (12.7)	39 (70.9)	2 (3.6)	1 (1.8)	1 (1.8)	12 (21.8)
介護老人保健施設 (N=15)	9 (60.0)	1 (6.7)	2 (13.3)	0 (0.0)	3 (20.0)	8 (53.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (46.7)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	12 (48.0)	6 (24.0)	1 (4.0)	3 (12.0)	3 (12.0)	19 (76.0)	2 (8.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	3 (12.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	9 (60.0)	2 (13.3)	2 (13.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	12 (80.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	2 (13.3)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)	6 (31.6)	2 (10.5)	0 (0.0)	5 (26.3)	6 (31.6)	11 (57.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)	7 (36.8)
医療機関 (N=172)	66 (38.4)	19 (11.0)	25 (14.5)	38 (22.1)	24 (14.0)	109 (63.4)	10 (5.8)	6 (3.5)	13 (7.6)	34 (19.8)
病院 (N=114)	41 (36.0)	13 (11.4)	19 (16.7)	26 (22.8)	15 (13.2)	75 (65.8)	8 (7.0)	4 (3.5)	8 (7.0)	19 (16.7)
診療所 (N=58)	25 (43.1)	6 (10.3)	6 (10.3)	12 (20.7)	9 (15.5)	34 (58.6)	2 (3.4)	2 (3.4)	5 (8.6)	15 (25.9)
合 計 (N=383)	177 (46.2)	45 (11.7)	45 (11.7)	70 (18.3)	46 (12.0)	268 (70.0)	14 (3.7)	8 (2.1)	21 (5.5)	72 (18.8)

表64-4. 本人・家族調査 県別・施設別の本人に関して困っていること(G, H)

	G. 社会参加の場が少なく、社会とのつながりが薄い					H. 介護サービスを受けたいが経済的に厳しい				
	思わな い	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答	思わな い	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答
大阪府計 (N=65)	16 (24.6)	16 (24.6)	10 (15.4)	14 (21.5)	9 (13.8)	24 (36.9)	10 (15.4)	10 (15.4)	7 (10.8)	14 (21.5)
大阪市内 (N=14)	4 (28.6)	3 (21.4)	2 (14.3)	4 (28.6)	1 (7.1)	6 (42.9)	2 (14.3)	2 (14.3)	2 (14.3)	2 (14.3)
大阪市以外 (N=51)	12 (23.5)	13 (25.5)	8 (15.7)	10 (19.6)	8 (15.7)	18 (35.3)	8 (15.7)	8 (15.7)	5 (9.8)	12 (23.5)
愛知県計 (N=72)	20 (27.8)	20 (27.8)	9 (12.5)	16 (22.2)	7 (9.7)	35 (48.6)	13 (18.1)	9 (12.5)	5 (6.9)	10 (13.9)
名古屋市内 (N=28)	9 (32.1)	6 (21.4)	4 (14.3)	7 (25.0)	2 (7.1)	16 (57.1)	5 (17.9)	2 (7.1)	3 (10.7)	2 (7.1)
名古屋市以外 (N=44)	11 (25.0)	14 (31.8)	5 (11.4)	9 (20.5)	5 (11.4)	19 (43.2)	8 (18.2)	7 (15.9)	2 (4.5)	8 (18.2)
岐阜県 (N=34)	12 (35.3)	7 (20.6)	8 (23.5)	4 (11.8)	3 (8.8)	15 (44.1)	8 (23.5)	3 (8.8)	6 (17.6)	2 (5.9)
三重県 (N=25)	9 (36.0)	6 (24.0)	5 (20.0)	2 (8.0)	3 (12.0)	13 (52.0)	0 (0.0)	7 (28.0)	1 (4.0)	4 (16.0)
秋田県 (N=10)	2 (20.0)	3 (30.0)	3 (30.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	2 (20.0)	2 (20.0)	4 (40.0)	0 (0.0)
山形県 (N=16)	6 (37.5)	1 (6.3)	4 (25.0)	2 (12.5)	3 (18.8)	8 (50.0)	2 (12.5)	1 (6.3)	3 (18.8)	2 (12.5)
富山県 (N=18)	8 (44.4)	4 (22.2)	2 (11.1)	4 (22.2)	0 (0.0)	12 (66.7)	1 (5.6)	3 (16.7)	1 (5.6)	1 (5.6)
石川県 (N=14)	4 (28.6)	3 (21.4)	3 (21.4)	2 (14.3)	2 (14.3)	7 (50.0)	1 (7.1)	3 (21.4)	1 (7.1)	2 (14.3)
福井県 (N=13)	6 (46.2)	3 (23.1)	1 (7.7)	2 (15.4)	1 (7.7)	5 (38.5)	1 (7.7)	3 (23.1)	2 (15.4)	2 (15.4)
和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)
岡山県 (N=42)	13 (31.0)	11 (26.2)	6 (14.3)	7 (16.7)	5 (11.9)	18 (42.9)	6 (14.3)	7 (16.7)	7 (16.7)	4 (9.5)
山口県 (N=21)	6 (28.6)	5 (23.8)	4 (19.0)	4 (19.0)	2 (9.5)	7 (33.3)	7 (33.3)	3 (14.3)	1 (4.8)	3 (14.3)
香川県 (N=7)	3 (42.9)	0 (0.0)	1 (14.3)	2 (28.6)	1 (14.3)	3 (42.9)	1 (14.3)	2 (28.6)	0 (0.0)	1 (14.3)
長崎県 (N=24)	8 (33.3)	8 (33.3)	0 (0.0)	5 (20.8)	3 (12.5)	6 (25.0)	7 (29.2)	1 (4.2)	4 (16.7)	6 (25.0)
宮崎県 (N=19)	8 (42.1)	5 (26.3)	2 (10.5)	2 (10.5)	2 (10.5)	11 (57.9)	2 (10.5)	1 (5.3)	4 (21.1)	1 (5.3)
居宅介護支援事業所 (N=137)	48 (35.0)	36 (26.3)	19 (13.9)	24 (17.5)	10 (7.3)	59 (43.1)	25 (18.2)	21 (15.3)	20 (14.6)	12 (8.8)
介護施設 (N=55)	19 (34.5)	16 (29.1)	6 (10.9)	8 (14.5)	6 (10.9)	27 (49.1)	9 (16.4)	5 (9.1)	6 (10.9)	8 (14.5)
介護老人保健施設 (N=15)	3 (20.0)	5 (33.3)	1 (6.7)	2 (13.3)	4 (26.7)	6 (40.0)	4 (26.7)	0 (0.0)	2 (13.3)	3 (20.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	10 (40.0)	6 (24.0)	3 (12.0)	4 (16.0)	2 (8.0)	13 (52.0)	3 (12.0)	3 (12.0)	3 (12.0)	3 (12.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	6 (40.0)	5 (33.3)	2 (13.3)	2 (13.3)	0 (0.0)	8 (53.3)	2 (13.3)	2 (13.3)	1 (6.7)	2 (13.3)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)	3 (15.8)	6 (31.6)	3 (15.8)	3 (15.8)	4 (21.1)	7 (36.8)	1 (5.3)	3 (15.8)	0 (0.0)	8 (42.1)
医療機関 (N=172)	51 (29.7)	35 (20.3)	31 (18.0)	34 (19.8)	21 (12.2)	75 (43.6)	26 (15.1)	26 (15.1)	21 (12.2)	24 (14.0)
病院 (N=114)	34 (29.8)	23 (20.2)	21 (18.4)	25 (21.9)	11 (9.6)	48 (42.1)	22 (19.3)	17 (14.9)	14 (12.3)	13 (11.4)
診療所 (N=58)	17 (29.3)	12 (20.7)	10 (17.2)	9 (15.5)	10 (17.2)	27 (46.6)	4 (6.9)	9 (15.5)	7 (12.1)	11 (19.0)
合計 (N=383)	121 (31.6)	93 (24.3)	59 (15.4)	69 (18.0)	41 (10.7)	168 (43.9)	61 (15.9)	55 (14.4)	47 (12.3)	52 (13.6)

表64-5. 本人・家族調査 県別・施設別の家族介護者等に関して困っていること(I, J)

	I. 支援制度やサービスの情報が得られない					J. 介護のため、介護者自身の仕事に支障が出る				
	思わな い	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答	思わな い	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答
大阪府計 (N=65)	13 (20.0)	17 (26.2)	17 (26.2)	10 (15.4)	8 (12.3)	7 (10.8)	16 (24.6)	8 (12.3)	26 (40.0)	8 (12.3)
大阪市内 (N=14)	3 (21.4)	5 (35.7)	3 (21.4)	1 (7.1)	2 (14.3)	2 (14.3)	4 (28.6)	1 (7.1)	5 (35.7)	2 (14.3)
大阪市以外 (N=51)	10 (19.6)	12 (23.5)	14 (27.5)	9 (17.6)	6 (11.8)	5 (9.8)	12 (23.5)	7 (13.7)	21 (41.2)	6 (11.8)
愛知県計 (N=72)	30 (41.7)	14 (19.4)	10 (13.9)	11 (15.3)	7 (9.7)	24 (33.3)	13 (18.1)	15 (20.8)	14 (19.4)	6 (8.3)
名古屋市内 (N=28)	12 (42.9)	4 (14.3)	3 (10.7)	7 (25.0)	2 (7.1)	11 (39.3)	4 (14.3)	6 (21.4)	5 (17.9)	2 (7.1)
名古屋市以外 (N=44)	18 (40.9)	10 (22.7)	7 (15.9)	4 (9.1)	5 (11.4)	13 (29.5)	9 (20.5)	9 (20.5)	9 (20.5)	4 (9.1)
岐阜県 (N=34)	7 (20.6)	9 (26.5)	8 (23.5)	7 (20.6)	3 (8.8)	12 (35.3)	5 (14.7)	5 (14.7)	9 (26.5)	3 (8.8)
三重県 (N=25)	10 (40.0)	7 (28.0)	3 (12.0)	2 (8.0)	3 (12.0)	10 (40.0)	4 (16.0)	5 (20.0)	3 (12.0)	3 (12.0)
秋田県 (N=10)	4 (40.0)	1 (10.0)	3 (30.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	4 (40.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	3 (30.0)	1 (10.0)
山形県 (N=16)	8 (50.0)	2 (12.5)	3 (18.8)	2 (12.5)	1 (6.3)	6 (37.5)	3 (18.8)	2 (12.5)	4 (25.0)	1 (6.3)
富山県 (N=18)	12 (66.7)	4 (22.2)	1 (5.6)	1 (5.6)	0 (0.0)	9 (50.0)	5 (27.8)	1 (5.6)	3 (16.7)	0 (0.0)
石川県 (N=14)	5 (35.7)	3 (21.4)	3 (21.4)	1 (7.1)	2 (14.3)	5 (35.7)	1 (7.1)	2 (14.3)	4 (28.6)	2 (14.3)
福井県 (N=13)	3 (23.1)	3 (23.1)	3 (23.1)	2 (15.4)	2 (15.4)	3 (23.1)	1 (7.7)	1 (7.7)	7 (53.8)	1 (7.7)
和歌山県 (N=3)	2 (66.7)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)
岡山県 (N=42)	13 (31.0)	10 (23.8)	6 (14.3)	9 (21.4)	4 (9.5)	10 (23.8)	10 (23.8)	5 (11.9)	14 (33.3)	3 (7.1)
山口県 (N=21)	4 (19.0)	6 (28.6)	5 (23.8)	4 (19.0)	2 (9.5)	2 (9.5)	4 (19.0)	4 (19.0)	9 (42.9)	2 (9.5)
香川県 (N=7)	3 (42.9)	0 (0.0)	2 (28.6)	1 (14.3)	1 (14.3)	2 (28.6)	0 (0.0)	3 (42.9)	1 (14.3)	1 (14.3)
長崎県 (N=24)	8 (33.3)	6 (25.0)	3 (12.5)	6 (25.0)	4 (16.7)	9 (37.5)	3 (12.5)	7 (29.2)	4 (16.7)	1 (4.2)
宮崎県 (N=19)	8 (42.1)	4 (21.1)	4 (21.1)	2 (10.5)	1 (5.3)	4 (21.1)	6 (31.6)	3 (15.8)	5 (26.3)	1 (5.3)
居宅介護支援事業所 (N=137)	60 (43.8)	25 (18.2)	23 (16.8)	21 (15.3)	8 (5.8)	40 (29.2)	21 (15.3)	16 (11.7)	53 (38.7)	7 (5.1)
介護施設 (N=55)	19 (34.5)	21 (38.2)	7 (12.7)	5 (9.1)	3 (5.5)	15 (27.3)	12 (21.8)	10 (18.2)	16 (29.1)	2 (3.6)
介護老人保健施設 (N=15)	6 (40.0)	6 (40.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	1 (6.7)	5 (33.3)	6 (40.0)	0 (0.0)	3 (20.0)	1 (6.7)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	7 (28.0)	10 (40.0)	4 (16.0)	3 (12.0)	1 (4.0)	5 (20.0)	5 (20.0)	6 (24.0)	9 (36.0)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	6 (40.0)	5 (33.3)	2 (13.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	5 (33.3)	1 (6.7)	4 (26.7)	4 (26.7)	1 (6.7)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)	7 (36.8)	5 (26.3)	2 (10.5)	2 (10.5)	3 (15.8)	4 (21.1)	4 (21.1)	5 (26.3)	3 (15.8)	3 (15.8)
医療機関 (N=172)	44 (25.6)	35 (20.3)	40 (23.3)	32 (18.6)	21 (12.2)	48 (27.9)	36 (20.9)	31 (18.0)	36 (20.9)	21 (12.2)
病院 (N=114)	28 (24.6)	27 (23.7)	24 (21.1)	24 (21.1)	11 (9.6)	34 (29.8)	24 (21.1)	23 (20.2)	21 (18.4)	12 (10.5)
診療所 (N=58)	16 (27.6)	8 (13.8)	16 (27.6)	8 (13.8)	10 (17.2)	14 (24.1)	12 (20.7)	8 (13.8)	15 (25.9)	9 (15.5)
合 計 (N=383)	130 (33.9)	86 (22.5)	72 (18.8)	60 (15.7)	35 (9.1)	107 (27.9)	73 (19.1)	62 (16.2)	108 (28.2)	33 (8.6)

表64-6. 本人・家族調査 県別・施設別の家族介護者等に関して困っていること(K, L)

	K. 介護を助けてくれたり、相談する人がいない					L. 相談したり、気晴らしをする場所がない				
	思わな い	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答	思わな い	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答
大阪府計 (N=65)	24 (36.9)	13 (20.0)	14 (21.5)	7 (10.8)	7 (10.8)	15 (23.1)	20 (30.8)	15 (23.1)	9 (13.8)	6 (9.2)
大阪市内 (N=14)	6 (42.9)	4 (28.6)	1 (7.1)	1 (7.1)	2 (14.3)	3 (21.4)	6 (42.9)	1 (7.1)	2 (14.3)	2 (14.3)
大阪市以外 (N=51)	18 (35.3)	9 (17.6)	13 (25.5)	6 (11.8)	5 (9.8)	12 (23.5)	14 (27.5)	14 (27.5)	7 (13.7)	4 (7.8)
愛知県計 (N=72)	34 (47.2)	10 (13.9)	9 (12.5)	14 (19.4)	5 (6.9)	29 (40.3)	19 (26.4)	7 (9.7)	11 (15.3)	6 (8.3)
名古屋市内 (N=28)	13 (46.4)	4 (14.3)	3 (10.7)	6 (21.4)	2 (7.1)	14 (50.0)	4 (14.3)	3 (10.7)	5 (17.9)	2 (7.1)
名古屋市以外 (N=44)	21 (47.7)	6 (13.6)	6 (13.6)	8 (18.2)	3 (6.8)	15 (34.1)	15 (34.1)	4 (9.1)	6 (13.6)	4 (9.1)
岐阜県 (N=34)	10 (29.4)	9 (26.5)	7 (20.6)	5 (14.7)	3 (8.8)	9 (26.5)	7 (20.6)	7 (20.6)	8 (23.5)	3 (8.8)
三重県 (N=25)	12 (48.0)	3 (12.0)	6 (24.0)	1 (4.0)	3 (12.0)	9 (36.0)	5 (20.0)	6 (24.0)	2 (8.0)	3 (12.0)
秋田県 (N=10)	5 (50.0)	3 (30.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (40.0)	1 (10.0)	4 (40.0)	1 (10.0)	0 (0.0)
山形県 (N=16)	10 (62.5)	1 (6.3)	2 (12.5)	2 (12.5)	1 (6.3)	8 (50.0)	3 (18.8)	3 (18.8)	1 (6.3)	1 (6.3)
富山県 (N=18)	11 (61.1)	3 (16.7)	3 (16.7)	1 (5.6)	0 (0.0)	9 (50.0)	4 (22.2)	5 (27.8)	0 (0.0)	0 (0.0)
石川県 (N=14)	7 (50.0)	1 (7.1)	2 (14.3)	2 (14.3)	2 (14.3)	6 (42.9)	2 (14.3)	0 (0.0)	3 (21.4)	3 (21.4)
福井県 (N=13)	5 (38.5)	3 (23.1)	3 (23.1)	1 (7.7)	1 (7.7)	4 (30.8)	2 (15.4)	1 (7.7)	5 (38.5)	1 (7.7)
和歌山県 (N=3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)
岡山県 (N=42)	18 (42.9)	9 (21.4)	6 (14.3)	6 (14.3)	3 (7.1)	13 (31.0)	13 (31.0)	6 (14.3)	9 (21.4)	1 (2.4)
山口県 (N=21)	4 (19.0)	6 (28.6)	3 (14.3)	7 (33.3)	1 (4.8)	3 (14.3)	5 (23.8)	4 (19.0)	8 (38.1)	1 (4.8)
香川県 (N=7)	3 (42.9)	0 (0.0)	3 (42.9)	0 (0.0)	1 (14.3)	2 (28.6)	1 (14.3)	2 (28.6)	1 (14.3)	1 (14.3)
長崎県 (N=24)	9 (37.5)	6 (25.0)	5 (20.8)	3 (12.5)	1 (4.2)	8 (33.3)	7 (29.2)	3 (12.5)	5 (20.8)	1 (4.2)
宮崎県 (N=19)	6 (31.6)	6 (31.6)	4 (21.1)	2 (10.5)	1 (5.3)	9 (47.4)	5 (26.3)	4 (21.1)	1 (5.3)	0 (0.0)
居宅介護支援事業所 (N=137)	65 (47.4)	28 (20.4)	20 (14.6)	18 (13.1)	6 (4.4)	48 (35.0)	35 (25.5)	25 (18.2)	23 (16.8)	4 (4.4)
介護施設 (N=55)	26 (47.3)	9 (16.4)	11 (20.0)	6 (10.9)	3 (5.5)	18 (32.7)	17 (30.9)	7 (12.7)	10 (18.2)	3 (5.5)
介護老人保健施設 (N=15)	7 (46.7)	4 (26.7)	3 (20.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	6 (40.0)	5 (33.3)	2 (13.3)	1 (6.7)	1 (6.7)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	11 (44.0)	3 (12.0)	7 (28.0)	3 (12.0)	1 (4.0)	7 (28.0)	9 (36.0)	3 (12.0)	6 (24.0)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	8 (53.3)	2 (13.3)	1 (6.7)	3 (20.0)	1 (6.7)	5 (33.3)	3 (20.0)	2 (13.3)	3 (20.0)	2 (13.3)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)	10 (52.6)	1 (5.3)	4 (21.1)	1 (5.3)	3 (15.8)	7 (36.8)	6 (31.6)	2 (10.5)	1 (5.3)	3 (15.8)
医療機関 (N=172)	58 (33.7)	35 (20.3)	34 (19.8)	28 (16.3)	17 (9.9)	56 (32.6)	36 (20.9)	33 (19.2)	32 (18.6)	15 (8.7)
病院 (N=114)	35 (30.7)	24 (21.1)	24 (21.1)	22 (19.3)	9 (7.9)	38 (33.3)	25 (21.9)	23 (20.2)	21 (18.4)	7 (6.1)
診療所 (N=58)	23 (39.7)	11 (19.0)	10 (17.2)	6 (10.3)	8 (13.8)	18 (31.0)	11 (19.0)	10 (17.2)	11 (19.0)	8 (13.8)
合計 (N=383)	159 (41.5)	73 (19.1)	69 (18.0)	53 (13.8)	29 (7.6)	129 (33.7)	94 (24.5)	67 (17.5)	66 (17.2)	27 (7.0)

表64-7. 本人・家族調査 県別・施設別の家族介護者等に関して困っていること(M, N)

	M. 介護保険・就労等、どこに相談するのかわからない					N. 健康状態が良好でない				
	思わな い	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答	思わな い	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答
大阪府計 (N=65)	26 (40.0)	16 (24.6)	9 (13.8)	7 (10.8)	7 (10.8)	12 (18.5)	22 (33.8)	12 (18.5)	14 (21.5)	5 (7.7)
大阪市内 (N=14)	5 (35.7)	5 (35.7)	1 (7.1)	1 (7.1)	2 (14.3)	3 (21.4)	5 (35.7)	2 (14.3)	3 (21.4)	1 (7.1)
大阪市以外 (N=51)	21 (41.2)	11 (21.6)	8 (15.7)	6 (11.8)	5 (9.8)	9 (17.6)	17 (33.3)	10 (19.6)	11 (21.6)	4 (7.8)
愛知県計 (N=72)	41 (56.9)	14 (19.4)	7 (9.7)	5 (6.9)	5 (6.9)	26 (36.1)	22 (30.6)	8 (11.1)	10 (13.9)	6 (8.3)
名古屋市内 (N=28)	16 (57.1)	5 (17.9)	2 (7.1)	3 (10.7)	2 (7.1)	10 (35.7)	11 (39.3)	3 (10.7)	2 (7.1)	2 (7.1)
名古屋市以外 (N=44)	25 (56.8)	9 (20.5)	5 (11.4)	2 (4.5)	3 (6.8)	16 (36.4)	11 (25.0)	5 (11.4)	8 (18.2)	4 (9.1)
岐阜県 (N=34)	18 (52.9)	4 (11.8)	7 (20.6)	2 (5.9)	3 (8.8)	9 (26.5)	5 (14.7)	6 (17.6)	12 (35.3)	2 (5.9)
三重県 (N=25)	12 (48.0)	6 (24.0)	4 (16.0)	0 (0.0)	3 (12.0)	10 (40.0)	8 (32.0)	1 (4.0)	4 (16.0)	2 (8.0)
秋田県 (N=10)	5 (50.0)	2 (20.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	4 (40.0)	4 (40.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	1 (10.0)
山形県 (N=16)	12 (75.0)	1 (6.3)	0 (0.0)	2 (12.5)	1 (6.3)	7 (43.8)	4 (25.0)	1 (6.3)	3 (18.8)	1 (6.3)
富山県 (N=18)	14 (77.8)	3 (16.7)	0 (0.0)	1 (5.6)	0 (0.0)	10 (55.6)	3 (16.7)	3 (16.7)	2 (11.1)	0 (0.0)
石川県 (N=14)	6 (42.9)	2 (14.3)	2 (14.3)	1 (7.1)	3 (21.4)	9 (64.3)	0 (0.0)	1 (7.1)	2 (14.3)	2 (14.3)
福井県 (N=13)	8 (61.5)	0 (0.0)	3 (23.1)	0 (0.0)	2 (15.4)	5 (38.5)	4 (30.8)	3 (23.1)	0 (0.0)	1 (7.7)
和歌山県 (N=3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)
岡山県 (N=42)	25 (59.5)	6 (14.3)	2 (4.8)	7 (16.7)	2 (4.8)	16 (38.1)	8 (19.0)	7 (16.7)	6 (14.3)	5 (11.9)
山口県 (N=21)	8 (38.1)	5 (23.8)	4 (19.0)	2 (9.5)	2 (9.5)	3 (14.3)	7 (33.3)	8 (38.1)	2 (9.5)	1 (4.8)
香川県 (N=7)	3 (42.9)	0 (0.0)	2 (28.6)	1 (14.3)	1 (14.3)	1 (14.3)	4 (57.1)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)
長崎県 (N=24)	14 (58.3)	2 (8.3)	3 (12.5)	3 (12.5)	2 (8.3)	12 (50.0)	2 (8.3)	3 (12.5)	7 (29.2)	0 (0.0)
宮崎県 (N=19)	14 (73.7)	0 (0.0)	3 (15.8)	2 (10.5)	0 (0.0)	11 (57.9)	4 (21.1)	4 (21.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
居宅介護支援事業所 (N=137)	78 (56.9)	22 (16.1)	20 (14.6)	11 (8.0)	6 (4.4)	48 (35.0)	38 (27.7)	18 (13.1)	27 (19.7)	4 (4.4)
介護施設 (N=55)	34 (61.8)	11 (20.0)	4 (7.3)	3 (5.5)	3 (5.5)	24 (43.6)	15 (27.3)	5 (9.1)	8 (14.5)	3 (5.5)
介護老人保健施設 (N=15)	10 (66.7)	2 (13.3)	1 (6.7)	0 (0.0)	2 (13.3)	6 (40.0)	5 (33.3)	1 (6.7)	2 (13.3)	1 (6.7)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	14 (56.0)	5 (20.0)	3 (12.0)	3 (12.0)	0 (0.0)	11 (44.0)	8 (32.0)	1 (4.0)	5 (20.0)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	10 (66.7)	4 (26.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	7 (46.7)	2 (13.3)	3 (20.0)	1 (6.7)	2 (13.3)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)	12 (63.2)	1 (5.3)	2 (10.5)	0 (0.0)	4 (21.1)	7 (36.8)	2 (10.5)	3 (15.8)	3 (15.8)	4 (21.1)
医療機関 (N=172)	83 (48.3)	27 (15.7)	21 (12.2)	22 (12.8)	19 (11.0)	57 (33.1)	42 (24.4)	33 (19.2)	26 (15.1)	14 (8.1)
病院 (N=114)	57 (50.0)	18 (15.8)	13 (11.4)	16 (14.0)	10 (8.8)	36 (31.6)	28 (24.6)	25 (21.9)	18 (15.8)	7 (6.1)
診療所 (N=58)	26 (44.8)	9 (15.5)	8 (13.8)	6 (10.3)	9 (15.5)	21 (36.2)	14 (24.1)	8 (13.8)	8 (13.8)	7 (12.1)
合計 (N=383)	207 (54.0)	61 (15.9)	47 (12.3)	36 (9.4)	32 (8.4)	136 (35.5)	97 (25.3)	59 (15.4)	64 (16.7)	27 (7.0)

表64-8. 本人・家族調査 県別・施設別の家族全体に関して困っていること(O, P)

	O. 本人と家族との関係がうまく保てない					P. 今後の生活や将来的な経済状態に不安がある				
	思わな い	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答	思わな い	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答
大阪府計 (N=65)	20 (30.8)	14 (21.5)	10 (15.4)	12 (18.5)	9 (13.8)	7 (10.8)	7 (10.8)	11 (16.9)	31 (47.7)	9 (13.8)
大阪市内 (N=14)	5 (35.7)	3 (21.4)	3 (21.4)	1 (7.1)	2 (14.3)	2 (14.3)	1 (7.1)	4 (28.6)	5 (35.7)	2 (14.3)
大阪市以外 (N=51)	15 (29.4)	11 (21.6)	7 (13.7)	11 (21.6)	7 (13.7)	5 (9.8)	6 (11.8)	7 (13.7)	26 (51.0)	7 (13.7)
愛知県計 (N=72)	26 (36.1)	21 (29.2)	7 (9.7)	11 (15.3)	7 (9.7)	12 (16.7)	19 (26.4)	7 (9.7)	28 (38.9)	6 (8.3)
名古屋市内 (N=28)	9 (32.1)	9 (32.1)	4 (14.3)	3 (10.7)	3 (10.7)	6 (21.4)	7 (25.0)	0 (0.0)	12 (42.9)	3 (10.7)
名古屋市以外 (N=44)	17 (38.6)	12 (27.3)	3 (6.8)	8 (18.2)	4 (9.1)	6 (13.6)	12 (27.3)	7 (15.9)	16 (36.4)	3 (6.8)
岐阜県 (N=34)	10 (29.4)	9 (26.5)	8 (23.5)	5 (14.7)	2 (5.9)	4 (11.8)	4 (11.8)	3 (8.8)	21 (61.8)	2 (5.9)
三重県 (N=25)	12 (48.0)	6 (24.0)	3 (12.0)	1 (4.0)	3 (12.0)	5 (20.0)	3 (12.0)	5 (20.0)	9 (36.0)	3 (12.0)
秋田県 (N=10)	4 (40.0)	3 (30.0)	3 (30.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	5 (50.0)	1 (10.0)
山形県 (N=16)	7 (43.8)	3 (18.8)	4 (25.0)	1 (6.3)	1 (6.3)	3 (18.8)	5 (31.3)	1 (6.3)	6 (37.5)	1 (6.3)
富山県 (N=18)	9 (50.0)	6 (33.3)	1 (5.6)	2 (11.1)	0 (0.0)	5 (27.8)	6 (33.3)	3 (16.7)	4 (22.2)	0 (0.0)
石川県 (N=14)	8 (57.1)	2 (14.3)	2 (14.3)	0 (0.0)	2 (14.3)	7 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (35.7)	2 (14.3)
福井県 (N=13)	5 (38.5)	2 (15.4)	4 (30.8)	1 (7.7)	1 (7.7)	2 (15.4)	3 (23.1)	1 (7.7)	7 (53.8)	0 (0.0)
和歌山県 (N=3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (0.0)
岡山県 (N=42)	18 (42.9)	8 (19.0)	7 (16.7)	6 (14.3)	3 (7.1)	6 (14.3)	10 (23.8)	12 (28.6)	13 (31.0)	1 (2.4)
山口県 (N=21)	3 (14.3)	9 (42.9)	4 (19.0)	3 (14.3)	2 (9.5)	2 (9.5)	5 (23.8)	6 (28.6)	7 (33.3)	1 (4.8)
香川県 (N=7)	2 (28.6)	2 (28.6)	0 (0.0)	2 (28.6)	1 (14.3)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)	3 (42.9)	1 (14.3)
長崎県 (N=24)	13 (54.2)	4 (16.7)	4 (16.7)	2 (8.3)	1 (4.2)	7 (29.2)	3 (12.5)	3 (12.5)	10 (41.7)	1 (4.2)
宮崎県 (N=19)	13 (68.4)	2 (10.5)	3 (15.8)	1 (5.3)	0 (0.0)	5 (26.3)	5 (26.3)	4 (21.1)	5 (26.3)	0 (0.0)
居宅介護支援事業所 (N=137)	58 (42.3)	31 (22.6)	19 (13.9)	19 (13.9)	10 (7.3)	20 (14.6)	25 (18.2)	29 (21.2)	54 (39.4)	9 (6.6)
介護施設 (N=55)	25 (45.5)	13 (23.6)	8 (14.5)	7 (12.7)	2 (3.6)	12 (21.8)	9 (16.4)	8 (14.5)	25 (45.5)	1 (1.8)
介護老人保健施設 (N=15)	6 (40.0)	3 (20.0)	3 (20.0)	2 (13.3)	1 (6.7)	2 (13.3)	4 (26.7)	2 (13.3)	7 (46.7)	0 (0.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)	12 (48.0)	8 (32.0)	4 (16.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	5 (20.0)	4 (16.0)	4 (16.0)	12 (48.0)	0 (0.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)	7 (46.7)	2 (13.3)	1 (6.7)	4 (26.7)	1 (6.7)	5 (33.3)	1 (6.7)	2 (13.3)	6 (40.0)	1 (6.7)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)	7 (36.8)	5 (26.3)	3 (15.8)	1 (5.3)	3 (15.8)	3 (15.8)	1 (5.3)	2 (10.5)	9 (47.4)	4 (21.1)
医療機関 (N=172)	60 (34.9)	43 (25.0)	30 (17.4)	22 (12.8)	17 (9.9)	34 (19.8)	36 (20.9)	20 (11.6)	68 (39.5)	14 (8.1)
病院 (N=114)	37 (32.5)	34 (29.8)	18 (15.8)	15 (13.2)	10 (8.8)	22 (19.3)	25 (21.9)	16 (14.0)	43 (37.7)	8 (7.0)
診療所 (N=58)	23 (39.7)	9 (15.5)	12 (20.7)	7 (12.1)	7 (12.1)	12 (20.7)	11 (19.0)	4 (6.9)	25 (43.1)	6 (10.3)
合計 (N=383)	150 (39.2)	92 (24.0)	60 (15.7)	49 (12.8)	32 (8.4)	69 (18.0)	71 (18.5)	59 (15.4)	156 (40.7)	28 (7.3)

表64-9. 本人・家族調査 県別・施設別の家族全体に関して困っていること(Q)

		Q. 子どもの進学、就職、結婚について不安がある				
		思わな い	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答
対象者の住 所別	大阪府計 (N=65)	21 (32.3)	4 (6.2)	8 (12.3)	18 (27.7)	14 (21.5)
	大阪市内 (N=14)	5 (35.7)	1 (7.1)	4 (28.6)	3 (21.4)	1 (7.1)
	大阪市以外 (N=51)	16 (31.4)	3 (5.9)	4 (7.8)	15 (29.4)	13 (25.5)
	愛知県計 (N=72)	37 (51.4)	9 (12.5)	4 (5.6)	13 (18.1)	9 (12.5)
	名古屋市内 (N=28)	14 (50.0)	3 (10.7)	2 (7.1)	6 (21.4)	3 (10.7)
	名古屋市以外 (N=44)	23 (52.3)	6 (13.6)	2 (4.5)	7 (15.9)	6 (13.6)
	岐阜県 (N=34)	15 (44.1)	2 (5.9)	2 (5.9)	10 (29.4)	5 (14.7)
	三重県 (N=25)	12 (48.0)	3 (12.0)	2 (8.0)	2 (8.0)	6 (24.0)
	秋田県 (N=10)	6 (60.0)	0 (0.0)	3 (30.0)	0 (0.0)	1 (10.0)
	山形県 (N=16)	8 (50.0)	3 (18.8)	2 (12.5)	1 (6.3)	2 (12.5)
	富山県 (N=18)	10 (55.6)	4 (22.2)	0 (0.0)	3 (16.7)	1 (5.6)
	石川県 (N=14)	7 (50.0)	2 (14.3)	0 (0.0)	3 (21.4)	2 (14.3)
	福井県 (N=13)	7 (53.8)	2 (15.4)	2 (15.4)	0 (0.0)	2 (15.4)
	和歌山県 (N=3)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)
	岡山県 (N=42)	24 (57.1)	3 (7.1)	5 (11.9)	7 (16.7)	3 (7.1)
	山口県 (N=21)	6 (28.6)	3 (14.3)	5 (23.8)	3 (14.3)	4 (19.0)
	香川県 (N=7)	4 (57.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (28.6)	1 (14.3)
	長崎県 (N=24)	12 (50.0)	4 (16.7)	2 (8.3)	4 (16.7)	2 (8.3)
	宮崎県 (N=19)	9 (47.4)	5 (26.3)	3 (15.8)	2 (10.5)	0 (0.0)
	施設種 類別	居宅介護支援事業所 (N=137)	62 (45.3)	16 (11.7)	20 (14.6)	27 (19.7)
介護施設 (N=55)		32 (58.2)	4 (7.3)	5 (9.1)	7 (12.7)	7 (12.7)
介護老人保健施設 (N=15)		8 (53.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	2 (13.3)	3 (20.0)
認知症対応型生活介護(グループホーム) (N=25)		14 (56.0)	3 (12.0)	3 (12.0)	3 (12.0)	2 (8.0)
認知症対応型通所介護 (N=15)		10 (66.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	2 (13.3)	2 (13.3)
障害者施設 就労継続支援B型 (N=19)		7 (36.8)	1 (5.3)	1 (5.3)	6 (31.6)	4 (21.1)
医療機関 (N=172)		79 (45.9)	23 (13.4)	12 (7.0)	29 (16.9)	29 (16.9)
病院 (N=114)		53 (46.5)	16 (14.0)	8 (7.0)	22 (19.3)	15 (13.2)
診療所 (N=58)	26 (44.8)	7 (12.1)	4 (6.9)	7 (12.1)	14 (24.1)	
合 計 (N=383)	180 (47.0)	44 (11.5)	38 (9.9)	69 (18.0)	52 (13.6)	

表65 本人・家族調査 性・年齢別の本人以外の記入者

性別・年齢		配偶者	子ども・子どもの家族	親	その他	非該当・無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=19)	4 (21.1)	1 (5.3)	13 (68.4)	1 (5.3)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=74)	46 (62.2)	1 (1.4)	3 (4.1)	16 (21.6)	8 (10.8)
	61～65歳 (N=112)	77 (68.8)	6 (5.4)	2 (1.8)	22 (19.6)	5 (4.5)
	合計 (N=209)	127 (60.8)	8 (3.8)	22 (10.5)	39 (18.7)	13 (6.2)
	女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
31～40歳 (N=5)		0 (0.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	1 (20.0)	0 (0.0)
41～50歳 (N=7)		4 (57.1)	0 (0.0)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)
51～60歳 (N=68)		43 (63.2)	7 (10.3)	4 (5.9)	7 (10.3)	7 (10.3)
61～65歳 (N=94)		53 (56.4)	22 (23.4)	1 (1.1)	10 (10.6)	8 (8.5)
合計 (N=174)		100 (57.5)	29 (16.7)	11 (6.3)	19 (10.9)	15 (8.6)
合計		30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (88.9)	1 (11.1)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=26)	8 (30.8)	1 (3.8)	15 (57.7)	2 (7.7)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=142)	89 (62.7)	8 (5.6)	7 (4.9)	23 (16.2)	15 (10.6)
	61～65歳 (N=206)	130 (63.1)	28 (13.6)	3 (1.5)	32 (15.5)	13 (6.3)
	合計 (N=383)	227 (59.3)	37 (9.7)	33 (8.6)	58 (15.1)	28 (7.3)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表66. 本人・家族調査 性・年齢別の同居形態

性別・年齢・記入者		いない (1人暮らし)	いる					無回答	
			配偶者	子ども	親	その他	不明		
男性	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31~40歳 (N=4)	0 (0.0)	4 (100.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	3 (75.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	41~50歳 (N=19)	2 (10.5)	17 (89.5)	4 (21.1)	5 (26.3)	14 (73.7)	2 (10.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
	51~60歳 (N=74)	12 (16.2)	60 (81.1)	52 (70.3)	30 (40.5)	19 (25.7)	9 (12.2)	0 (0.0)	2 (2.7)
	61~65歳 (N=112)	17 (15.2)	86 (76.8)	80 (71.4)	45 (40.2)	14 (12.5)	10 (8.9)	0 (0.0)	9 (8.0)
	合計 (N=209)	31 (14.8)	167 (79.9)	137 (65.6)	81 (38.8)	50 (23.9)	23 (11.0)	0 (0.0)	11 (5.3)
	女性	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
31~40歳 (N=5)	1 (20.0)	4 (80.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
41~50歳 (N=7)	0 (0.0)	6 (85.7)	4 (57.1)	3 (42.9)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	
51~60歳 (N=68)	6 (8.8)	60 (88.2)	50 (73.5)	26 (38.2)	17 (25.0)	6 (8.8)	1 (1.5)	2 (2.9)	
61~65歳 (N=94)	11 (11.7)	69 (73.4)	55 (58.5)	31 (33.0)	9 (9.6)	10 (10.6)	0 (0.0)	14 (14.9)	
合計 (N=174)	18 (10.3)	139 (79.9)	109 (62.6)	60 (34.5)	32 (18.4)	18 (10.3)	1 (0.6)	17 (9.8)	
合計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31~40歳 (N=9)	1 (11.1)	8 (88.9)	1 (11.1)	1 (11.1)	7 (77.8)	4 (44.4)	0 (0.0)	0 (0.0)
	41~50歳 (N=26)	2 (7.7)	23 (88.5)	8 (30.8)	8 (30.8)	16 (61.5)	2 (7.7)	0 (0.0)	1 (3.8)
	51~60歳 (N=142)	18 (12.7)	120 (84.5)	102 (71.8)	56 (39.4)	36 (25.4)	15 (10.6)	1 (0.7)	4 (2.8)
	61~65歳 (N=206)	28 (13.6)	155 (75.2)	135 (65.5)	76 (36.9)	23 (11.2)	20 (9.7)	0 (0.0)	23 (11.2)
	合計 (N=383)	49 (12.8)	306 (79.9)	246 (64.2)	141 (36.8)	82 (21.4)	41 (10.7)	1 (0.3)	28 (7.3)
調査票記入者	配偶者 (N=227)	3 (1.3)	215 (94.7)	206 (90.7)	104 (45.8)	40 (17.6)	17 (7.5)	0 (0.0)	9 (4.0)
	子ども(の家族) (N=37)	6 (16.2)	23 (62.2)	7 (18.9)	18 (48.6)	4 (10.8)	10 (27.0)	1 (2.7)	8 (21.6)
	親 (N=33)	3 (9.1)	29 (87.9)	3 (9.1)	3 (9.1)	28 (84.8)	6 (18.2)	0 (0.0)	1 (3.0)
	その他 (N=58)	34 (58.6)	17 (29.3)	10 (17.2)	7 (12.1)	6 (10.3)	4 (6.9)	0 (0.0)	7 (12.1)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表67. 本人・家族調査 性・年齢別の気づき年齢

性別・年齢		30歳以下	31～40歳	41～45歳	46～50歳	51～55歳	56～60歳	61～65歳	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (75.0)
	41～50歳 (N=19)	1 (5.3)	6 (31.6)	7 (36.8)	3 (15.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (10.5)
	51～60歳 (N=74)	0 (0.0)	1 (1.4)	3 (4.1)	9 (12.2)	33 (44.6)	21 (28.4)	1 (1.4)	6 (8.1)
	61～65歳 (N=112)	0 (0.0)	1 (0.9)	0 (0.0)	5 (4.5)	12 (10.7)	55 (49.1)	36 (32.1)	3 (2.7)
	合計 (N=209)	1 (0.5)	9 (4.3)	10 (4.8)	17 (8.1)	45 (21.5)	76 (36.4)	37 (17.7)	14 (6.7)
	女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
31～40歳 (N=5)		4 (80.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
41～50歳 (N=7)		0 (0.0)	2 (28.6)	2 (28.6)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)
51～60歳 (N=68)		0 (0.0)	0 (0.0)	3 (4.4)	13 (19.1)	27 (39.7)	23 (33.8)	1 (1.5)	1 (1.5)
61～65歳 (N=94)		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.1)	9 (9.6)	44 (46.8)	34 (36.2)	6 (6.4)
合計 (N=174)		4 (2.3)	3 (1.7)	5 (2.9)	16 (9.2)	36 (20.7)	67 (38.5)	35 (20.1)	8 (4.6)
合計		30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	4 (44.4)	2 (22.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (33.3)
	41～50歳 (N=26)	1 (3.8)	8 (30.8)	9 (34.6)	5 (19.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (11.5)
	51～60歳 (N=142)	0 (0.0)	1 (0.7)	6 (4.2)	22 (15.5)	60 (42.3)	44 (31.0)	2 (1.4)	7 (4.9)
	61～65歳 (N=206)	0 (0.0)	1 (0.5)	0 (0.0)	6 (2.9)	21 (10.2)	99 (48.1)	70 (34.0)	9 (4.4)
	合計 (N=383)	5 (1.3)	12 (3.1)	15 (3.9)	33 (8.6)	81 (21.1)	143 (37.3)	72 (18.8)	22 (5.7)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表68. 本人・家族調査 性・年齢別の気づき時期

性別・年齢		平成25 年以降	平成24 年	平成23 年	平成22 年	平成21 年	平成20 年	平成18 ~19年	平成16 ~17年	平成14 ~15年	平成10 ~13年	平成9年 以前	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31~40歳 (N=4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	2 (50.0)
	41~50歳 (N=19)	2 (10.5)	0 (0.0)	6 (31.6)	0 (0.0)	2 (10.5)	1 (5.3)	4 (21.1)	0 (0.0)	3 (15.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)
	51~60歳 (N=74)	8 (10.8)	16 (21.6)	9 (12.2)	7 (9.5)	7 (9.5)	6 (8.1)	6 (8.1)	3 (4.1)	1 (1.4)	2 (2.7)	0 (0.0)	9 (12.2)
	61~65歳 (N=112)	15 (13.4)	16 (14.3)	10 (8.9)	11 (9.8)	10 (8.9)	8 (7.1)	20 (17.9)	10 (8.9)	2 (1.8)	4 (3.6)	3 (2.7)	3 (2.7)
	合計 (N=209)	25 (12.0)	32 (15.3)	25 (12.0)	18 (8.6)	20 (9.6)	15 (7.2)	30 (14.4)	13 (6.2)	6 (2.9)	6 (2.9)	4 (1.9)	15 (7.2)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31~40歳 (N=5)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	2 (40.0)	0 (0.0)
	41~50歳 (N=7)	3 (42.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (28.6)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)
	51~60歳 (N=68)	8 (11.8)	13 (19.1)	10 (14.7)	7 (10.3)	10 (14.7)	6 (8.8)	3 (4.4)	5 (7.4)	2 (2.9)	2 (2.9)	1 (1.5)	1 (1.5)
	61~65歳 (N=94)	13 (13.8)	15 (16.0)	5 (5.3)	8 (8.5)	8 (8.5)	12 (12.8)	12 (12.8)	11 (11.7)	3 (3.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (7.4)
	合計 (N=174)	24 (13.8)	29 (16.7)	15 (8.6)	15 (8.6)	20 (11.5)	18 (10.3)	16 (9.2)	16 (9.2)	5 (2.9)	4 (2.3)	4 (2.3)	8 (4.6)
合 計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31~40歳 (N=9)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (22.2)	3 (33.3)	2 (22.2)
	41~50歳 (N=26)	5 (19.2)	0 (0.0)	6 (23.1)	0 (0.0)	4 (15.4)	1 (3.8)	5 (19.2)	0 (0.0)	3 (11.5)	0 (0.0)	1 (3.8)	1 (3.8)
	51~60歳 (N=142)	16 (11.3)	29 (20.4)	19 (13.4)	14 (9.9)	17 (12.0)	12 (8.5)	9 (6.3)	8 (5.6)	3 (2.1)	4 (2.8)	1 (0.7)	10 (7.0)
	61~65歳 (N=206)	28 (13.6)	31 (15.0)	15 (7.3)	19 (9.2)	18 (8.7)	20 (9.7)	32 (15.5)	21 (10.2)	5 (2.4)	4 (1.9)	3 (1.5)	10 (4.9)
	合計 (N=383)	49 (12.8)	61 (15.9)	40 (10.4)	33 (8.6)	40 (10.4)	33 (8.6)	46 (12.0)	29 (7.6)	11 (2.9)	10 (2.6)	8 (2.1)	23 (6.0)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表69. 本人・家族調査 性・年齢別の気づいた人

性別・年齢		ご本人	配偶者	子ども	親	兄弟・姉妹	知人・友人	職場の仲間・上司	かかりつけ医	その他	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	2 (50.0)
	41～50歳 (N=19)	1 (5.3)	3 (15.8)	1 (5.3)	12 (63.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (10.5)	6 (31.6)	0 (0.0)	1 (5.3)
	51～60歳 (N=74)	8 (10.8)	40 (54.1)	4 (5.4)	3 (4.1)	6 (8.1)	1 (1.4)	9 (12.2)	8 (10.8)	7 (9.5)	3 (4.1)
	61～65歳 (N=112)	5 (4.5)	66 (58.9)	10 (8.9)	2 (1.8)	5 (4.5)	2 (1.8)	10 (8.9)	14 (12.5)	9 (8.0)	4 (3.6)
	合計 (N=209)	15 (7.2)	110 (52.6)	16 (7.7)	18 (8.6)	11 (5.3)	3 (1.4)	21 (10.0)	28 (13.4)	17 (8.1)	10 (4.8)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)
	41～50歳 (N=7)	0 (0.0)	3 (42.9)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)
	51～60歳 (N=68)	8 (11.8)	36 (52.9)	14 (20.6)	5 (7.4)	6 (8.8)	3 (4.4)	5 (7.4)	4 (5.9)	2 (2.9)	0 (0.0)
	61～65歳 (N=94)	10 (10.6)	40 (42.6)	30 (31.9)	2 (2.1)	9 (9.6)	5 (5.3)	8 (8.5)	5 (5.3)	6 (6.4)	2 (2.1)
	合計 (N=174)	18 (10.3)	79 (45.4)	44 (25.3)	10 (5.7)	16 (9.2)	8 (4.6)	13 (7.5)	11 (6.3)	9 (5.2)	4 (2.3)
合計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	1 (11.1)	1 (11.1)	1 (11.1)	3 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	2 (22.2)	3 (33.3)
	41～50歳 (N=26)	1 (3.8)	6 (23.1)	1 (3.8)	13 (50.0)	1 (3.8)	0 (0.0)	2 (7.7)	7 (26.9)	0 (0.0)	2 (7.7)
	51～60歳 (N=142)	16 (11.3)	76 (53.5)	18 (12.7)	8 (5.6)	12 (8.5)	4 (2.8)	14 (9.9)	12 (8.5)	9 (6.3)	3 (2.1)
	61～65歳 (N=206)	15 (7.3)	106 (51.5)	40 (19.4)	4 (1.9)	14 (6.8)	7 (3.4)	18 (8.7)	19 (9.2)	15 (7.3)	6 (2.9)
	合計 (N=383)	33 (8.6)	189 (49.3)	60 (15.7)	28 (7.3)	27 (7.0)	11 (2.9)	34 (8.9)	39 (10.2)	26 (6.8)	14 (3.7)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表70. 本人・家族調査 性・年齢別の気づいた症状

性別・年齢		もの忘れが多く なった	言葉がう まく出な くなった	怒りっぽ くなった	何事に もやる気 がなくな った	職場や 家事な どでミス が多くな った	上記以外の、 今までにない 行動・態度が 出るようにな った	その他	無回答
男 性	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=19)	10 (52.6)	9 (47.4)	3 (15.8)	10 (52.6)	2 (10.5)	2 (10.5)	3 (15.8)	2 (10.5)
	51～60歳 (N=74)	44 (59.5)	20 (27.0)	18 (24.3)	22 (29.7)	25 (33.8)	21 (28.4)	17 (23.0)	3 (4.1)
	61～65歳 (N=112)	67 (59.8)	33 (29.5)	28 (25.0)	28 (25.0)	30 (26.8)	32 (28.6)	25 (22.3)	2 (1.8)
	合計 (N=209)	122 (58.4)	63 (30.1)	49 (23.4)	62 (29.7)	58 (27.8)	55 (26.3)	46 (22.0)	7 (3.3)
女 性	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	2 (40.0)	2 (40.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	2 (40.0)
	41～50歳 (N=7)	3 (42.9)	4 (57.1)	1 (14.3)	4 (57.1)	3 (42.9)	3 (42.9)	2 (28.6)	1 (14.3)
	51～60歳 (N=68)	41 (60.3)	11 (16.2)	9 (13.2)	15 (22.1)	35 (51.5)	15 (22.1)	16 (23.5)	1 (1.5)
	61～65歳 (N=94)	62 (66.0)	15 (16.0)	19 (20.2)	31 (33.0)	34 (36.2)	21 (22.3)	10 (10.6)	4 (4.3)
	合計 (N=174)	108 (62.1)	32 (18.4)	31 (17.8)	51 (29.3)	72 (41.4)	41 (23.6)	28 (16.1)	8 (4.6)
合 計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	3 (33.3)	3 (33.3)	2 (22.2)	3 (33.3)	1 (11.1)	2 (22.2)	1 (11.1)	2 (22.2)
	41～50歳 (N=26)	13 (50.0)	13 (50.0)	4 (15.4)	14 (53.8)	5 (19.2)	5 (19.2)	5 (19.2)	3 (11.5)
	51～60歳 (N=142)	85 (59.9)	31 (21.8)	27 (19.0)	37 (26.1)	60 (42.3)	36 (25.4)	33 (23.2)	4 (2.8)
	61～65歳 (N=206)	129 (62.6)	48 (23.3)	47 (22.8)	59 (28.6)	64 (31.1)	53 (25.7)	35 (17.0)	6 (2.9)
	合計 (N=383)	230 (60.1)	95 (24.8)	80 (20.9)	113 (29.5)	130 (33.9)	96 (25.1)	74 (19.3)	15 (3.9)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表71. 本人・家族調査 性・年齢別の初診時期

性別・年齢		平成25 年4月以 降	平成24 年4月～ 平成25 年3月	平成23 年4月～ 平成24 年3月	平成22 年4月～ 平成23 年3月	平成21 年4月～ 平成22 年3月	平成19 年4月～ 平成21 年3月	平成17 年4月～ 平成19 年3月	平成15 年4月～ 平成17 年3月	平成15 年3月以 前	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)
	41～50歳 (N=19)	2 (10.5)	1 (5.3)	5 (26.3)	0 (0.0)	2 (10.5)	1 (5.3)	2 (10.5)	1 (5.3)	3 (15.8)	2 (10.5)
	51～60歳 (N=74)	7 (9.5)	15 (20.3)	10 (13.5)	9 (12.2)	6 (8.1)	8 (10.8)	5 (6.8)	0 (0.0)	2 (2.7)	12 (16.2)
	61～65歳 (N=112)	17 (15.2)	21 (18.8)	8 (7.1)	12 (10.7)	6 (5.4)	20 (17.9)	5 (4.5)	10 (8.9)	6 (5.4)	7 (6.3)
	合計 (N=209)	26 (12.4)	37 (17.7)	23 (11.0)	21 (10.0)	15 (7.2)	29 (13.9)	13 (6.2)	11 (5.3)	11 (5.3)	23 (11.0)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (60.0)	1 (20.0)
	41～50歳 (N=7)	3 (42.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=68)	9 (13.2)	15 (22.1)	12 (17.6)	5 (7.4)	7 (10.3)	6 (8.8)	6 (8.8)	4 (5.9)	2 (2.9)	2 (2.9)
	61～65歳 (N=94)	11 (11.7)	14 (14.9)	9 (9.6)	7 (7.4)	9 (9.6)	12 (12.8)	14 (14.9)	6 (6.4)	5 (5.3)	7 (7.4)
	合計 (N=174)	23 (13.2)	30 (17.2)	21 (12.1)	13 (7.5)	17 (9.8)	19 (10.9)	20 (11.5)	10 (5.7)	11 (6.3)	10 (5.7)
合 計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	3 (33.3)	3 (33.3)
	41～50歳 (N=26)	5 (19.2)	1 (3.8)	5 (19.2)	1 (3.8)	3 (11.5)	2 (7.7)	2 (7.7)	1 (3.8)	4 (15.4)	2 (7.7)
	51～60歳 (N=142)	16 (11.3)	30 (21.1)	22 (15.5)	14 (9.9)	13 (9.2)	14 (9.9)	11 (7.7)	4 (2.8)	4 (2.8)	14 (9.9)
	61～65歳 (N=206)	28 (13.6)	35 (17.0)	17 (8.3)	19 (9.2)	15 (7.3)	32 (15.5)	19 (9.2)	16 (7.8)	11 (5.3)	14 (6.8)
	合計 (N=383)	49 (12.8)	67 (17.5)	44 (11.5)	34 (8.9)	32 (8.4)	48 (12.5)	33 (8.6)	21 (5.5)	22 (5.7)	33 (8.6)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表72. 本人・家族調査 性・年齢別の初診医療機関

性別・年齢		一般内科	精神科	心療内科	神経内科	脳神経外科	もの忘れ外来	その他	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=19)	3 (15.8)	2 (10.5)	1 (5.3)	2 (10.5)	8 (42.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (15.8)
	51～60歳 (N=74)	10 (13.5)	10 (13.5)	8 (10.8)	18 (24.3)	29 (39.2)	5 (6.8)	1 (1.4)	1 (1.4)
	61～65歳 (N=112)	19 (17.0)	22 (19.6)	6 (5.4)	21 (18.8)	31 (27.7)	14 (12.5)	6 (5.4)	3 (2.7)
	合計 (N=209)	32 (15.3)	34 (16.3)	15 (7.2)	42 (20.1)	70 (33.5)	19 (9.1)	8 (3.8)	7 (3.3)
	女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
31～40歳 (N=5)		0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	1 (20.0)
41～50歳 (N=7)		2 (28.6)	0 (0.0)	2 (28.6)	1 (14.3)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
51～60歳 (N=68)		5 (7.4)	13 (19.1)	9 (13.2)	18 (26.5)	19 (27.9)	8 (11.8)	2 (2.9)	1 (1.5)
61～65歳 (N=94)		7 (7.4)	20 (21.3)	5 (5.3)	19 (20.2)	27 (28.7)	16 (17.0)	4 (4.3)	2 (2.1)
合計 (N=174)		14 (8.0)	34 (19.5)	17 (9.8)	38 (21.8)	50 (28.7)	26 (14.9)	6 (3.4)	4 (2.3)
合計		30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	0 (0.0)	1 (11.1)	1 (11.1)	1 (11.1)	4 (44.4)	1 (11.1)	1 (11.1)	1 (11.1)
	41～50歳 (N=26)	5 (19.2)	2 (7.7)	3 (11.5)	3 (11.5)	10 (38.5)	1 (3.8)	0 (0.0)	3 (11.5)
	51～60歳 (N=142)	15 (10.6)	23 (16.2)	17 (12.0)	36 (25.4)	48 (33.8)	13 (9.2)	3 (2.1)	2 (1.4)
	61～65歳 (N=206)	26 (12.6)	42 (20.4)	11 (5.3)	40 (19.4)	58 (28.2)	30 (14.6)	10 (4.9)	5 (2.4)
	合計 (N=383)	46 (12.0)	68 (17.8)	32 (8.4)	80 (20.9)	120 (31.3)	45 (11.7)	14 (3.7)	11 (2.9)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表73. 本人・家族調査 性・年齢別の初診医療機関選択理由

性別・年齢		かかりつけ医だから	認知症の専門医療機関だから	医療機関から紹介された	地域包括支援センター等から紹介された	テレビや新聞などで知った	インターネットや専門誌を検索した	家族や知人に紹介された	近隣だから	その他	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	2 (50.0)
	41～50歳 (N=19)	3 (15.8)	1 (5.3)	3 (15.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)	2 (10.5)	7 (36.8)	2 (10.5)
	51～60歳 (N=74)	14 (18.9)	12 (16.2)	11 (14.9)	2 (2.7)	2 (2.7)	2 (2.7)	9 (12.2)	11 (14.9)	23 (31.1)	2 (2.7)
	61～65歳 (N=112)	21 (18.8)	23 (20.5)	15 (13.4)	1 (0.9)	2 (1.8)	5 (4.5)	19 (17.0)	22 (19.6)	25 (22.3)	1 (0.9)
	合計 (N=209)	39 (18.7)	36 (17.2)	29 (13.9)	3 (1.4)	4 (1.9)	7 (3.3)	29 (13.9)	35 (16.7)	56 (26.8)	7 (3.3)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	1 (20.0)
	41～50歳 (N=7)	1 (14.3)	1 (14.3)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (57.1)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=68)	11 (16.2)	11 (16.2)	7 (10.3)	1 (1.5)	1 (1.5)	2 (2.9)	16 (23.5)	23 (33.8)	6 (8.8)	0 (0.0)
	61～65歳 (N=94)	19 (20.2)	20 (21.3)	16 (17.0)	4 (4.3)	0 (0.0)	2 (2.1)	21 (22.3)	12 (12.8)	12 (12.8)	3 (3.2)
	合計 (N=174)	31 (17.8)	33 (19.0)	26 (14.9)	5 (2.9)	1 (0.6)	4 (2.3)	37 (21.3)	35 (20.1)	24 (13.8)	4 (2.3)
合計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	1 (11.1)	1 (11.1)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (33.3)	3 (33.3)
	41～50歳 (N=26)	4 (15.4)	2 (7.7)	5 (19.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.8)	2 (7.7)	11 (42.3)	2 (7.7)
	51～60歳 (N=142)	25 (17.6)	23 (16.2)	18 (12.7)	3 (2.1)	3 (2.1)	4 (2.8)	25 (17.6)	34 (23.9)	29 (20.4)	2 (1.4)
	61～65歳 (N=206)	40 (19.4)	43 (20.9)	31 (15.0)	5 (2.4)	2 (1.0)	7 (3.4)	40 (19.4)	34 (16.5)	37 (18.0)	4 (1.9)
	合計 (N=383)	70 (18.3)	69 (18.0)	55 (14.4)	8 (2.1)	5 (1.3)	11 (2.9)	66 (17.2)	70 (18.3)	80 (20.9)	11 (2.9)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表74. 本人・家族調査 性・年齢別診断時期と医療機関

性別・年齢	診断時期											診断した医療機関			
	平成25 年4月以 降	平成24 年4月～ 平成25 年3月	平成23 年4月～ 平成24 年3月	平成22 年4月～ 平成23 年3月	平成21 年4月～ 平成22 年3月	平成19 年4月～ 平成21 年3月	平成17 年4月～ 平成19 年3月	平成15 年4月～ 平成17 年3月	平成15 年3月以 前	無回答	最初に 受診した 医療機 関	別の医 療機関	わからな い	無回答	
30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
男	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (75.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	2 (50.0)	
41～50歳 (N=19)	2 (10.5)	2 (10.5)	4 (21.1)	0 (0.0)	1 (5.3)	1 (5.3)	2 (10.5)	0 (0.0)	3 (15.8)	4 (21.1)	10 (52.6)	3 (15.8)	2 (10.5)	4 (21.1)	
51～60歳 (N=74)	13 (17.6)	16 (21.6)	12 (16.2)	6 (8.1)	3 (4.1)	7 (9.5)	3 (4.1)	0 (0.0)	2 (2.7)	12 (16.2)	37 (50.0)	24 (32.4)	4 (5.4)	9 (12.2)	
61～65歳 (N=112)	22 (19.6)	17 (15.2)	9 (8.0)	7 (6.3)	8 (7.1)	18 (16.1)	5 (4.5)	7 (6.3)	5 (4.5)	14 (12.5)	65 (58.0)	36 (32.1)	4 (3.6)	7 (6.3)	
合計 (N=209)	37 (17.7)	35 (16.7)	25 (12.0)	13 (6.2)	13 (6.2)	26 (12.4)	10 (4.8)	7 (3.3)	10 (4.8)	33 (15.8)	112 (53.6)	63 (30.1)	12 (5.7)	22 (10.5)	
30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
女	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	4 (80.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	
41～50歳 (N=5)	3 (42.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (28.6)	1 (14.3)	6 (85.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	
51～60歳 (N=68)	12 (17.6)	15 (22.1)	9 (13.2)	4 (5.9)	9 (13.2)	6 (8.8)	3 (4.4)	5 (7.4)	1 (1.5)	4 (5.9)	46 (67.6)	20 (29.4)	0 (0.0)	2 (2.9)	
61～65歳 (N=94)	17 (18.1)	14 (14.9)	5 (5.3)	10 (10.6)	8 (8.5)	14 (14.9)	13 (13.8)	4 (4.3)	1 (1.1)	8 (8.5)	57 (60.6)	32 (34.0)	0 (0.0)	5 (5.3)	
合計 (N=174)	32 (18.4)	29 (16.7)	14 (8.0)	14 (8.0)	18 (10.3)	21 (12.1)	16 (9.2)	9 (5.2)	3 (1.7)	18 (10.3)	104 (59.8)	59 (33.9)	1 (0.6)	10 (5.7)	
30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
合	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	7 (77.8)	0 (0.0)	1 (11.1)	3 (33.3)	5 (55.6)	
計	5 (19.2)	2 (7.7)	4 (15.4)	0 (0.0)	2 (7.7)	2 (7.7)	2 (7.7)	0 (0.0)	3 (11.5)	6 (23.1)	11 (42.3)	9 (34.6)	2 (7.7)	4 (15.4)	
51～60歳 (N=142)	25 (17.6)	31 (21.8)	21 (14.8)	10 (7.0)	12 (8.5)	13 (9.2)	6 (4.2)	5 (3.5)	3 (2.1)	16 (11.3)	83 (58.5)	44 (31.0)	4 (2.8)	11 (7.7)	
61～65歳 (N=206)	39 (18.9)	31 (15.0)	14 (6.8)	17 (8.3)	16 (7.8)	32 (15.5)	18 (8.7)	11 (5.3)	6 (2.9)	22 (10.7)	122 (59.2)	68 (33.0)	4 (1.9)	12 (5.8)	
合計 (N=383)	69 (18.0)	64 (16.7)	39 (10.2)	27 (7.0)	31 (8.1)	47 (12.3)	26 (6.8)	16 (4.2)	13 (3.4)	51 (13.3)	216 (56.4)	122 (31.9)	13 (3.4)	32 (8.4)	

注：年齢は平成26年3月31日現在

表75. 本人・家族調査 性・年齢別の気づきから診断までに要した期間

性別・年齢		1か月未満	1～2か月	3～4か月	5～6か月	～1年	～2年	～3年	～5年	それ以上	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (75.0)
	41～50歳 (N=19)	7 (36.8)	2 (10.5)	1 (5.3)	1 (5.3)	2 (10.5)	2 (10.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (21.1)
	51～60歳 (N=74)	23 (31.1)	7 (9.5)	7 (9.5)	3 (4.1)	6 (8.1)	8 (10.8)	3 (4.1)	2 (2.7)	4 (5.4)	11 (14.9)
	61～65歳 (N=112)	31 (27.7)	18 (16.1)	7 (6.3)	5 (4.5)	13 (11.6)	11 (9.8)	9 (8.0)	4 (3.6)	2 (1.8)	12 (10.7)
	合計 (N=209)	62 (29.7)	27 (12.9)	15 (7.2)	9 (4.3)	21 (10.0)	21 (10.0)	12 (5.7)	6 (2.9)	6 (2.9)	30 (14.4)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (80.0)
	41～50歳 (N=7)	2 (28.6)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)
	51～60歳 (N=68)	23 (33.8)	14 (20.6)	3 (4.4)	3 (4.4)	6 (8.8)	7 (10.3)	5 (7.4)	2 (2.9)	0 (0.0)	5 (7.4)
	61～65歳 (N=94)	20 (21.3)	20 (21.3)	6 (6.4)	8 (8.5)	10 (10.6)	12 (12.8)	3 (3.2)	5 (5.3)	0 (0.0)	10 (10.6)
	合計 (N=174)	45 (25.9)	35 (20.1)	10 (5.7)	11 (6.3)	17 (9.8)	20 (11.5)	9 (5.2)	7 (4.0)	0 (0.0)	20 (11.5)
合計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (77.8)
	41～50歳 (N=26)	9 (34.6)	3 (11.5)	2 (7.7)	1 (3.8)	3 (11.5)	3 (11.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (19.2)
	51～60歳 (N=142)	46 (32.4)	21 (14.8)	10 (7.0)	6 (4.2)	12 (8.5)	15 (10.6)	8 (5.6)	4 (2.8)	4 (2.8)	16 (11.3)
	61～65歳 (N=206)	51 (24.8)	38 (18.4)	13 (6.3)	13 (6.3)	23 (11.2)	23 (11.2)	12 (5.8)	9 (4.4)	2 (1.0)	22 (10.7)
	合計 (N=383)	107 (27.9)	62 (16.2)	25 (6.5)	20 (5.2)	38 (9.9)	41 (10.7)	21 (5.5)	13 (3.4)	6 (1.6)	50 (13.1)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表76. 本人・家族調査 性・年齢別の原因疾患と合併症の有無

性別・年齢	原因疾患								合併症			
	アルツハイマー病	血管性認知症	前頭側頭型認知症	レビー小体型認知症	その他	病名は聞いていない	わからない	無回答	ない	ある	無回答	
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	2 (50.0)	1 (25.0)
	41～50歳 (N=19)	6 (31.6)	5 (26.3)	1 (5.3)	0 (0.0)	4 (21.1)	1 (5.3)	0 (0.0)	3 (15.8)	4 (21.1)	12 (63.2)	3 (15.8)
	51～60歳 (N=74)	35 (47.3)	14 (18.9)	5 (6.8)	1 (1.4)	10 (13.5)	4 (5.4)	3 (4.1)	4 (5.4)	34 (45.9)	33 (44.6)	7 (9.5)
	61～65歳 (N=112)	62 (55.4)	16 (14.3)	13 (11.6)	2 (1.8)	13 (11.6)	3 (2.7)	4 (3.6)	5 (4.5)	44 (39.3)	63 (56.3)	5 (4.5)
	合計 (N=209)	103 (49.3)	36 (17.2)	19 (9.1)	3 (1.4)	29 (13.9)	8 (3.8)	8 (3.8)	12 (5.7)	83 (39.7)	110 (52.6)	16 (7.7)
	女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
31～40歳 (N=5)		0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	2 (40.0)
41～50歳 (N=7)		3 (42.9)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	5 (71.4)	2 (28.6)	0 (0.0)
51～60歳 (N=68)		40 (58.8)	5 (7.4)	6 (8.8)	1 (1.5)	9 (13.2)	2 (2.9)	3 (4.4)	3 (4.4)	44 (64.7)	24 (35.3)	0 (0.0)
61～65歳 (N=94)		58 (61.7)	5 (5.3)	13 (13.8)	2 (2.1)	4 (4.3)	5 (5.3)	5 (5.3)	5 (5.3)	50 (53.2)	40 (42.6)	4 (4.3)
合計 (N=174)		101 (58.0)	12 (6.9)	21 (12.1)	3 (1.7)	13 (7.5)	9 (5.2)	10 (5.7)	9 (5.2)	100 (57.5)	68 (39.1)	6 (3.4)
合計		30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	0 (0.0)	2 (22.2)	1 (11.1)	0 (0.0)	2 (22.2)	1 (11.1)	2 (22.2)	1 (11.1)	2 (22.2)	4 (44.4)	3 (33.3)
	41～50歳 (N=26)	9 (34.6)	6 (23.1)	2 (7.7)	0 (0.0)	4 (15.4)	2 (7.7)	1 (3.8)	3 (11.5)	9 (34.6)	14 (53.8)	3 (11.5)
	51～60歳 (N=142)	75 (52.8)	19 (13.4)	11 (7.7)	2 (1.4)	19 (13.4)	6 (4.2)	6 (4.2)	7 (4.9)	78 (54.9)	57 (40.1)	7 (4.9)
	61～65歳 (N=206)	120 (58.3)	21 (10.2)	26 (12.6)	4 (1.9)	17 (8.3)	8 (3.9)	9 (4.4)	10 (4.9)	94 (45.6)	103 (50.0)	9 (4.4)
	合計 (N=383)	204 (53.3)	48 (12.5)	40 (10.4)	6 (1.6)	42 (11.0)	17 (4.4)	18 (4.7)	21 (5.5)	183 (47.8)	178 (46.5)	22 (5.7)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表77. 本人・家族調査 性・年齢別介護保険申請状況

性別・年齢		申請した	申請して いない	申請中	わからない	無回答
男 性	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	0 (0.0)	4 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=19)	12 (63.2)	5 (26.3)	1 (5.3)	0 (0.0)	1 (5.3)
	51～60歳 (N=74)	57 (77.0)	15 (20.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.7)
	61～65歳 (N=112)	91 (81.3)	21 (18.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	合計 (N=209)	160 (76.6)	45 (21.5)	1 (0.5)	0 (0.0)	3 (1.4)
	女 性	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
31～40歳 (N=5)		0 (0.0)	4 (80.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)
41～50歳 (N=7)		6 (85.7)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
51～60歳 (N=68)		54 (79.4)	11 (16.2)	1 (1.5)	1 (1.5)	1 (1.5)
61～65歳 (N=94)		82 (87.2)	9 (9.6)	1 (1.1)	0 (0.0)	2 (2.1)
合計 (N=174)		142 (81.6)	25 (14.4)	2 (1.1)	1 (0.6)	4 (2.3)
合 計		30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	0 (0.0)	8 (88.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)
	41～50歳 (N=26)	18 (69.2)	6 (23.1)	1 (3.8)	0 (0.0)	1 (3.8)
	51～60歳 (N=142)	111 (78.2)	26 (18.3)	1 (0.7)	1 (0.7)	3 (2.1)
	61～65歳 (N=206)	173 (84.0)	30 (14.6)	1 (0.5)	0 (0.0)	2 (1.0)
	合計 (N=383)	302 (78.9)	70 (18.3)	3 (0.8)	1 (0.3)	7 (1.8)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表78. 本人・家族調査 性・年齢別の要介護度

性別・年齢	非該当	要支援			要介護							わからない		
		1	2	不明	1	2	3	4	5	不明				
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	41～50歳 (N=12)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (100.0)	1 (8.3)	5 (41.7)	2 (16.7)	1 (8.3)	3 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=57)	0 (0.0)	4 (7.0)	2 (3.5)	0 (0.0)	2 (3.5)	53 (93.0)	14 (24.6)	7 (12.3)	15 (26.3)	5 (8.8)	11 (19.3)	1 (1.8)	0 (0.0)
	61～65歳 (N=91)	0 (0.0)	4 (4.4)	2 (2.2)	1 (1.1)	1 (1.1)	86 (94.5)	14 (15.4)	16 (17.6)	20 (22.0)	18 (19.8)	17 (18.7)	1 (1.1)	1 (1.1)
	合計 (N=160)	0 (0.0)	8 (5.0)	4 (2.5)	1 (0.6)	3 (1.9)	151 (94.4)	29 (18.1)	28 (17.5)	37 (23.1)	24 (15.0)	31 (19.4)	2 (1.3)	1 (0.6)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	41～50歳 (N=6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (66.7)	1 (16.7)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=54)	2 (3.7)	1 (1.9)	1 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	51 (94.4)	7 (13.0)	10 (18.5)	11 (20.4)	8 (14.8)	11 (20.4)	4 (7.4)	0 (0.0)
	61～65歳 (N=82)	1 (1.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	81 (98.8)	11 (13.4)	9 (11.0)	16 (19.5)	22 (26.8)	18 (22.0)	5 (6.1)	0 (0.0)
	合計 (N=142)	3 (2.1)	1 (0.7)	1 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	138 (97.2)	18 (12.7)	19 (13.4)	31 (21.8)	31 (21.8)	30 (21.1)	9 (6.3)	0 (0.0)
合計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	41～50歳 (N=18)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	18 (100.0)	1 (5.6)	5 (27.8)	6 (33.3)	2 (11.1)	4 (22.2)	0 (0.0)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=111)	2 (1.8)	5 (4.5)	3 (2.7)	0 (0.0)	2 (1.8)	104 (93.7)	21 (18.9)	17 (15.3)	26 (23.4)	13 (11.7)	22 (19.8)	5 (4.5)	0 (0.0)
	61～65歳 (N=173)	1 (0.6)	4 (2.3)	2 (1.2)	1 (0.6)	1 (0.6)	167 (96.5)	25 (14.5)	25 (14.5)	36 (20.8)	40 (23.1)	35 (20.2)	6 (3.5)	1 (0.6)
	合計 (N=302)	3 (1.0)	9 (3.0)	5 (1.7)	1 (0.3)	3 (1.0)	289 (95.7)	47 (15.6)	47 (15.6)	68 (22.5)	55 (18.2)	61 (20.2)	11 (3.6)	1 (0.3)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表79. 本人・家族調査 性・年齢別の利用サービス

性別・年齢	通所介護(デイサービス)	通所介護(デイケア)	通所介護(ショートステイ)	短期入所介護	訪問介護	訪問看護	訪問介護(入浴)	訪問介護(ヘルパー)	福祉用具の貸与・販売	住宅改修	夜間対応型訪問介護	小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護	介護老人保健施設	居宅介護支援事業所	訪問診療(往診や歯科診療等)	その他	利用していない	無回答
30歳以下(N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
31~40歳(N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
41~50歳(N=12)	9 (75.0)	2 (16.7)	3 (25.0)	5 (41.7)	2 (16.7)	1 (8.3)	3 (25.0)	6 (50.0)	6 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (25.0)	2 (16.7)	1 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
51~60歳(N=57)	27 (47.4)	11 (19.3)	13 (22.8)	7 (12.3)	2 (3.5)	7 (12.3)	6 (10.5)	9 (15.8)	9 (15.8)	3 (5.3)	0 (0.0)	2 (3.5)	7 (12.3)	3 (5.3)	8 (14.0)	1 (1.8)	5 (8.8)	4 (7.0)	0 (0.0)
61~65歳(N=91)	44 (48.4)	15 (16.5)	25 (27.5)	12 (13.2)	0 (0.0)	8 (8.8)	3 (3.3)	21 (23.1)	21 (23.1)	9 (9.9)	0 (0.0)	4 (4.4)	5 (5.5)	13 (14.3)	16 (17.6)	10 (11.0)	6 (6.6)	5 (5.5)	0 (0.0)
合計(N=160)	80 (50.0)	28 (17.5)	41 (25.6)	24 (15.0)	4 (2.5)	16 (10.0)	12 (7.5)	36 (22.5)	36 (22.5)	12 (7.5)	0 (0.0)	7 (4.4)	12 (7.5)	16 (10.0)	27 (16.9)	13 (8.1)	12 (7.5)	9 (5.6)	0 (0.0)
30歳以下(N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
31~40歳(N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
41~50歳(N=6)	3 (50.0)	2 (33.3)	2 (33.3)	3 (50.0)	0 (0.0)	3 (50.0)	2 (33.3)	4 (66.7)	4 (66.7)	3 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)
51~60歳(N=54)	24 (44.4)	5 (9.3)	12 (22.2)	13 (24.1)	2 (3.7)	6 (11.1)	4 (7.4)	8 (14.8)	8 (14.8)	2 (3.7)	1 (1.9)	2 (3.7)	4 (7.4)	3 (5.6)	5 (9.3)	1 (1.9)	6 (11.1)	6 (11.1)	1 (1.9)
61~65歳(N=82)	51 (62.2)	8 (9.8)	21 (25.6)	8 (9.8)	1 (1.2)	5 (6.1)	4 (4.9)	19 (23.2)	19 (23.2)	6 (7.3)	0 (0.0)	4 (4.9)	11 (13.4)	5 (6.1)	5 (6.1)	1 (1.2)	9 (11.0)	4 (4.9)	0 (0.0)
合計(N=142)	78 (54.9)	15 (10.6)	35 (24.6)	24 (16.9)	3 (2.1)	14 (9.9)	10 (7.0)	31 (21.8)	31 (21.8)	11 (7.7)	1 (0.7)	6 (4.2)	15 (10.6)	8 (5.6)	12 (8.5)	2 (1.4)	15 (10.6)	11 (7.7)	1 (0.7)
30歳以下(N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
31~40歳(N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
41~50歳(N=18)	12 (66.7)	4 (22.2)	5 (27.8)	8 (44.4)	2 (11.1)	4 (22.2)	5 (27.8)	10 (55.6)	10 (55.6)	3 (16.7)	0 (0.0)	1 (5.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (27.8)	2 (11.1)	1 (5.6)	1 (5.6)	0 (0.0)
51~60歳(N=111)	51 (45.9)	16 (14.4)	25 (22.5)	20 (18.0)	4 (3.6)	13 (11.7)	10 (9.0)	17 (15.3)	17 (15.3)	5 (4.5)	1 (0.9)	4 (3.6)	11 (9.9)	6 (5.4)	13 (11.7)	2 (1.8)	11 (9.9)	10 (9.0)	1 (0.9)
61~65歳(N=173)	95 (54.9)	23 (13.3)	46 (26.6)	20 (11.6)	1 (0.6)	13 (7.5)	7 (4.0)	40 (23.1)	40 (23.1)	15 (8.7)	0 (0.0)	8 (4.6)	16 (9.2)	18 (10.4)	21 (12.1)	11 (6.4)	15 (8.7)	9 (5.2)	0 (0.0)
合計(N=302)	158 (52.3)	43 (14.2)	76 (25.2)	48 (15.9)	7 (2.3)	30 (9.9)	22 (7.3)	67 (22.2)	67 (22.2)	23 (7.6)	1 (0.3)	13 (4.3)	27 (8.9)	24 (7.9)	39 (12.9)	15 (5.0)	27 (8.9)	20 (6.6)	1 (0.3)

注：年齢は平成26年3月31日現在

表80. 本人・家族調査 性・年齢別の介護保険未申請理由

性別・年齢		サービスについて知らない	家族や親族が反対	周囲の目が気になる	利用したいサービスがない	必要を感じない	家族がいるから大丈夫	経済的負担が大きい	その他	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=15)	4 (26.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	3 (20.0)	5 (33.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	4 (26.7)	1 (6.7)
	61～65歳 (N=21)	2 (9.5)	1 (4.8)	1 (4.8)	1 (4.8)	9 (42.9)	5 (23.8)	3 (14.3)	7 (33.3)	0 (0.0)
	合計 (N=45)	6 (13.3)	1 (2.2)	2 (4.4)	4 (8.9)	17 (37.8)	8 (17.8)	4 (8.9)	16 (35.6)	1 (2.2)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=11)	4 (36.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (45.5)	4 (36.4)	0 (0.0)	1 (9.1)	1 (9.1)
	61～65歳 (N=9)	4 (44.4)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	3 (33.3)	3 (33.3)	2 (22.2)	2 (22.2)	0 (0.0)
	合計 (N=25)	8 (32.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	8 (32.0)	7 (28.0)	2 (8.0)	8 (32.0)	1 (4.0)
合計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (25.0)	2 (25.0)	0 (0.0)	5 (62.5)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (83.3)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=26)	8 (30.8)	0 (0.0)	1 (3.8)	3 (11.5)	10 (38.5)	5 (19.2)	1 (3.8)	5 (19.2)	2 (7.7)
	61～65歳 (N=30)	6 (20.0)	1 (3.3)	2 (6.7)	1 (3.3)	12 (40.0)	8 (26.7)	5 (16.7)	9 (30.0)	0 (0.0)
	合計 (N=70)	14 (20.0)	1 (1.4)	3 (4.3)	4 (5.7)	25 (35.7)	15 (21.4)	6 (8.6)	24 (34.3)	2 (2.9)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表81. 本人・家族調査 性・年齢別の介護保険以外のサービス利用

性別・年齢	利用している										利用して いない	無回答	
	精神障害 者保健福 祉手帳	身体障害 者手帳	障害年金	自立支援 医療	特別障害 者手当	成年後見 制度	地域福祉 権利擁護 事業	その他の サービス	不明				
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	4 (100.0)	2 (50.0)	2 (50.0)	3 (75.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=19)	18 (94.7)	7 (36.8)	14 (73.7)	13 (68.4)	3 (15.8)	1 (5.3)	1 (5.3)	0 (0.0)	2 (10.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)
	51～60歳 (N=74)	58 (78.4)	29 (39.2)	24 (32.4)	36 (48.6)	21 (28.4)	2 (2.7)	4 (5.4)	1 (1.4)	5 (6.8)	0 (0.0)	13 (17.6)	3 (4.1)
	61～65歳 (N=112)	79 (70.5)	33 (29.5)	34 (30.4)	39 (34.8)	29 (25.9)	3 (2.7)	7 (6.3)	3 (2.7)	4 (3.6)	0 (0.0)	29 (25.9)	4 (3.6)
	合計 (N=209)	159 (76.1)	71 (34.0)	74 (35.4)	91 (43.5)	53 (25.4)	6 (2.9)	12 (5.7)	4 (1.9)	11 (5.3)	1 (0.5)	42 (20.1)	8 (3.8)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	5 (100.0)	2 (40.0)	4 (80.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=7)	6 (85.7)	4 (57.1)	2 (28.6)	4 (57.1)	3 (42.9)	2 (28.6)	2 (28.6)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=68)	45 (66.2)	23 (33.8)	20 (29.4)	22 (32.4)	18 (26.5)	6 (8.8)	4 (5.9)	0 (0.0)	2 (2.9)	1 (1.5)	21 (30.9)	2 (2.9)
	61～65歳 (N=94)	55 (58.5)	27 (28.7)	22 (23.4)	31 (33.0)	19 (20.2)	3 (3.2)	6 (6.4)	0 (0.0)	4 (4.3)	0 (0.0)	31 (33.0)	8 (8.5)
	合計 (N=174)	111 (63.8)	56 (32.2)	48 (27.6)	59 (33.9)	41 (23.6)	11 (6.3)	13 (7.5)	1 (0.6)	7 (4.0)	1 (0.6)	53 (30.5)	10 (5.7)
合 計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	9 (100.0)	4 (44.4)	6 (66.7)	5 (55.6)	1 (11.1)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=26)	24 (92.3)	11 (42.3)	16 (61.5)	17 (65.4)	6 (23.1)	3 (11.5)	3 (11.5)	1 (3.8)	3 (11.5)	0 (0.0)	1 (3.8)	1 (3.8)
	51～60歳 (N=142)	103 (72.5)	52 (36.6)	44 (31.0)	58 (40.8)	39 (27.5)	8 (5.6)	8 (5.6)	1 (0.7)	7 (4.9)	1 (0.7)	34 (23.9)	5 (3.5)
	61～65歳 (N=206)	134 (65.0)	60 (29.1)	56 (27.2)	70 (34.0)	48 (23.3)	6 (2.9)	13 (6.3)	3 (1.5)	8 (3.9)	0 (0.0)	60 (29.1)	12 (5.8)
	合計 (N=383)	270 (70.5)	127 (33.2)	122 (31.9)	150 (39.2)	94 (24.5)	17 (4.4)	25 (6.5)	5 (1.3)	18 (4.7)	2 (0.5)	95 (24.8)	18 (4.7)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表82. 本人・家族調査 性・年齢別の就業の有無と形態

性別・年齢	はい								いいえ	無回答
	正社員・ 正職員	非常勤・ パート	短期雇用 (派遣な ど)	契約社 員・嘱託	自営業	その他	不明			
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	4 (100.0)	2 (50.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=19)	10 (52.6)	6 (31.6)	1 (5.3)	0 (0.0)	1 (5.3)	1 (5.3)	0 (0.0)	1 (5.3)	7 (36.8)
	51～60歳 (N=74)	53 (71.6)	35 (47.3)	2 (2.7)	1 (1.4)	3 (4.1)	9 (12.2)	2 (2.7)	1 (1.4)	19 (25.7)
	61～65歳 (N=112)	81 (72.3)	46 (41.1)	9 (8.0)	4 (3.6)	7 (6.3)	12 (10.7)	2 (1.8)	1 (0.9)	28 (25.0)
	合計 (N=209)	148 (70.8)	89 (42.6)	13 (6.2)	5 (2.4)	11 (5.3)	22 (10.5)	5 (2.4)	3 (1.4)	54 (25.8)
	7									
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	2 (40.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)
	41～50歳 (N=7)	3 (42.9)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (57.1)
	51～60歳 (N=68)	31 (45.6)	13 (19.1)	10 (14.7)	0 (0.0)	4 (5.9)	2 (2.9)	0 (0.0)	2 (2.9)	36 (52.9)
	61～65歳 (N=94)	37 (39.4)	14 (14.9)	16 (17.0)	0 (0.0)	1 (1.1)	6 (6.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	54 (57.4)
	合計 (N=174)	73 (42.0)	31 (17.8)	27 (15.5)	0 (0.0)	5 (2.9)	8 (4.6)	0 (0.0)	2 (1.1)	96 (55.2)
	5									
合 計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	6 (66.7)	4 (44.4)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	2 (22.2)
	41～50歳 (N=26)	13 (50.0)	8 (30.8)	2 (7.7)	0 (0.0)	1 (3.8)	1 (3.8)	0 (0.0)	1 (3.8)	11 (42.3)
	51～60歳 (N=142)	84 (59.2)	48 (33.8)	12 (8.5)	1 (0.7)	7 (4.9)	11 (7.7)	2 (1.4)	3 (2.1)	55 (38.7)
	61～65歳 (N=206)	118 (57.3)	60 (29.1)	25 (12.1)	4 (1.9)	8 (3.9)	18 (8.7)	2 (1.0)	1 (0.5)	82 (39.8)
	合計 (N=383)	221 (57.7)	120 (31.3)	40 (10.4)	5 (1.3)	16 (4.2)	30 (7.8)	5 (1.3)	5 (1.3)	150 (39.2)
	12									

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表83. 本人・家族調査 性・年齢別の就業者の職場の対応や配慮

性別・年齢		産業医の診察を勧められた	専門医を紹介された	労働時間の短縮などの配慮があった	職場内での配置転換などの配慮があった	通勤に関して配慮があった	その他の配慮があった	上記の配慮はどれもなかった	職場で福利厚生制度を利用していた	上司や雇用主に認知症であると説明した	職場に相談相手がいた	その他	わからない	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31~40歳 (N=4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)
	41~50歳 (N=10)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	1 (10.0)	2 (20.0)	1 (10.0)	2 (20.0)
	51~60歳 (N=53)	3 (5.7)	5 (9.4)	1 (1.9)	10 (18.9)	3 (5.7)	5 (9.4)	9 (17.0)	3 (5.7)	14 (26.4)	4 (7.5)	14 (26.4)	3 (5.7)	8 (15.1)
	61~65歳 (N=81)	7 (8.6)	5 (6.2)	2 (2.5)	11 (13.6)	3 (3.7)	6 (7.4)	12 (14.8)	3 (3.7)	15 (18.5)	4 (4.9)	28 (34.6)	11 (13.6)	7 (8.6)
	合計 (N=148)	11 (7.4)	10 (6.8)	4 (2.7)	23 (15.5)	6 (4.1)	12 (8.1)	23 (15.5)	6 (4.1)	31 (20.9)	9 (6.1)	46 (31.1)	15 (10.1)	18 (12.2)
	女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
31~40歳 (N=2)		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
41~50歳 (N=3)		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)
51~60歳 (N=31)		1 (3.2)	1 (3.2)	1 (3.2)	3 (9.7)	1 (3.2)	1 (3.2)	8 (25.8)	0 (0.0)	7 (22.6)	1 (3.2)	10 (32.3)	5 (16.1)	0 (0.0)
61~65歳 (N=37)		1 (2.7)	1 (2.7)	5 (13.5)	2 (5.4)	0 (0.0)	2 (5.4)	10 (27.0)	0 (0.0)	1 (2.7)	1 (2.7)	8 (21.6)	10 (27.0)	2 (5.4)
合計 (N=73)		2 (2.7)	2 (2.7)	6 (8.2)	5 (6.8)	1 (1.4)	3 (4.1)	20 (27.4)	0 (0.0)	8 (11.0)	2 (2.7)	18 (24.7)	18 (24.7)	2 (2.7)
合計		30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31~40歳 (N=6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (33.3)	0 (0.0)	1 (16.7)
	41~50歳 (N=13)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (15.4)	0 (0.0)	1 (7.7)	2 (15.4)	0 (0.0)	2 (15.4)	1 (7.7)	2 (15.4)	4 (30.8)	2 (15.4)
	51~60歳 (N=84)	4 (4.8)	6 (7.1)	2 (2.4)	13 (15.5)	4 (4.8)	6 (7.1)	17 (20.2)	3 (3.6)	21 (25.0)	5 (6.0)	24 (28.6)	8 (9.5)	8 (9.5)
	61~65歳 (N=118)	8 (6.8)	6 (5.1)	7 (5.9)	13 (11.0)	3 (2.5)	8 (6.8)	22 (18.6)	3 (2.5)	16 (13.6)	5 (4.2)	36 (30.5)	21 (17.8)	9 (7.6)
	合計 (N=221)	13 (5.9)	12 (5.4)	10 (4.5)	28 (12.7)	7 (3.2)	15 (6.8)	43 (19.5)	6 (2.7)	39 (17.6)	11 (5.0)	64 (29.0)	33 (14.9)	20 (9.0)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表84. 本人・家族調査 性・年齢別の調査時の仕事の状況

性別・年齢		発症前と同じ職場で働いている	発症前と同じ職場だが、部署が変更になった (配置転換)	転職した	休職・休業中	退職した	解雇された	仕事は辞めたが、地域でボランティアなど をしている	その他	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)
	41～50歳 (N=10)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (30.0)	6 (60.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (10.0)
	51～60歳 (N=53)	1 (1.9)	0 (0.0)	2 (3.8)	5 (9.4)	33 (62.3)	3 (5.7)	0 (0.0)	7 (13.2)	2 (3.8)
	61～65歳 (N=81)	1 (1.2)	2 (2.5)	0 (0.0)	1 (1.2)	53 (65.4)	8 (9.9)	2 (2.5)	12 (14.8)	2 (2.5)
	合計 (N=148)	2 (1.4)	2 (1.4)	3 (2.0)	9 (6.1)	94 (63.5)	11 (7.4)	2 (1.4)	19 (12.8)	6 (4.1)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=31)	1 (3.2)	0 (0.0)	2 (6.5)	0 (0.0)	21 (67.7)	2 (6.5)	0 (0.0)	5 (16.1)	0 (0.0)
	61～65歳 (N=37)	1 (2.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.7)	28 (75.7)	3 (8.1)	0 (0.0)	4 (10.8)	0 (0.0)
	合計 (N=73)	2 (2.7)	0 (0.0)	2 (2.7)	1 (1.4)	52 (71.2)	6 (8.2)	0 (0.0)	10 (13.7)	0 (0.0)
合計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	3 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	1 (16.7)
	41～50歳 (N=13)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)	8 (61.5)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)
	51～60歳 (N=84)	2 (2.4)	0 (0.0)	4 (4.8)	5 (6.0)	54 (64.3)	5 (6.0)	0 (0.0)	12 (14.3)	2 (2.4)
	61～65歳 (N=118)	2 (1.7)	2 (1.7)	0 (0.0)	2 (1.7)	81 (68.6)	11 (9.3)	2 (1.7)	16 (13.6)	2 (1.7)
	合計 (N=221)	4 (1.8)	2 (0.9)	5 (2.3)	10 (4.5)	146 (66.1)	17 (7.7)	2 (0.9)	29 (13.1)	6 (2.7)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表85. 本人・家族調査 性・年齢別の非就業者が発症時にしていたこと

性別・年齢		家事全般 をしていた	子育て中 だった	社会的な 活動をして いた	趣味活動 をしていた	失職中 だった	病気療養 中だった	その他	無回答	
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
	31～40歳 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
	41～50歳 (N=7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (57.1)	1 (14.3)	0 (0.0)	2 (28.6)	
	51～60歳 (N=18)	3 (15.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (10.5)	9 (47.4)	6 (31.6)	4 (21.1)	0 (0.0)	
	61～65歳 (N=25)	4 (14.3)	0 (0.0)	1 (3.6)	3 (10.7)	11 (39.3)	9 (32.1)	6 (21.4)	0 (0.0)	
	合計 (N=50)	7 (13.0)	0 (0.0)	1 (1.9)	5 (9.3)	24 (44.4)	16 (29.6)	10 (18.5)	2 (3.7)	
	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
女	31～40歳 (N=2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	41～50歳 (N=4)	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	
	51～60歳 (N=35)	28 (77.8)	0 (0.0)	2 (5.6)	4 (11.1)	5 (13.9)	2 (5.6)	6 (16.7)	0 (0.0)	
	61～65歳 (N=51)	42 (77.8)	1 (1.9)	3 (5.6)	13 (24.1)	5 (9.3)	6 (11.1)	5 (9.3)	0 (0.0)	
	合計 (N=92)	73 (76.0)	2 (2.1)	5 (5.2)	17 (17.7)	11 (11.5)	10 (10.4)	13 (13.5)	0 (0.0)	
	合計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
		31～40歳 (N=2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
41～50歳 (N=11)		3 (27.3)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (45.5)	1 (9.1)	2 (18.2)	2 (18.2)	
51～60歳 (N=53)		31 (56.4)	0 (0.0)	2 (3.6)	6 (10.9)	14 (25.5)	8 (14.5)	10 (18.2)	0 (0.0)	
61～65歳 (N=76)		46 (56.1)	1 (1.2)	4 (4.9)	16 (19.5)	16 (19.5)	15 (18.3)	11 (13.4)	0 (0.0)	
合計 (N=142)		80 (53.3)	2 (1.3)	6 (4.0)	22 (14.7)	35 (23.3)	26 (17.3)	23 (15.3)	2 (1.3)	

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表86. 本人・家族調査 性・年齢別の自動車運転

性別・年齢	運転していない					運転を制限している					今までと同じように運転している	無回答		
	免許を取ったことがない	免許証を返納した	運転はしていないが、免許証は返納していない	不明		やむを得ない場合のみ運転している	常に同乗者を乗せて運転している	その他	不明					
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
	31~40歳 (N=4)	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	
	41~50歳 (N=19)	17 (89.5)	3 (15.8)	8 (42.1)	4 (21.1)	2 (10.5)	1 (5.3)	1 (5.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)	
	51~60歳 (N=74)	64 (86.5)	3 (4.1)	19 (25.7)	34 (45.9)	8 (10.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (10.8)	2 (2.7)
	61~65歳 (N=112)	104 (92.9)	7 (6.3)	46 (41.1)	43 (38.4)	8 (7.1)	2 (1.8)	1 (0.9)	1 (0.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (2.7)	3 (2.7)
	合計 (N=209)	188 (90.0)	14 (6.7)	73 (34.9)	83 (39.7)	18 (8.6)	3 (1.4)	2 (1.0)	1 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (5.3)	7 (3.3)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
	31~40歳 (N=5)	5 (100.0)	4 (80.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	41~50歳 (N=7)	7 (100.0)	0 (0.0)	4 (57.1)	1 (14.3)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	51~60歳 (N=68)	61 (89.7)	9 (13.2)	16 (23.5)	31 (45.6)	5 (7.4)	3 (4.4)	1 (1.5)	1 (1.5)	1 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (5.9)	0 (0.0)
	61~65歳 (N=94)	87 (92.6)	23 (24.5)	22 (23.4)	35 (37.2)	7 (7.4)	3 (3.2)	2 (2.1)	0 (0.0)	1 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.1)	3 (3.2)
	合計 (N=174)	160 (92.0)	36 (20.7)	43 (24.7)	67 (38.5)	14 (8.0)	6 (3.4)	3 (1.7)	1 (0.6)	2 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (2.9)	3 (1.7)
合計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
	31~40歳 (N=9)	8 (88.9)	5 (55.6)	1 (11.1)	2 (22.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	
	41~50歳 (N=26)	24 (92.3)	3 (11.5)	12 (46.2)	5 (19.2)	4 (15.4)	1 (3.8)	1 (3.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.8)	
	51~60歳 (N=142)	125 (88.0)	12 (8.5)	35 (24.6)	65 (45.8)	13 (9.2)	3 (2.1)	1 (0.7)	1 (0.7)	1 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (8.5)	2 (1.4)
	61~65歳 (N=206)	191 (92.7)	30 (14.6)	68 (33.0)	78 (37.9)	15 (7.3)	5 (2.4)	3 (1.5)	1 (0.5)	1 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (1.9)	6 (2.9)
	合計 (N=383)	348 (90.9)	50 (13.1)	116 (30.3)	150 (39.2)	32 (8.4)	9 (2.3)	5 (1.3)	2 (0.5)	2 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	16 (4.2)	10 (2.6)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表87. 本人・家族調査 性・年齢別の主な収入と収入の変化

性別・年齢	主な収入										収入状況の変化				
	ご本人の収入(傷病手当金等を含む)	ご家族の収入	ご本人の年金	ご本人の障害年金	生活保護費	その他の収入	わからない	無回答	変わらない	減った	増えた	わからない	わからな	無回答	
30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
31~40歳 (N=4)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	3 (75.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	
41~50歳 (N=19)	1 (5.3)	12 (63.2)	1 (5.3)	12 (63.2)	1 (5.3)	2 (10.5)	0 (0.0)	1 (5.3)	3 (15.8)	10 (52.6)	1 (5.3)	3 (15.8)	3 (15.8)	2 (10.5)	
51~60歳 (N=74)	11 (14.9)	32 (43.2)	5 (6.8)	34 (45.9)	8 (10.8)	11 (14.9)	0 (0.0)	4 (5.4)	11 (14.9)	54 (73.0)	2 (2.7)	3 (4.1)	3 (4.1)	4 (5.4)	
61~65歳 (N=112)	10 (8.9)	41 (36.6)	54 (48.2)	33 (29.5)	10 (8.9)	13 (11.6)	1 (0.9)	2 (1.8)	25 (22.3)	76 (67.9)	2 (1.8)	5 (4.5)	5 (4.5)	4 (3.6)	
合計 (N=209)	22 (10.5)	86 (41.1)	60 (28.7)	82 (39.2)	19 (9.1)	26 (12.4)	1 (0.5)	8 (3.8)	39 (18.7)	141 (67.5)	6 (2.9)	12 (5.7)	12 (5.7)	11 (5.3)	
30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
31~40歳 (N=5)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	
41~50歳 (N=7)	1 (14.3)	5 (71.4)	0 (0.0)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (42.9)	4 (57.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
51~60歳 (N=68)	2 (2.9)	48 (70.6)	4 (5.9)	20 (29.4)	4 (5.9)	7 (10.3)	0 (0.0)	2 (2.9)	20 (29.4)	42 (61.8)	3 (4.4)	2 (2.9)	2 (2.9)	1 (1.5)	
61~65歳 (N=94)	2 (2.1)	55 (58.5)	41 (43.6)	25 (26.6)	4 (4.3)	11 (11.7)	0 (0.0)	3 (3.2)	40 (42.6)	37 (39.4)	3 (3.2)	10 (10.6)	10 (10.6)	4 (4.3)	
合計 (N=174)	5 (2.9)	109 (62.6)	46 (26.4)	50 (28.7)	9 (5.2)	20 (11.5)	0 (0.0)	5 (2.9)	64 (36.8)	86 (49.4)	6 (3.4)	12 (6.9)	12 (6.9)	6 (3.4)	
30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
31~40歳 (N=9)	0 (0.0)	2 (22.2)	1 (11.1)	6 (66.7)	1 (11.1)	2 (22.2)	0 (0.0)	1 (11.1)	1 (11.1)	4 (44.4)	1 (11.1)	1 (11.1)	1 (11.1)	2 (22.2)	
41~50歳 (N=26)	2 (7.7)	17 (65.4)	1 (3.8)	14 (53.8)	1 (3.8)	2 (7.7)	0 (0.0)	1 (3.8)	6 (23.1)	14 (53.8)	1 (3.8)	3 (11.5)	3 (11.5)	2 (7.7)	
51~60歳 (N=142)	13 (9.2)	80 (56.3)	9 (6.3)	54 (38.0)	12 (8.5)	18 (12.7)	0 (0.0)	6 (4.2)	31 (21.8)	96 (67.6)	5 (3.5)	5 (3.5)	5 (3.5)	5 (3.5)	
61~65歳 (N=206)	12 (5.8)	96 (46.6)	95 (46.1)	58 (28.2)	14 (6.8)	24 (11.7)	1 (0.5)	5 (2.4)	65 (31.6)	113 (54.9)	5 (2.4)	15 (7.3)	15 (7.3)	8 (3.9)	
合計 (N=383)	27 (7.0)	195 (50.9)	106 (27.7)	132 (34.5)	28 (7.3)	46 (12.0)	1 (0.3)	13 (3.4)	103 (26.9)	227 (59.3)	12 (3.1)	24 (6.3)	24 (6.3)	17 (4.4)	

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表88. 本人・家族調査 性・年齢別のローンの有無と調査時の家計状況

性別・年齢	ローンの有無						現在の家計状況									
	ローンは ない	住宅の ローンあ り	教育の ローンあ り	車のロ- ンあり	そのロ- ンあり	その他の ローンあ り	わからない	わからない	余裕があ る	何とかま かなえて いる	やや苦し い	とても苦 しい	無回答	わからない	わからない	無回答
30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
31~40歳 (N=4)	3 (75.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)
41~50歳 (N=19)	15 (78.9)	3 (15.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (15.8)	3 (15.8)	1 (5.3)	1 (5.3)	2 (10.5)	1 (5.3)	1 (5.3)	1 (5.3)
51~60歳 (N=74)	56 (75.7)	10 (13.5)	3 (4.1)	6 (8.1)	4 (5.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (32.4)	13 (17.6)	5 (6.8)	5 (6.8)	33 (44.6)	1 (1.4)	1 (1.4)	2 (2.7)
61~65歳 (N=112)	88 (78.6)	12 (10.7)	3 (2.7)	3 (2.7)	3 (2.7)	0 (0.0)	1 (0.9)	0 (0.0)	23 (20.5)	27 (24.1)	6 (5.4)	6 (5.4)	53 (47.3)	3 (2.7)	2 (1.8)	4 (3.6)
合計 (N=209)	162 (77.5)	25 (12.0)	6 (2.9)	9 (4.3)	7 (3.3)	0 (0.0)	1 (0.5)	0 (0.0)	51 (24.4)	43 (20.6)	13 (6.2)	13 (6.2)	97 (46.4)	6 (2.9)	4 (1.9)	8 (3.8)
30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
31~40歳 (N=5)	4 (80.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
41~50歳 (N=7)	4 (57.1)	2 (28.6)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (57.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
51~60歳 (N=68)	52 (76.5)	11 (16.2)	1 (1.5)	7 (10.3)	1 (1.5)	1 (1.5)	1 (1.5)	0 (0.0)	13 (19.1)	16 (23.5)	1 (1.5)	1 (1.5)	32 (47.1)	3 (4.4)	3 (4.4)	1 (1.5)
61~65歳 (N=94)	78 (83.0)	10 (10.6)	1 (1.1)	4 (4.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.1)	0 (0.0)	10 (10.6)	17 (18.1)	3 (3.2)	3 (3.2)	52 (55.3)	8 (8.5)	4 (4.3)	3 (3.2)
合計 (N=174)	138 (79.3)	23 (13.2)	2 (1.1)	13 (7.5)	2 (1.1)	2 (1.1)	3 (1.7)	0 (0.0)	25 (14.4)	35 (20.1)	4 (2.3)	4 (2.3)	92 (52.9)	11 (6.3)	7 (4.0)	4 (2.3)
30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
31~40歳 (N=9)	7 (77.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	1 (11.1)	1 (11.1)	1 (11.1)	6 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)
41~50歳 (N=26)	19 (73.1)	5 (19.2)	0 (0.0)	1 (3.8)	1 (3.8)	1 (3.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (19.2)	4 (15.4)	1 (3.8)	1 (3.8)	13 (50.0)	2 (7.7)	1 (3.8)	1 (3.8)
51~60歳 (N=142)	108 (76.1)	21 (14.8)	4 (2.8)	13 (9.2)	5 (3.5)	5 (3.5)	1 (0.7)	0 (0.0)	37 (26.1)	29 (20.4)	6 (4.2)	6 (4.2)	65 (45.8)	4 (2.8)	4 (2.8)	3 (2.1)
61~65歳 (N=206)	166 (80.6)	22 (10.7)	4 (1.9)	7 (3.4)	3 (1.5)	3 (1.5)	3 (1.5)	0 (0.0)	33 (16.0)	44 (21.4)	9 (4.4)	9 (4.4)	105 (51.0)	11 (5.3)	6 (2.9)	7 (3.4)
合計 (N=383)	300 (78.3)	48 (12.5)	8 (2.1)	22 (5.7)	9 (2.3)	9 (2.3)	4 (1.0)	0 (0.0)	76 (19.8)	78 (20.4)	17 (4.4)	17 (4.4)	189 (49.3)	17 (4.4)	11 (2.9)	12 (3.1)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表89. 本人・家族調査 性・年齢別の養育が必要な子どもの有無

性別・年齢		いない	いる							無回答
			就学前	小学校	中学校	高校	大学・専門学校	その他		
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	2 (50.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)
	41～50歳 (N=19)	11 (57.9)	6 (31.6)	1 (5.3)	4 (21.1)	1 (5.3)	2 (10.5)	2 (10.5)	0 (0.0)	2 (10.5)
	51～60歳 (N=74)	62 (83.8)	10 (13.5)	1 (1.4)	2 (2.7)	1 (1.4)	2 (2.7)	5 (6.8)	3 (4.1)	2 (2.7)
	61～65歳 (N=112)	103 (92.0)	5 (4.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.8)	0 (0.0)	4 (3.6)	4 (3.6)
	合計 (N=209)	178 (85.2)	22 (10.5)	2 (1.0)	6 (2.9)	3 (1.4)	7 (3.3)	7 (3.3)	7 (3.3)	9 (4.3)
	合計 (N=209)	178 (85.2)	22 (10.5)	2 (1.0)	6 (2.9)	3 (1.4)	7 (3.3)	7 (3.3)	7 (3.3)	9 (4.3)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	5 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=7)	4 (57.1)	3 (42.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=68)	60 (88.2)	7 (10.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)	4 (5.9)	2 (2.9)	1 (1.5)
	61～65歳 (N=94)	84 (89.4)	7 (7.4)	0 (0.0)	2 (2.1)	3 (3.2)	1 (1.1)	1 (1.1)	3 (3.2)	3 (3.2)
	合計 (N=174)	153 (87.9)	17 (9.8)	0 (0.0)	2 (1.1)	4 (2.3)	4 (2.3)	6 (3.4)	5 (2.9)	4 (2.3)
	合計 (N=174)	153 (87.9)	17 (9.8)	0 (0.0)	2 (1.1)	4 (2.3)	4 (2.3)	6 (3.4)	5 (2.9)	4 (2.3)
合計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	7 (77.8)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)
	41～50歳 (N=26)	15 (57.7)	9 (34.6)	1 (3.8)	4 (15.4)	2 (7.7)	4 (15.4)	3 (11.5)	0 (0.0)	2 (7.7)
	51～60歳 (N=142)	122 (85.9)	17 (12.0)	1 (0.7)	2 (1.4)	1 (0.7)	3 (2.1)	9 (6.3)	5 (3.5)	3 (2.1)
	61～65歳 (N=206)	187 (90.8)	12 (5.8)	0 (0.0)	2 (1.0)	3 (1.5)	3 (1.5)	1 (0.5)	7 (3.4)	7 (3.4)
	合計 (N=383)	331 (86.4)	39 (10.2)	2 (0.5)	8 (2.1)	7 (1.8)	11 (2.9)	13 (3.4)	12 (3.1)	13 (3.4)
	合計 (N=383)	331 (86.4)	39 (10.2)	2 (0.5)	8 (2.1)	7 (1.8)	11 (2.9)	13 (3.4)	12 (3.1)	13 (3.4)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表90-1. 本人・家族調査 性・年齢別の必要と感じた情報(A, B)

性別・年齢		A. 専門医や専門病院に関する情報					B. 治療方法や薬に関する情報				
		必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答	必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	2 (50.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	2 (50.0)
	41～50歳 (N=19)	1 (5.3)	1 (5.3)	1 (5.3)	14 (73.7)	2 (10.5)	0 (0.0)	2 (10.5)	2 (10.5)	13 (68.4)	2 (10.5)
	51～60歳 (N=74)	14 (18.9)	12 (16.2)	7 (9.5)	39 (52.7)	2 (2.7)	13 (17.6)	11 (14.9)	10 (13.5)	38 (51.4)	2 (2.7)
	61～65歳 (N=112)	9 (8.0)	18 (16.1)	21 (18.8)	56 (50.0)	8 (7.1)	11 (9.8)	17 (15.2)	16 (14.3)	60 (53.6)	8 (7.1)
	合計 (N=209)	25 (12.0)	31 (14.8)	29 (13.9)	110 (52.6)	14 (6.7)	25 (12.0)	30 (14.4)	28 (13.4)	112 (53.6)	14 (6.7)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	1 (20.0)
	41～50歳 (N=7)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	5 (71.4)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	5 (71.4)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=68)	4 (5.9)	6 (8.8)	16 (23.5)	37 (54.4)	5 (7.4)	3 (4.4)	6 (8.8)	18 (26.5)	36 (52.9)	5 (7.4)
	61～65歳 (N=94)	6 (6.4)	10 (10.6)	21 (22.3)	51 (54.3)	6 (6.4)	5 (5.3)	9 (9.6)	24 (25.5)	51 (54.3)	5 (5.3)
	合計 (N=174)	11 (6.3)	16 (9.2)	39 (22.4)	96 (55.2)	12 (6.9)	9 (5.2)	15 (8.6)	43 (24.7)	96 (55.2)	11 (6.3)
合計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	1 (11.1)	0 (0.0)	1 (11.1)	4 (44.4)	3 (33.3)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (55.6)	3 (33.3)
	41～50歳 (N=26)	2 (7.7)	1 (3.8)	2 (7.7)	19 (73.1)	2 (7.7)	1 (3.8)	2 (7.7)	3 (11.5)	18 (69.2)	2 (7.7)
	51～60歳 (N=142)	18 (12.7)	18 (12.7)	23 (16.2)	76 (53.5)	7 (4.9)	16 (11.3)	17 (12.0)	28 (19.7)	74 (52.1)	7 (4.9)
	61～65歳 (N=206)	15 (7.3)	28 (13.6)	42 (20.4)	107 (51.9)	14 (6.8)	16 (7.8)	26 (12.6)	40 (19.4)	111 (53.9)	13 (6.3)
	合計 (N=383)	36 (9.4)	47 (12.3)	68 (17.8)	206 (53.8)	26 (6.8)	34 (8.9)	45 (11.7)	71 (18.5)	208 (54.3)	25 (6.5)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表90-2. 本人・家族調査 性・年齢別の必要と感じた情報(C, D)

性別・年齢		C. 病気の症状や進行に関する情報					D. 介護保険サービスに関する情報				
		必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答	必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	2 (50.0)
	41～50歳 (N=19)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (21.1)	13 (68.4)	2 (10.5)	3 (15.8)	1 (5.3)	2 (10.5)	11 (57.9)	2 (10.5)
	51～60歳 (N=74)	11 (14.9)	9 (12.2)	14 (18.9)	38 (51.4)	2 (2.7)	13 (17.6)	12 (16.2)	12 (16.2)	33 (44.6)	4 (5.4)
	61～65歳 (N=112)	9 (8.0)	18 (16.1)	14 (12.5)	63 (56.3)	8 (7.1)	15 (13.4)	11 (9.8)	21 (18.8)	58 (51.8)	7 (6.3)
	合計 (N=209)	20 (9.6)	27 (12.9)	33 (15.8)	115 (55.0)	14 (6.7)	31 (14.8)	25 (12.0)	35 (16.7)	103 (49.3)	15 (7.2)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	1 (20.0)
	41～50歳 (N=7)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (85.7)	0 (0.0)	2 (28.6)	0 (0.0)	2 (28.6)	3 (42.9)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=68)	3 (4.4)	5 (7.4)	18 (26.5)	37 (54.4)	5 (7.4)	6 (8.8)	5 (7.4)	23 (33.8)	27 (39.7)	7 (10.3)
	61～65歳 (N=94)	5 (5.3)	6 (6.4)	21 (22.3)	58 (61.7)	4 (4.3)	3 (3.2)	9 (9.6)	25 (26.6)	51 (54.3)	6 (6.4)
	合計 (N=174)	9 (5.2)	11 (6.3)	40 (23.0)	104 (59.8)	10 (5.7)	11 (6.3)	14 (8.0)	51 (29.3)	84 (48.3)	14 (8.0)
合計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (22.2)	4 (44.4)	3 (33.3)	0 (0.0)	1 (11.1)	1 (11.1)	4 (44.4)	3 (33.3)
	41～50歳 (N=26)	1 (3.8)	0 (0.0)	4 (15.4)	19 (73.1)	2 (7.7)	5 (19.2)	1 (3.8)	4 (15.4)	14 (53.8)	2 (7.7)
	51～60歳 (N=142)	14 (9.9)	14 (9.9)	32 (22.5)	75 (52.8)	7 (4.9)	19 (13.4)	17 (12.0)	35 (24.6)	60 (42.3)	11 (7.7)
	61～65歳 (N=206)	14 (6.8)	24 (11.7)	35 (17.0)	121 (58.7)	12 (5.8)	18 (8.7)	20 (9.7)	46 (22.3)	109 (52.9)	13 (6.3)
	合計 (N=383)	29 (7.6)	38 (9.9)	73 (19.1)	219 (57.2)	24 (6.3)	42 (11.0)	39 (10.2)	86 (22.5)	187 (48.8)	29 (7.6)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表90-3. 本人・家族調査 性・年齢別の必要と感じた情報(E, F)

性別・年齢		E. 障害年金など経済的支援に関する情報					F. 若年性認知症の相談窓口に関する情報				
		必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答	必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	2 (50.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)
	41～50歳 (N=19)	1 (5.3)	2 (10.5)	0 (0.0)	13 (68.4)	3 (15.8)	3 (15.8)	0 (0.0)	3 (15.8)	11 (57.9)	2 (10.5)
	51～60歳 (N=74)	10 (13.5)	8 (10.8)	11 (14.9)	43 (58.1)	2 (2.7)	10 (13.5)	13 (17.6)	15 (20.3)	32 (43.2)	4 (5.4)
	61～65歳 (N=112)	18 (16.1)	11 (9.8)	19 (17.0)	57 (50.9)	7 (6.3)	12 (10.7)	15 (13.4)	29 (25.9)	48 (42.9)	8 (7.1)
	合計 (N=209)	29 (13.9)	21 (10.0)	30 (14.4)	115 (55.0)	14 (6.7)	26 (12.4)	29 (13.9)	47 (22.5)	91 (43.5)	16 (7.7)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	1 (20.0)
	41～50歳 (N=7)	2 (28.6)	0 (0.0)	1 (14.3)	4 (57.1)	0 (0.0)	3 (42.9)	1 (14.3)	1 (14.3)	2 (28.6)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=68)	5 (7.4)	9 (13.2)	15 (22.1)	33 (48.5)	6 (8.8)	6 (8.8)	12 (17.6)	18 (26.5)	28 (41.2)	4 (5.9)
	61～65歳 (N=94)	10 (10.6)	13 (13.8)	19 (20.2)	44 (46.8)	8 (8.5)	11 (11.7)	14 (14.9)	25 (26.6)	40 (42.6)	4 (4.3)
	合計 (N=174)	17 (9.8)	22 (12.6)	35 (20.1)	86 (49.4)	14 (8.0)	21 (12.1)	27 (15.5)	45 (25.9)	72 (41.4)	9 (5.2)
合計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (77.8)	2 (22.2)	2 (22.2)	1 (11.1)	1 (11.1)	2 (22.2)	3 (33.3)
	41～50歳 (N=26)	3 (11.5)	2 (7.7)	1 (3.8)	17 (65.4)	3 (11.5)	6 (23.1)	1 (3.8)	4 (15.4)	13 (50.0)	2 (7.7)
	51～60歳 (N=142)	15 (10.6)	17 (12.0)	26 (18.3)	76 (53.5)	8 (5.6)	16 (11.3)	25 (17.6)	33 (23.2)	60 (42.3)	8 (5.6)
	61～65歳 (N=206)	28 (13.6)	24 (11.7)	38 (18.4)	101 (49.0)	15 (7.3)	23 (11.2)	29 (14.1)	54 (26.2)	88 (42.7)	12 (5.8)
	合計 (N=383)	46 (12.0)	43 (11.2)	65 (17.0)	201 (52.5)	28 (7.3)	47 (12.3)	56 (14.6)	92 (24.0)	163 (42.6)	25 (6.5)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表90-4. 本人・家族調査 性・年齢別の必要と感じた情報(G, H)

性別・年齢		G. その他の社会資源に関する情報					H. 就労相談の窓口に関する情報				
		必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答	必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)
	41～50歳 (N=19)	2 (10.5)	1 (5.3)	2 (10.5)	10 (52.6)	4 (21.1)	6 (31.6)	3 (15.8)	3 (15.8)	5 (26.3)	2 (10.5)
	51～60歳 (N=74)	19 (25.7)	11 (14.9)	13 (17.6)	24 (32.4)	7 (9.5)	30 (40.5)	10 (13.5)	8 (10.8)	20 (27.0)	6 (8.1)
	61～65歳 (N=112)	29 (25.9)	22 (19.6)	22 (19.6)	26 (23.2)	13 (11.6)	70 (62.5)	12 (10.7)	8 (7.1)	14 (12.5)	8 (7.1)
	合計 (N=209)	52 (24.9)	34 (16.3)	37 (17.7)	60 (28.7)	26 (12.4)	108 (51.7)	25 (12.0)	19 (9.1)	39 (18.7)	18 (8.6)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)
	41～50歳 (N=7)	2 (28.6)	2 (28.6)	1 (14.3)	2 (28.6)	0 (0.0)	5 (71.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (28.6)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=68)	19 (27.9)	11 (16.2)	15 (22.1)	17 (25.0)	6 (8.8)	39 (57.4)	9 (13.2)	7 (10.3)	5 (7.4)	8 (11.8)
	61～65歳 (N=94)	18 (19.1)	23 (24.5)	22 (23.4)	21 (22.3)	10 (10.6)	63 (67.0)	9 (9.6)	8 (8.5)	4 (4.3)	10 (10.6)
	合計 (N=174)	41 (23.6)	36 (20.7)	38 (21.8)	42 (24.1)	17 (9.8)	109 (62.6)	18 (10.3)	16 (9.2)	12 (6.9)	19 (10.9)
合計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	4 (44.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (22.2)	3 (33.3)	4 (44.4)	0 (0.0)	1 (11.1)	1 (11.1)	3 (33.3)
	41～50歳 (N=26)	4 (15.4)	3 (11.5)	3 (11.5)	12 (46.2)	4 (15.4)	11 (42.3)	3 (11.5)	3 (11.5)	7 (26.9)	2 (7.7)
	51～60歳 (N=142)	38 (26.8)	22 (15.5)	28 (19.7)	41 (28.9)	13 (9.2)	69 (48.6)	19 (13.4)	15 (10.6)	25 (17.6)	14 (9.9)
	61～65歳 (N=206)	47 (22.8)	45 (21.8)	44 (21.4)	47 (22.8)	23 (11.2)	133 (64.6)	21 (10.2)	16 (7.8)	18 (8.7)	18 (8.7)
	合計 (N=383)	93 (24.3)	70 (18.3)	75 (19.6)	102 (26.6)	43 (11.2)	217 (56.7)	43 (11.2)	35 (9.1)	51 (13.3)	37 (9.7)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表90-5. 本人・家族調査 性・年齢別の必要と感じた情報(I, J)

性別・年齢		I. 介護方法に関する情報					J. 成年後見制度に関する情報				
		必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答	必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	2 (50.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	2 (50.0)
	41～50歳 (N=19)	0 (0.0)	5 (26.3)	4 (21.1)	7 (36.8)	3 (15.8)	5 (26.3)	2 (10.5)	2 (10.5)	7 (36.8)	3 (15.8)
	51～60歳 (N=74)	16 (21.6)	10 (13.5)	15 (20.3)	31 (41.9)	2 (2.7)	28 (37.8)	19 (25.7)	7 (9.5)	14 (18.9)	6 (8.1)
	61～65歳 (N=112)	15 (13.4)	16 (14.3)	21 (18.8)	51 (45.5)	9 (8.0)	49 (43.8)	25 (22.3)	17 (15.2)	11 (9.8)	10 (8.9)
	合計 (N=209)	32 (15.3)	31 (14.8)	40 (19.1)	90 (43.1)	16 (7.7)	83 (39.7)	46 (22.0)	27 (12.9)	32 (15.3)	21 (10.0)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	1 (20.0)
	41～50歳 (N=7)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (42.9)	4 (57.1)	0 (0.0)	4 (57.1)	1 (14.3)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=68)	8 (11.8)	14 (20.6)	19 (27.9)	21 (30.9)	6 (8.8)	29 (42.6)	10 (14.7)	10 (14.7)	12 (17.6)	7 (10.3)
	61～65歳 (N=94)	5 (5.3)	11 (11.7)	31 (33.0)	39 (41.5)	8 (8.5)	31 (33.0)	26 (27.7)	18 (19.1)	11 (11.7)	8 (8.5)
	合計 (N=174)	13 (7.5)	26 (14.9)	54 (31.0)	66 (37.9)	15 (8.6)	64 (36.8)	39 (22.4)	29 (16.7)	26 (14.9)	16 (9.2)
合計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	1 (11.1)	1 (11.1)	1 (11.1)	3 (33.3)	3 (33.3)	1 (11.1)	2 (22.2)	1 (11.1)	2 (22.2)	3 (33.3)
	41～50歳 (N=26)	0 (0.0)	5 (19.2)	7 (26.9)	11 (42.3)	3 (11.5)	9 (34.6)	3 (11.5)	3 (11.5)	8 (30.8)	3 (11.5)
	51～60歳 (N=142)	24 (16.9)	24 (16.9)	34 (23.9)	52 (36.6)	8 (5.6)	57 (40.1)	29 (20.4)	17 (12.0)	26 (18.3)	13 (9.2)
	61～65歳 (N=206)	20 (9.7)	27 (13.1)	52 (25.2)	90 (43.7)	17 (8.3)	80 (38.8)	51 (24.8)	35 (17.0)	22 (10.7)	18 (8.7)
	合計 (N=383)	45 (11.7)	57 (14.9)	94 (24.5)	156 (40.7)	31 (8.1)	147 (38.4)	85 (22.2)	56 (14.6)	58 (15.1)	37 (9.7)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表90-6. 本人・家族調査 性・年齢別の必要と感じた情報(K)

性別・年齢		K. 家族会などの情報				
		必要と感じなかった	たまに必要と感じた	時々必要と感じた	いつも必要と感じた	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)
	41～50歳 (N=19)	5 (26.3)	4 (21.1)	1 (5.3)	5 (26.3)	4 (21.1)
	51～60歳 (N=74)	32 (43.2)	10 (13.5)	8 (10.8)	18 (24.3)	6 (8.1)
	61～65歳 (N=112)	36 (32.1)	20 (17.9)	25 (22.3)	21 (18.8)	10 (8.9)
	合計 (N=209)	74 (35.4)	35 (16.7)	34 (16.3)	44 (21.1)	22 (10.5)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	2 (40.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)
	41～50歳 (N=7)	4 (57.1)	0 (0.0)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=68)	20 (29.4)	19 (27.9)	14 (20.6)	10 (14.7)	5 (7.4)
	61～65歳 (N=94)	22 (23.4)	29 (30.9)	22 (23.4)	15 (16.0)	6 (6.4)
	合計 (N=174)	48 (27.6)	48 (27.6)	39 (22.4)	27 (15.5)	12 (6.9)
合計	30歳以下 (N=0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	31～40歳 (N=9)	3 (33.3)	1 (11.1)	1 (11.1)	1 (11.1)	3 (33.3)
	41～50歳 (N=26)	9 (34.6)	4 (15.4)	3 (11.5)	6 (23.1)	4 (15.4)
	51～60歳 (N=142)	52 (36.6)	29 (20.4)	22 (15.5)	28 (19.7)	11 (7.7)
	61～65歳 (N=206)	58 (28.2)	49 (23.8)	47 (22.8)	36 (17.5)	16 (7.8)
	合計 (N=383)	122 (31.9)	83 (21.7)	73 (19.1)	71 (18.5)	34 (8.9)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表91-1. 本人・家族調査 性・年齢別の本人に関して困っていること(A, B)

性別・年齢		A. 認知症の症状が進行している					B. 認知症以外の病気が悪化している				
		思わない	たまに思 う	時々思う	いつも思 う	無回答	思わない	たまに思 う	時々思う	いつも思 う	無回答
男 性	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	1 (25.0)	1 (25.0)
	41～50歳 (N=19)	2 (10.5)	2 (10.5)	5 (26.3)	7 (36.8)	3 (15.8)	5 (26.3)	3 (15.8)	5 (26.3)	3 (15.8)	3 (15.8)
	51～60歳 (N=74)	15 (20.3)	16 (21.6)	19 (25.7)	22 (29.7)	2 (2.7)	48 (64.9)	12 (16.2)	6 (8.1)	7 (9.5)	1 (1.4)
	61～65歳 (N=112)	11 (9.8)	22 (19.6)	25 (22.3)	48 (42.9)	6 (5.4)	57 (50.9)	26 (23.2)	7 (6.3)	15 (13.4)	7 (6.3)
	合計 (N=209)	28 (13.4)	41 (19.6)	49 (23.4)	78 (37.3)	13 (6.2)	110 (52.6)	41 (19.6)	20 (9.6)	26 (12.4)	12 (5.7)
女 性	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	3 (60.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)
	41～50歳 (N=7)	1 (14.3)	1 (14.3)	2 (28.6)	3 (42.9)	0 (0.0)	5 (71.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (28.6)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=68)	8 (11.8)	11 (16.2)	14 (20.6)	33 (48.5)	2 (2.9)	36 (52.9)	14 (20.6)	7 (10.3)	6 (8.8)	5 (7.4)
	61～65歳 (N=94)	5 (5.3)	12 (12.8)	16 (17.0)	56 (59.6)	5 (5.3)	52 (55.3)	19 (20.2)	12 (12.8)	7 (7.4)	4 (4.3)
	合計 (N=174)	17 (9.8)	25 (14.4)	32 (18.4)	92 (52.9)	8 (4.6)	96 (55.2)	33 (19.0)	19 (10.9)	16 (9.2)	10 (5.7)
合 計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	3 (33.3)	2 (22.2)	0 (0.0)	1 (11.1)	3 (33.3)	3 (33.3)	0 (0.0)	2 (22.2)	2 (22.2)	2 (22.2)
	41～50歳 (N=26)	3 (11.5)	3 (11.5)	7 (26.9)	10 (38.5)	3 (11.5)	10 (38.5)	3 (11.5)	5 (19.2)	5 (19.2)	3 (11.5)
	51～60歳 (N=142)	23 (16.2)	27 (19.0)	33 (23.2)	55 (38.7)	4 (2.8)	84 (59.2)	26 (18.3)	13 (9.2)	13 (9.2)	6 (4.2)
	61～65歳 (N=206)	16 (7.8)	34 (16.5)	41 (19.9)	104 (50.5)	11 (5.3)	109 (52.9)	45 (21.8)	19 (9.2)	22 (10.7)	11 (5.3)
	合計 (N=383)	45 (11.7)	66 (17.2)	81 (21.1)	170 (44.4)	21 (5.5)	206 (53.8)	74 (19.3)	39 (10.2)	42 (11.0)	22 (5.7)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表91-2. 本人・家族調査 性・年齢別の本人に関して困っていること(C, D)

性別・年齢		C. 気分が不安定、あるいは意味もなく不安になる					D. 介護保険サービスを受けたくない				
		思わない	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答	思わない	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	2 (50.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)
	41～50歳 (N=19)	2 (10.5)	4 (21.1)	4 (21.1)	4 (21.1)	5 (26.3)	8 (42.1)	2 (10.5)	3 (15.8)	0 (0.0)	6 (31.6)
	51～60歳 (N=74)	25 (33.8)	17 (23.0)	15 (20.3)	15 (20.3)	2 (2.7)	56 (75.7)	5 (6.8)	4 (5.4)	5 (6.8)	4 (5.4)
	61～65歳 (N=112)	14 (12.5)	29 (25.9)	32 (28.6)	29 (25.9)	8 (7.1)	83 (74.1)	4 (3.6)	6 (5.4)	7 (6.3)	12 (10.7)
	合計 (N=209)	41 (19.6)	52 (24.9)	51 (24.4)	49 (23.4)	16 (7.7)	149 (71.3)	12 (5.7)	13 (6.2)	12 (5.7)	23 (11.0)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	3 (60.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)
	41～50歳 (N=7)	1 (14.3)	3 (42.9)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)	5 (71.4)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=68)	15 (22.1)	15 (22.1)	23 (33.8)	12 (17.6)	3 (4.4)	45 (66.2)	10 (14.7)	3 (4.4)	6 (8.8)	4 (5.9)
	61～65歳 (N=94)	12 (12.8)	24 (25.5)	27 (28.7)	28 (29.8)	3 (3.2)	75 (79.8)	6 (6.4)	2 (2.1)	5 (5.3)	6 (6.4)
	合計 (N=174)	31 (17.8)	43 (24.7)	52 (29.9)	41 (23.6)	7 (4.0)	127 (73.0)	18 (10.3)	5 (2.9)	12 (6.9)	12 (6.9)
合 計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	3 (33.3)	3 (33.3)	0 (0.0)	1 (11.1)	2 (22.2)	4 (44.4)	2 (22.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (33.3)
	41～50歳 (N=26)	3 (11.5)	7 (26.9)	6 (23.1)	5 (19.2)	5 (19.2)	13 (50.0)	3 (11.5)	3 (11.5)	1 (3.8)	6 (23.1)
	51～60歳 (N=142)	40 (28.2)	32 (22.5)	38 (26.8)	27 (19.0)	5 (3.5)	101 (71.1)	15 (10.6)	7 (4.9)	11 (7.7)	8 (5.6)
	61～65歳 (N=206)	26 (12.6)	53 (25.7)	59 (28.6)	57 (27.7)	11 (5.3)	158 (76.7)	10 (4.9)	8 (3.9)	12 (5.8)	18 (8.7)
	合計 (N=383)	72 (18.8)	95 (24.8)	103 (26.9)	90 (23.5)	23 (6.0)	276 (72.1)	30 (7.8)	18 (4.7)	24 (6.3)	35 (9.1)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表91-3. 本人・家族調査 性・年齢別の本人に関して困っていること(E, F)

性別・年齢		E. 高齢者が多いデイサービス等に行きたくない					F. 車の運転をやめられない				
		思わない	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答	思わない	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	2 (50.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)
	41～50歳 (N=19)	7 (36.8)	4 (21.1)	1 (5.3)	2 (10.5)	5 (26.3)	12 (63.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (36.8)
	51～60歳 (N=74)	30 (40.5)	8 (10.8)	13 (17.6)	14 (18.9)	9 (12.2)	48 (64.9)	4 (5.4)	2 (2.7)	7 (9.5)	13 (17.6)
	61～65歳 (N=112)	57 (50.9)	10 (8.9)	12 (10.7)	19 (17.0)	14 (12.5)	78 (69.6)	6 (5.4)	2 (1.8)	5 (4.5)	21 (18.8)
	合計 (N=209)	95 (45.5)	22 (10.5)	26 (12.4)	36 (17.2)	30 (14.4)	140 (67.0)	10 (4.8)	4 (1.9)	12 (5.7)	43 (20.6)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	3 (60.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (60.0)
	41～50歳 (N=7)	1 (14.3)	1 (14.3)	1 (14.3)	3 (42.9)	1 (14.3)	6 (85.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)
	51～60歳 (N=68)	27 (39.7)	9 (13.2)	10 (14.7)	17 (25.0)	5 (7.4)	50 (73.5)	3 (4.4)	1 (1.5)	6 (8.8)	8 (11.8)
	61～65歳 (N=94)	54 (57.4)	12 (12.8)	7 (7.4)	14 (14.9)	7 (7.4)	70 (74.5)	1 (1.1)	3 (3.2)	3 (3.2)	17 (18.1)
	合計 (N=174)	82 (47.1)	23 (13.2)	19 (10.9)	34 (19.5)	16 (9.2)	128 (73.6)	4 (2.3)	4 (2.3)	9 (5.2)	29 (16.7)
合 計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	1 (11.1)	1 (11.1)	1 (11.1)	1 (11.1)	5 (55.6)	4 (44.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (55.6)
	41～50歳 (N=26)	8 (30.8)	5 (19.2)	2 (7.7)	5 (19.2)	6 (23.1)	18 (69.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (30.8)
	51～60歳 (N=142)	57 (40.1)	17 (12.0)	23 (16.2)	31 (21.8)	14 (9.9)	98 (69.0)	7 (4.9)	3 (2.1)	13 (9.2)	21 (14.8)
	61～65歳 (N=206)	111 (53.9)	22 (10.7)	19 (9.2)	33 (16.0)	21 (10.2)	148 (71.8)	7 (3.4)	5 (2.4)	8 (3.9)	38 (18.4)
	合計 (N=383)	177 (46.2)	45 (11.7)	45 (11.7)	70 (18.3)	46 (12.0)	268 (70.0)	14 (3.7)	8 (2.1)	21 (5.5)	72 (18.8)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表91-4. 本人・家族調査 性・年齢別の本人に関して困っていること(G, H)

性別・年齢		G. 社会参加の場が少なく、社会とのつながりが薄い					H. 介護サービスを受けたいが経済的に厳しい				
		思わない	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答	思わない	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)
	41～50歳 (N=19)	3 (15.8)	3 (15.8)	3 (15.8)	5 (26.3)	5 (26.3)	7 (36.8)	3 (15.8)	1 (5.3)	1 (5.3)	7 (36.8)
	51～60歳 (N=74)	18 (24.3)	20 (27.0)	12 (16.2)	18 (24.3)	6 (8.1)	36 (48.6)	11 (14.9)	11 (14.9)	9 (12.2)	7 (9.5)
	61～65歳 (N=112)	39 (34.8)	24 (21.4)	16 (14.3)	22 (19.6)	11 (9.8)	55 (49.1)	13 (11.6)	13 (11.6)	16 (14.3)	15 (13.4)
	合計 (N=209)	62 (29.7)	47 (22.5)	32 (15.3)	45 (21.5)	23 (11.0)	100 (47.8)	27 (12.9)	25 (12.0)	26 (12.4)	31 (14.8)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	1 (20.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (60.0)
	41～50歳 (N=7)	3 (42.9)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	3 (42.9)	2 (28.6)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)
	51～60歳 (N=68)	24 (35.3)	14 (20.6)	13 (19.1)	12 (17.6)	5 (7.4)	26 (38.2)	11 (16.2)	17 (25.0)	8 (11.8)	6 (8.8)
	61～65歳 (N=94)	31 (33.0)	28 (29.8)	13 (13.8)	12 (12.8)	10 (10.6)	38 (40.4)	20 (21.3)	13 (13.8)	12 (12.8)	11 (11.7)
	合計 (N=174)	59 (33.9)	46 (26.4)	27 (15.5)	24 (13.8)	18 (10.3)	68 (39.1)	34 (19.5)	30 (17.2)	21 (12.1)	21 (12.1)
合 計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	3 (33.3)	2 (22.2)	1 (11.1)	0 (0.0)	3 (33.3)	3 (33.3)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (55.6)
	41～50歳 (N=26)	6 (23.1)	5 (19.2)	4 (15.4)	5 (19.2)	6 (23.1)	10 (38.5)	5 (19.2)	1 (3.8)	2 (7.7)	8 (30.8)
	51～60歳 (N=142)	42 (29.6)	34 (23.9)	25 (17.6)	30 (21.1)	11 (7.7)	62 (43.7)	22 (15.5)	28 (19.7)	17 (12.0)	13 (9.2)
	61～65歳 (N=206)	70 (34.0)	52 (25.2)	29 (14.1)	34 (16.5)	21 (10.2)	93 (45.1)	33 (16.0)	26 (12.6)	28 (13.6)	26 (12.6)
	合計 (N=383)	121 (31.6)	93 (24.3)	59 (15.4)	69 (18.0)	41 (10.7)	168 (43.9)	61 (15.9)	55 (14.4)	47 (12.3)	52 (13.6)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表91-5. 本人・家族調査 性・年齢別の家族介護者等に関して困っていること(I, J)

性別・年齢		I. 支援制度やサービスの情報が得られない					J. 介護のため、介護者自身の仕事に支障が出る				
		思わない	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答	思わない	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)
	41～50歳 (N=19)	6 (31.6)	5 (26.3)	1 (5.3)	3 (15.8)	4 (21.1)	3 (15.8)	3 (15.8)	7 (36.8)	2 (10.5)	4 (21.1)
	51～60歳 (N=74)	28 (37.8)	17 (23.0)	11 (14.9)	13 (17.6)	5 (6.8)	19 (25.7)	20 (27.0)	10 (13.5)	20 (27.0)	5 (6.8)
	61～65歳 (N=112)	41 (36.6)	26 (23.2)	19 (17.0)	17 (15.2)	9 (8.0)	40 (35.7)	20 (17.9)	14 (12.5)	30 (26.8)	8 (7.1)
	合計 (N=209)	76 (36.4)	49 (23.4)	31 (14.8)	34 (16.3)	19 (9.1)	63 (30.1)	44 (21.1)	31 (14.8)	53 (25.4)	18 (8.6)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	1 (20.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	3 (60.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=7)	3 (42.9)	1 (14.3)	2 (28.6)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	2 (28.6)	3 (42.9)	1 (14.3)
	51～60歳 (N=68)	24 (35.3)	11 (16.2)	11 (16.2)	14 (20.6)	8 (11.8)	13 (19.1)	15 (22.1)	9 (13.2)	24 (35.3)	7 (10.3)
	61～65歳 (N=94)	26 (27.7)	24 (25.5)	26 (27.7)	11 (11.7)	7 (7.4)	27 (28.7)	13 (13.8)	19 (20.2)	28 (29.8)	7 (7.4)
	合計 (N=174)	54 (31.0)	37 (21.3)	41 (23.6)	26 (14.9)	16 (9.2)	44 (25.3)	29 (16.7)	31 (17.8)	55 (31.6)	15 (8.6)
合 計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	2 (22.2)	2 (22.2)	2 (22.2)	2 (22.2)	1 (11.1)	4 (44.4)	2 (22.2)	1 (11.1)	1 (11.1)	1 (11.1)
	41～50歳 (N=26)	9 (34.6)	6 (23.1)	3 (11.5)	3 (11.5)	5 (19.2)	4 (15.4)	3 (11.5)	9 (34.6)	5 (19.2)	5 (19.2)
	51～60歳 (N=142)	52 (36.6)	28 (19.7)	22 (15.5)	27 (19.0)	13 (9.2)	32 (22.5)	35 (24.6)	19 (13.4)	44 (31.0)	12 (8.5)
	61～65歳 (N=206)	67 (32.5)	50 (24.3)	45 (21.8)	28 (13.6)	16 (7.8)	67 (32.5)	33 (16.0)	33 (16.0)	58 (28.2)	15 (7.3)
	合計 (N=383)	130 (33.9)	86 (22.5)	72 (18.8)	60 (15.7)	35 (9.1)	107 (27.9)	73 (19.1)	62 (16.2)	108 (28.2)	33 (8.6)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表91-6. 本人・家族調査 性・年齢別の家族介護者等に関して困っていること(K, L)

性別・年齢		K. 介護を助けてくれたり、相談する人がいない					L. 相談したり、気晴らしをする場所がない				
		思わない	たまに思う	時々思う	いつも思う	無回答	思わない	たまに思う	時々思う	いつも思う	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	3 (75.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	3 (75.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)
	41～50歳 (N=19)	10 (52.6)	1 (5.3)	4 (21.1)	0 (0.0)	4 (21.1)	5 (26.3)	5 (26.3)	2 (10.5)	3 (15.8)	4 (21.1)
	51～60歳 (N=74)	36 (48.6)	14 (18.9)	11 (14.9)	9 (12.2)	4 (5.4)	30 (40.5)	19 (25.7)	8 (10.8)	13 (17.6)	4 (5.4)
	61～65歳 (N=112)	44 (39.3)	20 (17.9)	26 (23.2)	15 (13.4)	7 (6.3)	44 (39.3)	21 (18.8)	28 (25.0)	12 (10.7)	7 (6.3)
	合計 (N=209)	93 (44.5)	35 (16.7)	41 (19.6)	24 (11.5)	16 (7.7)	82 (39.2)	45 (21.5)	38 (18.2)	28 (13.4)	16 (7.7)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	2 (40.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=7)	4 (57.1)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	3 (42.9)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)
	51～60歳 (N=68)	23 (33.8)	18 (26.5)	10 (14.7)	12 (17.6)	5 (7.4)	17 (25.0)	16 (23.5)	16 (23.5)	15 (22.1)	4 (5.9)
	61～65歳 (N=94)	37 (39.4)	17 (18.1)	16 (17.0)	17 (18.1)	7 (7.4)	25 (26.6)	30 (31.9)	10 (10.6)	23 (24.5)	6 (6.4)
	合計 (N=174)	66 (37.9)	38 (21.8)	28 (16.1)	29 (16.7)	13 (7.5)	47 (27.0)	49 (28.2)	29 (16.7)	38 (21.8)	11 (6.3)
合計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	5 (55.6)	1 (11.1)	2 (22.2)	0 (0.0)	1 (11.1)	5 (55.6)	1 (11.1)	2 (22.2)	0 (0.0)	1 (11.1)
	41～50歳 (N=26)	14 (53.8)	3 (11.5)	4 (15.4)	0 (0.0)	5 (19.2)	8 (30.8)	7 (26.9)	3 (11.5)	3 (11.5)	5 (19.2)
	51～60歳 (N=142)	59 (41.5)	32 (22.5)	21 (14.8)	21 (14.8)	9 (6.3)	47 (33.1)	35 (24.6)	24 (16.9)	28 (19.7)	8 (5.6)
	61～65歳 (N=206)	81 (39.3)	37 (18.0)	42 (20.4)	32 (15.5)	14 (6.8)	69 (33.5)	51 (24.8)	38 (18.4)	35 (17.0)	13 (6.3)
	合計 (N=383)	159 (41.5)	73 (19.1)	69 (18.0)	53 (13.8)	29 (7.6)	129 (33.7)	94 (24.5)	67 (17.5)	66 (17.2)	27 (7.0)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表91-7. 本人・家族調査 性・年齢別の家族介護者等に関して困っていること(M, N)

性別・年齢		M. 介護保険・就労等、どこに相談するのかわからない					N. 健康状態が良好でない				
		思わない	たまに思 う	時々思う	いつも思 う	無回答	思わない	たまに思 う	時々思う	いつも思 う	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	2 (50.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)
	41～50歳 (N=19)	10 (52.6)	3 (15.8)	2 (10.5)	0 (0.0)	4 (21.1)	4 (21.1)	2 (10.5)	3 (15.8)	7 (36.8)	3 (15.8)
	51～60歳 (N=74)	39 (52.7)	14 (18.9)	10 (13.5)	6 (8.1)	5 (6.8)	24 (32.4)	24 (32.4)	8 (10.8)	12 (16.2)	6 (8.1)
	61～65歳 (N=112)	65 (58.0)	18 (16.1)	13 (11.6)	8 (7.1)	8 (7.1)	44 (39.3)	29 (25.9)	18 (16.1)	15 (13.4)	6 (5.4)
	合計 (N=209)	116 (55.5)	36 (17.2)	25 (12.0)	14 (6.7)	18 (8.6)	73 (34.9)	55 (26.3)	30 (14.4)	35 (16.7)	16 (7.7)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	2 (40.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)
	41～50歳 (N=7)	4 (57.1)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	3 (42.9)	1 (14.3)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=68)	35 (51.5)	10 (14.7)	8 (11.8)	10 (14.7)	5 (7.4)	27 (39.7)	15 (22.1)	11 (16.2)	10 (14.7)	5 (7.4)
	61～65歳 (N=94)	50 (53.2)	13 (13.8)	13 (13.8)	10 (10.6)	8 (8.5)	32 (34.0)	25 (26.6)	15 (16.0)	17 (18.1)	5 (5.3)
	合計 (N=174)	91 (52.3)	25 (14.4)	22 (12.6)	22 (12.6)	14 (8.0)	63 (36.2)	42 (24.1)	29 (16.7)	29 (16.7)	11 (6.3)
合 計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	4 (44.4)	2 (22.2)	1 (11.1)	1 (11.1)	1 (11.1)	2 (22.2)	1 (11.1)	2 (22.2)	2 (22.2)	2 (22.2)
	41～50歳 (N=26)	14 (53.8)	4 (15.4)	2 (7.7)	1 (3.8)	5 (19.2)	7 (26.9)	3 (11.5)	5 (19.2)	8 (30.8)	3 (11.5)
	51～60歳 (N=142)	74 (52.1)	24 (16.9)	18 (12.7)	16 (11.3)	10 (7.0)	51 (35.9)	39 (27.5)	19 (13.4)	22 (15.5)	11 (7.7)
	61～65歳 (N=206)	115 (55.8)	31 (15.0)	26 (12.6)	18 (8.7)	16 (7.8)	76 (36.9)	54 (26.2)	33 (16.0)	32 (15.5)	11 (5.3)
	合計 (N=383)	207 (54.0)	61 (15.9)	47 (12.3)	36 (9.4)	32 (8.4)	136 (35.5)	97 (25.3)	59 (15.4)	64 (16.7)	27 (7.0)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表91-8. 本人・家族調査 性・年齢別の家族全体に関して困っていること(O, P)

性別・年齢		O. 本人と家族との関係がうまく保てない					P. 今後の生活や将来的な経済状態に不安がある				
		思わない	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答	思わない	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答
男	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	2 (50.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)
	41～50歳 (N=19)	4 (21.1)	3 (15.8)	4 (21.1)	4 (21.1)	4 (21.1)	1 (5.3)	1 (5.3)	3 (15.8)	11 (57.9)	3 (15.8)
	51～60歳 (N=74)	32 (43.2)	19 (25.7)	7 (9.5)	12 (16.2)	4 (5.4)	12 (16.2)	17 (23.0)	9 (12.2)	31 (41.9)	5 (6.8)
	61～65歳 (N=112)	37 (33.0)	28 (25.0)	24 (21.4)	13 (11.6)	10 (8.9)	20 (17.9)	20 (17.9)	18 (16.1)	47 (42.0)	7 (6.3)
	合計 (N=209)	75 (35.9)	51 (24.4)	35 (16.7)	29 (13.9)	19 (9.1)	34 (16.3)	38 (18.2)	31 (14.8)	90 (43.1)	16 (7.7)
女	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	2 (40.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	0 (0.0)
	41～50歳 (N=7)	4 (57.1)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	1 (14.3)	1 (14.3)	3 (42.9)	1 (14.3)
	51～60歳 (N=68)	30 (44.1)	19 (27.9)	6 (8.8)	7 (10.3)	6 (8.8)	10 (14.7)	17 (25.0)	12 (17.6)	24 (35.3)	5 (7.4)
	61～65歳 (N=94)	39 (41.5)	19 (20.2)	17 (18.1)	13 (13.8)	6 (6.4)	24 (25.5)	14 (14.9)	14 (14.9)	36 (38.3)	6 (6.4)
	合計 (N=174)	75 (43.1)	41 (23.6)	25 (14.4)	20 (11.5)	13 (7.5)	35 (20.1)	33 (19.0)	28 (16.1)	66 (37.9)	12 (6.9)
合 計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	4 (44.4)	3 (33.3)	1 (11.1)	0 (0.0)	1 (11.1)	1 (11.1)	1 (11.1)	2 (22.2)	4 (44.4)	1 (11.1)
	41～50歳 (N=26)	8 (30.8)	4 (15.4)	5 (19.2)	4 (15.4)	5 (19.2)	2 (7.7)	2 (7.7)	4 (15.4)	14 (53.8)	4 (15.4)
	51～60歳 (N=142)	62 (43.7)	38 (26.8)	13 (9.2)	19 (13.4)	10 (7.0)	22 (15.5)	34 (23.9)	21 (14.8)	55 (38.7)	10 (7.0)
	61～65歳 (N=206)	76 (36.9)	47 (22.8)	41 (19.9)	26 (12.6)	16 (7.8)	44 (21.4)	34 (16.5)	32 (15.5)	83 (40.3)	13 (6.3)
	合計 (N=383)	150 (39.2)	92 (24.0)	60 (15.7)	49 (12.8)	32 (8.4)	69 (18.0)	71 (18.5)	59 (15.4)	156 (40.7)	28 (7.3)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表91-9. 本人・家族調査 性・年齢別の家族全体に関して困っていること(Q)

		Q. 子どもの進学、就職、結婚について不安がある				
性別・年齢		思わない	たまに思 う	時々思 う	いつも思 う	無回答
男 性	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=4)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)
	41～50歳 (N=19)	4 (21.1)	0 (0.0)	1 (5.3)	8 (42.1)	6 (31.6)
	51～60歳 (N=74)	34 (45.9)	8 (10.8)	5 (6.8)	19 (25.7)	8 (10.8)
	61～65歳 (N=112)	53 (47.3)	11 (9.8)	17 (15.2)	15 (13.4)	16 (14.3)
	合計 (N=209)	92 (44.0)	20 (9.6)	23 (11.0)	43 (20.6)	31 (14.8)
女 性	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=5)	3 (60.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)
	41～50歳 (N=7)	3 (42.9)	1 (14.3)	0 (0.0)	3 (42.9)	0 (0.0)
	51～60歳 (N=68)	31 (45.6)	10 (14.7)	7 (10.3)	10 (14.7)	10 (14.7)
	61～65歳 (N=94)	51 (54.3)	12 (12.8)	8 (8.5)	13 (13.8)	10 (10.6)
	合計 (N=174)	88 (50.6)	24 (13.8)	15 (8.6)	26 (14.9)	21 (12.1)
合 計	30歳以下 (N=0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	31～40歳 (N=9)	4 (44.4)	2 (22.2)	0 (0.0)	1 (11.1)	2 (22.2)
	41～50歳 (N=26)	7 (26.9)	1 (3.8)	1 (3.8)	11 (42.3)	6 (23.1)
	51～60歳 (N=142)	65 (45.8)	18 (12.7)	12 (8.5)	29 (20.4)	18 (12.7)
	61～65歳 (N=206)	104 (50.5)	23 (11.2)	25 (12.1)	28 (13.6)	26 (12.6)
	合計 (N=383)	180 (47.0)	44 (11.5)	38 (9.9)	69 (18.0)	52 (13.6)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

表92. 本人・家族調査 同居者の有無・要介護度別の利用サービス

同居者・要介護度	通所介護(デイサービス)	通所リハビリテーション(ケア)	短期入所生活介護(ショートステイ)	訪問介護	訪問看護	訪問入浴介護	訪問リハビリテーション	福祉用具の貸与・販売	住宅改修	夜間対応型訪問介護	小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護	介護老人保健施設	居宅介護支援事業所	訪問診療(往診や歯科診療等)	その他	利用していない	無回答
同居者	11 (26.2)	2 (4.8)	2 (4.8)	15 (35.7)	3 (7.1)	1 (2.4)	1 (2.4)	11 (26.2)	2 (4.8)	1 (2.4)	1 (2.4)	12 (28.6)	7 (16.7)	9 (21.4)	4 (9.5)	6 (14.3)	1 (2.4)	0 (0.0)
いる	143 (61.1)	40 (17.1)	73 (31.2)	32 (13.7)	26 (11.1)	6 (2.6)	21 (9.0)	56 (23.9)	21 (9.0)	0 (0.0)	10 (4.3)	6 (2.6)	11 (4.7)	29 (12.4)	11 (4.7)	14 (6.0)	18 (7.7)	1 (0.4)
非該当	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
要介護計(N=9)	3 (33.3)	3 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (22.2)	1 (11.1)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (22.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (22.2)	0 (0.0)
要支援1(N=5)	1 (20.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)
要支援2(N=1)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
要介護計(N=289)	155 (53.6)	39 (13.5)	76 (26.3)	48 (16.6)	29 (10.0)	7 (2.4)	22 (7.6)	65 (22.5)	22 (7.6)	1 (0.3)	12 (4.2)	25 (8.7)	24 (8.3)	37 (12.8)	15 (5.2)	27 (9.3)	17 (5.9)	1 (0.3)
要介護1(N=47)	24 (51.1)	9 (19.1)	4 (8.5)	10 (21.3)	4 (8.5)	1 (2.1)	3 (6.4)	6 (12.8)	3 (6.4)	0 (0.0)	1 (2.1)	5 (10.6)	1 (2.1)	10 (21.3)	1 (2.1)	2 (4.3)	5 (10.6)	0 (0.0)
要介護2(N=47)	26 (55.3)	6 (12.8)	6 (12.8)	9 (19.1)	5 (10.6)	3 (6.4)	2 (4.3)	10 (21.3)	3 (6.4)	1 (2.1)	2 (4.3)	1 (2.1)	2 (4.3)	6 (12.8)	1 (2.1)	4 (8.5)	5 (10.6)	0 (0.0)
要介護3(N=68)	37 (54.4)	13 (19.1)	21 (30.9)	12 (17.6)	6 (8.8)	1 (1.5)	2 (2.9)	15 (22.1)	6 (8.8)	0 (0.0)	2 (2.9)	9 (13.2)	3 (4.4)	10 (14.7)	4 (5.9)	6 (8.8)	0 (0.0)	1 (1.5)
要介護4(N=55)	31 (56.4)	3 (5.5)	19 (34.5)	8 (14.5)	4 (7.3)	0 (0.0)	3 (5.5)	12 (21.8)	3 (5.5)	0 (0.0)	4 (7.3)	4 (7.3)	8 (14.5)	2 (3.6)	1 (1.8)	5 (9.1)	3 (5.5)	0 (0.0)
要介護5(N=61)	34 (55.7)	7 (11.5)	25 (41.0)	8 (13.1)	9 (14.8)	2 (3.3)	12 (19.7)	22 (36.1)	7 (11.5)	0 (0.0)	3 (4.9)	5 (8.2)	9 (14.8)	7 (11.5)	8 (13.1)	8 (13.1)	2 (3.3)	0 (0.0)
わからない(N=1)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計(N=302)	158 (52.3)	43 (14.2)	76 (25.2)	48 (15.9)	30 (9.9)	7 (2.3)	22 (7.3)	67 (22.2)	23 (7.6)	1 (0.3)	13 (4.3)	27 (8.9)	24 (7.9)	39 (12.9)	15 (5.0)	27 (8.9)	20 (6.6)	1 (0.3)

表93. 本人・家族調査 介護度別のサービス・支援の利用状況

		利用している										利用して いない	無回答
		精神障害 者保健福 祉手帳	身体障害 者手帳	障害年金	自立支援 医療	特別障害 者手当	成年後見 制度	地域福祉 権利擁護 事業	その他の サービス	不明			
介護 保 険 ・ 要 介 護 度	介護保険・要介護度												
	申請した (N=302)	224 (74.2)	107 (35.4)	103 (34.1)	125 (41.4)	79 (26.2)	16 (5.3)	21 (7.0)	5 (1.7)	15 (5.0)	1 (0.3)	67 (22.2)	11 (3.6)
	非該当 (N=3)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)
	要支援計 (N=9)	8 (88.9)	3 (33.3)	2 (22.2)	3 (33.3)	2 (22.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	1 (11.1)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)
	要支援1 (N=5)	5 (100.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	要支援2 (N=1)	1 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	要介護計 (N=289)	215 (74.4)	104 (36.0)	100 (34.6)	122 (42.2)	77 (26.6)	16 (5.5)	21 (7.3)	4 (1.4)	14 (4.8)	1 (0.3)	63 (21.8)	11 (3.8)
	要介護1 (N=47)	26 (55.3)	9 (19.1)	13 (27.7)	12 (25.5)	10 (21.3)	0 (0.0)	4 (8.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	17 (36.2)	4 (8.5)
	要介護2 (N=47)	28 (59.6)	10 (21.3)	20 (42.6)	14 (29.8)	7 (14.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (6.4)	0 (0.0)	17 (36.2)	2 (4.3)
	要介護3 (N=68)	54 (79.4)	32 (47.1)	18 (26.5)	32 (47.1)	22 (32.4)	4 (5.9)	7 (10.3)	4 (5.9)	2 (2.9)	0 (0.0)	11 (16.2)	3 (4.4)
	要介護4 (N=55)	46 (83.6)	26 (47.3)	19 (34.5)	27 (49.1)	14 (25.5)	2 (3.6)	4 (7.3)	0 (0.0)	3 (5.5)	1 (1.8)	8 (14.5)	1 (1.8)
	要介護5 (N=61)	53 (86.9)	26 (42.6)	28 (45.9)	32 (52.5)	20 (32.8)	9 (14.8)	5 (8.2)	0 (0.0)	5 (8.2)	0 (0.0)	7 (11.5)	1 (1.6)
	わからない (N=1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)
	申請していない (N=70)	40 (57.1)	18 (25.7)	16 (22.9)	22 (31.4)	14 (20.0)	1 (1.4)	4 (5.7)	0 (0.0)	3 (4.3)	1 (1.4)	27 (38.6)	3 (4.3)
	申請中 (N=3)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)
	わからない (N=1)	1 (100.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	合計 (N=383)	270 (70.5)	127 (33.2)	122 (31.9)	150 (39.2)	94 (24.5)	17 (4.4)	25 (6.5)	5 (1.3)	18 (4.7)	2 (0.5)	95 (24.8)	18 (4.7)

注 : 年齢は平成26年3月31日現在

若年性認知症 2 次調査 担当者からの回答における自由意見

○若年性認知症の知識向上（18 件）

- ・私の場合、若年性認知症の方の介護者が 70 歳の夫のみで夫も腰痛や持病を持っておられ、介護に限界を感じ、平成 26 年 10 月 30 日、グループホームに入所となりました。介護者に対する支援が自分自身勉強不足だったと支援が終了になった現在、もやもやしています。
- ・本人に告知がされていないので、認知症状が軽い場合、本人の前で認知症状等、困りごとの話をするのが難しい。また、家族も今ひとつ認知症に対しての認識が低く、変化があっても気づきにくく、支援がしづらい。
- ・高齢の方が多く利用されているグループホームでの生活には、利用当初、なじまないものがあった(留意しなければならない点が数々あった)。重度になった現在、その点においては苦しみは薄らいだが、病気の進行が早く、本人もケアする人も予測する難しさがあった。
- ・現在はアルツハイマー病と診断されていますが、過去には、ピック病、水頭症ではないかと診断が変わり、薬の内容やケア方法など、とても困りました。
- ・初期の段階（MMSE での点数などでの評価）でスクリーニング、拾い上げする必要あるも見過ごされている。「何か変」と家族が気づくような啓発が必要と思われる。
- ・若年性認知症受け入れ加算はどこまで個別の対応であったり、担当者を決めていけばいいか介護報酬の解釈の本では分かりにくいところがあるので、線引きを教えてください。
- ・家庭や企業、地域においての若年性認知症に対する理解は十分とは言えない現在、介護サービスの利用が必要となった時など、現代のさまざまな認知症に柔軟に対応できる相談窓口の体制強化、地域密着型サービスの整備、介護に携わる私たちの知識・技術のさらなる習得が求められていると思います。
- ・特に BPSD が目立つ若い男性利用者の場合は、力が強く女性職員のための施設では対応の難しさを感じた。本人の特性に応じた個別に対応する施設があればよいが、現状は少なく、高齢者と同じプログラムでは無理があると思う。若年性認知症は、高齢者の認知症とは異なる対応を求められることもあり、職員が若年性認知症に関する知識や対応技術等について学ぶ機会を設けていくことも必要だと思う。
- ・ご本人の不安、家族の不安に寄り添えるといいと思いますが、ご主人も働いてみえますので、ゆっくり話せる機会がほしいと思っています。現在は大きな変化はありませんが、言葉が出ないことが多く、笑ってごまかすことになります。デイは、パワーリハビリを導入されている為、定期的に利用できていますが、いろいろな場面で指示を要することが必要になっていく中、「若年性認知症」という病気への理解をどうしたらいいのか、家族も含め勉強できたらいいかと思っています。
- ・若年性認知症の方への支援などについての研修があまりないような気がします。事例やサポート体制、制度などの研修があれば参加したいと思います。年金や障害手帳などがわかりません。
- ・現役で就労中に病気になり、退職を余儀なくされました。そのため妻は家のローンもあり、本人を介護しながら仕事を頑張っています。本人の年齢が若く、今後このご夫婦の QOL についての支援をどうしたら良いか？とっていて、講演会や事例検討などあれば参加したいなと思っています。
- ・田舎なので若年性認知症の方が利用できる施設やサービスが少なく、他の老人の方々と一緒にデイ等で過ごすのはかわいそう。若年性認知症について学べる場があれば良いと思う。家族からも認知症というのではなく若年性認知症についてもっと知りたいと声もありました。

- ・当施設に入所されている若年性認知症の方は認知症だけで無く、精神の症状が不安定で顕著に現れる方なので、ほぼ毎日徘徊や被害妄想があります。私達介護者の言葉かけにより、精神面が安定し、他の入居者の方々との共同生活が成り立っていくように支持していますが、まだ勉強不足な点があると思います。一般の方共々勉強することがあると思います。
- ・若年性認知症の方の特徴的な症状やケアの方法、心構え、注意することなど、介護士として知っておくべき知識などを学ぶ機会（研修等）を作って頂きたいです。
- ・デイサービス利用の際、他利用者様との世代の違いから、体力やペースの差が大きく、個別ケアの重要性を感じます。その中で、役割ややりがい、責任感や達成感を感じていただくことで、社会とのつながりを保つきっかけとなればと考えております。ただ、若年性認知症の方は様々な症状を持っておられることが多いと感じ、対応の仕方に迷うことが度々あります。また、病気の特徴と併せて若年性認知症の方のご家族の心理的支援についても、専門職種の知識やスキル向上がよりよい支援につながるものと考え、そのような勉強の機会が増えることを望みます。
- ・地方では全く勉強方法が分からないです。大学で家族を集めての研究活動はあるが、出席しにくいのが現状で、学生の勉強材料になっている。興奮状態が続くと医者は薬に頼るだけでその調整が難しく現場の声が反映されにくいと思います。おとなしくなったら対応が楽ということです。
- ・うつ病の既往があり、認知症との見分けがつきにくく、対応の遅れがありました。（ご家族に認知症の理解が少なく、現在でも病名に納得がいけないご様子です。）ずいぶん悩んだ末に包括支援センターに相談に行かれたそうです。もっと気軽に相談できる人が身近にいればと思います。
- ・対象者は発症後、10年以上経過しております。現状は生活においては全てが全介助で意思疎通困難で、食事の方もなかなか口が開かず介助に時間がかかり、そのうちにご本人は疲れて途中眠ってしまいます。また、口腔ケアも歯磨き介助後、うがいは困難で、気持ち悪くないようにとあれこれと工夫しておりますが、たぶんご本人は不満なのでは、十分な支援ができてないのでは、と心が痛む場面があります。他施設ではどのようにしているのか、若年性認知症支援のあり方がまだまだ少ない為、介護士としてもっと専門的な知識を取得するためにも事例発表や情報交換、研修の場がほしいです。

○若年性認知症の相違（6件）

- ・若年性の方は、高齢の方と比べて進行がとても早いため、特に気にしながらケアしている。
- ・老年期の方と比べると対応が難しい事が多い。
- ・パーキンソン病の進行が思いのほか早く全身状態が低下されていました。胃ろうの選択をされ、確実に栄養や薬が入る事で基礎体力が向上できれば良いと願っています。認知症状が少しでも軽減できればと、認知症対応型デイサービスに通う事で外出の機会を得られ、活気ある生活を送っていただけたらと思っています。
- ・若年性認知症の方は進行が早く、食事が摂れなくなり、胃ろう造設するも数ヶ月で亡くなられた男性もいました。現在入所中の女性も平成21年、要介護3で入所でしたが、4年の間に要介護5になりました。発語もなく、歩行も不安定で車椅子介助、食事はなんとか自分で食べておられたのが今では食事も認識できず、全介助状態。無表情でただ一点を見つめて座っていることが多い毎日ですが、家族の面会で小さい子供さんがいる時にふっと笑顔が見られるのが私達も嬉しいです。好きな歌を流して一緒に歌ったりしていた時期もありますが、今では歌が流れているだけ…本人さんの歌声が聞けない

のは残念です。

- ・進行が早く感じています。できないことが多く、言葉もはっきりせず、訴えが分からず支援が難しいです。
- ・外見から認知症であるとはわかりづらいため、地域住民とのトラブルが絶えないので周知方法等どうすれば良いか？（地域ケア会議など…）

○社会への啓発（21件）

- ・進行が早く家族の受け入れが十分でない為、一つ一つの問題行動や介助方法にその都度説明が必要でかなり時間を要する。もっと家族が指導を受けられる場があれば良いと思う。また、若年性の場合周囲に知らせるのが遅く感じる。一般の方にももっと理解してもらえるような環境づくりが必要。
- ・若年性認知症という疾患が世間にどのような疾患であるか？という認識があまり広まっておらず、一層の周知活動が必要ではないかと思えます。
- ・利用する適切な施設がない。介護度が低く見られがち。
- ・前回要介護の認定でしたが、今回要支援 1 で更新。複数のデイサービス利用で、落ち着かれていましたが、サービスに制限が掛かりました。一見、穏やかで手の掛からない印象ですが、裏を返せば無気力という問題行動があります。認定において、若年性認知症への無理解があるように思います。
- ・幻覚、妄想、暴言、徘徊など問題行動が多く、自宅介護が困難なものの、介護度が低く、経済的に施設の利用が難しいケースが多いです。ADLの低下に関係のない問題行動の評価も重要視されればと思います。
- ・思うように発語ができずコミュニケーションが取りづらい。自分の意志が上手く表現できないストレスが大きいと思われる。言語聴覚士が少ないため、専門の訓練ができないのが残念。当初レビーと診断され、病院を変えたらピックとの診断に変わった点が不思議で、指摘される BPSD は個人的には該当しないと感じている。
- ・若年性認知症への関心がまだまだ地域的に少なく、利用家族者は、近所に隠している様です。地域で支えていけると良いです。
- ・若年性認知症の方は他の高齢者の認知症の方とは、対応が異なるものだと考えています。高齢者世代と生活習慣や価値観が違う為、若年性認知症の人の対応には専門性が求められると思います。研修会や勉強会などもっとあれば、世間の理解も深まると思うので、もっと開催したり、啓発活動をして欲しい。
- ・中部地区、近畿地区の単位ごとの年 1 回の当事者の会開催。
- ・進行も早く、力もあるため、家族の介護負担が相当大きい。高齢の親が若年性の子供を看ているケースもあり。周囲の理解や協力が必要である。
- ・周囲の理解がない。サービス提供事業所さえも、職員の理解が乏しいことがある。特別なことでなく、病気として認知して欲しいが、問題行動といわれるものばかりが目立ち、その人の存在さえも否定する声を聞いた。障害者のバリアフリーはできても、認知症の方のバリアフリーは難しいのか？
- ・一般型のデイサービスをご利用されていましたが、他の利用者、特定のスタッフへの暴言などがあり、色々取り組みがなされました。しかし、他の利用者から拒否され、デイを変わりたいという方が出てきました。若年性の方は、行動力もあり、理解していただくことは難しいかと思ひ、認知症対応型デ

イサービスに利用変更しました。近隣の方、スタッフの理解はできていても、同じデイサービスご利用の方々に理解していただくのは難しいものでした。

- ・この対象者様は職業柄早く発見され、早い受診、周りの環境にも恵まれていたため、サービス利用開始や治療が早くスタートできたことが進行予防に繋がっていると思うが、一般的な職場でこのような対応は難しく思います。もっともっと企業などに向けての活動が必要だと考えます（“若年性”と診断がついている方が少ないです）。また、早くに働き盛りの方が働けなくなるということで、経済的な支援が必要かと思えます。この方も両親が共に健在で、いつ介護が必要になるかわからず…。奥様だけではサービスを使うこともお金の面でも厳しい状況です（先を考えると余力を残しておきたい）。当施設では、ホームヘルパー等、就労支援ができる体制はありますが利用はされていません。当デイサービスでの対応は、高齢の方々と少しだけ差別化し、スタッフのお手伝いのことをしてもらったり、お食事など変えて提供しているので、うまくコラボレーションできています。
- ・地域ケア会議開催後、地域での見守り、そしてその方の行動等を把握できたことで家族だけで何とかしようと思っていたことを、地域の方に理解していただき、見守りの状態を作ることができました。
- ・認知症自体を家族が受け入れられず、虐待とまではいかないがそれに近いような対応している。言葉もかけず、自分たちは寒さをしのげる対策を講じているが、本人を暖房もない部屋に押し込んでいる状態である（本人が寒いとは言わないと言っているという）。そういう状況を当方が見て、指摘することもできずにいる。食事を全く与えないわけではないが、待遇が悪く問題かと思えることがしばしばある。そういった場合にどう対処したらよいか悩む。家族を怒らせてはいけないだろうし、支援がなければ家族も困るのではないかと、板ばさみ状態になる。認知症について国民病とか社会問題となっているが、誰でも認知症になる可能性はあると思うので、若年層に対して教育をしていかなければならないと思う。
- ・地域や周囲、家族の理解があれば支援しながら十分地域で生活できると思っています。そうあるべきだと願います。
- ・当院では神経内科がなく、精神科も非常勤なので、医師の認知症に対する理解、知識が不足している。また、地域でのシームレスな支援体制が必要と考えます。
- ・前頭側頭型認知症について情報や対応方法について世間一般に周知して頂き、温かい目で見守る体制を整えてほしい。アルツハイマー病についての周知はできていると思われる。家族は外出させないように、人目につかないようにしている。経済的支援が不足している。
- ・早期発見とご家族の理解が必要であると思えます。
- ・回りの理解が不十分で、対応が本人を非難するようになることが多い。
- ・周囲が理解をすれば、介護者の精神的負担が少しでも減ると思う。

○本人・家族の意識、受け入れ方

- ・発症前は主婦として家庭を守っておられましたが、発症後の症状進行に伴い夫は介護との両立を考え、部署を異動されました。大学生の息子、社会人の娘も介護（見守りや付き添い）を手伝っており、夫の精神的負担にもなっていました。介護保険サービスは高齢者中心であり、夫に提案しても受け入れていただけず、結論として家族の負担が増大していました。以前の習慣から買物を継続されていましたが、支払いを忘れて店外に出る事も重なり、夫がカードを持たせたり、店に相談をしましたが、レジ当番

も交代する事から解決策が見つかりませんでした。結論としてかかりつけ医関連の有料施設に入所され、診察の継続と必要なサービスを受ける環境で生活され、週末は自宅で夫と過ごされています。本人、家族の受け入れができる施設、就労中の家族が不在の時間帯に利用できる長時間デイがあれば、在宅生活も可能であったかもしれません。

- ・就労の機会が少ない。周囲の理解(家族も含めて)が得られにくい。
- ・夫が介護する場合、家事への抵抗と妻(本人)への独裁性が強い
- ・徘徊時の対応が困難であり、行き先が分からなくなる
- ・近隣の方の理解が乏しく「もっと動かないと」等、「もっとできるのではないの」という思いで、声をかけられるので本人は傷ついている。
- ・興味を持てる活動への参加等、呼びかけをしているが、大声を出したりと介護抵抗が見られることがある。口腔ケア等穏やかにすごせるよう援助していく中で、本人が歩んできた人生を理解する事が重要になる事と思い支援しています。
- ・40歳代、50歳代の方も以前利用されていたが、周囲とのギャップ(コミュニケーション)で浮いてしまいがちであったので、そのフォローや他者との関わり方が難しいと感じます。
- ・高齢者と違って進行が早いので対応に苦慮している。特に数年前まで現役で仕事をしていたので、現在でも自分は出来るとの意識を持っておられて、自己との葛藤があり、イライラされることが多い。特に精神面の安定が大事なので外出等にて気分転換を図っている。
- ・若年性認知症に対する周りの理解がまだまだ浸透していないので介護者の方の精神的負担は大きいです。
- ・55歳頃発症し、同僚から「迷惑がかかるから仕事をやめてほしい」と言われ、58歳で退職する。それまでの心の傷を癒すにはなかなか時間がかかる。優しい夫ではあるが本人は妄想の中での嫉妬に苦しんでいた。今は軽減されている。若年性認知症は喜びより苦しみの方が多くを占める気がする。
- ・一年一年での変化が大きく、介護者、家族等、毎日の接し方も本当に人には言えない部分もたくさんあると思います。私自身の身に置き換えて考えて、分かるうちに伝える事はきちんと家族に伝えておこうと思います。
- ・自分が若くして認知症を発症したことを受け入れるまでのショックや葛藤など、精神面においての支援が必要。また、サービスを利用するにしても、他利用者さんとのかかわりなどの問題もある。
- ・私が担当している方は、ご主人、姑、義妹、姪・甥に介護されており、介護保険と医療保険での訪問介護の利用だけで今のところは生活が成り立っていますが、サポートする家族がいない人はさぞかし大変なんだろうなと思います。
- ・本人が年金をかけておらず、収入が何もない。高齢の親が面倒をみている。親が高齢であると介護保険制度のことも理解できず、何も利用せず自分一人で抱え込んでしまう事が多い。このケースはたまたま隣のアパートの住人が気づき、居宅のケアマネである私に相談を持ち込まれ、サービスにつなげることが出来た。行政も若年性の認知症である事を中々認めず、本人が怠けているせいだと認識していた。高齢の親が介護しているケースは他にもあると思うが、周囲や地域の民生委員等が関わり、早目に専門的機関につなげる事が必要である。
- ・家族の認知症の理解がとても重要であると思います。家族の関わりによっても、本人の状態が大きく変わると感じています。

- ・脳梗塞による右片不全麻痺や失語症があり、回復期リハビリを行い在宅復帰されるも、その後のリハビリもせず一年余り引きこもり状態であった。地域包括支援センター保健師との連携を図り、デイサービス利用に向け働きかけ、現在元気を取り戻されています。寄り添うケアも大切ですが、目的を明確にしてあげること、変われることを伝え、認知症状も改善できてきたように見受けられます。本人にしっかり向き合えるケアの大切さを感じています。
- ・若くに認知症になられ、家族は大変な思いがある。主治医は認知症ではなく病状から見て精神疾患と言われることもある。家族はやはり精神疾患とは認めず、認知症であろうという。高齢者とは違ってその中で家族との関わりが難しい。介護サービスを利用して在宅で支援をしていたが、在宅が困難となり入所した。
- ・介護保険のデイ、ショートは年齢層が高いので、本人が自分は場違いと感ずることが多く落ち着かない様子が見られた。対応できる施設が少ない。
- ・若年性認知症の方は働き盛りであったのが、このような病気の為介護を受けることにプライドを傷つけられたと思うようでやさしく接しても強い口調で返されます。介護職員は常に心が折れる毎日です。
- ・社会的には働き盛り、家庭では一家の大黒柱という年齢だが、疾病の為に周囲の介護を必要としていることを本人もつらく感じているため、言葉掛けに気を付けるようにしている。また、負担のあまりかからないサービスについて話をするようにしました。
- ・高齢者向けのデイサービスに通うことに抵抗を感じる方がいます(本人というよりご家族の方が気にします)。
- ・若年性ということもあり、ご家族様も若く、なかなか現状を受け入れられないこともあるかと思えます。本人目線、家族目線、介護(施設)目線と、考え方に高齢者の場合以上の差のあるように感じました。
- ・家族が本人の言動を認知症による言動と理解できない。認知症の言動にどのようなものがあるか、認知症患者へのサービスに何があるか、日本の施設の現状を家族に説明していくことから始める必要がある。
- ・若年性認知症の場合、現在仕事をしているなど普通に社会生活を送られている方が物忘れなどが目立ち始め受診し診断されることもあるかと思えます。そうなった場合、ご本人のショックは今後のことも考え非常に大きくなると思われ、その場合の心のケアが大事になると思われます。
- ・施設生活中ですが、周囲の入居者の方々には高齢の方が多く、なぜ自分が老人ホームにいるのかが分からず混乱される時がある。又、作話が多く内容も恐怖を与えることが多く、周囲の方とトラブルになることが多々ある。
- ・本人が背負っている家族、社会人としての役割などが能力的に出来なくなる可能性が高いので、本人、家族の不安が大きい。若年性認知症に対する理解・知識のあるケアスタッフの対応と経済的、社会的支援が必要と思えます。
- ・若年性認知症の方への対応や支援は、大変難しいところがあり、しっかりされている部分もあり、ご本人のプライドがあり、周囲の意見を聞き入れてもらえません。家族も介護に手間がかかり、もう介護をしたくないと思ったりする時もあります。しかし、ご本人は元気だった頃に帰りたいたいと思っていらっしゃるのでしょうか。戻れると思っておられます。
- ・現在、高齢者のデイサービスを利用されているが、年齢的に合わず、ご本人も「私はあんなに年寄りではない」と気にされている。むしろ、高次脳機能障害の64歳以下の方たちと一緒に活動される方が

なじむ。専門のデイサービスがあるとよい。前頭葉側頭葉型認知症の家族会が身近にあるとよい。ご家族は激しい精神症状に困惑されている。

- ・年齢も若く、ご家族も現状を受け入れられない様子や思いが高齢者の認知症とまた違い対応に悩みました。病院では薬物療法でご家族から見ると悪くなっている、元々のその人らしい姿が失われたという辛さもあり、お気持ちは察することができても、高齢者の中で生活をする、環境が整えられないことには限界があると思います。制度的なことはもちろん望まれますが、若年性認知症の方が利用できる支援を図っていけないかと感じます。
- ・医師からは見守りのある環境としてデイサービスやデイケアをすすめられているが、本人は「お年寄りばかりのところへ行きたくない」と拒否される為、介護保険施設が利用できない。若い方の行きやすい施設があれば良いと思います。
- ・若くして障害を負われた方は、高齢者とは違いご家族の熱意が強く、対応に苦慮する事がある。
- ・介護保険の在宅サービスを利用されずに施設入所になることが多いのではないかと考えます。当地域ではサービスの受け皿も少なく、今回の対象の方についても在宅の可能性も退院後検討しましたが、ご家族の受け入れが難しかったです。本人は不本意ではあったでしょうが、グループホームに入所され医療サービス(診療リハビリ)も受けられ、現在は穏やかに過ごされています。
- ・本人様は自宅での生活を望まれています。ただ支える家族様は不安も大きくあります。入所だけはさせたくない・・・と常に言われています。
- ・主介護者は強い信念で在宅生活を望まれている。但し介護者自身の体調の不安もある。休養とケアマネの勧めから、一度認知症専門のショートステイを利用したが、帰宅した本人の様子から二度と使用しないと述べています。
- ・ご本人は認知症でないと思っている。そのため対応に苦慮することがある。

○制度・介護保険について (26件)

- ・若年性の方の場合、対象者自身が仕事を辞めなければならなかったり、介護者と二人暮らしのことも多く、介護者も早期退職、仕事に就けないなど経済的負担を強いられているケースが多いように思います。通所サービスを利用しても、日中は仕事、家事、夜間も通所から帰ると、目が離せない介護負担も大きいようです。子供は自身の家庭があり、親は高齢と介護力にはならず、ヘルパーにしてもらえることも、時間が少ないと、なかなか制度による負担軽減は難しいようです。
- ・高齢者の多いデイやショートステイ利用が難しい場合もある。制度の問題で、介護保険優先となり、色々な障害がでてくる。年金額の問題や特養などの受け入れ問題で家族介護者の精神面の負担もある。若くて力があるので、介護拒否すると一人では介助が大変。
- ・年齢が若い為介護保険も利用できない場合はどうしたら良いのか？
- ・若年性の方の場合、食事などのライフスタイルに問題があり、食生活の乱れによるほかの疾病発症もある。介護者が30代等、働きざかりの世代だと在宅では十分な介護が難しく平日に病院を受診する為に仕事を休めない等の意見もあった。介護保険サービスの利用の中で、診療が受けられるシステムがあれば、認知症ケアはよりスムーズになる。
- ・対象者は現在 BPSD 悪化の為、精神科病院へ入院し、施設入所への移行予定。親族の支援が得られず、成年後見人申立てが必要で、市町村町申立ての必要を受けているが、老人福祉法上は対象となるはず

だが、高齢福祉分野では措置の対象にならないといわれ、精神障害の分野では手帳がないといわれたり、行政で対応が確立されていない。行政における窓口や対応の整備が必要。

- ・ デイサービス→高齢者対象のため、いまひとつ楽しめない、精神的デイケア→周りの利用者と疎通を図るのが困難、訪問介護→自立支援医療での利用ができないため経済的負担が大きい、制度の谷間の問題を解消できればと思います。
- ・ 外出支援の加算があれば職員を二人付けられる。
- ・ 若年性認知症発症後、在宅生活困難者の受け入れ先の確保、在宅生活が継続できるサポートのあり方等を検討してください。
- ・ 若年性認知症の方へのサービス(行政によるもの)を家族は希望されている。
- ・ 若年性だけではなく、全ての認知症に対して国策として支援を望む。
- ・ 若年性認知症に特化した研修は、都市部では行われているようですが、県単位、自治単位でも行っていただき、専門的な対応を学びたいと思っています。若年性認知症は今後増加することが予測される為、介護予防と薬の濫用を防止する取り組みを国を挙げて計画いただきたい(研修も受けたいと思います)。地方では若年性認知症専門の施設がなく、高齢者と一緒にすごしている現状です。増加に伴い、整備を検討していただきたいと思います。
- ・ 若年性の方の入居できる施設がない。制度のスキマに入ってしまう。
- ・ この方の場合、介護保険では合うサービスがありませんでした。昨年から9ヶ月間デイサービスへ行きましたが、妻と離れることができず、妻の気が休まるときがありませんでした。ご本人の身内から理解が得られませんので、妻が孤立していきました。サービスがなくても相談援助を行っています。サービスでなくても総合的に支援することで少しでも報酬があると助かるなあと思います。また、何か支援のヒントがあればうかがいたいです。
- ・ 30歳代発症。若年の為今後も介護は続いていく。介護保険ができて利用するようになったが、40歳以上が対象、それ以前の発症の人もおられると思う。自分たちも苦勞したので、そういう人への支援もしてほしい。
- ・ 本例は、進行性の神経性症であり、認知機能低下は多くの神経症候のごく一部に過ぎない。若年の人は利用できる社会資源が少なく、困っている。
- ・ 社会的支援に際し、書類作成が多すぎる(家族も医師も大変です)。窓口がバラバラで分かりにくいです。
- ・ 進行性の疾患の方に対して、介護保険制度が追いつかず、十分なサービス利用ができず困っていることが多い。
- ・ おむつ等が必要になった場合、中途障害で高齢者制度にも障害者制度にも充当されず自己負担が嵩む例がありました。市によって違うようですが改善を願いたいです。
- ・ 親が介護しており今はまだ元気で要介護認定は受けていない。その前の段階で行政の何か支援があると良い
- ・ 主介護者が当時85歳の義母であった為、在宅での十分なケアはできませんでした。若年性認知症の場合、体力もあるため進行する度に周りの方が疲れ果てていく感じでした。介護保険を利用し支援いたしましたが、周りは高齢者ばかりの為、偏見の目で見られることも多く、家族もかわいそうな思いをしました。
- ・ 現在、小規模デイサービスを利用している。介護保険サービス利用前には少なからず抵抗感があった。

若年性認知症の自助グループがあれば、進行する前に何らかの形で関わられたのではないかと感じた。田舎であればあるほど、その必要性は高いと感じます。

- ・職場によっては相談にもならず即解雇される所がある。これまで勤めてきた所で少しでも長く働けるよう、部署を変えるとか作業量を減らすなど努力してほしいです。そのためには法律で定めるなど、必要と思います。
- ・制度が縦割りで、本人・家族のみならず支援者にもわかりにくいです。（主治医として若年性の方を担当すると患者お一人に毎月複数の書類記入あり、大変な負担です。

○施設・機関について（45件）

- ・疾病の影響によりご本人様の意志や意向の確認を行う事が難しい為、モニタリングの際は介護者である夫との話を中心になってしまう。できるだけ、夫よりもご本人様の顔を見て話しかけるように気をつけている。デイサービスやショートステイをご利用になられる際も、できるだけ年齢の近い方が利用されている施設を選んでいる。
- ・若年性認知症の方は、介護保険の在宅サービスでは十分に支援できないと思います。
- ・若い為デイサービス等、利用時にやや抵抗あり（他利用者が高齢の為）。
- ・入所が望ましいが適切な施設がない。精神障害者のグループホームでは生活が難しく、生活力がない為、また他の利用者に比べ年齢が高い。認知症のグループホームも検討しているが生保の対象のものが市にない。
- ・障害福祉事業所での支援が限界に近づいています。その際の受け入れ先等について不安があります。
- ・救護施設等の方針で介護認定を受けさせ、介護保険該当施設に入所される方が増えています。極端なケースでは40歳以上も年齢差のある利用者と一緒に生活を送っています。私たちは利用者の豊かな老後の一助になればと介護業務に就いているのですが「施設に入所していればそれでよし」の風潮がまかり通るのであれば、この仕事を目指す若人はやがていなくなると思います。
- ・体力も腕力もある認知症の方が暴力行為に及んだ場合、女性職員では対処できないケースが増えています。社会資源も乏しい中、やはり精神科の病院に頼らざるを得ないのが現実だと思います。
- ・若いので足腰が強い方が多く、歩行スピードが速いので徘徊時、興奮時はスタッフが付きっ切りになる。事故リスクが高い。なかなか受け入れてくれるデイサービスが少ない。
- ・介護保険の対象者との年齢差があり、通所サービス利用に消極的になることがあった。
- ・若年性認知症対応の施設、ショートステイの充実。
- ・通所サービスの受け入れ先が単独でない為、利用者、家族の要望に答えられない。若年だと本人家族の戸惑いが強く、医療に結びつけるのが困難？と思って受診にこぎつけるまで数年を要した。進行が早すぎて支援方法が後手、後手に回る可能性がある。初期の介護度が低く、サービスが制限される、専門の総合的な支援体制が確立されるとありがたい。専門のケアマネがいてもいいのではないかな？
- ・施設がない(高齢者が多い)。
- ・若年性認知症の方がなじめる施設、特にデイサービスがない中で、市外からの相談を受けたことがあるが、地域密着型ゆえに受け入れの話が進まず、せっかくの認知症対応デイなのに、もどかしさを感じる。国の作ったルールを守るのも大切だが、本当に困っている若年性の方、ご家族の方のためにも、受け皿を増やすことができるような融通の利く社会であってほしい。

- ・若年性の方の通い易い(合った)雰囲気(通所介護、ショート施設)が少ない。また本人、家族も受け入れが難しいところもあり、受診や申請につながるまでに時間がかかるケースもある様にみえる。定年前に発症すると、本人はもちろん介護者(夫や妻)の収入にも影響が出る(介護のため仕事を辞めたり減らしたり...)。その辺りの保証?があると助かるのかなと思います。
- ・介護老人保健施設に入所中の為、他の入居者は高齢者ですのでADL的又は、見た目ではしっかりしているように感じるのか、高齢者には違和感があるようです。
- ・老人保健施設は利用者が高齢の方が多く、同じような年齢の方がいないので、普段の過ごし方(デイ、ショート)をどう工夫していくかが課題になっています。
- ・現在介護保険でショートステイを利用しているが、他利用者がどうしても高齢者が多くなじめない。
- ・グループホームへの入居が望ましい方です。なかなか、若い男性の方を受け入れてくれる施設が見つからなかったのが現状でした。
- ・高齢者が通所する施設を検討したが、若い方の通所は向かず、障害の方のサービスも受け入れが難しい為受け入れ先が困難の面がありました。
- ・在宅では主介護者のお母様のお世話もされており、ご本人を在宅でケアできる環境は整っていない。そのため短期入所を長期利用されています。自宅近くの入所施設の申し込みをされていますが、受け入れが難しく長期利用となっています。コミュニケーションがとれない、問題行動(多動)がある為見守りの範囲を超えていることもあり、入所受け入れは難しい状況にあります。しかし短期入所でお世話が出来ます。入所施設でお世話が出来ないはずはないのですが、柔軟に対応できないものか今後も入所施設にアプローチしていきたいと思います。
- ・60歳の女性ということもあり、入浴介助では男性が介助するべきではないといったスタッフ間での考え方等に違いがありました。他入居者の方が80~90歳代ということで、本人が入居されている理由の説明に工夫が必要だと感じました。
- ・老年期の利用者が多い中で若年性の方への個別ケアに行き届かないのが現状である。デイ中の介助は必要であっても自立していることが多く、老年期の利用者へのケアが優先されることもある。個別リハビリは施行中。介護認定を受けられない疾病、時期などは自宅から外出することもままならず一人で外出して転倒することもあった。こういう方々へ何か支援、サービスがあったらと思います。
- ・若い患者さんにサービス利用をすすめてくても、施設側の受け入れが悪かったり、高齢者が多いと本人、家族が利用を嫌がるケースがほとんどです。若い方に向けた施設はあるのか?他の病院さんはどうされているのか知りたいです。
- ・特にお若い方であるため、デイサービスでの過ごし方は全く他のご利用者様と違う対応となります。ただ、なかなか一対一でつきっきりににはなれない為、メニューを考え、悩んでしまいます。一時期はボランティアの方が来てくださり、座って行えるオセロやカルタ等の相手をしてくださっていました。そのようなボランティアの方はとてもありがたかったです。
- ・今は病気が進行していった場合のショートステイ施設、または入院等を受け入れてくれるところが近くにない。N市にはあるが遠い。
- ・便数の問題があり、一人のケアマネでは十分な支援を計画してできていないように思う。グループホームの数が少ない。空いていない。
- ・介護保険のデイサービスでは、年の差がかなりあるため、その方に合ったデイを考えるのに苦労しま

した。ショートステイも同様に悩みました。

- ・現在のご本人が同性の介護者でないと受け入れが難しく、ショートステイの夜勤の方は男性も割合としては多いのでサービス利用がしづらい。入浴、排泄の介護拒否でデイサービスでは苦勞している。
- ・他入居者(80歳以上の方)との交流について。年齢差があり、ギャップを感じているのではないか。個別ケアが最重要だと感じている。
- ・本人、家族支援について 個々によって援助内容は違うのですが、先へ先へと援助やアドバイスができる機関があったら良い。本人の見守り体制など…。若い認知症の人が集まれる場所、障害手帳や年金などについての学習、研修、わかりやすいパンフレットなどあったら良い。
- ・若年性認知症の方は容姿からして周囲の高齢者と明らかな年齢差を感じさせるため、他利用者に受け入れられるのが難しい。集団で活動する際に介助量が多いと周囲の視線も厳しくなるので配慮した支援が必要。
- ・高齢者と同様にすることは少し問題があると思われる。自信を失ってしまいがちと思う。
- ・公的な相談窓口を設置してほしい。
- ・ご家族がいらっしゃらず、施設にも入所が困難な年齢の方でした。どこの施設に入所ができるのかご意見をいただけたら幸いです。入所できる施設の紹介をいただけたらと思います。
- ・症状や年齢にあったデイサービスがあれば良いと思います。(役割が持てる)
- ・本人はデイサービスを利用されていたが、熱発され、2～3日お休みをされた。デイサービスを再開されたが不穏状態が2週間ほど続き、利用を中止してほしいと言われた。ショートステイも2ヶ所利用されたが夜間の対応が困難と利用を断られた。家族が困っています。どこに相談すればいいのでしょうか。
- ・娘二人で介護している。介護者が困ったとき、入れる場所を探すのは難しい。急に困ったときに安心して入院、短期入所等ができるところがほしい。
- ・若年性認知症の人は一般的に高齢の方が多いなか、孤立しているように思える。スタッフとの関わりを大切に考えています。
- ・お若い方なので、周りの方との体力的な面で違いがあり、体を動かすことに対して不十分と感じています。個別ケアをしたいが人手不足もあり、工夫したいがなかなか改善できない現状があります。
- ・個々の症状、状態にもよりますが、体力があるので、散歩等個別対応が必要であり、マンパワーが必要かと思います。
- ・退院後の受け皿が少ないことが課題の一つかと思います。
- ・子育てで悩んでいることがあり相談する場所がなかなかない。
- ・若年性が利用できる施設がない。
- ・年齢が若いこともあり一般的なデイサービス(介護保険サービス利用が可能な施設)への利用が、本人または家族に抵抗を感じられることが多い。
- ・他入居者に比べ、年齢の違いがあるため、施設内にて孤立していることがみられます。コミュニケーションのとり方(職員と本人、本人と他入居者)について考えていく必要があると感じています。

○サービスについて (35件)

- ・若いだけに力はある、行動も範囲も広く、それに伴う介護者が足りないか？グループホームは3:1に

なっているが、私の所では一人多く配置しています。

- ・家族、近隣住民の方々にその症状と、当事者に対する接し方等々、十分に理解していただけるように、地域の公民館や区民センター等での勉強会を開催する等が望ましいのではないのでしょうか？
- ・使える社会資源が少ない。介護保険が優先される為、障害施策との併用などが困難である。
- ・住所地と居住地が違う事で障害サービスが利用できない。若年性認知症の方が利用できる資源が少ない等、困難を強いられる事が多かったです。対象者の方は、年齢が若く進行が早く、こちらがついていけないほどでした。現在は、施設へ入所され、当事業所での対応は終了となっています。
- ・デイサービスなど、比較的年齢層が高い方の利用が多く、若年性認知症でも軽度な方にとっては利用しても違和感を感じられる事がある。年齢相互なサービスがあればと思います。
- ・単身であり、介護者（姉）の死去により徘徊が始まりました。月曜日から土曜日まで安全の確保、食事、排泄、入浴介助を行ってきましたが、月曜日にデイサービスのお迎えの時間に徘徊し、不在という事が二度あり、身の危険もあるためグループホームに入所となりました。認知症の方の対応は、本当に大変です。非常に攻撃的でもあり、デイサービスのスタッフさえ専門職ですが、苦慮されていました。家族はさらに大変です。早急に何らかの支援をお考えいただきたいです。
- ・身体障害者のサービス利用に適應できない為、結局老人介護サービスでリハビリすることになってしまう。年齢のギャップもありなじめない事がある。病院でのリハビリ期間の延長があればと思う事がある。
- ・介護保険のサービスには限界があります。できないことも多く、支援が必要な事もなかなか思うようにできません。時間や内容についてももう少し幅広く設定できるようにして欲しいです。生活支援を10分から設定できるとか…。反対に一時間以上でも設定できるとか…。
- ・介護保険デイサービスと医療保険デイケアと併用しておられるが、どちらも通所拒否が強く、サービスに繋がらない場合が多い。要介護1では点数的にも送り出しヘルパーをつけるわけにもいかず、ご家族様への負担も大きい。
- ・本人、家族の思いをまず大事にする。高齢者とは違う配慮が必要なのではないか(例えば、子供が独立していない、収入の途絶えなど)。支援の手立て、経済面、サービスのミスマッチ、「認知症専門～」は利用したくない。
- ・デイへの参加を開始する事で、家族以外との関わりが大きくなり、その時だけでも大きな刺激となっている。自宅でも一つ一つ行動と一緒に関わる事は大切であると思うが、配偶者や子供がいないケースもあり、介護サービスだけでは対応がまかなえないと思う。
- ・介護サービスで利用できる通所や短期入所については、高齢者が多く家族も利用させる事に抵抗があった。若年性認知症の方が中心できる施設があれば、利用する事もできた。アンケートの対象は介護者である夫の母が高齢で、日中、一人で介護を行う事は困難な為、訪問介護を利用した。現役で仕事をしている配偶者が介護を行う事は困難である。
- ・外出をする(長時間)手段が少ない。本人の意志や希望に添った本人主体のサービス展開が十分に実践できない。高齢の他の入居者との交流が困難である。
- ・認知症はありますが、若い方が高齢者ばかりの中での生活には少し理解できず、受け入れられていないと思うことがあります。高齢者の多い中での若い方の生活をどのようにすれば楽しみを持っていたりかと考え、外出やレク等にできる限り参加していただいておりますが、どうしても高齢者中心に

になってしまうので、楽しみも半分になってしまいます。どのように支援をしていけば良いのか難しいです。

- ・環境の変化には十分配慮し、時間をかけてサービスを利用していただいている。また、家族の介護や悩み、不安などを傾聴し、時間をとって対応している。
- ・若年性認知症の方が、積極的に参加できるデイサービスが少ない。家族に対する負担が大きく、仕事を行いながらの介護になってしまうので大変。場合によっては、介護者も退職しなければならないケースもある。
- ・介護者の病識がなかったり、危機感がなくサービスの導入がなかなかできないことがある。高齢者向けではなく、若年性の方に特化したサービスを増やして欲しいと思います。
- ・若年の方でも利用しやすい通所サービスがあるとよいと思う。
- ・退院後在宅へ戻っても、使えるサービスが限られている。
- ・地域によっては対象者の数は少ない。例えば通所でも若年性を専門としたところはない。なぜないか・・・それは運営できないからだと思う。そうであるならばなぜ社福が積極的に提供してくれないのか私は疑問に思う。本来必要なサービスは、必要なわけでそれを営利目的としない社会福祉法人が担うべきだと思います。
- ・介護保険のサービスを利用されるには若すぎるので、サービスの質が問われると思います。若年性認知症受入加算の対象となるプログラムの内容も、事業所職員の考え次第で、充実したものにも名ばかりのものにもなるようでした。今回のような研究の結果が、若年性認知症患者さんのサービスの質の向上につながるように、現場へフィードバックしていただきたいです。介護者も若く、仕事、家事、介護を担うことになるため、心身の負担が大きいようでした。担当していたケースでは、介護者が睡眠時間を削って働いていたため、体調を崩して入院されました。入院中には「このまま二人で死のうかと思う」と話されていました。経済的にも困っておられました。結果的に本人のケアが不十分になったり、虐待につながるかも知心配でした。経済的な支援策があればサービスが使いやすくなり、介護負担軽減につながると思います。
- ・疾病などで支援からもれている若年性認知症の方へのサービスの必要性。屋外活動の場、ケアの必要性。活躍できる場。(仕事)。家族支援(経済面も含め)相談できる場(専門性)。
- ・尊厳に配慮したケアを心がけることが大切だと思います。
- ・若い方対象の使えるサービスが少ないと感じます。数が少なく、知られていないサービスもあると思いますので、うまく利用できるようになっていけると良いと思います。
- ・今回のアンケート結果などを元にして、若年性認知症の方々が一般的にはどのようなサービスを受け、どのように生活をしていかれるのかがわかる医療者向けと、家族向けの簡単なリーフレットを作っていただけるとありがたいです。
- ・介護者となる子供世代が働いていて、若年であるにもかかわらず対応が難しいことが多い。介護保険などのサービスの周知がさらに必要と思われる。
- ・市町村により高齢者の割引サービスがあるが、65歳未満の方は適応されないことが多く不都合を感じます。
- ・動きが激しく、ショート等、泊まりのサービスが難しい。本人に合ったサービスが少ない。
- ・介護者の夫が働いている為日中の介護サービスが不可欠。

- ・若年性認知症の方が利用できるサービスが充実しているとは言えない。
- ・若年性認知症の方の介護サービス（対象のデイサービス etc.）が十分に整備されておらず、家族としても高齢者向けのデイサービスを利用するのに抵抗がある。若年性認知症の方への支援、サービスがあると介護者としても心強い。
- ・適したサービスが少ない。高齢者と同様のサービスに抵抗が感じられる。
- ・若年性認知症の方の為のサービスの充実を願います。お年寄りのデイサービス等では本人には合わない。
- ・若年性認知症の方だと、周囲の支援者も若いので現在の介護サービス利用には、馴染まない場合が多く、ケアマネ支援も十分に行えていないケースが多い。若年性認知症専門の相談支援者の訪問や、個々のニーズに対応できる介護サービスや社会資源があれば良いと思うが、少数者の為支援体制がない状況である。
- ・家族(特に配偶者)へ様々な支援を勧めるが、やや拒否的な傾向があり、かかわりを増やす為のサポートを検討しているが現在には親戚などの援助で経営している。

○医療機関・連携について（24件）

- ・認知症の方を受け入れるに当たって、正しいケアをする為にも脳の CT や MRI もとり、正確にどの病気が認知症の原因かわかればありがたいです。認知症状が進むと検査が困難になってしまいます。精神疾患と認知症の違いが分からないときもあります。また、元々の性格なのか・・・。
- ・原因の究明を早急にしていただき、治療法を確立してもらいたいと思います。
- ・若い人の認知症は判断が難しいです。精神の疾患と区別がつきにくい場合があります。対応も個別に時間をかけて、できれば医師や看護師ともっと密に連携をとって支援していく必要があると思っています。
- ・きっちりとした診断、服薬ができる医師が少ないことに不安を感じます。認知症専門医がもっと増える事、医療と介護とが連携していく事が在宅で生活していける一番の条件だと思います。普通に内科に行くと、アリセプトを出され、何も知らない家族様は何の疑いもなく使用されているので、これだよいかと日々疑問に思います。
- ・予期せぬ動きに対する人員不足、職員への負担増。受け入れ施設の連携（一カ所に限定するのか？数カ所利用する場所は情報共有が必要）。
- ・家族様の負担(金銭面、介護等々)が増大。多種多様(役所関係、病院等、介護力)の支援があれば、心強いと思います。当人への対応は信頼でき、相談しやすい主治医との連携が必要と思われます。
- ・対象者は「うつ」や「更年期」との診断で、いくつかの個人病院、診断所を転々と受診しているうちに数年経ってしまい、進行してしまってから、若年性アルツハイマー病の診断がついた経緯がある。ご家族もその時期が一番大変で、どこにどう相談してよかったのかわからなかったとお話される。「早期診断」が大切である事は皆わかっているが「物忘れ」があまり目立たない状態で、どこまで早期診断(が可能な専門医療機関)につながる事ができるか疑問が大きい(結果論では何とでもいえると思うが・・・)。
- ・身近で相談を受けられる専門ダイヤルの設置と周知。障害就労支援事業所と連携し、新たな就労支援(継続)のしくみ→サービスの充実。精神科医、精神訪問看護の充実と医介連携の充実。

- ・引きとめようとするとう興奮し、力を出す。それが精神科の病院等の場合、注射で静かにしようとする。妻は私といる時は多少の問題はあってもそれなりに何とかやっていたと言う。例えば、一人で出かけてしまい探しに行く、他所から連絡をもらい迎えに行く、他所の鉢植えを持ってきてしまい謝りに行く等があった。専門病院を受診した後に入院となるのは納得できない思いでいっぱいだったと思う。最終的には家族の決断というものの、妻ひとりでは守りきれなかったものがあるのではないかと思う。
- ・本人の母、障害を持つ長男（義足）との生活で家族の理解力が低い状況の中で、介護保険サービスで支援していくのには困難が多かった（本人は 2 号保険者、介護度が軽いがそれでも自宅での生活は困難）。障害者施設への申し込みの際も、申し込みから入所までの間半年くらいの時間を要した。2 号保険者であり介護保険優先ではあるが、実情は即施設入所の支援がベストであると思いながらの在宅支援であった為、若い障害の方への支援にもう少し障害担当者と協力、連携できればよかった。
- ・内服による状態変化が非常に大きく、その後の変動も非常に波がある。上記の症状から専門医の往診がよりあればと考える。
- ・高齢者の認知症と同じように考えてしまうと、後手後手の支援となってしまう。医療機関（医師や医療ソーシャルワーカー）等の協力が必要。
- ・若年疑いの患者は一刻も早く専門機関での診断加療が必要と考えます。かかりつけ医の能力向上も取りこぼしを防ぐ重要な要素と考えます。
- ・確定診断できる医療機関が必要。残った家族に対する経済的支援、就労支援等も必要。
- ・確定診断が可能な医療施設が必要。残った家族に対する経済的支援が必要。就労斡旋なども。
- ・医療機関への入院は難しい。疾患に対応できる病院が必要。介護保険適用できない場合（年齢）受け入れ先施設がない。グループホームは個別的な関わりができるが、他施設では対応は難しく若いからと家族も入所を悩まれる。
- ・まだ初期の段階では、家人も軽く受け止めているが、進行する病気であり、病期に合わせた支援を適切に受ける為、医師、ケアマネ、訪問介護、デイサービスなど多職種でのケア支援が必要です。
- ・精神障害なのか認知症なのか判断がつかない。脳梗塞とされれば介護保険の 2 号となり、認定を受けて医療から切り離されるから、介護、福祉の現場では戸惑いもある。
- ・妻とは宗教上での強い結びつきがあるため、H13 年に発症後より献身的に介護され、在宅生活が可能となっている。意思疎通が困難な為、入院するときは妻が常に傍にいないと治療ができない。今まで医療スタッフから心無い言葉、迷惑そうな態度をとられ、傷つくことも度々あった。子供たちも小学 2 年生から状態を見ているため、生活苦にも関わらず勉強に励み、アルバイトもして国立大学に通っている。医療者の理解、経済的な支えが必要と思います。
- ・家族が病気を受け入れられない場合、サービスの導入がとても難しく、何か起きてやっとなんかという感じで後手になり、病状が重くなることも多いように思います。各担当や医療関係者皆が家族への支援も含め、病気の理解をし、スムーズな在宅への移行ができるようになればと思います。
- ・身体症状や機能低下に伴い、精神科病院だけの支援や治療は困難なため、他機関、他病院との連携が不可欠です。支援体制、システムの構築が必要ではないかと考えます。また、ご家族への支援の充実を図っていくことも課題と考えています。
- ・主治医が見つからない、見つけにくい。介護者との相性が良くない。専門医がまだまだ少ないと感じる。認知症理解の少ない開業医が多い。

- ・一般的には心療内科で単に薬を出しているだけの治療になっている。我々内科医にも意欲的に取り組める体制が望ましいです。精神科医のみが保険点数が高い、これは不公平だと思います。来年にはMCIを対象とした施設を作ります。低い点数でどうやっていくか考え中です。
- ・家族に戸惑いがあり、専門医への受診を先延ばしにしている。一度、かかりつけ医に相談し、認知症薬を処方されたが「何か変な気分になる」と服用は三日間程度でやめている。医師への再相談はなされていない。定期的な親類の訪問や、父母の介護サービス(ヘルパー)の見守りや指示誘導にて、日常生活はなんとかできている。父母の主介護者であり、今後の支援が困難になってくるかも…。

○家族支援 (52件)

- ・主介護者である夫の無理解により、糖尿病を悪化させたケース。適切な受診・サービスの導入、食事のコントロールができず、失明や透析寸前状態、入退院を繰り返し、結果的に施設入所となった。元々のご夫婦の関係性にもよるが、認知症に至るまでの病識が全く欠けており、一種のネグレクトも一要因でした。家族の支援もなかなか得られず、対応に苦慮しました(経済的な面や家族間の関係性)。
- ・本人がお若い為、介護する家族が大変である。精神面、身体面共に家族のケアが重要と思われる。家族支援の場の提供が必要と考えている。私の担当する方も、若年性認知症の妻を介護する為にご主人が早期退職されており、そのご苦労は計り知れない。
- ・年齢が若く、外見だけでは病気が分かりにくく、周囲の理解が必要である。また、働き盛りの年齢での発症という事もあり家族へのケアも大切である。
- ・認知症状の進行が早く、本人の意思確認が難しい。本人も若い主介護者も若い。仕事を犠牲にしないといけないケースがある。
- ・左片麻痺の後遺症がある。歩行不安定で一人で移動困難な為、家族の介護負担も大きい。しかし、本人の失望感も大きく、リハビリを継続しているが、成果が得られないことが精神的苦痛になっている事もある。できるようになったことをほめて、時間は要するが継続できるように、家族と一緒に「ここ」のサポートができるように支援をしている。
- ・本人には大学生の二人の娘がいるが、発症したのは子供たちの成長期～思春期であった為、本来子供たちがその時期に母親から教えられるべき生活教育、道徳教育が与えられなかった弊害が見受けられる。次女は度々父親に付き添って母親の介助をしているが、長女は電話にも出ず、母の手伝いはほとんどしない。初期の段階から家庭全般をサポートする体制が整っていれば家族の苦しみも少なかったと思う。
- ・数日サービスを利用したが、家族からの要望でサービス中止となりました。最初のうちはご家族とのコミュニケーションを図り、よりよいサービスに繋げればと思ったのですが、ご家族は仕事等で急かったようです。ご本人もそうですが、家族との信頼関係(距離感)も難しいと感じました。
- ・認知症の他に癌の治療も継続している。家族が働いている為経済的には問題はないようであるが、今後、家族の精神的な負担が重くなるように感じる。気軽に相談できるような窓口が必要に思う。
- ・ご家族への支援に悩んでいる。家族の方が閉じこもりがちになっている。
- ・家族(妻)の介護負担軽減の為ショートステイを月二泊三日利用している。暴言、不穏言動あり、一日目で戻ってきてしまった…(環境の変化、禁煙によるストレス?) 今後妻の負担軽減をどうしていくのが課題…デイケアは週4回通所しているが…。

- ・異変を感じてから受診するまで、診断を受けてから支援が開始されるまで（ご家族が相談されるまで）の期間が長い。家族が大変な思いをしている時こそ相談できる体制や支援が受けられる体制があると良い。もっと若年性認知症のことを若い世代から知ってもらうことが必要だと思う。社会全体の課題として早期発見に繋がる体制があれば良い。
- ・家族も不安がっておられるので出来る範囲で傾聴していきたい。自分もぶれないようにしていきたい。主任ケアマネからの助言を今後も聞いていく。
- ・若年性認知症の方は、家族などの支えがなければ生活に困窮したり行き場のない方が多いように思います。
- ・特定の家族への依存が強く、傍にいないと不安が強くなる状態のご本人の介護や、介護者の負担軽減について支援(特に施設の選択)の困難さを感じています。
- ・家族の相談場所が必要。色々な手続きが早く出来るように支援する。
- ・退院時、高齢でもなく身体障害者手帳もなかったため、高齢課障害課の助成が受けられませんでした。住宅改修も助成事業が受けられなかったため、介護保険のみで行いました。妻も若く、収入減になったため、パートの仕事をしながらの介護になり、経済的負担、心労もあると思います。
- ・若年性認知症を発症された利用者の場合、家族も若く仕事等されていることが多いので、介護と仕事の両立がとても大変である。家族が安心して介護と仕事を続けられるよう、支援しなければならない。
- ・ご家族への支援が必要。世帯体を気にされ、家族が抱え込んでしまう。
- ・母親と二人暮らし、生活の全てに声かけが必要。身の回りの事は指示があればできるが一人になった時、母親が面倒を見られなくなった時にどうしたら良いか、本人の兄夫婦は離れて休んでおり、周囲はどう対処したらよいかと悩んでいる。
- ・若年性の方は若いので進むのが早いような気がします。少しでも認知症対応型通所介護を利用していただき、家族や本人の支援を軽減出来ればと思います。家族も日常生活の中で大変だと仰っていました。
- ・デイサービスなどを利用しながら在宅介護を続けているが、進行していく症状に対して、家族は献身的に介護しているが徘徊・異食行動などのため、目が離せない状況になってきている。サービス負担軽減を図りながら、介護しているが家族は常に心の中の葛藤と戦っていると言われる。(認知症の為忘れるのは仕方がないが毎日優しく接する事が出来ずつい怒ってしまい、罪悪感を感じながら介護しており) ストレスは常にかかっている状況。本人家族が心身共に在宅生活を継続していく為には安心して託せる事の出来るデイサービス、ショートステイの充実が必要かと思う。ショートステイは利用できる施設が少ないばかりでなく、認知症に個別対応が十分に出来る施設も現段階では少ない様に感じる。レスパイトとして利用出来る施設があるという安心感が家族にも必要だと思います。
- ・本人の義母のケアマネジャーとして家に入出入りしている。夫に介護保険の申請を助言。一度だけ本人が産婦人科を受診するときに、ヘルパーを利用した(義母でヘルパーが入っている)。現在義母が入院中で、本人でヘルパー利用をできる旨を伝えるが返事がない。デイサービスの利用もすすめたが、毎日利用できないことや、料金のこともあり、利用にいたっていない。更新手続きの手伝いはしたが、結果の報告はなし。医療のデイケアもすすめたが、治るなら行くけどと…。ご主人はとても大変だと思うので、何とか手を貸したいと思うのですが難しいです。
- ・進行の速さを間近に感じています。ただその状態像に対してご家族（妻）の受容がついていけず、ご

希望が周囲の考えるレベルと違っていることをこの方の変遷をみて経験しました。妻は周囲支援者との認識の溝を感じ、いつ「もう放っておいて！」とも言い出しかねない状態でした。妻を孤立させてしまうことが一番危険な状況でしたので、必要であろうと思われるサービスの紹介は二の次にして、とにかく妻を支えることに必死でした。状態像が短期間で「全介助」へ移行してしまった理由が「認知症の進行」であることを医師から伝えられた後は除々に妻の気持ちも受容へ転じ、表情も明るくなりました。若年性認知症の方の場合、その方が家計を支える方だった場合は特に、経済的な困りごととも浮上します。ご家族への支援も非常に重要になると思っています。

- ・自宅での支援（生活）が本人様にとっても良いと思っているも、介護者が30歳代の子供さんで仕事に支障が出る等で、施設入所までショートステイ（ロング）利用されている。本来の本人様らしくない言動出現時、胸が痛みます。家族の方への声掛けは実施し、本人様と面談又自宅への帰りを増やすこと等話し合っている状況です。
- ・仕事ができないため妻が働きに出て何とか生活が成立しています。介護認定は限度額があり介護者が仕事から帰る時間までサービス利用をしたくても月によって限度額を超過することが多く、家族はしんどい思いをして仕事の調整をしています。今回のアンケートでぜひ在宅で介護していくことがいかに大変かをわかって頂き、一律に訪問調査でできる介護認定でサービスを決めてしまわず、何らかの救済方法を考えて頂きたい。今回の対象の介護者は前向きで頑張っておられますが、ショートステイを希望通り取れない時など支援している立場からもしんどさが伝わってきて在宅で生活する大変さを厚労省に受け止めて頂きたいです。ポジティブでなければとくに投げ出しておられると思います。又、この仕事をしていて前向きに考える介護者は多くないと実感する次第です。
- ・ご家族とも、この調査の件で話をさせて頂きました。主介護人は、若干26歳の息子であり、若年性認知症の母と要介護状態（寝たきり）の祖母との3人暮らしです。息子は就労できない状態であり、年金で何とか生活されています。家族、ご自身の将来について非常に不安に思われています。介護に従事する者として、今後は家族支援にも重点をおかなければと考えております。
- ・介護者への病気の理解、指導や介護指導が必要と考えます。
- ・家族が診断を受け入れられなかったり、今後の生活への不安で混乱されているとき、どう援助すべきか悩みます。相談員がアドバイスを受けられるところがあれば心強いです。
- ・若年性認知症の方の介護者(この方の場合ご主人)は発症時、働き盛りの世代であることが多い。この対象の方は自営であるため、多少時間的に余裕や融通が利き、何とか対応されているが、サラリーマンの場合など、仕事と介護の両立は難しいと思われる。
- ・ご主人がつきっきりで奥様の面倒を見ておられます。時々、ご主人の自由時間の場や、楽しめる場を作られたらと思っています。
- ・若年性アルツハイマーで要介護5の状況であると、同居家族の心身の介護負担は相当のものとなるが、そればかりでなく金銭面での負担も膨大となっている。施設入所が全ての面で負担軽減となるが、要介護者が実子となると、親の心情として難しい面がある。
- ・介護者がまだお仕事をされているケースがほとんどで、受診等、限られた時間の中で対応しなくてはいけないため、大変な思いをされている。介護者が疲れてしまわれぬような支援ができると良い。
- ・家族の負担が大きい。
- ・家族のサポートがとても大切だと思います。

- ・現在、医療機関に入院中であり、医療面の対応では安心している。次第に、意思疎通が困難になってきており、ご家族は不安に思っている。
- ・脳の疾患により、高次脳機能障害を発症した場合、仕事だけでなく、家族を失う場合がある。(離婚など) 誰かの見守りがないと生活できないため老いた親が介護者になり、先々の不安を訴えていた。
- ・若年型の場合、同居家族も若く、家族との関係性が悪化することがあり、高齢同居家族とは違った面でのフォローが必要と考えています。
- ・御家族の方の受け入れに時間がかかる。
- ・訪問看護の家事支援について、家族がいる場合、基本的に介護保険での利用は難しい。市に打診しても許可がおりない。介護者が働きながら家事全般と介護をするのは負担が大きい。家族の介護負担軽減のためにも柔軟な対応ができるようにしていただきたい。
- ・BPSDのある時期は家族が就労している中で24時間対応するのは困難でサービスを利用するにしても限界がある。認知症デイ専単価が高く介護度によっても利用が制限され、家族が介護に追い込まれる可能性が高い。同じ介護度でもサービスの必要性が認知症疾患の方は非常に高いので、現状は家族の負担軽減は十分には図れないと思う。本人にとってもゆとりなく騒然とした毎日で生活していく事が負担になっているのではないだろうか、と感じる。
- ・ご主人が奥様を介護しており、自宅にいる時は目が離せない状態だと思うが、やはり男性なのでなかなか今後の不安や大変なことなど口にされない。
- ・家族も深く傷つき、家族の支援に力量がいるケースであった。動けるケースで、前頭側頭型認知症の場合、入れる施設があってもその人その人にあったサービスは受けることが難しい。鎮静をかなりかけないと引き受けてくれないところも多い。
- ・認知症を改善する為、散歩や外出の運動をすすめるが、家族の付き添いでは、家族が疲れてしまいできない。家族以外の介護士などにやってもらいたい。廃用症候群が目立つ。
- ・高次脳機能障害が後遺症として残った。介護も生活全般に声かけ、指示が必要であり、妻や家族の負担は大きい。また、若年で働き盛りの大黒柱が病気になったら、経済面も困った。妻のパートで何とか生活をしているが、障害年金を申請時も手続きが難しく、何回も何日も書類を出すのにかかったりした。限られた時間で仕事、介護生活を担う介護者の負担を軽減できるように申請も何とかしてほしい。
- ・本人の年齢が若い為、病気の進行の速度に対し介護者(妻)の気持ちが追いついていけないか観察し、状態にあった介護方法やサービス提案を、気持ちの配慮をしながら行っていく必要があると感じています。
- ・夫婦二人で暮らしておられる。毎日の決った時間の行動に妻は大変疲れている。息子さん夫婦も近くに住んでいるも、ご本人が異常に拒否をされているため支援は受けておられない。他県からの転居で相談できる人も限られているので、家族へのサポートが何らかの形でできたら良いかと思えます。定期的な助言等。
- ・家族を含めての関係者の連携が重要で本人を理解し寄り添っていく対応が肝要と考えます。
- ・一人暮らしでサービスを利用しながら生活していたがだんだんと難しくなり、施設へ入所されました。年齢はあまり関係ないかもしれませんが介護者がいない場合、症状の進行に伴い家での生活はできなくなってくるという現状はあります。

- ・介護者・家族が少ない為、身元保障や入院時の手続きなど援助できる人がいなくて困った。入院時や金銭管理、役所の手続きの代行者となれる人が身近にほしい。
- ・家族が認知症になり介護が必要となるということは介護を担う役目の方にとって人生が変わるほどショックなこと。若年性認知の方であればもっとショックが大きく、受け入れるまでには時間が掛かりどちらかという本人よりも介護者の支援に力を入れなくてはいけないと思いました。介護者が男性であるとなかなか難しいと感じたケースです。
- ・家族の精神的支援ができるシステムがあれば良いと思います。
- ・介護する期間が長期にわたるため、介護する家族にも十分な支援が必要と思います。

○経済的支援（48件）

- ・無収入なのが困る。
- ・幼少時より身体障害があり、障害年金を受給されながら、障害福祉サービスによる施設通所、家事や入浴などの援助サービスを利用されてきた方が認知症と診断を受けると、障害から介護保険のサービスに変更となり、それに伴って制約や実費負担が生じる事に対して、改善していただきたいです。
- ・身体は比較的健康的な為、動きは活発で、家族は目を話せない状況で、在宅で少しでも長く一緒にいたいと思われていたが、キーパーソンの夫も、心疾患があり、24時間の介護は精神的にも相当な負担があった。夫も若くして介護の為、仕事を止めざるを得ず、介護認定のサービス量では足りず、全額負担分も大きく助成できるものがあればありがたいと思います。
- ・金銭的支援や介護の受け皿の充実を望みます。夫も就労している為、介護負担が大きい。常時みてくれる人がいない。子供が学生の為、出費が多い。自宅ローンがあつたり、賃貸住宅の場合あり。障害年金を支給されるまでに期間がかかりすぎる。介護保険対象サービスでは本人が若い為、馴染まない。また、家族も高齢者の中に身内が入る事に抵抗感示す。
- ・医療費が安くなると良い。
- ・母と息子の二入暮らし、息子自身が正規就労しておらず、ロングショートの帰宅日の日程もなかなかきめられない。メールで連絡しても返信が来ない。お金の問題で、ロングショートを利用している。自宅に帰らせて過ごされることは可能かと思うが、お金の問題があり、今のままが一番のベストかと思う。
- ・入所者は、ダウン症の診断もあり、コミュニケーション面にも困難さがあります。入所後、しばらくは本人、職員共に慣れるまでに期間を要しました。若年性認知症の方の受け入れに関しては、担当者をつけ、個別のケアも行っています。老人保健施設の特性上、退所支援を進めていく必要がありますが、特別養護老人ホーム以外での退所先を検討せざるを得ない状況もあるため、有料老人ホーム等は金銭的な課題もあり、退所支援が困難と感じています。
- ・日常生活がある程度自立できるようになると物忘れに対し、常に見守りや声かけが必要であり、生活の不自由さがあっても援助が受けられない。特にパート勤務等で仕事に出ていた場合、退職し収入がなくなってしまう。若年であり、障害にも当てはまらなると収入源がないこと、金銭面で困る事が多いように思われます。
- ・グループホームの金額が高いと思います。家族への支援がもっとあるといいと思います。若いと介護サービスを受ける事すら抵抗があるようです。

- ・この方もそうですが結婚をされてない方です。この方は妹さん夫婦がサービスを利用しながら介護を試みえます。厚生年金を満額もらえるようになれば施設入所（有料）も考えられるかもしれないが現在はお金がありません。お金もなく介護者もない人が増えるので支援の仕方（今はなんとなくその場を乗り切れば良いような考え方だと思います。長い先を見て欲しいです）が大切。行政側も介護認定が決まってしまうとケアマネに任せっぱなしの場面がよくあります。
- ・軽度者は介護保険サービスの適応を受けても本人の拒否等により利用に結びつかないケースが多い。中等度になると介護負担が大きくなり、介護者も家族も若い為介護にかかりきりになれず経済的にも大変な状況がみられる。認知症が進行し重度の寝たきりになると施設入所も可能になるが、中学生～大学生の子供のいる家庭では入所にかかる費用負担が大変である。
- ・くも膜下出血 3 回後、認知症状のある方。家族全員が離れていき、生活保護受給者です。若いけれども経済的に何もすることもできません。こんな方々が集まる施設などあればいいと思います。
- ・この方は現在ショートでの対応ですが、ユニット型の施設で個室料金+利用料+食事代とかなり高額な利用料金を支払っています(経済的な負担が大きい)。若年性対応のサービスが少なく、実際、サービス内容も十分整っていない。担当者のレベルアップの必要性を感じます。
- ・この方は妻と二人暮らしのため、一人での介護は非常に難しい状態、日中の支援は介護保険限度額超過分がかなり多く、自己負担が大きい。人工膀胱ろうの対応で自己抜去の危険が高く、ショートや施設入所の受け入れ先が皆無になっている。その為、妻の体調不良時や緊急の受け入れ先がなく厳しい状態です。本人の幻覚や妄想があるので、通所のサービスも限られた施設のみ。
- ・貯蓄を崩しての生活のため、経済的な面に苦勞を感じられた。平成 25 年 10 月に入院になり(肺炎の為)、平成 26 年 6 月に病院にて死亡されました。
- ・つれあいの方がまだ働けるのに介護の為仕事ができなくなり、経済的に厳しい状況の方がおられると思います。その方に適したサービスがあったなら、継続して利用できるような支援の仕方がよいのではないかと考えます。状態によってサービスをころころと変えなければならないのではなく、ずっと同じところで、費用も抑えて欲しいです。
- ・生活保護課担当者より介護保険申請、褥瘡予防の為、マット、ベッドのレンタルよりスタートされています。介護保険前は実費で入っていました。ガス代金を滞納している為、自宅で入浴できないので、デイで行っています。金銭的に余裕がなく、自宅に入られる事も嫌がるため、他のサービスは入っていません。
- ・若年性認知症の家族の方に何か給付とか生活上助かる支援が増えてほしい。若くして夫が認知症になってしまった妻は、本当に大変だと思います。
- ・担当させて頂いた利用者様は、お子様が皆就労されており、経済的な問題はでませんでしたが、お子様が学生であった場合、妻一人の収入ではとても生活できないと思います。精神障害者手帳の取得は、認知症であると困難と聞いているので、若年性の場合については窓口を広げて頂きたいです。
- ・若年=64 歳以下の方は一般的にはまだまだ働ける方が多く、収入が無くなることによる不安が大きいです。経済的には支援が必要だと思います。体は若く元気があり外へ出て行こうとされるのを家族で見守ったり止める事が困難な場合、住宅での生活は非常に困難です。経済的な支援が必要だと思います。経済的な制度はありますが、障害年金のこと、障害者手帳と介護申請のどちらを先にするかで、その後の本人・家族の負担が大きく変わるのに十分な説明や相談が出来なかったそうです。病院や総

合事業所などの身近な窓口から年金事務所・市の窓口へつなげて頂けると良いのではないかと思います。(ケアマネージャーももちろん知っておかなければいけません)

- ・一家の大黒柱である本人が、デイサービスを利用することが唯一ご本人の役割になってきています。ご家族の精神的、身体的、金銭的な負担は想像以上のものがあると思います。ご本人の努力も必要と思いますが、経済的な負担の軽減を図ることのできる施設を考えて欲しいと思います。
- ・このケースの場合、職業が自営業（宅配請負）だった為、仕事に復帰することもできず、妻のパート代を切り崩しての生活をしております。障害者手帳の申請も主治医より該当しないと言われました。若年性認知症の場合、高齢者よりも金銭面で不安な生活をしている方が多いのではないかと思います。
- ・経済的な支援が必要(適切な必要とする医療が受けられない)。余命宣告を受けており、結果として今後、医療を望まず看取りのみ希望されている方です。
- ・若年性認知症と診断がありながら(要介護 5)、年齢がまだ満たないという理由でオムツ申請が不可と聞きました。年老いた親 2 人と若年性認知症の妻と子供たちには迷惑をかけました。ご主人が一人で頑張っておられます。せめて経済的には支援が少しでも多く出来るように配慮をお願いします。
- ・経済的に厳しいので公的な援助をしてもらいたい。介護保険のデイサービスを利用しているが、もっと若年性のための施設が利用できたらいい。体が元気なので若い人向けに対応できる場所があるといい。
- ・若年性の患者さん本人が家計を支えている場合、現実の問題として経済的なものがまずあり、とても切迫したものだと思います。制度や年金、傷病手当金等の勉強をしていますが、知識不足です。このような勉強のできる機会があればぜひ参加したいです。
- ・仕事の継続が困難となり、リタイアを余儀なくされることで、支える家族の経済的負担、介護負担が大きい。
- ・妻との二人暮らし。本人は退職し、経済的にも困り、妻が日中働いている。介護保険を多く利用したいが、経済的に難しい。以前は徘徊があり大変だったが、現在は関心なく家で寝ている。日中、何を食べたらいいのか分かっていない。支援が必要であるのに、十分な支援が受けられない。
- ・年金額が少なく、施設に入ることは無理です。独居でもあり、生活全体に支援が必要です。家族関係も崩壊しているため、大変支援が困難です。
- ・年金の納付期間が短く、障害年金も受給できない方の支援を充実できるようにしてほしい。
- ・家族の協力が得られず、収入も少ない方の行き場所（退院後の生活場所）がないことについて困っている。
- ・ご家族にとっては長期にわたる介護になるので、経済的、心理的支援の拡充が求められると考えます。
- ・収入面が不安定なため、もう少し国が援助してほしい。御家族の方は、年金を満額もらえるまで大変だと思います。
- ・主治医の賢明な判断で早期に精神障害 1 級が取得できたことは良かったと思う。ただ、配偶者が介護し就労できないため、年金に頼るのみの生活となり、重度化しても入所し世帯が分かれることが許される経済状況ではない。介護者の負担は増大するばかりである。
- ・経済的な支援について考えて頂きたい。若いので、老人向けのデイしかなく、利用時に戸惑いがあったので、若年性の人でもいけるようなデイがあれば（地方には、ない）。家族が老いての認知症であれば恥ずかしくないが、若いので言いだせない（近所、親戚等）のでストレスを抱えている。家族のス

トレス軽減の為、ケアを受けられる所があれば知りたい。受診に約 2 年くらいかかったので、もっとスムーズに受診につなげるにはどうしたら良いのかと思います。

- ・経済的不安。介護負担。父、夫としての立場を守ってあげる対応が必要。
- ・身体疾患等で治療が必要な場合、入院が困難で通院を余儀なくされることがあります。病院が遠方の場合には特にご家族の身体的、経済的負担が大きいです。若年性認知症、高齢者の認知症どちらにも言えることですので助成があるとありがたいです。
- ・発症してから 5 年くらい経過してから担当させていただいている。初回訪問時に息子さんは嫁と父をめぐってけんかが絶えないと話されました(ご本人の妻が亡くなってしまい誰にも相談できなかったそうです)。仕事を休む際も同年代の同僚の理解を得ることも難しくとても苦勞されたようでした。64 歳で年金が少ないこと、住宅ローンの返済途中であることから、介護サービス費用の負担も大きいと困って見えます。相談窓口が増えること、経済的な相談が容易にできることを望みます。
- ・本人や家族の負担が大きいのので、若年性認知症以外の人よりも、より手厚い支援(年金や扶養家族の就学支援など)が必要と感じます。
- ・家族の中で大黒柱にあたる方が若くして発症されると、経済的に大変な様子が見受けられる。発症によって、これまでの家族関係が浮き彫りとなり、更なる支援の困難さが決定づけられる。
- ・障害年金だけではとても家族が支えきれない。夫が死亡していて、子供(未婚)もアルバイトで収入が少なく、子供たちは祖母と母を支えています。
- ・「介護」という側面での支援はもちろんですが、現役世代ですので所得保障が重要と思います。ご本人だけでなくご家族支援も重視したいです。
- ・すでに 65 歳になられたがそれ以前は医療費の負担が大きかった。利用者様は通所リハビリへ行くことができているが、年齢の若い方が行けるところが少ない。高齢の方が多いところは合わない方もいる。
- ・若年性の場合、高齢者と違い、受けられる補助が少なく金銭的な問題がかなり大きくなる。サービス利用が必要であっても利用できず介護者が疲弊してしまう。インフォーマルな支援にも限りがある。若年性でも受けられる制度があれば助かる。年金受給の手続きがややこしい。手帳を取得していてもかかりつけ医が指定を受けていない場合、医療費負担が発生する。進行に伴い、内服も増えるため、償かん払いなど医療費負担を軽減できる策を作してほしい。
- ・経済的援助を手厚くしてほしい。現在全く経済的援助がなく病院への入院費が払えず滞納金が数百万円に及んでいる状態、助けて欲しいです。
- ・主たる介護者が経済的に追い込まれ、働きながら介護をしなくてはならない状況に追い込まれることが多いと思う。経済的支援をもっと充実させるべき。初期～中期は BPSD が強くでるケースが多く精神科病院への紹介が必要。
- ・年金が少ない為に思うような支援が受けられない。
- ・この方の場合、発症時一番末の娘さんは高校生でした。病院では病名と今後どのように変わっていくかしか伝えられておらず、家族は対応の方法が分からず困ったとの事。介護保険利用までに約三年かかっています。また、介護保険利用も高齢者が多く、本人に合ったサービスを引き受けてくださる事業所は限られていました。もっと早い段階でケアできていたらと残念に思われます。この方は、年金を受給することができましたが、一般的に金銭面でも苦しいかと思われます。

○就労支援・生活支援（31件）

- ・本人様より「働いてお金が欲しい」との強い希望があります。できないことが増えて、一般の職場での就労は困難と思いますが、障害者の作業所のような場所があればと思います。
- ・若年性認知症は進行が早い傾向があるため、精神心理面はもちろんですが、身体的変調等によるリスクマネジメントがとても重要です。また、在宅復帰を困難とされる阻害要因となる事も多いです。
- ・平成 22 年 5 月に脳出血(橋)の為入院、リハビリを受け半年後に退院するが、現在の方が機能低下している。半日のデイで機能訓練を週一回と通院リハビリを週一回利用されているが、デイは高齢者との利用で意欲がない。自営業の継続も難しく仕事に就くこともできないと悩んでいます。
- ・グループホームを利用されている年配の方とはニーズが違い、外出したいというニーズが強く、ホームの買い物、ご自分の買い物など一緒にして頂いている。ご本人様の得意な家事（洗い物、洗濯ものを干す、たたむ）などもしていただいている。認知症の方でも働け、活躍の場が増えたらいきいきされ、生活にハリが出て良いと思う。
- ・若年性認知症の場合、就労継続が困難になった時のサポートが不十分と思います。
- ・利用できる事業所が少なく、介護者への支援も少ない。担当させていただいている方は徘徊や暴力などはないが、今後の事などを考え介護者もうつになってしまった。幸い、介護者の方は回復され、介護を続けているが、サービス利用をされていない方は大変だと思う。ただ介護を受けるだけでなく、できることが維持できたり、生きがいの持てる生活をしていく為の支援があると良い。介護者にも気軽にいける息抜き場を作ってほしい。認知症への理解を深め、若年の方たちへの支援の幅を広げてほしい。
- ・病状が日々進行しています。本人はもとより家族の方の生活全体に支援が必要です。移動や生活の支援で法的な援助が必要です。一人を支援する事で大勢の生活が成り立ちます。本人、家族ともとても立派な方なので、この方たちの力が社会に生かされることを望みます。今のままでは自分のことで精一杯だと思います。
- ・若いので、職場復帰の場がほしい。経済的に家族支援が不足しているので、ケアが困難に感じている。
- ・ご家族は仕事を辞めさせるのが辛かったといわれています。お若い為就労支援のようなサービスが増えると良いと思います。
- ・本人に若年性認知症の自覚が無く、体力はあるので具体的にも精神的にも介護者への抵抗が強い。新しいサービスの受け入れなど悪く、家族が大変困っている状態です。在職中に発病し社会復帰出来なかったことで生活意識まで低下している。
- ・家族の主になる方が認知症になると、生活面で大変な部分が見られます。収入を年金に頼っており、妻は常時見守りをしている事から就労もできない状況。収入が少ない分、必要なサービスも利用できない。家族のストレスも大変な状態です。負担が少なく利用できる方法があればと願うところです。
- ・適切に（本人が満足できるような）サービス利用できる場所がない。役割や作業が出来る場所が欲しい。
- ・初期診断が困難で、平成 18 年ごろ発症を疑い、医療機関を受診しているが診断にいたらず、平成 22 年 9 月に確定診断となっている。この間、仕事で間に合わないなどといわれ、退職を余儀なくされている。就労するも長続きせず、生活が苦しかった。早期診断、早くからの生活支援が不可欠である。
- ・若年性認知症患者の場合、介護者が若く、働いていたり、反対に専業主婦であったり、在宅での介護

に支障があったり、田舎での三世代、四世代の家族は親世代が介護にあたることもある。若年性認知症の方の施設利用を優先にしたり、経済面でのバックアップをお願いしたい。今後は若年性ゆえに就労（やりがい、生きがい、本人のメンタルも含めて）についても、企業を含めた会を作っていいと思います。

- ・当事業所にてパン製造に従事されている。時々思い込みで仕込みの材料の入れ忘れ、焼成の時間、手順等間違っているにもかかわらず改善されない事が起きつつある。家庭においては妻との衝突が多くなったということ、暴力もあるということを知っている。症状の進行、現状維持が図られるように見守り、できるだけ自然体で継続されるように、パン製造の持ち場でのやりがいを持って仕事していただくように支援しています。
- ・仕事ができる場の整備を求めます。
- ・若年性認知症など若くして病気の為に働けなくなってしまっても、仕事に就ける環境整備を求めます。
- ・身寄りのない方が安心して生活できる住居環境を整え、増やしていただきたい。
- ・本人は週4日、半日のリハビリデイに通って積極的に右半身のリハビリに参加している。いつか、仕事に復帰できるよう努力をしているが、言語聴覚士からは不可能と聞いた。本人には伝えてないが、先々、就職できる作業所のような場所があれば、閉じこもりになることもないと思う。若い利用者様向けのデイサービス等、通所施設もあると良いと思う。お年寄りばかりの中では、本人が会話することもあまりできないので。
- ・この方はパートで就業が継続できていますが、就業できない状態になられた時の受け入れ先、例えば若年性認知症の方が対象のデイケア。企業・地域住民などの理解と支援を深めていただくための啓発活動。早期発見・早期治療の環境、サポート体制の構築。
- ・これから就労支援に向けて、本人・家族とともに動いてみようと思っています。
- ・本人は「働きたい」と希望していたが、そのような場(本人の認知の程度に合うところ)が見つからなかった(行政の方にも探していただいた)。そのようなところが多くあると良いと思う。
- ・関わるものがどうしても高齢者認知症の方と同じ対応をしてしまう。自分でもどう区別するかというとはっきりした答えはないが、働ける年齢なら就労のことが問題であり、その方のその人らしい生き方を支援する必要がある。
- ・仕事ができなくなり退職された。今はデイで食事の手伝いをされている。→軽度の間、社会で仕事できる場があれば良い。社会での役割の喪失感がある。
- ・仕事への復帰ができる場所がもっとあれば良いと思います。(本人に仕事をしたいという意欲が見られる事もあるため)
- ・50歳代の方が介護施設を利用し、お年寄りの方と過ごさなければならないのは本人様にとっては辛いことかもしれません。同じような年齢の方と過ごし、就労できる施設があれば自分の存在の意義も見つけられるのではないのでしょうか。
- ・介護保険のデイサービスを利用しているが、利用者が高齢であり同年代との交流がない。受身のサービス(デイサービス)より、作業等での活動場所を探しているが本人の能力に合った作業所が見つからない。
- ・本人は就労を希望しているが「一般」からの就職を希望し雇用制度の活用に上手く結びつかない。
- ・就労できる施設があればよい。若年性認知症の通所施設が精神医療機関があればよい。

- ・歩行状態がよく、ADL がほぼ自立している場合、マンツーマンで職員が付き添い、見守りをしなければいけません。加算の単位数を増やすか、人的支援をするか、何らかの援助がないと受け入れが難しい場合があります。
- ・グループホーム入所中ですが、高齢者中心の為本人の話し相手は職員になりがちです。若年性対応専門のグループホームや、介護度別対応だと生活しやすいのではと思われまます。

○体制・ネットワーク構築について (78 件)

- ・介護保険のデイでは同年代の方がおられず、障害者の通所サービスでは作業できず 60 歳前後まで行く場所がなく困りました。若年性認知症の方が通える施設が必要です。
- ・現在、昼間独居となる為、デイサービスを週 4 回利用しているが、やはり高齢者対象なので、本人も違和感を感じておられます。日中、支援できる若年性の施設があると良いですね。
- ・若年認知症専門のデイサービスが近隣にはなく困った。
- ・専門の社会資源が少ないように感じる。お年寄りの方と同じ。
- ・高齢者の通うデイサービスには馴染みにくい。女性の体を触る、(性的な)言葉をかけるなどあり、トラブルになる。
- ・若年性認知症の方専門のサービスを増やして欲しい。
- ・年齢の高い方の中に若年性の方が入るのは厳しいと思います。若年性専門の施設等ができれば良いと思います。
- ・若年性認知症の方は年齢も低い為、通常の特養やデイサービス等では満足されません。専用の特養やデイサービスがあることで趣味や環境等が合います。ぜひそんな施設、事業所ができるような支援をお願いいたします。また、自分もしていきたいと思います。
- ・認知症状が出現してから、診断が出るまで数年かかっている。認知症専門医が必要。周りの利用者と年齢が違い、自分を職員と誤っており、介護しようとしてしまう。若年性の方専門の施設が必要。障害者申請にも数ヶ月かかった。夫が介護者だが、夫の収入で全て支払わなければならない。本人は活発な為、目が離せないが、夫も仕事がある。
- ・他の入居者の方と年齢差があり、会話や生活の中での刺激が足りない。若年性認知症専用の施設があれば支援できる事も増えるのでは？
- ・現在デイサービスを利用しているが、他の利用者との年齢差を本人がとても気にしている…。若年性認知症の方が通いやすいデイサービスがほしい。
- ・若年性の方が利用するデイサービス、デイケア施設が少ない。80～90 代の方と一緒にだと拒否傾向で利用に繋がらないことが多い。ご家族が働いていることがあり、負担が多い。
- ・診療所では治療に限界があり、より専門的な医療機関への紹介となってしまう。
- ・50 歳の若さで脳血管性認知症の診断を受け、当時年頃の(高校生)娘もあり、病気の理解にいたらずグループホーム入所となりました。入所当初はご自身の親以上の年齢の方との共同生活にストレスがたまり、大声を日に何度もあげてみえました。当時家族は近隣 10 カ所以上の施設に相談されるも受け入れに至らず、やむを得ず当グループホームの支援が始まりました。現在も最高齢 100 歳の方と同一ユニットでの生活です。難しいことですが年齢にあった施設選びが可能な状況、環境は必要であると考えます。

- ・認知症を診断された初期は本人も自我があることや家族が世間に知られたくないといった気持ちから、なかなかサービスを理解しようとしません。しかし、家族負担は多く、仕事をやめて介護をする犠牲者が必要となり家族崩壊になりやすいため、若年性専門サービスが必要と思われます。
- ・徐々に進行しており、最近では一つ一つの説明がないと何も出来ない。食事どう食べたらいいかわからない。失禁も多くなり、衣類の上げ下げも分からず、トイレの便座も理解できず床に腰を下ろすこともある。家事は何も出来ない。今は週一回ヘルパーを、週五回のデイサービスを利用している。土日は夫が自宅で世話をしている現状です。今後入所を検討しているが58歳と若く、本人にとって施設はいいところがない。若年性の人が入れる施設があればと考えている。
- ・症状が急速に進まれたようです。対応が後手に回り家族の方は大変だったようです。一般のデイでは無理とのことで、認知症対応型通所介護で手厚い介護で落ち着かれ、平成26年10月、預かって下さる施設があり入所されました。興奮や暴力がある場合の受け入れ先は少なく、認知症対応型の通所介護は重要ですが利用は増えていません。
- ・現在グループホームにいるが、他の利用者は全て高齢者。体力的に違いがありすぎる。若年性のグループホームがあればよいのではないかと考える。
- ・本人も辛い思いをしているが、家族への支援がとても必要と感じた。デイサービスでもお泊りができればよかったかなあーと感じました。24時間、支援が必要となったら入所しかないのでしょうか。
- ・今後の「地域包括ケアシステム」を活用される事が望ましい。
- ・本人、家族への周知(告知)を早期にして、適切な機関での対応を一緒に考える。男性は集会に行くことを嫌う人が多く、手遅れになることが多々あり、特に男性の若年性認知症対策が早急に望まれると思います。
- ・若年性認知症の方ができるだけ社会参加が継続できるように、企業や地域の商工会議所等が中心となった取り組みを検討してはどうでしょうか？
- ・若年性認知症対応のデイサービスができるといい。高齢者ばかりのデイだと、病気の進行や症状が違いスタッフも対応が困難である。医療機関も断られることが多いので、若年性の人にもみてくれるところがわかるようにしてほしい。
- ・ご家庭の経済状況をうかがいにくいので、把握できていない。ご本人への支援、ご家族への支援でできることが限られてしまうと感じる。
- ・高齢者とは違ったプログラムも必要と思うが、なかなか個別での支援が難しい。
- ・周りは70歳代以上の人が多く、年齢に差がありすぎてなじまない生活。周りに気をつかって生活することが目立ちました。若年性認知症の方が落ち着いて生活できる空間が作ればいいと思いますが、周りとの年齢の差については埋めることはできないため、難しいものがありました。食事の好みも他の利用者とは全く違いました。
- ・介護者は40歳代で若く子供も保育園児と小学生がおり、勤務は継続したいし子育ても大切に思っている中の介護です。たまたまお嫁さんが看護師でデイサービス勤務もしていたので認知症について理解していただきましたが、40歳代の人(以前30歳代の人もありました)が介護に関わるのはとても大変なことです。行政の福祉サービスで支援が必要かと思いました。(支援サービス=介護者のメンタルと病気の理解/緊急用宅老所等)
- ・若年性認知症の方は、症状が様々な方が多いです。多種の認知症の方と一緒に居ると目立ってしまい、

利用者同士で注意をし合う姿も見られます。若年性認知症の方でも安心して通っていただけるよう、ケアマネさんにご本人に合ったデイサービスに通えるよう進めていっていただきたいです。

- この方の場合、すでに10年以上すぎ介護も落ち着き安定してきたが、発症当時は苦勞が多くありました。子供さんが大学生で一家の経済の中心である大黒柱が認知症で仕事ができなくなることは大変なことです。妻が経済を支える為仕事をする、仕事に出かけている間のデイがない。介護保険制度・障害デイどちらも本人の利用に当てはまらない。女性のデイ職員では、力がある若い男性の対応が困難。本人の苦惱、役に立ちたいのに役に立てない。適切に対応してくれる主治医が見つからなかった。
- デイの利用にあたり、本人は高齢者のデイを嫌がっていたので、若年性のデイがあると良い。
- 認知症型のデイサービスで、ほぼマンツーマンで対応してもらい週4回利用しているが、若い方なので若年性の方のデイがあると良い。
- 若年性の方が専門的にいけるデイサービスがほしい。一般だと高齢の方々が大半なので抵抗がある。進行に合った同じような方がみえるといいのではと思います。一緒にリハビリし励みとなると思う。
- 4年ほど前からの関わりではあるが、当初は認知症の自立度が軽く、通所を希望されていた。介護保険の対象サービスは高齢者ばかりで、若年の方の利用には抵抗があった。行き場所があると良い。
- 家族の方がとても悲しみ、大変な思いをされていました。暴力的でサービスの受け入れが難しく、個別援助の必要を感じました。
- この場合、特定疾患障害者手帳取得の相談を主治医にしていました。介護職(特にケアマネ)向けのフローチャートで利用できる制度の説明等のパンフ及び参考書類の配布があればいいと存じます。(一般向けでも病院等に置くパンフも)知識のあるケアマネとないケアマネに付いた方の差は大きいと思います。近所の方に障害年金を支援して取得できたことがあります。(担当以外で)
- 若年者が行けるデイケア的施設がほしい。
- 同世代の利用者がおらず、コミュニケーションがとりづらい。
- 進行が早く、職員が対応に戸惑っている。他の利用者さんは高齢のため、利用者さん同士の間関係が上手くいかない時がある。若年性の方のみを支援する施設があれば良いと思う。
- 認知症対応型共同生活介護利用の方ですが、周囲の高齢者と自分自身が同じ立場(要介護者)である事を受け入れられない、理解できない状況です。職員に対しても同様に「自分は働きにきている立場」ととらえておられるため若い職員に対する態度が明らかに違います。「指導的な立場」である自分が若い者に誘導されたことに腹を立てたり、拒否したりします(職員を変えて対応します)。他の利用者様に対しても介助をするような行動や面倒を見てくれるような言動はありますが、行動を完結出来ずに周囲の利用者の不穏な状態を招いてしまう事も多く見られます。急にイライラする事もあります。若年性認知症の方限定の施設等あれば、利用者様にとっても最も望ましい事と思いますが、現実的に困難であり、せめて週数回のサロンの集まりがあればありがたいです。
- 若年性の方が利用できるようなサービスが大変少ない。高齢者と一緒のサービスは、若年の方にとって適切なサービス内容にできないことも多い。地域格差も大きい。
- 若年性認知症で暴力等の問題行動がある場合、一般の精神科入院は他患とのトラブルがあり危険である。若年性認知症に特化された入院施設が必要である。
- 平均年齢が80歳を超える中に入所されており、ご本人は違和感を感じられている。同年代の方が集まれる場所や障害者施設の利用が出来るほうが安心されると感じる。

- ・若年性認知症の方が気軽に集まれるサロンのような所がほしい。
- ・通所サービス利用時に周りの利用者と年齢の開きが大きいので話が合わない。若年性の方対象の事業所があればと思う。(2号被保険者)
- ・若年性の方はサービス利用に対し消極的な上、他の利用者との年代も違う為若年性に特化したサービスが増えて欲しいと思っています。(活動の場、就労支援など)
- ・身体的な活動の場やケアの必要性。独居の方については徐々に生活しづらさがでてくると思います。その場合の受け入れる場の提供(老年期の方々と年齢、身体活動、他などの差があり施設などの受け入れが難しい時がある)。
- ・若年性デイサービスがK倶楽部しかない。もっと増やしてほしい。
- ・家族の就労や両親の介護などが必要な状況の中で、若年性認知症本人の介護などができず進行させてしまうケースが多いように思います。地域にサロンのような形でサポートして頂けるところがあると良いと考えます。
- ・年齢が若いので介護保険施設(デイも含む)では、なかなか打ち解けることが難しい。かといって若年性認知症の方対応のデイはまだまだ少ないので仕方なく高齢者と一緒のデイにいつている方もいる。
- ・若年性認知症の中期まではご本人の意識も高く、高齢者の多いデイはなじみにくい、集うところがない。ご家族は働き盛り、子供が20歳代で仕事にもつかず介護されている状況で、その環境が続くと介護者もその状況に不満、不安を訴えず、社会との距離ができる。
- ・受け入れ施設が少ない。症状に伴い、泊まりの施設の受け入れが全くない。
- ・居住区で日中デイサービスを利用したいと家族より希望があったが、若年の方が利用できるデイサービスがなく困った。ネットで調べたところ、他の区に1件あったが利用はできない。若年性の方が利用できるデイサービスを作ってほしい。増やしてほしい。
- ・デイやデイケアが、高齢者向けのところばかりで、若い方向けの通所ができると良いと思う。声がけをすれば行えることがたくさんあるので、仕事に結び付けられるようなことができると良いと思う。若年性認知症の方の家族の支援ももっと必要と思う。
- ・介護保険の通所施設は高齢の方が多く、若年の方は場になじまないし、ご本人も違和感を持つ。若年の方対象のご本人の残在力、意欲に応じたプログラムのあるデイや社会参加の場があるといいと思う。「働きたい」という思いにこたえられるような就労支援もほしい。
- ・有料老人ホームに入居しているが、高齢者の人と一緒に施設しかなく、若い人たちに対応できる施設がない。認知症とはいえ、若年性の方の施設がほしい。
- ・通所介護や短期入所を利用しているが、高齢の方がほとんどで、交流する際に困ることがあるようです。同年代の方で交流できる事業所があればと思うことがあります。
- ・マンツーマンの対応で本人様に寄り添い安心できる声掛けや見守り介助を行っている。若年性認知症専門のデイがあれば良いと思う。
- ・デイサービスやショートステイを利用されても、高齢の方ばかりのため若年性認知症の方は行きづらさ、居心地の悪さがあるため、そういう方のための施設等があれば良いと思います。
- ・周りの方が高齢なので抵抗があります。夫がよく介護されています。
- ・若年性認知症の方の当事者の会や家族会などが、各地域に設立されると、孤立しがちとなることが防げるのではないかと思います。

- ・介護保険の通所・入所サービスが高齢者を対象としていること。若い人が楽しいと感じる活動や話題がほとんどないと思うので、若年性認知症の方専用のサービスが受けられればと思います。家族の人が病気を受け入れにくく、地域の人に隠したりつながりを断ってしまう場合があります。病気についての講座等を紹介しますが、参加が難しく、本人に対する理解、接し方などまずい。専門医受診時、若年性認知症についての勉強会や制度、相談窓口等へつながるような仕組みがあれば良いと思います。
- ・独居者が増えていく中、一人で生活しているが故に認知症の進行状況の変化への気付きが遅れる事も多いと思う。サービスによる支援だけ見ても、問題が表面化して対処的に導入したり、見えない部分が多いことで、認知症になっても住み慣れた地域で暮らしていく事が、一人でもそれが出来るには地域のネットワーク作りは不可欠です。そのネットワークが機能するかどうかが大変になってくると思う。
- ・高齢者と一緒の通所利用は本人の楽しみも半減されている様です。若年性認知症の方が社会参加出来る場所があればいいと思う。診断を受けるまでに時間がかかり、情報も乏しくご家族の心身の負担が大きかったようです。
- ・若年性認知症の方専門のデイサービスがあれば良いなと思います。ご高齢の方ばかりなので、活性化につながりにくいかなと思います。
- ・介護保険を使える年齢ではあるが、老健のほかの利用者との年齢が大きく離れており、敬老会等、施設の行事参加にも違和感がある。若年性の方向けの施設がほしい。
- ・若年性認知症の方のデイサービスが各市町村にほしい。
- ・若い女性ということから、ショートの受け入れ困難で、貴機関(所属する)のショートしか受け入れない。若年性認知症の研修を近辺市内でも作ってほしい。
- ・年齢が若いゆえに第三者と接する機会を設けようと思っても、介護保険でのデイサービスは高齢すぎて利用できない。もっと気軽に利用するところがあればと思う。親が先になくなる可能性が高いので、その後の生活がどう成り立つのか心配。
- ・動ける若い方が通える施設が少ない。医師も非常に書類が多くなり負担である。
- ・若年性認知症の方を受け入れる施設はあるが、若いため存在が浮いてしまうので、若年性の方が初期に通所しやすい施設を作ってほしい。
- ・BPSD のため、受け入れを断られる方が多いと思います。若年性認知症専門の事業所が、今以上に増え、サービス利用に困らないようにしてほしいです。また、家族共々困られている方も多くいます。
- ・医療機関より社会資源の説明がなされ、支援者に結び付けられるようなシステムを望みます。地域システムの構築は急務のように思います。認知症に関わる人々のボランティアな感動がシステム構築につながってくるように思います。
- ・40～60歳で発症する方への狭い範囲の地域ごとの拠点（デイとか専用施設）、介護保険でない施設。
- ・デイやショートでは高齢の認知症の方と一緒に対応となり、若い方が能力に応じて利用できるような施設があったら良いと思います。
- ・全失語の為、意志の確認が困難で、本人の意向がわからない。又妻も若く病気の受容がし辛い様子。生保の10割利用者ということで介護保険でなく障害優先といわれても、障害で利用できる施設はどちらかというと重度身体障害、精神障害向けのところが多く、なかなかご本人に適した行き場がないと思いました。

- ・通所施設はほとんどが高齢者か重度障害者対応が中心となっている為、本人の拒否があり利用できていません。若い人が使える施設が近くにあると良いと感じます。
- ・70～80歳代の利用者が多い当施設は60歳代の方には年齢差もあり他利用者の方との交流が少ない状況です。ケアワーカーもそれを考慮して日々考えながら対応しておりますが、ご本人様のことを思えば、在宅復帰を目的としての本来の役割であるリハビリをする対象ではないように感じたりもします。しかし、地域的に障害者を受け入れる施設もなく家族の希望で入所している状況です。ご本人様に合った施設はどこなのか今後も課題が残っている状況です。
- ・現在、スタッフの補助という形で通所していただいています。(主に高齢者が多いため)本来、若年の方が快適に利用してもらおうデイも今後必要だと思います。

○介入方法について (20件)

- ・この方はスピードが速いので家族との連絡帳で家に情報交換。
- ・介護家族が若年で子育て世代である為、要介護者への介護に十分行き届いた介護が出来ない状況がある。本人が若ければその家族も若い為、高齢者に対する対策とは別の意味での支援が必要だと考えます。
- ・若年性認知症サロンを開いているが、来られる人は少ない。実態も分からないところもある為悩んでいる。若年性認知症の方は他の認知症とは違い、対応が難しい。個別での対応が必要である為、通常のデイサービス等では対応できない部分もある。
- ・ご家族に仕事があり介護、仕事、家事と大変な生活を送っています。家族を支援する対策が必要。介護保険を利用し、サービスを利用するがまわりの利用者が親の様な世代です。家族から言われることとして、周りは高齢な方も多く少しかわいそうと言われます。同世代が集まる(利用する)サービスもあっても良いと思います。若い分、これから長く大変に思います。経済的な支援も必要と思います。攻撃的な周辺症状がある方は若い分もあり、徘徊となると足も速い為恐怖を感じる時もあります。何か良い方法、薬等ができるとう良いと思いますが…
- ・若年性認知症のご利用者は、主介護者が配偶者の方であることが多く、年齢的にも働き盛りであり、社会的立場も就労面での問題点や課題も多いと感じます。介護を行うにあたっては、排泄や入浴のときなど、高齢の方以上に異性介助をするときは配慮が必要だと考えます。
- ・重度となってから利用をされるため、なるべく早い時期にデイサービスのご利用をすすめたい。
- ・若年性認知症の方は老人性認知症の方とはあまり関わらないスタッフが会話の対象になる。
- ・ご本人の言葉づかいや席のセッティング、又、他のゲスト(特に男性)との交流に関して配慮しています。ご家族様とも日頃からしっかりお話をしてお話をしアセスメントを行い、日頃の支援に活かしています。
- ・担当のケースの方は、妻や母親も逝去され、80歳代の父親が一人で家事も行いながら献身的に介護され在宅での生活を継続されております。父親自身が歳を重ねていく中で体調や将来の事に大きな不安を感じながらも本来頼るべきである筈の息子さんのお世話をされている姿に、少しでも役に立てればと思い支援させて頂いておりますが、介護支援専門員としての力不足を感じております。
- ・若年性認知症の早期発見が必要だと思います。核家族化が進む中で自身が認知症と気づかないケースもあります。啓蒙活動が必要だと思います。
- ・認知症発症以前の人格障害が疑われますが、発症していると分からなくなります。いずれも早期発見

できるとそれなりに対応が出来ていたかもしれませんが。介護期間が長くなることが予想され家族も負担が大きくなります。

- ・ 診断されるまでの家族関係の悪化が、影響が大きく修正できないことが多くあります。在職中に早期発見できるシステムがほしいものです。
- ・ 認知症状が進むことにより早めの方向性を決めておくことが大切になってくる。
- ・ 社内で早期に気づき、早期受診ができるよう、サポートチームの立ち上げ等周知を図る。
- ・ 会社や地域等への介入、訪問支援の充実を図り、かかりつけ医、地域包括支援センター等でサポートしていく体制づくりを早期に行う。
- ・ 知的障害を持った方の認知症の診断は、どのようにしたらいいのでしょうか。あきらかに以前より感情、情緒的にも記憶の部分でも低下しているのに、診断が難しいようです。また、施設入所等も難しいみたいです。
- ・ 本当に認知症なのかどうかの診断をしっかりと検査すべき。治る認知症、器質因子がある事も多い **treatable demementia**（治せる認知症）を見逃さないように注意して診療すべき。
- ・ 当初うつと診断され、治療を受けていた。若年性認知症の鑑別診断のレベルを上げてほしい。経済面でのサポート必要。本人に合ったサービスは乏しい。進行に伴い、介護保険サービスをつかっているが、1年半は作業所(自立支援で)に通所。
- ・ 専門医の受診が同意も含め困難である。地域包括支援センターの方と専門医が同行して訪問診療で「疑い」の診断などできればと思う。具体的な精査などはその後にして、入り口の診断をしてもらいたいと思う。
- ・ 認知症の疑いがあった場合も初めの受診促しが難しい。介護者の理解や受け入れに時間が掛かる。周辺症状が顕著になり医師に相談。服薬内容に変更があり、周辺症状は落ち着くが同時に **ADL** が著しく低下してしまったケースあり。

○具体的症状・事例（53件）

- ・ 入居された当初から活発で、行動を誰かに制止されると攻撃的になられる事がわかり、やりたいことを制止せず、その流れで誘導等行う事となりました。その中で次第に誘導に応じるスタッフと応じてくれないスタッフに分かれ始め、2年ほどして誰の誘導にも応じてくれなくなり、共同生活が難しいとなり、平成 25 年 5 月退去となりました。
- ・ 若年性の場合、身体機能が維持されており、独歩にて徘徊の可能性が高い。また、意思表示もハッキリされ、介護サービスを頑なに拒否される等、支援が行いにくく、ご家族も苦勞される。ケアマネとしても家族負担を軽減したいが、無理やりデイに連れて行くこともできず、在宅でケアすることが困難であった。
- ・ 家族の年齢も若く、就労しているケースが多い。本人は日中、自宅で一人で生活する事が困難となっている。
- ・ 26 年 3 月から関わりましたが、4 月初めに自宅で脳梗塞を起こし入院となっています。今回の回答は関わり時のもので現在のものではありません。
- ・ 若年性認知症として診断は受けておられない方です。多発性硬化症により身体障害があり、介助は多いですが、コミュニケーションに問題はありません。ただ、疾患の症状として、少し認知面でも何ら

- かの(→反応がゆっくりすぎかと思います)影響を受けておられるかと思い、あげさせていただきました。
- ・レビー小体型認知症と判る以前は、パーキンソン病としての治療を受けていた方です。判断能力が衰え、大きな借金ができたときに、初めて認知症と診断されました。ご本人はもとより、ご家族も「まだ若いので認知症なんて・・・」と大変辛い思いをされました。「若い人に認知症は発症しない」という思い込みがなければもう少し早く判って、少しでも被害が少なかったのではないかと思える事例です。奥様も「うそ」と診断され、介護支援も大変でした。若い人は高齢施設への通所も大変で、受け入れ先が有っても本人が嫌がります。若い人も認知症になる事が周知でき、「若年性のみ」の介護施設があれば介護負担も軽減できるのではないかと考えます。現在の「高齢者と一緒」では対応しきれません。
 - ・アンケートに答えた利用者は、平成 25 年 10 月に死亡しているので、その当時の事を思い出して記入しました。このケースは介護者の夫が早期定年退職し、全面的に介護、息子二人は仕事の為、夜間等介護していたケースです。最後まで会話もでき、息子さんの結婚がまだだったので、それが一番心残りと言ってみえました。最後まで急性骨髄性白血病と診断されても、あきらめないでしっかり介護していきたいと考えていたケースでした。在宅でぎりぎりまですごし、延命拒否の意思もあり、入院 4 日後に永眠されました。家族があきらめず、限界まで介護したいと希望される傾向あり。
 - ・普段の会話（意思疎通）が難しく、スタッフの言っている事は理解できるようですが、自分の言葉で発する事が出来ません。しかし、スタッフのほうで理解し、いくつかの選択肢を設け、反応を見て行動しています。
 - ・高齢の両親と暮らし、離婚した妻と子供は県外におり音信不通。デイの職員が上手に対応しており、本人は『仕事のためデイへ行っている』と思っており（週 5 日間）両親のストレスも軽減されている。
 - ・地域活動センターへ毎日通って勤労している。少しの配当金をもらって自由に買い物ができることが生活の糧になっているように思う。
 - ・本当は当グループホームではもう看られないと思うほど、高次脳機能障害、興奮がある。しかし、家族（妻）は精神科への入院を拒んでいる。妻は「ここを出て行けと言われたらこの人と一緒に心中します」とまで言う。「子供たちには迷惑をかけたくないので、手助けはしてもらわない」など、まだまだ家族の心の氷は凍ったまま、溶けそうにはないが「これから家族の負担はもっと増えますが一緒にやってみましょう」と言っている。いつか必ず妥協点に到達する日が来ると願っている。
 - ・若年性認知症の方に適した通所サービスがないため、介護認定を受け、高齢者と一緒に通所サービスを利用している。退職を期にアルコール依存が悪化した事もあり、作業所等を検討したが困難だった。肺炎を繰り返す為、現在は胃ろうであり、リハビリ目的でデイケアを利用している。
 - ・夫と二人暮らしです。夫も脳出血後遺症にて要支援 2 の認定を受けている。夫は杖歩行レベルであるが、妻の日常生活動作一つ一つに声かけ、見守りを行っている。妻は歩行不安定な夫に付き添い、毎日二人で買物を兼ねた散歩をされている。二人で週二回のデイサービスを利用してる。民家を使用した十人未満の小規模のデイサービスで、配膳、下膳など本人のできるお手伝いをさせてもらい「役立っている」という満足感から、笑顔が見られるようになり、仲睦まじいご夫婦がデイサービスの人気者になっている。障害を持つ夫婦が支えあって生活できている。二人に合ったデイサービスが利用できた事もよかったと思う。
 - ・昨年まで普通にトイレに行けていたのが(布パンツ使用)突然失禁した。昨日まで箸を持って食べてくれたのが、口いっぱいにはおぼり、かまない、飲み込まないとなって職員が口から食べ物を指でか

き出す。便を宝物のようにして、枕元に置く、ふところに入れる。こしかけを騒音を立ててひきずり、一日中繰り返し歩く。食べない、飲まない、怒る(思いっきり)、病気にならないか心配しました。日によって進行していくその速度が早くて、ついていけない。誰かに相談しようにも、周囲でこの病気の方はおらず、あちこちの研修に行つて質問しても、誰も答えはくれない。対応の仕方がわからず苦勞しました。

- ・50代前半だった頃は、高齢者サービスの中に居られることがどこか不自然に思えたこともありました。デイサービススタッフの心温かいケアでご本人も家族も毎日安心して利用されています。30人規模の介護保険デイサービスですが「家ようです」と介護者から言われます。
- ・迷子になり、警察に保護されてから、当施設が担当することとなりました。安心サポートを入れながらお金を管理していますが、今後のこともあり市町村に申し立てをおこない、後見人をつけたいと考えており、生保担当を通じてご家族にお伺いの手紙を送っています(生保より個人情報の観点で教えてもらえないので)。半年たつてご連絡がなければ包括と一緒に出す予定です。
- ・精神障害者保健福祉手帳を早く申請しておいたほうがよいのかどうか。今回の対象者は、統合失調症で受診。症状がひどくなってきたので、入院となったが、統合失調症というよりも認知症が進行していると言われ、現在も入院中。
- ・長女は音信不通。息子と二人暮らしで親戚も居ない。
- ・若年性認知症の場合、配偶者も若く、現実を受け止めることができず、介護疲れも重なり、殴ったりする虐待がある。ショートステイ等に申し込みをしても、本人の現実をみて断られる場合がある。(大声を出す、同じ事を何回も大声で言う)入所もすぐにはできず、夫婦共倒れになる可能性あり。
- ・同居されているご両親も高齢で、父親は肺がんで入退院を繰り返されている。母親も腰や膝が悪く歩行に不自由している。今後のことを考え、デイや施設の利用をすすめてはいるが、困りながらもまだ他人の中に娘をさらしたくないとの思いが強く、利用する気にはならない。本人はヘルパーには心を許し、入浴や着替えの支援を受けている。自宅でテレビの前に座って過ごすことが多く、下肢筋力の低下が心配される。アリセプト服用中。
- ・数年のうちに認識力が低下した印象がある。(視力低下、注視する力の低下?)もともとメガネをかけていたが、視力測定も不可となり、それも関係しているのか行動もスローになり、体が緊張して生活の全ての面での支援が必要となった。時々、意思表示がはっきりと感じられる日もあるが、言葉を全く発しない日もある。食事、入浴、トイレ等々、安全面に配慮しつつ対応しています。車の乗降、階段の昇降など、可能なときは日課に組み込んで運動の機会をなくさないようにしています。現状についての話になってしまいました。
- ・失禁が多く、オムツにすれば早いのですが、まだ若いので、デイサービスではトイレ誘導の支援をしていただいております。
- ・今は退居されてしまい、当ホームにはおりませんが、初めて受け入れた若年性認知症の方で、しかも前頭側頭型認知症という病気の方も初めてでしたので、対応に苦勞したという思いがありました。高齢者と違って身体的には何も問題がなかった為行動についていくのに職員が大変でした。今の介護では人員不足が問題となっておりますが、若年の方にはマンツーマン的に対応していかないとその方を安全にケアするのは難しいのではないかと思います。
- ・受け皿が整っておらず、入院が長期になっている。

- ・デイサービスは高齢者が多く、本人、家族の気持ちを考えて通所リハビリでサービス開始しました。散歩が日課になっており、よく歩いておられた為なのか、通所リハビリは初めから拒否され、送り出しが大変でした。思い切ってデイサービスに変更。ボランティアとしてレクリエーションの係りをしてほしいとお願いして利用開始したところ、毎回楽しんでこられるようになりました。若いからとの先入観はいらなないと思いましたが、数年続き、状態は徐々に低下し、今は特別養護老人ホームで生活されています。
- ・このケースは右半身不全麻痺であるが、日常生活身の回りのことは概ね自立。失語症によりコミュニケーション困難。誰かが常に見守りしていれば社会生活はできます。
- ・高次脳もあり、認知症が出始めたかと思うころに倒れているのでどちらか区別が付きがたい。記憶については認知症の治療薬があっているようだし、意欲減退かと思えば突然怒り出すのは精神科の薬で治療をしているようです。今のところ徘徊はないが、どこにいるのか分からず困ったりしていることはある。
- ・ダウン症障害のある46歳の男性ですので、ダウン症独特の老化現象なのか、認知症が出ているのか判断がつけにくい点があり困った。しかし、平成7年当園の第一号のグループホーム利用者であった為、生活部分において世話人（キーパーさん）の苦情（困り果てている）が急に多くなり、現在ヘルパーさんを一人雇用し、食事の支度と風呂等の介助を二人体制で行うほど、介助が必要となってきた。平成26年4月、コンビニに弁当を友達三人で買いに行ったが、帰りに反対方向へ自転車で行ったと聞き、5時間、職員で探し回り、隣の町へ行き、自転車でウロウロしていた姿をやっと見つけることが出来た。しかし見つけたときも平気な顔つきで、職員や保護者で大騒ぎしている中、何事もなかったように一人弁当を開けて食べていた。ダウン症の方の老化現象を認知症と見るかどうかとても難しいが、生産型の施設でみていくことは難しいものがあり、今後本人の望む又家族の望むサービスが（高齢者デイサービス）が使える制度を望んでいます。今、市との話を進めていますがとてもハードルが高く、遠慮しながらお願いをしているのが実情です。脳梗塞で手が痺れ、乱筆、乱文お許しくださいませ。
- ・8月より週一回の認知症対応型のデイサービス利用。11月より週二回になる。事業所から帰ってご主人が帰宅されるまでの時間を一人でいることの不安が強くなってきている。最近はお化粧を忘れてされていない日も増えつつあります。訪問介護等でその支援を受けるには料金がかかるということで中々十分な支援が出来ない。
- ・現在インシュリンの管理ができず入所の検討中です。子供たちが皆県外にいるので年5、6回の帰省があります。又、子供たちもそれぞれ家庭があるが引き取る話もされたが、本人が拒否されて一人暮らしが続いています。食事の管理もできずにインシュリン手法も分からない為不安になり泣いて子供たちに電話されています。要介護2で限度額いっぱい。朝夕のインシュリンの手法、食事ヘルパーさんをお願いしているところです。昼のインシュリンもあるが訪問が出来ず本人任せです。ほかは自立できてまだ自宅で生活できるのではないかと考えていますが、命に係る部分ができない為、本人、子供達も入所の検討をされています。平成21年12月退院される時主治医より自宅の生活は無理と言われましたが、本人がどうしても自宅に帰りたくて5年近く頑張ってきた。子供たちももう限界と感じておられるようですがまだ若い為ケアマネとしては何かできないかと考えています。
- ・日常生活はほぼ自立されていますが外出すると帰り道が分からなくなる事がたまにあり、ごく近所だと大丈夫。少し離れた病院への受診は友人が付き添うなどしている。

- ・セクハラ行為のある方です。三ヶ月のデイを利用。デイの女性スタッフへの発言・触る行為が収まりません。手を払いのけたことで逆上し、女性スタッフの胸倉をつかんでしまい、易怒的な態度にスタッフも緊張しており、介護者側の心のケアが気になる場所。仲介に入った男性ヘルパーにパンチや蹴りが入り、申し訳なくこのまま継続してよいのやら、次の手が見つかりません。
- ・この方は、はじめはうつ状態にて来院された方です。この6月にアルツハイマー型認知症を診断されました。このため、手帳などうつ病の診断で取得されています。
- ・家族会主催の勉強会、家族交流会にも参加していただいたのですが、他の家族と夫の年齢が合わず、また女性ばかりで、父としては参加しにくかったそうです。夫の認知症の人への対応方法の理解が難しく(勉強はされているが、元々の性格と思われる)本人に指示が通じないと大声で言ったり、力まかせに介助し、瘡ができています。本人も「お父さん怖い」と泣かれる。虐待ケースとして登録している。若年性の人になじめるデイサービスやショートステイ等の事業所が少なくて困る。(高齢者ばかり・・・若い人が多いのは運動特化型が多く、続けられない)
- ・夫が入院中のため、長年見舞いに来院し、看護師より発覚。入院し治療するも、あまり改善せず退院。退院後、一人暮らしを一年ほどしたが、徘徊などが始まりショート利用。ショート利用から2ヶ月ほどでひどい妄想、幻覚があり、トラブル続発につき、精神科へ入院。精神科より薬物治療で安定してきた為退院を、と言われ、老健や特養を探したが、ある理由にて利用を受け付けてもらえない・・・その理由が子宮脱。リングを入れても、違和感を感じ本人が取ってしまう。子宮全摘も、認知がひどく麻酔が無理との事で手術できず。少し歩行するだけで子宮がでてきてしまうため、施設は受け入れてくれない・・・今のところ、状態悪化の為入院しているが、退院を余儀なくさせられたとき困ってしまう・・・。
- ・天候により、興奮状態が激しいように感じます。雨の日は機嫌が悪いです。
- ・介護度が軽いときからデイを利用されていますが、最近問題行動が見られ、他の利用者様との関係が難しくなっている。家族に専門職として専門医の受診を勧めたほうがよいのか悩んでいます。
- ・認知機能低下著しく、介護者、介護職員ともに体力的に動作についていけない状態でした。結局、精神科への入院となりました。
- ・就労した後もできない気持ちの焦りからイライラした日が多かったが、一年経過あきらめからか脱却感になってしまい何もかも自立しなくなってしまう。車で対応してはいたが、たとえ一歩でも自己の気持ちによる歩行を進め、並行して外出の機会を多く持とうとしている。
- ・異性への執着心が強く、ホーム内で気になる人がいると目の届かない場所で誘っている。
- ・平成26年4月、当ホームに入所されました。若年性認知症のケアは初めてなのでスタッフ一同戸惑いがありましたが、看護師と一緒に勉強会をして試行錯誤しながら対応しております。入所当時はベッド上で過ごされることが多かったが、今はホールで皆と一緒に過ごされています。語義失語のため会話は非常に通じにくいものの、本めぐり、塗り絵、風船バレー、月1回の行事に参加され、笑みも多く見られています。また、本人の負担にならない程度のお盆拭きや洗濯物たたみをととても上手に手伝ってくださっています。これからも本人の思いや行動を観察し勉強していきたいと思えます。
- ・後期高齢者の方々から年齢が若いのに何も知らない、しようとしなない事に対して批判される場面が度々見られた。
- ・体力があるので気になる人(高齢者)につきまとい、執拗に干渉的になる。介護者の方(義姉)が年

上で持病がある。

- ・今の症状は、ご自分から立ち上がりホール内を歩行しています。（ここ何ヶ月前より）目的がなく無表情でひたすら歩く。壁に突き当たると、立ち止まり上手に方向転換をされたり、床に何かあれば上手に避けて通ったりする。狭いところへ入り、身動きできなくなる事もある。以前より表情が固くなってきている。誤えん性肺炎の疑いがあるため（夜中にせき込みがある）ミキサー食である。車酔いするため、外出は歩いて出るのみ。精神科の先生にお尋ねしても、そのような症状は聞いた事がないと言われます。どのような対応をするべきなのか、どうしたら表情が穏やかになるのか、職員で話し合いますが良い支援ができません。
- ・支援の相談に初めて来所された時は60歳前でしたが、老人のようで言葉を発することはありませんでした。同行された次女が介護支援専門員だった事もあり、きちんとした書類（アセスメントのように）をまとめておられたので、対応しやすかったです。）支援がはじまり、5年以上経過しましたが、はじめはデイサービスのみで開始し、2年ほどで、デイケアを追加しました。今は大変落ち着かれています。
- ・平成23年6月より知的障害者施設へ入所していたが、若年性認知症の診断が下り、介護保険対応となり平成24年10月より介護保険対応のケアホームに入所となる。知的障害もあり、多動や興奮等もあり、高齢者との同施設では、動きも全く違い、職員が振り回されることがしばしばある。
- ・若いので元気もあり、力があるので杖を振り回されると周囲は怖がっていました。おだやかな時は涙を流される等感情失禁あり。子供さんは23～31歳の娘3人だが、子育て中で、介護が困難。平成25年8月申請した介護保険で何とか生活されましたが、本人の希望は、友人がほしい、彼女がほしいでした。ボランティアさんの散歩を探したが見つかりませんでした。独居だったので大変でした。現在精神科入院→有料老人ホームの予定です(生活保護の方)。
- ・興奮して大声を出したりすると、高齢者よりも迫力があり、他の利用者の方が不穏になったり怖がったりされることがある。介護保険で通常の高齢者と一緒に過ごす事は難しく、単価の高い認知症対応型の通所介護を利用するが、支給限度枠内に収めようと思うと利用頻度が少なくなってしまい、家族が自宅でみる日が負担となっている。（なかなか通常のデイサービスを利用できない）
- ・ベースは若年性パーキンソン病であり、最近認知症がみられた。数ヶ月前、頭部MRIでも著しい変化はない。
- ・利用できるサービスはあっても、デイケア利用者との年齢差がある。楽しくはされていましたが、同年齢の方との交流はなかったと思います。
- ・デイサービスを利用し、他者との交流を図れるよう支援している。デイサービスの種類内容等本人に最も合うところを選び、コミュニケーションを大事にしています。又、家族負担の軽減の為家族さんともコミュニケーションを大事にしています。
- ・認知症状は少ない。文字がかけない、携帯電話の操作ができなくなってきている。言葉(発語)が少なくなっており、すぐに言葉が出てこない。進行性核上性麻痺による身体介護が多くを占めている。
- ・長谷川式認知機能テストは18点、今日の日時は分からないが家族と(妻、息子)と共にそばの店で働いている。認知の病気は認めていない。

○対応していく不安 (28件)

- ・2014年5月までは母親(認知症有)と同居でした。しかし、その後施設に母親は入居し、独居となった。

入退院を繰り返しており、今後独居で自立して暮らす事は難しくなっている。長兄の支援も限られており、どこまで在宅支援ができるか？不安が山積みです。

- ・ご家族、特に当事者の親が不安になる事が多く、悩みを抱えている事が多い。
- ・若年性認知症の方が利用できる介護サービスがほとんどない。一般のデイ等は対応できるスタッフが少なく、介護者は利用をやんわり断られるのが現状です。収入がなくなり、未婚の子供が居るなど精神的な不安が大きい、ケアマネとしても何の支援もできません。介護側の教育が重要と思います。年齢の若い方の対応ができるというのは、スキルがかなり高くなり、介護の質が上がります。
- ・認知症の進行に伴い、在宅での生活が難しくなってきます。しかしながら、進行している方を受け入れてくださる施設等が少なく、行き場がなくなっているのが現状です。この方の場合、えん下をしなくなったことで食事や水分摂取が難しく、また体調悪化の際の内服もできません。それで入院したのですが、多少の改善があったとはいえ在宅介護のレベルではありません。胃ろうがあれば施設等の幅も広がるのですが、家族はそこまでは望まれず…。今もまだ入院されています。途中2度退院の支援をしましたが、前に進まずまだ入院…。今年の年が不安です。
- ・徐々に分からない物、事が増えていくことに対しての不安がある。心のケア必要、この方は有料老人ホーム入所中、他の利用者にかこまれフォローしてもらい今は安心されている。入所前は独居の為うつ状態であった。
- ・進行が早いので自分で分からなくなっていくことへの不安が非常に大きいようです。体力的にはまだまだ元気なので興奮したときの抑制が難しい時が多い。
- ・ご家族も若い分、生活状況やサービスの提案を受け入れていただくまでに時間を要する。(周りに伝える事に抵抗が強い)本人様の受け入れに時間を要する事で、サービス関係者と密に話し合っているが、今後の状態変化、サービス提供に不安は大きい。
- ・こちらは居宅介護支援事業所なので、介護認定を受けて介護サービスを利用される方がほとんどです。就業などの問題については良くわからないのですが、夫が認知症で子供がまだ学生だった方は経済的に大変だといっておられました。今回調査対象の女性は独居だったのを、息子夫婦が引き取って同居しています。介護者の負担も大きく、本人も元住んでいたところに帰りたがり、家庭の中がかなり混乱しているようで、ケアマネとしてどう対処、支援していったらよいのか悩んでいます。
- ・デイサービスの利用の受け入れ先が少なく、今後の援助が不安である。
- ・ご本人及びご家族の不安が大きいと思いますので、対応する側も言葉の一つ一つに注意が必要です。介護サービスも高齢の方が多く、専門的な認知症ケアを受けるのは難しい状態です。(特に田舎のほうでは)若年者に対する支援が難しいと思い悩みます。
- ・本人の理解は難しいとしても、家族の理解、受容が大切かと思いますが、本人に威厳があったり、暴力的な口調などで、家族がアルコールや行動を止められない場合などもあると思うので、そのような時、緊急時の受け入れ先が不安です。
- ・若い為に進行が早く、援助の方法に変化が多く、プランを立てるのに悩んでいます。
- ・実は大変困っています。ここ二週間あたりで、食事が摂れなくなっています。「ごはん」が認識できなくなっている様子。高カロリー栄養補助ドリンクも検討しているが、気分のムラがあり、食べる為に口をあけることができなくなっています。水分の飲み込みも不安定です。
- ・対応によっては興奮されるが、介護するものの性格もあり、余裕なく対応するとトラブルになったり

する。現状では職員が同じケアが出来るとは思いませんが、少しずつレベルをアップしたいと思っていますが、うまくいっていません。

- ・ 家族が若年性認知症になられた場合、その家族は病気を受け入れられない苦しさがある。また働き盛りである当人に対して、家族人としての役割をゆだねる事が出来ない辛さがある。私は介護保険サービスでの支援は、両人が安心してみえないと感じている。
- ・ 若いと家族や親戚などが認知症ではないかと思っても認められなかったりして対応が遅れることが多い。また元気があるため行動範囲が広がったり、動きが早かったり、力もある。ご本人もできなくなったことが理解できず、支援を拒否するがまだ見掛けが若いと一般の人は普通の人だと思い込んでしまう。車の運転を続けていることが多い。高齢の方よりも対応に難しさを感じている。
- ・ 若年性認知症の方に限りませんが、在宅独居の患者さんは服薬管理ができていないのかわからず、処方の変更になるとそのことに混乱された方もおり、不安です。ケアマネ等との連携が必要だと強く感じております。
- ・ ご両親はご高齢であり、介護認定も受けてみえるため(ご高齢のご両親と3人暮らし)、この先今の状態がいつまで続けられるのか心配です。
- ・ 50歳代の方なので、本人、家族に対しては認知症という言葉は使わないようにしている。若年性認知症の方への対応は声かけ一つにしてもとても難しいと感じている。
- ・ カミングアウトしていても、仕事仲間の理解が得られない。少しずつひどくなっていく症状に対して、本人、家族の方への支えが分からない。
- ・ 親が病気等になったときの対応。母親、弟も同疾患で他界しており、父親しか頼る人がいない。父親にもしものことがあったときの対応が心配である。
- ・ 訪問の度に介護者から問題行動など日常の様子をうかがうが、それについてのアドバイスや解決策を見出せないまま話を聞くことしかできない自分を歯がゆく思い落ち込むことが多い。できるだけ介護者が一人で抱え込まないようにと、サービスの紹介や話し相手になっているつもりだが、果たしてそれが正解なのか？いつも悩んでいる。
- ・ 体が丈夫な人が多いので先が長くて大変です。
- ・ 現在は初期でADLは自立していますが、今後が要注意で心配しています。
- ・ 家族の支援が困難になったときが不安である。
- ・ ダウン症の障害の方で、どの部分が行動の要因となっているかわからず、認知症などへの対応への不慣れもあり、支援の難しさを感じている。
- ・ 本人、介護者の病気の受け入れが大変です。それでも介護者は頑張ってしまうのでどう関わっていったらよいか難しい。
- ・ まだお若く、ご本人は他の方(施設の高齢者)と違うと感じられているようで、イライラしたり怒ったりが見られ、ほとんどが職員としか接していません。しかし、受け入れ施設も少ないように思います。力も声も強く大きく、力で負けてしまうので女性では対応が難しいときもあります。本人らしくすごしていただきたいが上手く対応できていません。

○その他 (4件)

- ・ 第三号被保険者の為障害サービス利用中。

- ・問題解決にとっても長い期間を要する。平成 25 年 11 月電話相談を受けてから、平成 26 年 7 月退院されるまで種々のサービスを提供してきたが、当院には 9 ヶ月後の介護保険サービス提供が行われるまで支援費は請求できない。仕事内容に意欲がなければできないものをつくづく思います。
- ・まだまだ治療法が確立していない病気であり、このアンケートが、治療法確立の助けになればと思います。
- ・髄膜炎後の認知症です。幼少時発症で当院では前医よりの抗てんかん薬の継続をしています。近くのワークキャンパスに通っています。このような施設の充実と、介護者が高齢となった場合の受け入れ施設等への移行が、適切に行われることが期待されます。

若年性認知症の本人・家族に対する調査票の回答者による自由意見

○経済的困難・不安（27件）

- ・本人の収入がゼロなので、生活保護費くらいの収入があれば少しは助かる。障害年金はかけた年数が足りないと断られる。妻の収入では、おむつ代に対する比が重い(介護との両立は難しいが、家族で過ごすことを第一と考えている)。
- ・比較的早いうちに特養へ入所できた為、家族の疲労感等は少なくすんだが、まだ若いためあと何年施設料を払うのか、と考えると本人の年金額以上となるので怖い。
- ・発症時、自営業であり、年金をかけていなかったことで、障害年金等の経済的なサービスを受けられず、困窮している。
- ・今はグループホームに入居していますが、二人の年金はその費用で消えてしまいますので、この先のことを考えると年がまだ若いこと(現在 64 歳)・・・私が先になくなったときのことなどを考えると毎日が不安です。特別養護老人ホームにも何軒もお願いをしていますが・・・。子供がおらず、彼の妹が一人いるだけですけれど、ここ何年も電話もしない状態です。私は車で 10 分くらいの所に 87 歳の母が一人暮らししています。今は母が支えでどうにか・・・グループホームの方々のお陰で・・・。母がもし亡くなったらどうしようと思うと泣いてばかり。ホームへは週に一回～二回行っていますが、彼も泣いちゃうし私も泣いています。でも最近は少し馴れて穏やかに・・・それがとても嬉しいです。
- ・受け入れてくれる施設が少ないことや、入所費用が高く生活は厳しい。施設で問題が出ればすぐ契約解除される。現在はサナトリウムに入院しているが、月々の医療費は大変高額で年金生活者にはかなり厳しい。
- ・先が見えない介護で精神的、身体的、経済的負担が大きい。介護サービス費用を下げ、もっと利用しやすい環境を作ってほしい。
- ・若年性の場合、真っ先に直面するのは経済的な問題です。私の場合、医療費支援、介護費用の高額制度、限度額制度、障害年金支給要件等の情報は、家族会の交流会で経験者から得ました。手続き時期が遅くなったものあり、前もって知識があればよかったですと思いました。これらの情報が一括して得られる機会を早期に設けていただけることを希望します。
- ・障害年金の申告が複雑である。
- ・認知症グループホームの拡大及び充実化。デイサービスに比べ少ないと思う。若年性認知症のみの家族会が当県にはないと思うが？認知症本人たちの年齢層に合わせたデイケア施設があってもいいのではないのか？
- ・支援の方法すら分からない。身近におられるのかもわからない。家族も大変です。時々気が狂いそうです。本人は分からないので、幸せかもしれません。私は辛いです。自分も仕事柄老人相手をしていますが、家族となると違います。息抜きがほしいです。一週間が 7 日ではなく 9 日ほしいです。安く預けられる施設があればいいのですが、毎日朝～夕までデイに行ってほしいのですが、高いので金銭的にできません。
- ・進行度が早く感じられ、今後以降状況が不安。経済面で苦しく妻も就職先がなく生活が大変です。国民年金を 63 歳からもらう手続きをする際、認知症は障害年金にならない人ですか？と窓口のパンフを見て質問した所、担当者からならないです(診断受ける前)といわれました。もう少し年金をもらうのを

待っていれば・・・と悔やむ気持ちもあります。例えば病院から制度のことを説明していただける所へ上手に連絡してもらえるようになると良いと思います。

- ・デイサービス等には行かせたいけど、昼食代が高い(500～600円)。現在の要介護2が3になろうとしているので、その分またサービス内容が変わり、一日のお金が2,000円近くかかるとわが家は週1日でも1ヶ月4回で8,000円は厳しいです。食事代を安くして(200～300円くらい)、1ヶ月10日くらいはデイに預けたいと思っているのですが、私もこの先6～7年内職しても後は収入がないのでとても不安です。
- ・自己負担を少なくしてほしい。
- ・今グループホームに入居しておりますが、経費が高額にかかって大変です。でも、身内で介護もできないので仕方なく援助して、入居させております。私は姉ですが、自分自身の老後(今70歳)もかなり不安です。
- ・将来的に、施設等にお世話にならざるを得ない時期が来ると思いますが、調べた所、料金がなくて頭が痛くなり、不安で一杯になります。子供もまだ小さく、両親が認知症なので、将来的なことを考えるとうつになりそうです。介護者が一人しかいないので、負担が大きすぎて(子供にもまだまだ手がかかるので)、病院通い等も私でないと薬がもらえないといわれたり、都合をつけるのが大変で、こちらの生活がくるってしまいそうです。
- ・経済的支援がほしい。年金が満額もらえるまで大変なので、国からの支援がほしい。
- ・経済的にも厳しくなってくるので、どんな制度があるか早く知りたかった。今になって障害年金や自立支援の手続きを始めている。
- ・一番は経済面です。経済を心配していると介護はできません。
- ・若年性認知症の場合、まずは生活が大変かと思えます。相談できる方など、生活できる収入など、介護する人も安定した収入がないと不安です。
- ・本人が就労できないのに、配偶者の私もそれまで勤めていた会社を辞め、短時間の就業で大丈夫なパートタイマーの仕事に就く事を余儀なくされました。本人の分まで働かないといけないのに、介護度により施設を利用できる時間にも制限ができ、仕事を選ぶ上での選択肢が限られます。それ故、経済状態も悪化し、将来についても不安が生じます。今後、配偶者が長時間就業できるよう、介護保険のあり方もしくは補助金等、ご検討くださいますようお願いいたします。
- ・主人が病気の場合、収入が減ってしまう。生きているので母子家庭の恩恵も受けられない。主人の年金は生活費として使わなければならない、介護サービスを制限している。要介護者・子供2人を支えるには限界である。また、仕事をしなくては生活できないので、本当に精神的に苦しい。死んでしまいたいと思わない時はない。子供がいるので「母親が人殺し」とならないよう、理性がいつまで保てるかわからない。
- ・一般的な認知症の進行状況、それに伴う様子とその対応策。どう対応すれば本人に良いのかわからない。認知症以外に、別の病気にかかってしまったらと不安。介護者が死亡し、本人が残ってしまったらとても不安だし、経済的にどうしよう…と今後の事がどうなるのかと思うと寝ていても目が覚めてしまう。
- ・この病気は、入院する必要無く、手術不可、完治不可能、保険適合も減少、家族への精神的、経済的負担は過大なものです。まして働き手を失う場合はかなり深刻で、生活は成り立ちません。若年性認

知症専門の施設及び、自治体からの経済的な支援を充実させてほしい。

- ・進行した場合、私(妻)が仕事をできるか。経済的には仕事をしないと生活できない。グループホームに入れたくても経済的に少し無理ではないかと思える。
- ・介護保険の1割負担が辛い。私自身も週3回の透析を受けていますので、週3回使用しております。透析日の介護も8年近くなり、介護するのも限界です。
- ・本人と介護者の介護保険料が高すぎる。
- ・特養に入所できたことは、大変ありがたく思っておりますが、主人の年金のみで生活していますので、年金の半分位は特養の支払いになり、その為私の生活がとても大変で、働かざるを得ない状況です。いつまで続くか分からない病気なので、将来が不安です。何とか利用できる助成制度ができる事を切望します。

○利用施設・サービスへの要望 (28件)

- ・若年性認知症の人の集まれる所がほしい。
- ・同じような人たちが通って行ける場所がほしい。老人の多い所に行きたがらない。
- ・仕事ができなくなったことから気持ちが低下した本人が、家計の経済的なことを一切心配しなくなった。いろんなサービスがあっても、若くて抵抗があり利用につながらず、介護する家族の負担が大きい。
- ・施設が足りない。新薬の開発が進んでいない。国の予算が足りないのではないか。研究費が必要と考える。
- ・合うデイサービスを選べない。ショートを受け入れが悪い。
- ・お世話になりありがとうございます。歯の治療や体の具合が悪いとき、抵抗して大変困ります。
- ・施設に入所しているが、若年の為、また人手不足のためか、リハビリが不十分なようで、一人ぼっちのような対応しかできないものなのかなど不安です。
- ・配偶者は仕事をしており、その間本人の様子や行動を見てくださる場所が多数ほしい。今現在はB型就労継続支援にお世話になっておりますが、夕方5時ごろには帰宅します。配偶者は7時ごろの帰宅になり、約2時間一人で自宅にいます。その間が心配です。これを穴埋めすることができれば嬉しいのです。
- ・医師の鑑別能力の向上。若年性に特化したサービス。現行制度では体力もあり年齢も若いので無理矢理に制度に押し込んでいる。初期の段階で共同生活を行える場所、住居、そこで農業や各々ができることをして、生活の糧を少しでも得られるホーム。配偶者の苦しみに寄り添ってくれる人は絶対に必要。24時間電話相談、話を聞いてくれる機関がほしい。介護保険ではカバーできないことが多すぎる。地域包括センターは高齢者だけが対象ではないことを周知してほしい。私たちは包括センターにつながり、病名がわかり、時々に必要な支援をしていただいで今があります。
- ・若年性認知症という言葉は使っていない。脳(両側被殻)出血後遺症として話している。同居中の姑がアルツハイマー病(アルコール中毒型)と診断され、在宅療養中なので介護者自身使いたくない。
- ・自分や家族がなったらどうしてほしいかという思いで支援の事業者(会社、事業所)に訴えてほしい。ヘルパー等にもレベルの低い人がいる。介護とは何か、また社会人としてのモラル等含めてしっかり教育してほしい。愛情と使命感を持って仕事をしてほしい。とにかく業界全体レベルアップしてほしい。

利用者の意見を聞いて改善してもらいたい。お願いします。

- ・認知症疾患医療センターは誰でもが自由に診療が受けられるようにしてほしい。受けたくても窓口で(ホームページ)規制、制限があると行きづらい状況がある。
- ・施設には高齢者が多く、あまり行きたがらない。
- ・現在、要介護4、寝たきり状態で、進行状態は末期的症状です。しかしながら、ショートステイ、病院、訪問看護など、非常に恵まれた体制の中で介護できているので、本人に残された時間を穏やかに過ごさせてあげられるよう努力している所です。
- ・認知的障害あり、介護保険、医療保険(デイケア B ステーション)、地域福祉サービスの利用で、在宅訪問等を送っていたが、先日ショートステイ(介護負担の軽減目的)を利用したが、易怒的・暴言等があり、途中で帰宅してしまった。今の夫婦では生活をどう支えられるか検討中。
- ・通所サービスの利用時間が午後三時までの所もあり、仕事をしている介護者は負担になる。
- ・問 27 の A から K の項目について、もっと情報や支援、利用できることを希望します。一家の主人が働き盛りに病気になる不安、経済的負担等、社会全体がもっと若年性認知症のことを知り、病気になっても安心して住める町、社会を期待します。
- ・10年前の認知症の人への対応が、今は施設や事業所は表面上は強化している動きがあるが、現場の職員対応、質の悪さは目にあまるものがある。事業所の都合で人を動かし、理由つくりをし、施設等を利用できない有様は未だに続いている。国も表面的には色々話しているが、現実に目をそらし、行政ありきとなり、認知症を持った家族自身で身を守らなければ何も改善されない有様に疑問を感じる。してほしいとは考えていないが、私のような者ができることがあれば、身をもって自分を認知症(若年)の方にと感じています。
- ・役所の窓口は土日休みが多いので相談したくてもできないことがある。介護認定の判定があいまいすぎる。
- ・介護施設へ入居できない。申請から2年経過。(順番待ち)
- ・若年性認知症の介護保険サービスにどのようなものがあるか知りたい。若年性である事、軽度である事で介護保険サービスを利用する事に抵抗がある(本人と家族)。本人もまだしっかり理解もできる。軽度であるため本人が現実を不安がる?(私はどうなるの?認知症の方の話や様子を見ては私もそういう風になるの?偏見のある言い方をしてしまい申し訳ありません)。それを少しでも取り除いてあげたいが、どのように対応したら良いか介護者はわからない。
- ・運動・食事等が1ヶ所で行える公園病院のような医療施設がほしい。
- ・ショートステイを週6日使っています。助かっています。私にもしもの事があったり、突発的な用事が入った時、果たして妻が一泊でも預けられて、受け入れ先を含め上手くいくだろうかと心配しています。試験的に何にもない時に練習しておく方が良いとは思っていますが、可哀相でできません。それを思うと小規模多機能施設が我が町にもあれば良いのと思います。
- ・親亡き後、兄弟に負担を掛けないで、本人が穏やかに過ごせる施設ができたなら、またそこで一生を終える事ができれば安心です。
- ・若くして施設に入所された時、生活保護者などでは家族との関係が保てず音信不通となる事が多いので、それまでの情報が沢山あれば良い介護、看護サービスができるのは、と思われまます。
- ・要介護4と認定していただきましたが、デイサービスの利用していただける日が週1日から増えませ

ん。それは個別対応する余裕がないという施設側の都合によるものです。現在の進行状況では毎日のように通所するのが本人にとっては有効だと医師は勧めてくださるのですが、若年性対応を唱える施設が個別対応の余裕がない、他の利用者への迷惑になるから…であるのは悲しいです。他の利用者との交流ができないのは通所する意味がないとも言われました。ぜひ若年性認知症をきちんと理解し、患者を尊重し、支援していただける介護施設、介護士の充実を一日も早くお願いしたいと思います。

- ・家族が急に家を空けなければならない時に確実にショートステイが利用できない。デイケアだけでなくナイトケアもたくさんあったら助かる。
- ・リハビリの場所があると良いと思う。

○医師などの専門職の充実（11件）

- ・最初の受診が精神科だったからなのか、ドクターは薬を出すだけで親身でなかった。認知症を良く知らないドクターは、認知症専門の医療機関へ転院するよう、本人や家族に説明することにはならないのか。
- ・専門医が少なく、前頭側頭型認知症の症状の情報がまだまだ少ない。
- ・認知症を発症して退職して早一年半となりますが、あっという間でした。未だ不安です。最初はどんな情報でもいいから欲しかったことが思い出されます。まず、最初の相談する所は病院です。医者は忙しいでしょうが、その代わりに相談してくださる方が病院にはおられるでしょうが、紹介をして欲しかったです。病院→カウンセリング→包括センター→役所といったところで行ければ…もっと、しんどくなくことを運べたと思います。家族の会というものがありますが、仕事を辞めさせられ、稼ぐのは私(妻)だけとなつては、休みを自由に取ることもできません。若年性とあつて利用するデイサービスが住んでいる区にはなく、送迎代のかかるところを利用しなければならず、最初は送迎も私(妻)がしていましたが、そうそう長くは続きません。もっと近くに利用できるデイサービスを作ってください。今は行き場のない状態です。利用が自己負担で月に換算すると高額になります。まだまだ働けるのに年金も少ない年齢なのに、もっと真剣に考えて下さい。一人で行動できないのですから、地区別に相談員を常駐してください(ケアマネさんをもっと若年性に対応できる人を養成して下さい。私(妻)がケアマネになりたいほどです)。
- ・若いこともあり、最初に行った病院では精神病だといわれ、何カ所かの精神病院へ行ったが、はっきりした病名がつくまでに何年かたった。最初の物忘れ外来でのMRIの検査でもアルツハイマーの病状はなかったが、症状の進行がものすごく早く63歳には食事も作ることもできず、今現在家族のことも分からない状態です。年齢が若いため、デイサービスも高齢者が多く嫌がり、若年性認知症対象の介護サービスは少ないと思います。若年性認知症と診断されるまでに時間が掛かると思います。
- ・平成23年～25年11月まで認知症専門医。平成25年12月～現在、近隣の脳神経外科の今の先生に代わった。
- ・私達家族の場合は、若年性認知症とわかるまで10年以上かかりました。もう少し早く診断がわかるようになってほしいです。
- ・「若年性認知症」の診断が出るまでに10軒近い病院受診が必要で数年を要した。その頃に支援や介護が受けられず、どこにも相談できずとても苦しかった。『申請主義』のため、診断がつかないことには何も利用できない。今思えば更年期症状も認知症の症状だったのではないかと思うが、かかりつけの

内科医や婦人科の先生や診療所に「もしかしたら認知症かも」と思ってもらえるようになってほしい。

- ・上記本人に関することは、当方末期患者のため、客観的な意見表明は難しい状態です。家族としては相談するケアマネ師の所もあり、ケアマネとの相性が悪い場合にどう対処しようか困っていました。今から振り返ると、症状が進んでしまう前にもっと何かできたのではないかと後悔が残ります。
- ・専門医と言われている医師の患者への対応を見ていても、本当にこの病気のことが分かっているのか疑問に感じるが多々あった。
- ・今回、精神科転院により精神科の主治医から認知症専門医受診指導があり、発症は平成4年頃まで遡るのではないかと言われた。過去の精神科医師からは一度も専門医受診の助言を受けた事がなかった。単なる問診でうつ病とか統合失調とかの診断を受け、対症療法による多重の薬の投与だけで済まされてしまい、認知症に対する今日の日本の精神科治療の脆弱性を強く感じている。
- ・専門的な指導や支援サービスを増やしてほしい。

○情報が不足（15件）

- ・症状が進行していく中で、家族(夫)がどう対応すればよいのか、その事例集等あれば参考にしたい。
- ・現在は支援や相談窓口などの情報など得ているので困っていない。ただ、発症当時(平成11年ごろ)は認知症という名称もなく、情報も周囲の理解も得られなかった。去年から今年にかけてアルツハイマーについての番組が数回放送されて、やっと周りの理解を得られた。この病気が最近解明されたということなので仕方がないことだと思っている。現在は支援などよくしてもらっているので、要望などありません。私も前は困っていました。今は解決しています。逆に今、私は支援や研究に役立ててほしい。協力したいという思いでいます。研究者の方がもし体験したことなどお聞きになりたいということがありましたら、お話することはやぶさかではありません。
- ・周りに同年代の症状の方がいない為、本人家族とも相談する相手が限られるし、対応が正しいものか(指導等)不安である。
- ・現在はグループホームにお世話になり、本人の病的な要素がほとんどなくなり、良いところでお世話になれてよかったと思っておりますが、その前はどこでお世話になったらよいのか全く分からない状態で困りました。家内のみを託すのですらよいところか、営利主義か判断する情報がありませんでしたので不安でした。
- ・どこに相談に行っているのか分からなかった。気軽に相談できる窓口を充実させてほしい。
- ・本人の病名に対する情報があまり得られない。アルツハイマー病等までとはいかないまでも、その他の認知症も情報を得たい。本人は就労無能力者であり、今後就職することはありえない。社会資源の利用はできるものは全て活用をしたり、親が生涯見守ることは不可能であり心配している。
- ・新しい情報を得られるようにネットワーク等を構築してほしい。
- ・私自身の情報取得が下手なのか、地域的にまだ整備されていないのか、今後の状況がとにかく不安である。
- ・認知症の薬代は高額で、負担も大きいです。つい最近、自立支援医療が受けられるとお聞きして手続きを始めたところですが、役所の担当の方も書類を取りに行っても知らなかったようでした。情報が浸透してないのでしょうか？

- ・同じ若年性認知症の家族と話してみたいと思いました。同じ地域では色々と問題もありそうなので、別の離れた場所の方と話してみたいです。
- ・初期の時にもっといろいろな情報がほしかった（社会参加のできる場所、繋がりを感じられる支援制度など）。介護保険と自立支援のトータルサポートのできる窓口が必要。
- ・アルツハイマー病の診断や薬の新しい、かつ詳しい情報が入り難い。
- ・初期の若年性認知症のため、介護保険申請を行っていません。身体的活動は自立しており、外見的には正常に見えると思いますが、日常生活の中で様々な支障が出てきています。また、本人・家族に対する精神的なサポートについての情報が不足しているように思います。本人以上に家族が先にダウンしてしまうのではないかと心配です。
- ・若年性認知症の人たちが集まる場所がどこにあるのか、誰に相談をしたらいいのかを病院側でも教えてくれば良いと思います。また、家でもできる脳トレーニングみたいなことも教えてくれるとありがたいです。ただ、薬を処方するだけでなく、体を動かすことなどのアドバイスがほしいですね。
- ・アルツハイマーと診断された時「どこか相談できる所は？」と聞くと医師から“ケアの要点”という冊子を渡された。介護保険について一言医師からアドバイスしてほしかったという思いです。1年半後、夜間せん妄が始まって介護申請。その後、小さなリーフレットで知った若年性認知症コールセンターに電話して初めて障害年金の事、その後自立支援医療のことを知った。手元に資料があっても、なかなかダイヤルする勇気がなかった。それだけ追い込まれていたのかもしれませんが。症状が進んでいる今も一人で試行錯誤している日々です。

○治療薬の開発（6件）

- ・若年性認知症と言っても、人それぞれ症状は異なる為、現在の薬では効果がみられず一年毎に要介護度が増しています。臨床実験中の薬があるのであれば、早く使用できるよう活動をしていただきたい。
- ・認知症が早く良くなる薬が出ないかといつも思っております。iPS やスタップ細胞等、実験段階で早く臨床実験ができるようになればと思います。重度なので一刻も早くと願っております。私もストレスで病気になってしまい、毎日がえらいです。
- ・進行がとても早く、若いのに今のような状態になってしまって悲しいです。早く治る薬を作ってほしいです。グループホームに入っても、オムツなどをもらえるシステムにしてほしいです。
- ・現在は薬の服用が中心であるが、少しでも進行を止める為、さらには改善するための治療法(薬、運動療法等)の情報が少ない。また、若年である為、本人の気持ちにマッチした病院の対応が不十分と思われる。認知症疾患医療センターへ通院を促すも、本人の強い拒否にあり、何か有効な治療法を見過ごしているのではとの思いがある。
- ・1日も早くこの症状の改善方法、治療薬が確立されるように願っています。国に対しても、この“症状”の現状をもっともっと理解していただき、対応、研究費に多くの予算を向ける考えを持ってほしい。
- ・CADASIL の治療も確立してほしいと思うことや、家族の会など仲間が欲しい。

○支援制度の不足（24件）

- ・若年性認知症患者本人も年齢が若く、寿命も長いので、支える家族の経済状況も厳しいので、医療費を国で負担してもらえると助かります。

- ・働き盛りの方の若年性認知症は、本当に気の毒と思っている。国の方での支援(年金等)が必要ではないでしょうか。しかし、障害者、特に老化の早いダウン症の老化は早く、介護保険の使える65歳まで待てないほど老化が進んだ場合、今後どうしたらいいのでしょうか。私(園長)の死んだ後のことが気になります。認知症という病気で介護保険がスムーズに使えるようにしてほしいと思います。
- ・私は兄の成年後見人になっていますが、なぜなったかという、兄が病気になって兄嫁も精神的におかしくなりました。その時に兄の入院、通院等に関しては、弟では何もできない状態でした。配偶者でないとなんの権限もなかったことを記憶しています。後見人になったのはそういうことが多くあり、手続きをとりましたが、年に数回提出する書類は裁判所に提出するお金の書類のみ。年に何回か書類を司法書士に提出しますが、やりきれない気持ちでいっぱいです。
- ・介護者が両親で高齢者と障害高齢者の為、身体的にきつい。訪問介護で色々助けてもらっているが、介護者も物忘れや介護困難なこともあり辛いです。
- ・私たちの場合、母だけでなく祖母も認知症で二人を一人で面倒をみている。家族の中で二人、二世帯が介護を受ける例があまりないらしく、両者の連携等で試行錯誤の部分が多かった。こういった事例に対しても目を向けてもらえればと思う。
- ・若年性認知症の方が進んで利用できるデイサービスがないことは支援する側として悩む所です。また、ご家族がいらした場合、介護保険サービスを利用するには、家計を切迫するのは目に見えており、特に若年性の方は体力的に高齢者と違い活動的であるため、高齢者以上の見守りが必要である為、金銭支援は高齢者以上に、子育て世代であれば、より必須だと思われます。
- ・弟のように以前より施設入所や人の手を借りなければ生活できない人はあまり変わらないと思うが、介護保険と知的障害のみの制度による等級等色々難しく、入所施設にそのまま入れない等、色々なつながりが一人の人に対してもばらばらの制度となる為大変と思った。後見人になり、自分が制度、医療、施設に対して比較的情報を得る機会も多い職場なので、とても助かったが、一般の人は何の情報も調べればよいかという所から分かりにくいと思う。
- ・経過の長いことなので、様々な不安がある。サービス利用一つにしても傍らで常に相談にのってくれるプロがいるわけではない。結局、本人と家族→家族の判断や決断で生活を決めてゆくしかないのかと思う。介護者がうつにならないように、病気にならないようにと常にその点が頭にある。
- ・進行を少しでも遅らせる為の支援方法、生活方法の改善策を本人に教えて行動させる場所を作ってほしい(まだ介護保険を使う前段階の人)。
- ・夜は義母にみてもらっています。普段妻の私が運転できる限り外に出かけています。私自身、病気を持っていますが、気分の良いときは大体三人で出かけています。本人の為を思いつつ。私も足の障害や別の病気もあり大変ですが、頑張っています。義母と二人で。他に誰も助けてくれる人が近くにいないので。
- ・私(夫)は現在64歳になり、60歳より年金を頂いています。幸い自営業をしまして、割合時間の余裕はありますが、お客様との打ち合わせ時間と妻(本人)の在宅日が重なったときの介護に苦慮しています。近く(30分くらいの所)に娘がいますので、どうしてもその時は応援をしてもらいますが、娘にも2歳と10ヶ月の子供がいるため、その都度対処しています。私(夫)には現在長男が他県に勤務をしまして、長女(市内勤務)と二人暮らしです。私の母親も三年前脳梗塞で倒れ、現在は介護施設でお世話になっています。幸い支援センターの協力もあり、妻は介護施設(毎月2泊3日のサイクル)でお世話にな

っていますが、在宅介護では身動きが取れない為、相当なストレスになっています。私は、隔週にスポーツセンターにトレーニングに通っています(日時 9:00~11:00)。私は就労が出来ない体になったときの妻への介護(人的、物理的の両面)にいつも不安を感じます。

- ・介護者(両親)が高齢な為不安がある。介護サービスはケアマネージャーにより、全て受けられるようになっている。
- ・若年性の場合、受け入れの施設がない。ほとんどの施設が入所条件として 60~65 歳以上です。また、介護及び精神福祉手帳の設定先が違う。サービスも違う。後見人になる為の手続きが煩雑。税務署に行っても障害者手帳の判断がつかない等、総てを網羅して、一括して相談できる場所がない。とにかく、介護する側の立場に立った行政がなされていない。私はともかく、認知症の老老介護に陥ったら必ず共倒れします。
- ・認知症をもっと助成する制度を作してほしい。医者への認識、知識不足により協力が得られず、障害年金をもらうことができなくなった。このことで母の人生、私の人生も狂ってしまい、不満に思っている。もっと年金のことをみんなに、市、国で考えてあげるべきだ。徴収、督促ばかりに力を入れず、もっと他にもやるべきだと思う。
- ・高齢者と若年性認知症者の公的サービスを比べると、高齢者が利用できるサービスが多く、若年性の方は年齢でサービスの該当外になる事が多い。同じ認知症なのに差別している感じがある。同じサービスが受けられないのか？ 介護による介護離職を余儀なくすることになる。そのため未収入を余儀なくされる。なぜなら年金受給年齢に達しないため、障害年金で生活せざるをえない。
- ・本人、家族も安心して生活できるように経済的援助が必要である。リハビリ目的にて入院中の病院の医師も認知症の理解がなく、退院後は実家へ帰り高齢の父との生活をしていたが、生活は難しく入院となった。専門の医師でなければ診断は難しいのが現状である。現在、施設に入所中であるがスタッフの理解も難しい。
- ・若年性認知症の人を対象にした介護施設や居住施設があれば介護保険等の利用ができるのでは…。医療機関での入院となると、生命保険・医療保険などでは給付日数の制限があり、医療費の負担が大きい。(長期・ほぼ永年となるため)介護保険では特定疾患の申請ができるので、介護(医療)費が軽減できる。
- ・若年性認知症といっても、それぞれ性格が違うように病状に対しての受け取り方も違ってくるので、社会参加を進んでする人もいれば、人との繋がりを保てなくそれがストレスになり気分が不安定になるので、介護の支援もとても困難です。やはり家族が介護する事になるので、サービスがあっても家族の負担は年々増えていくことになります。
- ・本人に寄り添って自分で見守りたいと思うが、意思が通じなくて難儀である。また、施設に預けて利用しているが施設側の対応を何となく心配している。もっと本人も家族も支援してほしい。
- ・53 歳で脳出血を発症しました。地域医療連携パスを、最初入院した市民病院でいただけなかったのが不便である。
- ・あまりに進行が早く毎日不安です。もっと深く相談できる機関(若年性に対して)があったらと思います。施設にお願いしようと考えているのですが、体は健康なのでなかなか困難です。若年性対応の施設があればと思います。
- ・発症が確認されてからの受けられる国や自治体の補助の仕組みや手続き等が非常にわかりにくい。一

覧表などにしてわかるようにしてほしい。既に一覧表にされている場合でも、本人達の手元に届かなければ意味がありません。家族環境にもよりますが、富裕層ばかりではないので、何年も付き合っていかなければならない病気なので、もっと補助や手当を厚くしてほしい。また、経済的な面は元より、家族間の人間関係にも大きな影響を与えるので（具体的には介護の方法や誰が面倒をみるかなど）、本人には大変申し訳ありませんが、安楽死という選択肢を家族に与えてほしいと思っております。本当に介護する側にとっても精神的、経済的に非常に辛いのです。

- ・一般的には理解度や認知度はまだ少ないと思います。今後、増えてくる病気としますので、各自自治体や政府ももう少しサービスを拡充していただければと思います。徘徊が多発していた時期が半年～1年ほどあり、その頃が一番大変でした。
- ・若年性ゆえに診断が遅れる。丸一年説得し、かかりつけ医の協力のもと、漸く頭のレントゲン等を撮る。55～57歳まで2年間、家族は大きな不安の中本人に向き合う。本人が若年性なら、支える子も中年ではないので、仕事や社会活動、将来設計など同年代に比べ大きく不利になる。しかし家族等介護者への支援は限られ、物心ともに苦しくなる。非常に負担なのは家族介護者そのものが機能不全のような家庭状況に陥ったとき、本人の保護を委ねることのできる制度が十分に用意されていないこと。本人の発症時からわが家は他の家族にも多重に問題を抱え、介護のみに専念できない状況にあり、本人はグループホーム入居し、介護家族が力尽きた。

○家族との関係（5件）

- ・これからのことを考えますと不安でいっぱい。二人の息子にも伝えられません。両親、義父母も高齢で話はしましたが、受け止めきれないようです。一人で日々家族を支え、何とかやっています。何とか生きています。
- ・発症が52歳で、7年介護生活を送っています。今後、何年この介護生活が続くのだろうと長い長い暗いトンネルに不安が募ります。ただ、夫が倒れてから家族の絆が強くなったのは幸せだと思っています。
- ・私の夫は前頭側頭型認知症のため、計算力などはまだ保たれていますが、激しく自己中心的思考しかできないため、お金の管理など困っています。コミュニケーションもほとんど取れないため、はたから見ると気楽に見えるようですが、私1人の介護ではすでに限界を感じています。特別かもしれませんが、本人の親・妹が全く病気の性質を理解しないため、全く協力してくれないのも苦しい毎日の一因です。そして本人が全く今の介護制度では適応できないし受け入れません。
- ・幸いに子供達が自立しているからまだ良かったし、経済的にも子供達に頼る事もしないで、良い状況だったので良かったが、遠くでなく、近くに一人でも子供がいたら、入所の事はまだ考えなくても良かったのかな…と思う。しかしインシュリンの手法ができないため本人が不安に思っていると、そんなに頑張らなくても良いのだよと言ってしまう。グループホームの空きを待っている状況です。また町にいろんなサービスがあったら、まだ利用できる事で自宅での生活がもう少し続けられるのでは…と考えますが、小さな町ですので無理でした。
- ・私は両親の介護をしたり、ヘルパーの資格を持っていたり、調べるのが好きなのでずいぶん楽をしていると思いますが、何も分からない方の家族が若年性認知症になったらパニックになり、やり方がわからなく、一歩も進めないような気がします。また、若年とつくだけで年配の方からは若いくせにと、

親戚等身内から言われるのが傷つく。誰もがなりえる病気であり、病院に行く前に包括や市でもっと相談できる場所が分かりやすい等があればと思います。

○周囲の理解（11件）

- ・ 今後は年齢とともに認知症にもなっていくこともあると思いますし、体は動くのでそのときには相談の場所は必要と思います。
- ・ 本人は意思表示ができなく、また色々世話をしあげてもありがたいとかは言えず、暴言を吐くことが多いが、理解しサポートしてほしい。たまに笑顔、感謝の言葉を発すると心が楽になる。
- ・ 進まないように人との関係を最も持ちたい。
- ・ 地域、身の回りでの若年性認知症の方は少なく、好奇心、興味本位に取られ近所で話しになり、好奇心な目で見られ、住みづらい。高齢になっての認知症ならば理解してもらえるのかも？地域で若年性認知症の手助けをしてもらっても、やはり相談相手もいなく、老人を介護しており、共倒れしていくのかと毎日不安！色々な支援をしていただいても理解の得られない病気なのだと痛感しています。
- ・ 周りの方々の理解、家族への支援が良く話し合われ、良い方向に行くよう考えていければよいですね。
- ・ 制度利用が難しく、最初の一步に不安に感じているとき、転々とさせられ誰も寄り添ってもらえず淋しい思いをした。
- ・ 認知症という言葉聞く事が多くありますが、まだまだいろんな人に正しく理解されていないのかと感じます。しかし、困っているときにやさしく大丈夫ですかと声をかけられるだけでもありがたく励まされ、前向きになることができる自分があります。しかし、周囲に同じような状況の人がいないので、友達には相談しにくかったりします。これからも家族と本人の残りの人生、少しでも今より進行せず楽しい毎日が過ごせるようにしていきたいと思っています。
- ・ 若年性認知症という理解と老人の認知症の進行状態が全く違うことを知ってほしい。本人及び介護者がどれだけ大変か分かってもらいたい。金銭、子供が学校に行っている、父や子供が本人を介護しにくい状態、手足は動いても本人の進行が早い為、家族の負担が大変なこと等、その他色々介護者の方がだめになる。
- ・ 長年暮らした夫が、若年性認知症といわれ、そのことがショックでした。病院へ行って一年以上になり、少しずつ受け止めて接しています。周りには話せないで、苦しくなるときもあります。主人がどこか楽しめる所が利用できるようにもう少し、施設とか分かるようにしてもらいたい。
- ・ 認知症のことを地域の方にも知ってもらい、できるだけ住み慣れたところで暮らしてもらいたい。本人が穏やかに過ごせるように、介護者がイライラさせないように接したいと思う。
- ・ 本人の攻撃性が強くなっているのに、周囲は失職により性格が変わってきた困った人…という見方をし、困ったまま放置されていた。脳挫傷の既往も忘れられていた。皆が困っていても身近な家族は隠そうとするので手遅れになるということを実感しました。市役所の保健師さんには感謝しています。

○具体的症状・事例（20件）

- ・ 平成 23 年 3 月に最後の勤務先を退職した。認知症コールセンターに相談し、障害者作業所を紹介され通所した。電車に通っていたが、駅で普通に乘ることができなかつたりで、平成 25 年 12 月に作業所をやめた。介護保険で利用できるデイがなかなかなかったが、最終的にはデイを紹介していただいた。

- ・主人が今は 64 歳、はっきりと若年性認知症の診断がなく、病院にいても何もできず、薬は 3～4 年前と同じです。悪化していく主人をただ見ているだけみたいで不安になります。現在はグループホームに入所ですが、大事にしてもらっています。
- ・介護者同士の交流情報提供などあるとよいが、仕事をしていると参加も難しい。
- ・今はまだ軽い状態だと思うのですが、これから先どのようになってくかとても心配で不安です。
- ・家の事は何もしない。
- ・本人に関しては、症状に合った医療センターに入院できたので、大変助かっております。
- ・現在、包括センター、ケアマネ、お世話になっているデイ、ショートの皆様に感謝しています。困り事を聞いてくれ、すぐ対応して下さいます。
- ・発症時は本人が病気と認めず、病院に行くことを拒否し、2～3 年後に悪化してから病院に行き、レビー小体型認知症と診断され、手遅れのためか寝たきり状態となってしまった。気がついたらすぐに病院に行くべきだと思います。
- ・現在、要介護 5 で 9 月から誤嚥性肺炎のため入院しているが、今後、デイやショートステイ、福祉用具の貸与、購入が多くなる為、助成金等を増やしてほしい。また、年金などが下がらないように本人、家族を含めて対処してほしい。
- ・母の話では、20 歳代で統合失調症になった。平成 24 年 2 月、脳内出血（左被殻出血）を起こし労災病院にて手術。右半身不随、失語症、高血圧、症候性てんかん。失語症のため、意思疎通が取り辛い。母も高齢のため、息子の認知症についてはわからないという。
- ・寒くなるが暖の取り方がわからない。介護者の仕事が続けられるか大変不安。
- ・なかなか病気と認めることが介護者としてできない。農業を広範囲にしており、その手伝いをしてほしいと思っても本人はボーっとテレビを見ていたりして情けない気分になる。
- ・介護をしている母親（85 歳）の先の事が心配です。娘の主人はおりますが、介護をしてくれないし、娘も嫌がり私（母親）の方にいろいろ求めてきますので困っております。家事一切、掃除、洗濯、洋服の世話までしており、私の主人（91 歳）も要介護 3 で 2 人をみており休む日もありません。
- ・68 歳の夫である私が介護していますが、体力、気力が続くか不安になります。今のところ将来のことをあまり心配せず、その時その時の絵を描ければと思うことにしています。
- ・今できることを精一杯やっています（週一回の外泊）。将来への不安・心配は、子供がいないこと、介護をしてくれる兄弟・姉妹も高齢化、介護者自身の高齢化と共に先に死亡した時、その他です。
- ・平成 19 年 6 月ヘルペス脳炎で脳に障害が残り（身体の右半身も）、いろんな事がわからなくなり、本人よりも家族の方の気が変になりそうです…。てんかんも発症してしまいました。いろんな事がわからなくなったのは脳炎の後遺症なのか認知症の発症なのかわかりません。今はかかりつけの病院の先生に全ておまかせし、相談にもものっていただいております。
- ・平成 22 年 11 月に身体障害者(言語機能 4 級)の認定を受けることができたので、障害福祉サービスを利用することで家族の介助の負担が軽減できた。障害年金受給も経済的に助かった。いろいろの制度についての情報を、該当する人が入手、利用できるような支援が重要と思う。一時期、興奮、徘徊することがあったが、精神科医の処方薬で現在は穏やかに過ごしている。良い医師に会えることも重要。
- ・現状の生活は、60 歳の患者とその配偶者(65 歳)とその母(80 歳)の 3 人暮らしであるが、介護すべき配偶者も呼吸器系身体障害者で酸素の使用が欠かせないと、立ったり、動くと呼吸不全に陥ってしま

う為、介護は地獄のように大変である。本人の症状はほぼ末期症状で、日常生活は一人でできず、辛うじてトイレは便座までエスコートすれば何とかであるが、大小便の使用する判断ができず、介助が必要で、風呂から着替え、洗濯等は配偶者が行っている。これらの部分は現環境では本人の他人(身内を含む)への拒否反応が激しく、配偶者以外の対応は不可能と思う。以上のようにニッチな時間は全てフォローが必要です。従って、現状での最大限の公的等のサービス利用は食事介助・訪問看護・デイサービス利用がメニューで精一杯の対応・支援ではなかろうか。やはりネックは在宅での介護に私の家庭構成では、デイサービス以外は絶えず側に 24 時間(就寝時は差し引く必要)拘束されるため、しんどい時は無理やり寝ることにしているが、傍に来てしまう。ほぼ起きている時間の介護・介助者に制限があり、相当の気の許せるものでないとかかなりのストレスを与えてしまうかも。結論的には配偶者・実母・実子(女性)だろうが、日ごろのコミュニケーションがないと駄目のような気がする。怪我や普通の病気治療と違い、認知症介護ということだ。外出を嫌い、何も無い家にこもる事となる為、人との会話などない。よって小さくても良いので、コミュニティに身を置く必要がある。その意味ではコミュニティ施設としてのデイサービス施設の利用はかなりの効果があると思うが、当地では残念であるが、若年性認知症をメインとした施設がないように思う。今のデイサービスはかなりの高齢者認知症の中にて利用しているが、やはり会話などのマッチングがされてないように思うし、脳活性効果も少しダウンすると思う。話は長くなりましたが、若年性認知症をメインとしたデイサービス施設の拡大と、家庭での介護不能時の若年性施設(牢屋のような暗く悲惨な施設でなく)の拡充を求める。若年性介護は膨大なエネルギーが必要だが、気を抜くとあっという間に進行するような気がします。以上のようなサービスを探し求めるようなこととなる。現在 2 種類の薬を服用しているが、発病日から 4 年弱で、すでにほとんどフォローなしでは生活できない状態まで進んだ経緯を考えると、進行速度は速いように思うが、早く進行を止める薬を開発してほしいし、治療などの時間短縮を図り、早く病人の手元に届けてほしい。治る薬までは贅沢は言わない。ゴチャゴチャ長くなってすみません…。

- ・現役時からだんだんひどくなっていった。やめてから急に進行したと思う。今はデイサービスを利用しながらショートステイも利用させてもらっている。しかし私も持病(関節リウマチ)があり辛いときもしばしばある。時にこのような生活は「辛い」の一言である。また、先の見えないこと(サービス)も含めて不安である。専門外来で受診したとき 30 年位前から始まっていたはずだといわれた。思い当たることはたくさんあります。
- ・平成 23 年 5 月、クモ膜下出血により救急搬送、手術をしていただき一命は取り留めたが、それから家族との意思の疎通が取れず困っております。日々、時間が経つにつれ合併症や感染症(尿路感染、水疱症、意識障害など)が一時的ではあっても長引いたり繰り返したり、新たにどこから来る発熱なのか。我が家の場合、主人は家庭では(帰宅の練習はしたけれど)どうしてもみる事ができない(一時徘徊等あり)状態が続いております。なので、この調査にも合う回答ができなかったかもしれません。(病気が病気なので)若年性認知症をなるべく早く発見し、早い内の対処が広まるよう願っております。

○心のケア (4 件)

- ・症状が進行してくるととても不安です。相談できる人がいないと介護している方もうつ病になったりして共倒れになっていくだろうなと思います。

- ・認知症家族の会など行ってみたいと思うが、遠いし本人をおいていけないので、なかなか機会がない。特に若年性認知症の会は身近にはないので、自治体などで考えてもらえるとうれしいと思う。
- ・前向きな気持ちをなくさないよう心を強くもち支援する。何事も本人の気の持ちようなので、家族としては何が起きてあきらめない。
- ・これから増加するであろう若年性認知症を発症された本人はもとより、家族への心のケアを支援していただきたいと思います。まだ老々介護ではないけれどこれから先の事を考えるといつも不安で、まだ親が二人いるので(本人の両親)、周りの方々(かかりつけの医師、ケアマネジャー、デイサービスセンターの職員)に相談しています。まだ介護保険を利用されていない方はぜひ利用していただきたいです。

○若年性専門施設・サービスの必要性 (24件)

- ・特別養護老人ホームを3施設申し込んでいますが、どこの施設も若い人を受け入れたことがないとのこと。今からの検討でなかなか入所できることが難しいとのこと。若い人でも入所できる施設がないと本当に家族が精神的にノイローゼになってしまいます。
- ・若年性認知症患者は、急激な進行や突発的な行動など高齢者に比べ、早急な対応が必要なケースが多いが、ショートステイやデイなど対応してくれる所が少ない。
- ・若年性認知症の方と高齢の認知症の方では、同じ認知症であっても対応が全く違ってくるので、若年性専門のデイサービスがあればいいのにと、特に初期の頃は思いました。
- ・経済的な支援。若年性用のデイサービス。
- ・デイサービスを利用していますが、要介護5の為、高齢者が多い施設内で他の利用者に不安を与えるような行動があり、いつか利用を断られるのではないかと心配してしまいます。若年性認知症に対応してもらえる施設が少ないと思います。若年性認知症に対応できるスタッフも少ないと思います。
- ・障害年金を受け取るのに1年6ヶ月は長すぎる。受け取るまでの日数をもっと短くしてほしい。提出する診断書も高く、もっと安くしてほしい。若年性の方々が入所できる施設ができたらいいと思います。
- ・若年性認知症専門のデイサービスや施設を作り、その情報提供をしていただきたい。経済的な支援(生活保護は難しいので)を作っていただきたい。
- ・一番荒れていて、家族が困っているときに、デイ、ショートなどを利用しようとしても若い、男、力が強いということで受け入れてもらえなかった。今は全介護になり、夜もゆっくり休むことが出来ないので、入所を希望しても老老介護ではないのでなかなか入所ができない。
- ・若年性だけの施設が国に一箇所でもあれば、若年性が注目されると思います。
- ・24時間見守らなければならないので施設に入れていただくととても助かりました。家でみているときは、私の方が病気になり、でも休むことは出来なくとても大変でした。
- ・主人が発症した頃は、今と違い世の中に知られていなくて戸惑いました。まだ、しばらくは働けたし、家のこともやってくれたりして何とか暮らしていました。でも4年前くらいからデイサービス施設を利用することになりましたが、ほとんど高齢者。主人は56歳。とても嫌がりました。大暴れしていました。私も悩み、認知症の集いには良く出かけました。でもいつもどこの場所でも、高齢者基準の話ばかりでした。とても腹が立ちました。高齢者と若年は同じ場所で同じ事をするのはとても無理があ

ると思いました。特にうちの主人はわがままだったので、毎回ワーワーでした。その時にいつも思ったのが、若年一人一人の性格に合わせてくれる施設があればいいなあと。現在 61 歳。この 5 年間いろんなことがあり、今では全てにおいて介護がいますが、まだ自分で動けますし介護つきですがご飯もたくさん食べてくれます。私もおかげさまで、施設の職員さんもよく話を聞いてくれて、助けていただきました。私は暴れるからといってすぐ入所とか入院は嫌でしたので、みなさんに協力していただいてそのときを乗り越えてきました。本当に感謝しています。家族に認知症の人がいると本人もそうだけど、家族はもっとつらいです。私はおかげで、相談できる場所、人にめぐり会えたので少しずつですがいい方向に向かって、楽をさせていただいています。気軽に話せる場所をもっともっと作ってほしいですね。自分からいけない方もいるかもしれません。乳児のために保健師さんが家を訪ねるように、認知症の人の家ものぞいていただけることができればいいな—と思います。

- ・親が面倒をみられなくなったとき(病気等)に対応する準備を健康なうちにおきたい。
- ・本人は病気の為、自身の将来等考えることもあまりないように思えるが、家族として今後のことを考えると私たちも高齢になってきて、不安になることも有り、今後こうした患者等が不安なく生活できる施設等、多くできることを望みます。
- ・若いため、高齢者と別の通所などがあれば助かります。
- ・若年者同士による喋りや情報の場があればよい。
- ・若年性認知症の方専用の介護サービスがあれば良いと思います。支援制度の周知徹底（障害年金、精神障害に適応されることなど）。
- ・現在住んでいる中小間地域には同世代の若年性認知症の人がいなくて、どの施設に行っても高齢者ばかりである。都市部に行けば同じ世代の人だけで受けられるサービスがあるのかもしれないが、現状ではそのようなサービスが受けられず残念に思っている。
- ・若年性認知症に特化した介護施設や家族会がないこと。在宅介護者への経済的援助（現状：月に 26,000 円）が少なすぎる。最低でも月に 10 万円程度の援助を希望します。
- ・若年性向けの施設があるといいなあと思った。
- ・若年性認知症の人に合うデイサービスが各市町村にほしい。
- ・一般の老人施設は高齢者が多いので、できるなら 60～70 代専用の施設があれば本人にとっても良いかなと思います。
- ・若年性の人に通えるデイサービスや集える所がないので困っています。特に初期の段階が本人にプライドもあり情報も少なく辛い時期です。病気を受け入れるのもなかなかできません。介護コンシェルジュがあればと思います。
- ・都市部では若年性の会や、デイサービスなどがあるが、当県は何もない。病気が分かったとき、包括センターへ行っても若い人の利用する場所はありません、の一言で絶望した。診断され 10 ヶ月経ったが、同じ立場の 50 代の奥様にやっと一人出会え、話をする機会があり友人などにもなかなか理解できない点も共通することができた。なぜ全てにおいて当県は遅れているのか。あきらめないといけないのか。若年性専門の施設を一日も早く望みます。若年性認知症の会の結成をお願いします。
- ・若年性の初期の方が通所できる施設があればと思う。進行すれば高齢者のデイサービスでも良いのだろうがまだそこまで進行していないので、本人を納得させてデイケアに行かせるのに苦労がある(本人のモチベーションを上げるのに)。レビー小体型であるので気分の良い時期と悪い時期とがあり、対応

の仕方も分からず、手探り状態なので参考の書籍を読んでもあまり役に立たず、介護者にストレスがたまる。

○その他（6件）

- ・すべて若年性認知症のスタートではありません。原因も分かってますし、世間で言う若年性ではありません。でも、結果としては同じことです。今はデイサービス、ショートステイと行かせて頂いて、少しは楽になってますが、一言でご意見、ご要望と書いてと、簡単にこうですなんて済ませるほどのものではありません。色々やっていただいてえらそうな言い方は申し訳ないですけど、とても一言では表せません。でも看護サービスというのは確かに昔に比べれば、ずいぶんありがたいシステムです。
- ・今年の7月に家内が介護老人ホームに入所した為楽になりました。
- ・認知症以外の病気になった場合に、自分の症状を説明できないのではないかと心配します。
- ・認知症に自然になった方と、うちのケース(いきなりのクモ膜下出血等)のケースを分けていただきたい。しょうがないことですが中途半端な医療の発達はどうなのか？自治体によっての差に翻弄された。障害1級、要介護5で何の意思表示もできないのに、なぜ選挙のはがきが来る？お役所の事務的作業しできないのか？今現在、認知症状態ではあるが、そこに至った経緯にこのアンケート用紙が一切触れていない。納得できません。
- ・どう対応していいかわからない。
- ・これから病状が悪化していったらどう対応したらいいか不安です。

「若年性認知症生活実態調査」へのお願い

平成 26 年 8 月吉日

このたび認知症介護研究・研修大府センターでは、厚生労働省の老人保健健康増進等事業の一環として、「若年性認知症生活実態調査」を行うこととなりました。

当センターは、平成 12 年、介護保険の開始時に厚生労働省からの補助金を受けて設立され、認知症介護の指導者養成研修と認知症やその介護に関する研究を行っています。平成 18 年度からは、「若年性認知症に対する社会的支援」をテーマに調査研究やモデル事業を継続してきました。

若年性認知症は働き盛りの年代に発症し、社会や家族への影響が大きいにもかかわらず、その生活実態が明らかでなく、支援も十分ではありません。そこで、ご本人と家族に対する総合的支援、特に生活や就労、経済的問題等に対する施策を推進する基盤を得るために調査を行うことになりました。お忙しいとは存じますが、ご協力くださるようお願い申し上げます。

なお、調査結果は統計的に処理されますので、回答内容が個別に公表されたり、この調査以外の目的で利用されることはありません。ご回答いただきましたデータは厳重に管理いたします。

記入した調査票は、お手数ですが 9 月 17 日までに下記まで FAX してくださるようお願いいたします。FAX がない場合は下記までお電話ください。

- * なお、この調査は若年性認知症の方がおられるかどうかを問う一次調査です。おられるとご回答いただいた機関・施設にのみ、後日、より詳しい二次調査票を送らせていただきますのでよろしく願います。調査の流れの概要は裏面をご覧ください。

連絡先： 認知症介護研究・研修大府センター

代表者：センター長 柳 務 (やなぎ つとむ)

担当者：研究部長 小長谷 陽子 (こながや ようこ)

〒 474-0037 愛知県大府市半月町三丁目 2 9 4 番地

TEL: 0562-44-5551

FAX: 0120-31-3737 (調査専用)

「若年性認知症生活実態調査」へのご協力をお願い

平成 26 年 8 月 吉日

認知症施策の推進につきまして、日頃からご協力頂き、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、若年性認知症のご本人・家族の生活実態を調査する「若年性認知症生活実態調査」が実施されることとなりました。この調査は、若年性認知症のご本人・家族の生活実態を詳細に調査することで、その課題を抽出し、今後の効果的な支援策を検討する基礎資料とすることを目的としています。

若年性認知症の人とその家族は、現役世代であることが多く、発病によって休職・退職すると、経済的な困難に陥ることが予測されます。それを支援する制度やサービスは、情報が届きにくく、また十分に活用されているとは言えず、生活上の困難や将来への不安を抱いている人が多くいます。この調査はその支援策を検討する上での基礎資料として重要な意義を有する調査であると考えております。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、本調査の意義をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【本調査の企画・協力】

厚生労働省老健局高齢者支援課 認知症・虐待防止対策推進室 高木・翁川

TEL 03-5253-1111 内線(3975)

FAX 03-3595-3670

若年性認知症生活実態調査(一次調査票)

記載者 ご氏名 _____ 役職名 _____

貴機関名 _____

住所 _____ 県 _____

- * 平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までの 12 か月間に貴機関に受診または入院していた人および通所または入所していた人の中に 65 歳未満で発症した認知症の人はいましたか？（平成 25 年 4 月 1 日に 65 歳以上であった方は除外してください。
「注：認知症の診断基準に関しては裏面の「認知症診断の手引き」をご参照ください）」

いた

いない

- * 「いた」と回答された場合、人数、性別、年齢、生年月日、発症年月日（*分かればで結構です）、処遇（通院、入院、通所、入所）をお伺いします。
対象者が 5 名以上の場合はお手数ですが、この紙をコピーして記載してください。

計()人

	性	年齢	生年月日 (発症年月日)	処遇(通院、入院、通所、入所) (○で囲んでください)
1	男・女	歳	昭和 年 月 日 (昭和・平成 年 月頃)	通院・入院・通所・入所
2	男・女	歳	昭和 年 月 日 (昭和・平成 年 月頃)	通院・入院・通所・入所
3	男・女	歳	昭和 年 月 日 (昭和・平成 年 月頃)	通院・入院・通所・入所
4	男・女	歳	昭和 年 月 日 (昭和・平成 年 月頃)	通院・入院・通所・入所

- * 後日、可能であれば、ご本人やご家族の方にも二次調査にご協力いただきたいと考えております。つきましては、ご協力いただける方がいらっしゃるかどうかお伺いします。

いる → ()人

いない

- * なお、調査を正確にするため、該当者がいない場合も本紙を FAX してくださるようお願いいたします。ご協力に感謝いたします。

FAX:0120-31-3737(調査専用)

認知症診断の手引き

* 若年性認知症の診断は以下の3点を満たし、発症が65歳未満である方を対象としてください。確定診断されていない場合も含めてください。

1. 記憶力の低下がある。

例えば、日時や自分のいる場所を大幅に間違える、聞いたことをすぐ忘れてたり、持ち物を置き忘れることがよくある、知人の名前・自分の年齢・誰でも知っている常識的なことを思い出せないなど。

2. 知的障害、自閉症などではない。

3. 以前と比べて仕事、家事、金銭の管理、身辺整理、対人関係などの日常生活や、社会生活などが困難になり、家族などの援助が必要である。

* 代表的な疾患または状態は以下のようなものです。しかしこれ以外にも疑わしい場合や原因不明の場合も記載してください。

- 1) **脳血管障害**：脳出血、脳梗塞、くも膜下出血、ビンスワンガー病
- 2) **変性遺伝疾患**：アルツハイマー病、前頭側頭型認知症（ピック病など）、
脊髄小脳変性症、パーキンソン病、ハンチントン病、
ウイルソン病、筋強直性ジストロフィー
- 3) **感染症**：脳炎、髄膜炎、エイズ、クロイツフェルト・ヤコブ病、進行麻痺
- 4) **頭部外傷**：交通事故後遺症など、慢性硬膜下血腫など
- 5) **内分泌疾患**：甲状腺機能低下症、糖尿病、アジソン病
- 6) **自己免疫疾患**：SLE、神経ベーチェット病
- 7) **代謝疾患**：肝性脳症、透析脳症
- 8) **中毒**：アルコール依存、一酸化炭素中毒、重金属・薬物中毒
- 9) **その他**：多発性硬化症、正常圧水頭症、ビタミン欠乏症、脳腫瘍

【若年性認知症生活実態調査フローチャート】

- ①大府センターから対象機関
に調査依頼
(一次調査票の送付)

一次調査

送付時期：平成26年8月吉日
回答期限：平成26年9月17日(水)
*FAXで返信願います。
(番号：0120-31-3737)

*若年性認知症の該当者

いた

いない

*一次調査票をFAX返信
してください

二次調査

- ②大府センターから該当機関
に調査依頼
(二次調査票の送付)

送付時期：平成26年10月頃
(予定)

*一次調査票を
FAX返信いた
だき、調査終了
です

*本人・家族の方の
アンケートの協力

協力者が
いる場合

協力者が
いない場合

(送付文書)

(送付文書)

(対象機関の担当者向け)

- ①二次調査協力依頼(センター)
- ②ご本人・ご家族への説明文
- ③二次調査票(担当者用：4枚)
- ④返信用封筒

(対象機関の担当者向け)

- ①二次調査協力依頼(センター)
- ③二次調査票(担当者用：4枚)
- ④返信用封筒

+

(ご本人・ご家族向け)

- ①二次調査協力依頼(センター)
- ②調査協力のお願(厚労省)
- ③二次調査票(本人等用：6枚)
- ④返信用封筒

若年性認知症生活実態調査二次調査のお願い

平成 26 年 11 月 吉日

先日は若年性認知症生活実態調査の一次調査にご協力いただき、有難うございました。
本日は二次調査票をお送りいたします。今回の調査は、一次調査の結果を踏まえ、
若年性認知症の方ご本人を対象とした調査になっております。(調査は平成 25 年 4 月 1
日時点で、64 歳以下の方を対象としています)

なお、調査結果は統計的に処理されますので、回答内容が個別に公表されたり、この
調査以外の目的で利用されることはありません。また、ご回答いただいたデータは厳重
に管理いたします。

記入された調査票は、お手数ですが、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、
11 月 26 日（水曜日）までにご返送くださるようお願いいたします。

- 送付文書：1. 二次調査票（担当者ご記入用）（該当人数分）
2. 返信用封筒（担当者用）

ご質問がある場合は、下記までご遠慮なくご連絡ください。
お忙しいところ恐れ入りますが、何卒ご協力をお願いします。

連絡先：認知症介護研究・研修大府センター
センター長 柳 務（やなぎ つとむ）
担当者 研究部長 小長谷 陽子（こながや ようこ）
〒474-0037 愛知県大府市半月町三丁目 294 番地
TEL: 0562-44-5551
FAX: 0562-44-5831

若年性認知症二次調査(担当者用)

記載者 ご氏名_____ 役職名_____

貴機関名 _____

記載年月日 平成26年__月__日

平成25年4月1日時点で、64歳以下であった方を対象としてください。

1. 対象者の直近1か月の状態について、ご回答ください。
2. 対象者が現在貴機関におられない場合は、おられた直近の1か月間についてご回答ください。お分かりになる範囲で結構です。
3. 各設問の該当する項目や番号に○をつけていただくとともに、具体的な事柄をご記入ください。

対象者： 性別（男・女） 年齢_____歳
 生年月日 昭和_____年_____月_____日

病院・診療所の場合： 対象者が認知症疑いで最初に受診したのはいつですか？
 昭和・平成_____年_____月

上記以外の場合： 対象者が利用を始めたのはいつですか？
 昭和・平成_____年_____月

問1. 診断についてお伺いします。主病名の番号に○をつけてください。

- | | | |
|------------------------------------|---------------------|--------------|
| 1. 血管性認知症（脳出血、脳梗塞、くも膜下出血、ビンスワンガー病） | | |
| 2. アルツハイマー病 | 3. 前頭側頭型認知症（ピック病など） | |
| 4. レビー小体型認知症 | 5. 頭部外傷後遺症（交通事故など） | |
| 6. アルコール依存症 | 7. 脳腫瘍 | 8. 感染症（脳炎など） |
| 9. その他（具体的に_____） | | |

問2. 認知症以外で治療中の病気はありますか？それは何ですか？

1. ない
2. ある（具体的な病名：_____）

問 3. 本人以外で認知症の診断を受けた方が家族にいますか？

1. いない 2. いる（本人から見た続柄：_____）

問 4. 既往歴はありますか？

1. ない 2. ある（具体的な病名：_____）

問 5. 対象者ご本人の職業についてお伺いします。現在、収入を伴う仕事に就いていますか。あてはまる番号と記号に○をつけてください。

1. 就いている → A. 今まで通りの職場である
 B. 職場は同じだが、配置転換などがあった
 C. 一旦退職し、別の会社等に再就職した
 D. 休職中
2. 就いていない → A. 定年で退職した B. 定年前に自己退職した
 C. 解雇された D. 仕事に就いたことはない

問 6. 認知症の自立度についてお伺いします。「認知症高齢者の日常生活自立度」判定基準（参考 1）のうち、該当するランクの番号に○を1つだけつけてください

1. I 2. IIa 3. IIb 4. IIIa 5. IIIb 6. IV
7. M 8. わからない

「認知症高齢者の日常生活自立度」判定基準（参考 1）

- I：何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。
- II：日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。
- IIa：家庭外で上記症状がみられる。
- IIb：家庭内で上記症状がみられる。
- III：日常生活に支障を来すような症状・行動や意志の疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする。
- IIIa：日中を中心として上記症状がみられる。
- IIIb：夜間を中心として上記症状がみられる。
- IV：日常生活に支障を来すような症状・行動や意志の疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。
- M：著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。

若年性認知症生活実態調査二次調査のお願い

平成 26 年 11 月吉日

先日は若年性認知症生活実態調査の一次調査にご協力いただき、有難うございました。
本日は二次調査票をお送りいたします。今回の調査は、一次調査の結果を踏まえ、
若年性認知症の方ご本人を対象とした調査になっております。(調査は平成 25 年 4 月 1 日
時点で、64 歳以下の方を対象としています)

なお、調査結果は統計的に処理されますので、回答内容が個別に公表されたり、この
調査以外の目的で利用されることはありません。また、ご回答いただいたデータは厳重に
管理いたします。

記入された調査票は、お手数ですが、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、
11 月 26 日（水曜日）までにご返送くださるようお願いいたします。

また、今回は、一次調査の際に、ご本人・家族に対する調査にご協力いただける方がい
るとご回答された機関に対し、「担当者ご記入用」とは別に、「本人・家族調査票」と返信
用封筒、調査の趣旨の説明文を人数分同封しております。調査票をご本人・家族にお渡し
いただき、ご記入をお願いしてください。なお、協力意向が不明とご回答いただいた場合
も、送らせていただきました。可能な限りお渡しいただくようお願いいたします。また、
ご家族・ご本人には、「もし、他の機関からも、調査票記入の依頼があった場合は、どちら
かに記入し、返送で結構です。」と、ご説明ください。

送付文書：1. 二次調査票（担当者ご記入用）＋二次調査票（本人・家族用）（該当人数分）
2. 担当者から本人・家族への調査協力説明書
3. 返信用封筒（担当者用）＋（本人・家族用）（該当人数分）

ご質問がある場合は、下記までご遠慮なくご連絡ください。
お忙しいところ恐れ入りますが、何卒ご協力をお願いします。

連絡先：認知症介護研究・研修大府センター

センター長 柳 務（やなぎ つとむ）

担当者 研究部長 小長谷 陽子（こながや ようこ）

〒474-0037 愛知県大府市半月町三丁目 294 番地

TEL: 0562-44-5551

FAX: 0562-44-5831

担当者から、ご本人・ご家族への調査説明文

若年性認知症は働き盛りの人におこり、社会や家族への影響が大きいにもかかわらず、その生活実態が明らかでなく、支援も十分ではありません。そこで、ご本人とご家族に対する総合的支援、特に生活や就労、経済的問題等に対する国や都道府県の施策を進めていくうえでの基礎資料を得るために調査をおこなうこととしました。

この調査は、若年性認知症のご本人と家族が日常生活の中で困っておられることなどを把握し、若年性認知症支援のあり方を検討するために行います。

ご回答いただいた内容は、この目的のみに使用するものであり、それ以外に使用したり、個人情報などが他に漏れるなど、ご迷惑をおかけすることは一切ありません。

なお、ご家族・ご本人には、「もし、他の機関からも、調査票記入の依頼があった場合は、どちらかに記入し、返送で結構です。」と、ご説明ください。

ご本人・ご家族に調査票をできるだけ早くお渡しいただければ幸いです。遅くとも12月末日までにお渡し願います。

お忙しいとは存じますが、ご協力くださるようお願い申し上げます。

ご質問等があれば、下記までご遠慮なく、ご連絡ください。

連絡先 : 認知症介護研究・研修大府センター
センター長 柳 務 (やなぎ つとむ)
担当者: 研究部長 小長谷 陽子 (こながや ようこ)
〒474-0037 愛知県大府市半月町三丁目 294 番地
TEL: 0562-44-5551
FAX: 0562-44-5831

* 当センターは平成12年、介護保険の開始時に厚生労働省からの補助金を受けて設立され、認知症介護の指導者研修と認知症やその介護に関する研究を行っています。平成18年度からは、「若年性認知症に対する社会的支援」をテーマに調査研究やモデル事業を継続してきました。

問 5. 最初に気づいた症状は何ですか？ 当てはまるすべての番号に○をつけてください。

1. もの忘れが多くなった
2. 言葉がうまく出なくなった
3. 怒りっぽくなった
4. 何事にもやる気がなくなった
5. 職場や家事などでミスが多くなった
6. 上記以外の、今までにない行動・態度が出るようになった
7. その他（具体的に _____)

問 6. 最初に受診されたのはいつですか？ 受診された医療機関は何科でしたか？

当てはまる番号に○をつけてください。

受診時期： 平成_____年_____月頃

1. 一般内科
2. 精神科
3. 心療内科
4. 神経内科
5. 脳神経外科
6. もの忘れ外来
7. その他（ _____)

問 7. 問 6. で受診した医療機関を選んだ理由は何ですか？ 当てはまるすべての番号に○をつけてください。

1. かかりつけ医だから
2. 認知症の専門医療機関だから
3. 医療機関から紹介された
4. 地域包括支援センター等から紹介された
5. テレビや新聞などで知った
6. インターネットや専門誌を検索した
7. 家族や知人に紹介された
8. 近隣だから
9. その他（ _____)

問 8. 最終的に「認知症」と診断された時期はいつですか？ また、その医療機関はどこでしたか？ 当てはまる番号に○をつけてください。

時期： 平成_____年_____月頃

1. 最初に受診した医療機関
2. 別の医療機関
3. わからない

問 9. 病名は何と言われていますか？ 当てはまる番号に○をつけてください。

1. アルツハイマー病（アルツハイマー型認知症）
2. 血管性認知症
3. 前頭側頭型認知症（ピック病を含む）
4. レビー小体型認知症
5. その他（具体的に _____)
6. 病名は聞いていない
7. わからない

問 10. 認知症以外の病気はありますか？ それは何ですか？

1. ない
2. ある（具体的な病名： _____)

問 11. ご本人は介護保険の申請をしていますか？

1. 申請した → 問 12、13へ 2. 申請していない → 問 14. へ
3. 申請中 → 問 15. へ 4. わからない → 問 15. へ

→ 問 12. 問 11で「1. 申請した」と回答された方に伺います。要介護度の当てはまる記号に○をつけてください

- A. 非該当 B. 要支援 (1・2)
C. 要介護 (1・2・3・4・5) D. わからない

→ 問 13. 問 11で「1. 申請した」と回答された方に伺います。現在利用しているサービスは何ですか？ 当てはまるすべての番号に○をつけてください。

1. 通所介護 (デイサービス) 2. 通所リハビリテーション (デイケア)
3. 短期入所生活介護 (ショートステイ) 4. 訪問介護 5. 訪問看護
6. 訪問入浴介護 7. 訪問リハビリテーション 8. 福祉用具の貸与・販売
9. 住宅改修 10. 夜間対応型訪問介護 11. 小規模多機能型居宅介護
12. 認知症対応型共同生活介護 13. 介護老人保健施設
14. 居宅介護支援事業所 15. 訪問診療 (往診や歯科診療等)
16. その他 (具体的に:)
17. 利用していない (理由:)

→ 問 14. 問 11で「2. 申請していない」と回答した方に伺います。その理由は何ですか？ 当てはまるすべての番号に○をつけてください

1. サービスについて知らない 2. 家族や親族が反対
3. 周囲の目が気になる 4. 利用したいサービスがない
5. 必要を感じない 6. 家族がいるから大丈夫 7. 経済的負担が大きい
8. その他 (具体的に)

<全員の方に>

問 15. 下記のサービスや支援について、該当する番号と、ある場合は当てはまるものの記号に○をつけてください。

1. 利用している
A. 精神障害者保健福祉手帳 B. 身体障害者手帳 C. 障害年金
D. 自立支援医療 E. 特別障害者手当 F. 成年後見制度
G. 地域福祉権利擁護事業 H. その他のサービス ()
2. 利用していない

問 16. 発症時、仕事に就いていましたか？

1. はい → 問 17.へ
2. いいえ → 問 20.へ

→ 問 17. 問 16 で「はい」と答えられた方に伺います。勤務形態は何でしたか？

具体的な仕事内容についても、ご記入願います。

1. 正社員・正職員
2. 非常勤・パート
3. 短期雇用（派遣など）
4. 契約社員・嘱託
5. 自営業
6. その他（ ）

*具体的な仕事の内容（例：教師） → （ ）

→ 問 18. 問 16 で「はい」と答えられた方に伺います。発症時の職場の対応や配慮について、当てはまるすべての番号に○をつけてください。

1. 産業医の診察を勧められた
2. 専門医を紹介された
3. 労働時間の短縮などの配慮があった
4. 職場内での配置転換などの配慮があった
5. 通勤に関して配慮があった
6. その他の配慮があった（具体的に： ）
7. 上記の配慮はいずれもなかった
8. 職場で福利厚生制度を利用していた（具体的に： ）
9. 上司や雇用主に認知症であると説明した
10. 職場に相談相手がいた（具体的に： ）
11. その他（ ）
12. わからない

→ 問 19. 問 16 で「はい」と答えられた方に伺います。現在の仕事の状況について伺います。当てはまる番号に○をつけてください。

1. 発症前と同じ職場で働いている
2. 発症前と同じ職場だが、部署が変更になった（配置転換）
3. 転職した
4. 休職・休業中
5. 退職した
6. 解雇された
7. 仕事は辞めたが、地域でボランティアなどをしている
8. その他（ ）

→ 問 20. 問 16. で「いいえ」と答えられた方に伺います。発症時にしていたことで当てはまるすべての番号に○をつけてください

1. 家事全般をしていた
2. 子育て中だった
3. 社会的な活動をしていた
4. 趣味活動をしていた
5. 失職中だった
6. 病気療養中だった（病名 ）
7. その他（ ）

<全員の方に>

問 21. 自動車運転について伺います。当てはまる番号と記号に○をつけてください。

1. 運転していない → A.免許を取ったことがない B. 免許証を返納した
C. 運転はしていないが、免許証は返納していない
2. 運転を制限している → A.やむを得ない場合のみ運転している
B.常に同乗者を乗せて運転している
C.その他 ()
3. 今までと同じように運転している

問 22. ご本人を含む世帯の主な収入は何ですか？当てはまる番号に○をつけて下さい。

1. ご本人の収入（傷病手当金等を含む）
2. ご家族の収入
3. ご本人の年金
4. ご本人の障害年金等
5. 生活保護費
6. その他の収入 ()
7. わからない

問 23. ご本人が、若年性認知症になってからの世帯の収入状況について、当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 変わらない
2. 減った
3. 増えた
4. わからない

問 24. 現在、住宅等のローンはありますか？ 当てはまるすべての番号に○をつけてください。

1. ローンはない
2. 住宅のローンあり
3. 教育のローンあり
4. 車のローンあり
5. その他のローンあり（具体的に)
6. わからない

問 25. 現在の家計について、当てはまる番号に1つだけ○をつけてください

1. とても苦しい
2. やや苦しい
3. 何とかまかなえている
4. 余裕がある
5. わからない

問 26. 現在、養育を必要とする子どもはいますか？ 当てはまる番号に○をつけ、いる場合は該当する記号に○をつけて下さい。

1. いない
2. いる → いる場合は () 内に人数をご記入ください
A. 就学前 () 人 B. 小学校 () 人
C. 中学校 () 人 D. 高校 () 人
E. 大学・専門学校 () 人 F. その他 () 人

問 27. 診断から治療、介護などで必要と感じた情報について伺います。A から K の項目毎に最も当てはまると思う番号に○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	必要と感じ なかった	たまに必要 と感じた	時々必要 と感じた	いつも必要 と感じた
A. 専門医や専門病院に関する情報	1	2	3	4
B. 治療方法や薬に関する情報	1	2	3	4
C. 病気の症状や進行に関する情報	1	2	3	4
D. 介護保険サービスに関する情報	1	2	3	4
E. 障害年金など経済的支援に関する情報	1	2	3	4
F. 若年性認知症の相談窓口に関する情報	1	2	3	4
G. その他の社会資源に関する情報	1	2	3	4
H. 就労相談の窓口に関する情報	1	2	3	4
I. 介護方法に関する情報	1	2	3	4
J. 成年後見制度に関する情報	1	2	3	4
K. 家族会などの情報	1	2	3	4

* 次ページの間 28. 問 29 にもお答えください。

問 28. 現在、ご本人のこと、家族等介護者のこと、あるいは家族全体のことに関して困っていることについて伺います。A から Q の項目毎に最も当てはまると思う番号に○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	思わない	たまに 思う	時々思う	いつも 思う
ご本人に関すること				
A. 認知症の症状が進行している	1	2	3	4
B. 認知症以外の病気が悪化している	1	2	3	4
C. 気分が不安定、あるいは意味もなく不安になる	1	2	3	4
D. 介護保険サービスを受けたくない	1	2	3	4
E. 高齢者が多いデイサービス等に行きたくない	1	2	3	4
F. 車の運転をやめられない	1	2	3	4
G. 社会参加の場が少なく、社会とのつながりが薄い	1	2	3	4
H. 介護サービスを受けたいが経済的に厳しい	1	2	3	4
家族等介護者に関すること				
I. 支援制度やサービスの情報が得られない	1	2	3	4
J. 介護のため、介護者自身の仕事に支障が出る	1	2	3	4
K. 介護を助けてくれたり、相談する人がいない	1	2	3	4
L. 相談したり、気晴らしをする場所がない	1	2	3	4
M. 介護保険・就労等、どこに相談するのかわからない	1	2	3	4
N. 健康状態が良好でない	1	2	3	4
家族全体のこと				
O. 本人と家族との関係がうまく保てない	1	2	3	4
P. 今後の生活や将来的な経済状態に不安がある	1	2	3	4
Q. 子どもの進学、就職、結婚について不安がある	1	2	3	4

問 29 . 若年性認知症の方への対応や支援に関して、ご意見・ご要望があればお書きください。

ご記入内容を再度ご確認ください、同封の封筒で返送してください。
ご協力、たいへん有難うございました。

平成 26 年度老人保健健康増進等事業による研究報告書

平成 26 年度 認知症介護研究報告書

<若年性認知者の生活実態及び効果的な支援方法に関する調査研究事業>

発行：平成 27 年 3 月

編集：社会福祉法人 仁至会

認知症介護研究・研修大府センター

〒474-0037 愛知県大府市半月町三丁目 294 番地

TEL (0562) 44-5551 FAX (0562) 44-5831

発行所：若葉印刷株式会社

〒462-0852 愛知県名古屋市北区猿投町 26 番地

TEL (052) 991-5537 FAX (052) 914-7933